

九州医療科学大学 学修行動・学生生活に関するアンケート結果 報告書

令和5年度(2023年度)まとめ

教育イノベーション委員会

1. はじめに

本学では平成28年度(2016年度)より、「学生生活並びに事務部門アンケート」として、全学の学生を対象に、毎年、調査を実施してきた。調査の目的は、学生生活及び、それに関わる大学事務部門の実態を把握し、学生生活に対する大学側の支援の更なる充実や改善を図るための基礎資料を得ることであった。

令和5年度(2023年度)より、教育イノベーションの観点から、学生の学修行動を把握した上でその行動をより好ましく改善していく必要があることを踏まえ、従来の「学生生活並びに事務部門アンケート」に「学修行動」調査も含める形とし、新たに「学修行動・学生生活に関するアンケート」(※以下「アンケート」と表記する。)としてリニューアルが図られることになった。「アンケート」は、「学修行動」調査、「学生生活」調査、「自由記述」の3部構成となっている。

「学修行動」調査は、学生自らの学修行動を振り返ってもらい、それに基づいて大学や学科のレベルで必要となる教育的な支援につなげることを企図している。また、「学生生活」調査についても、学生生活が学修行動を支える土台となっていることから、その調査結果を教学マネジメントに活用していくことを企図している。「学修行動」調査、「学生生活」調査での回答は、複数の選択肢から選択できる方式としている。「自由記述」では、大学の改善点や要望を自由に記載できる方式としている。

令和5年度(2023年度)の「アンケート」について、実施方法と全体および学科単位での集計結果を以下に示す。この結果を踏まえて、大学や学科での教育的支援のあり方を検討した。

2. アンケート実施方法

アンケートの内容と配付・回収：アンケートの設問(別紙1)は「学修行動について」に関する項目(結果の図Ⅰ-1~10)、「学生生活について」に関する項目(結果の図Ⅱ-1~10)の2項目と自由記述である。回答は選択肢から1つまたは複数選ぶ形式及び「自由記述」の欄があり、大学生活の中で相談したいことや要望、大学に対して改善して欲しいことや提案等があれば記入することになっている。

※アンケート設問(別紙1)

実施時期については、12月~2月に本学学習支援システムユニバーサルパスポート(本学WEB学習支援システム)において、学生自身がWEB上で回答した。

アンケート対象学生数：(1000名中 回答者493名 回答率 49.3%)

令和5年度(2023年度)のアンケートの対象となった学生数を下記※表1にまとめた。

学科	学年	回答者数	無回答者数	合計	回答率	備考
スポ	1年	9	23	32	28%	
	2年	4	33	37	11%	
	3年	8	21	29	28%	
	4年	5	31	36	14%	
	計	26	108	134	19%	
臨床	1年	9	8	17	53%	
	2年	6	19	25	24%	
	3年	11	12	23	48%	
	4年	3	8	11	27%	
	計	29	47	76	38%	
薬	1年	29	17	46	63%	
	2年	29	14	43	67%	
	3年	23	27	50	46%	
	4年	41	23	64	64%	
	5年	38	39	77	49%	
	6年	46	25	71	65%	
	計	206	145	351	59%	
動物	1年	19	4	23	83%	
	2年	14	10	24	58%	
	3年	7	8	15	47%	
	4年	8	25	33	24%	
	計	48	47	95	51%	
生命	1年	35	11	46	76%	
	2年	27	30	57	47%	
	3年	26	30	56	46%	
	4年	26	29	55	47%	
	計	114	100	214	53%	
心理	1年	17	5	22	77%	
	2年	15	15	30	50%	
	3年	23	16	39	59%	
	4年	15	24	39	38%	
	計	70	60	130	54%	
大学全体	合計	493	507	1000	49.3%	

※表1

アンケート集計・解析方法とフィードバック：

各学科の学年単位で回答の割合を図示した。令和5年度のアンケート回答率は全体で49.3%となった。オンラインでのアンケートで学生の自由なタイミングでの回答を求めており、約半数の回答となった。

学生の約半数の意見を集約することはできたが、学科によっては回答率が思わしくない学科も見受けられる。来年度はアンケート実施計画を学生へ配付して事前周知を行い、回答率の向上を図っていく。

集計されたカテゴリーデータについては、薬学科（6年制学科）と薬学科以外の大学全体（4年制学科群）に分け、さらに学科ごとの全体集計結果と学年別集計結果に分け、グラフとして纏めた。グラフは、1）質問別の各選択肢の度数分布、2）質問別の各選択肢の相対度数分布、の2種類を作成した。集計された自由記述データについては、回答内容別に関係する学科・部署別に振り分け、表として纏めた。今後、FD・SD研修会等において全学レベルや各学科・部署レベルで纏められた集計結果を検証し、改善すべき点をあぶり出して対策を講じていくことで、学生のより好ましい学修行動・学生生活に結び付けていく必要がある。

※「薬学科（6年制学科）」以下「6年制学科」と表記する。

※「薬学科以外の大学全体（4年制学科群）」以下「4年制学科」と表記する。

3. アンケート結果

アンケート結果については、アンケート内容である「学修行動について」、「学生生活について」、自由記述について、各学科学年単位での回答割合を図で示した。

全学的アンケート結果（1000名中 回答者493名 回答率 49.3%）

各学科のアンケート結果を基に大学全体での傾向をまとめた。

「学修行動について」（図I-1～10）

・学修時間（設問I-1, 2）

6年制学科では1年次から3年次に向かい、4年制学科では1年次から2年次に向かい、学修時間が減少していく傾向にあった。一方、全学的に中学年から最高学年に向かっては、学修時間が増加していく傾向にあった。すなわち、中学年での中だるみ現象が認められた。

大学全体での学修時間の最頻値は「30～60分未満」であった。ただ最高学年の学修時間の最頻値だけが「120分以上」であった。概して、学修時間が十分に確保されているとは言えない結果であった。

・学修内容（設問I-3, 4）

6年制学科では1年次から4年次まで、4年制学科では1年次から3年次まで、「授業の予習・復習（専門科目）」を最優先した学修内容となっていた。一方で、中学年から最高学年まででは、全学的な傾向として、「授業の予習・復習（専門科目）」から「国家試験や資格試験の勉強」へと学修内容がシフトしていた。

・学修環境（設問I-5, 6）

学修場所としては、全学的に学科の別なく、「自宅・下宿」が約40%を占めて最多となっていた。学内では「図書館」、「教室」、「食堂・カメリア」がそれぞれ10～20%程度ずつ占めていた。一方、「ラーニングコモンズ（図書館2階）」と「ラーニングサポートセンター（英語村）」は、合わせて3%程度であり、学修場所としての活用度は相対的に低かった。

学修にデジタルツール（パソコン・スマホ・タブレット等）をよく使用している群（「大いに使用している」群、「ときどき使用している」群の合計）は、6年制学科では84%、4年制学科群では68%であった。デジタルツールの使用頻度は、低学年および高学年で高く、中学年で低かった。この結果は、デジタルツールが、低学年ではすらら等のリメディアル学習で、高学年では国家試験や資格試験の対策用の教材やオンライン授業の受講等で、より多く使用されている状況を示していると考えられた。

・学修形態（設問Ⅰ-7, 8）

分からないことがあった時の解決法は、「自分で調べる」、又は「同級生（友人に聞く）」がいずれも約 34～40%を占めて最多となっていた。「教員に聞く」は約 14～21%に留まっていたため、「教員に聞く」ことに対して敷居が高いと感じている学生が相当数存在する可能性がある。

他の学生と勉強を一緒に行うかに関しては、「ほとんど他の学生と一緒に勉強している」と「ときどき他の学生と勉強している」を合わせて約 59～60%、「いつも一人で勉強している」と「ほとんど一人で勉強している」を合わせて約 40～41%であった。また「ときどき他の学生と勉強している」がいずれの学科においても最も多かった。

・学修意欲（設問Ⅰ-9, 10）

学科・コースの学びが自分の興味・関心に合っているかに関しては、「非常に合っている」と「比較的合っている」を合わせて約 85～86%であった。しかしながら、「合っていない」と「あまり合っていない」を合わせて約 14～15%を占めていたことは看過できない。

積極的に学修に取り組んでいるかに関しては、「取り組んでいない」と「あまり取り組んでいない」を合わせて約 27～31%であったことから、学科・コースの学びが自分の興味・関心に「合っていない」又は「あまり合っていない」と回答した約 14～15%の学生などは特に、意欲的に学修できていない可能性がある。これらの回答を行った学生には、学修意欲を沸かせるような対応が必要と思われる。

・学修行動 全学考察

全体として、低学年では「授業の予習・復習（専門科目）」やデジタルツールを活用したすららのリメディアル学習に学修時間が費やされている状況であろう。中学年までは「授業の予習・復習（専門科目）」が中心であるが、中だるみで学修時間は減少してくる。高学年では「国家試験や資格試験の勉強」が中心となり、学修時間は再び増加に転じる。そして、昨今の「国家試験や資格試験の勉強」では、デジタルツールを用いた弱点の発見や強化が欠かせないことから、当然その使用頻度も高学年で高まっていると読み取れる。

学生が一人で勉強するのか、他の学生と勉強するのかは、特に一方に偏った結果とはならなかった。分からないことがあった時の解決法では、「自分で調べる」、又は「同級生（友人に聞く）」が最も多かった。もし「教員に聞く」ことは敷居が高いと学生に思われているようであれば、教員は学生を温かく受け入れる雰囲気をもっと積極的に作り出していかなければならないだろう。

学生の勉強場所としては、「自宅・下宿」、「図書館」、「教室」、「食堂・カメリア」が主であったが、「ラーニングサポートセンター（英語村）」の活用度が相対的にかなり低かったことは意外な結果に思われた。センターの活用度を高めるような改革も必要であろう。特に留学生にとっては、日本人学生との交流を深められることでセンターが居場所となれば、学修意欲が湧いてくるということはある。

学修意欲が低いという学生は約 14～15%を占めることが示された。これらの学生は、留年、転学科、退学などに至るリスクを孕んでいるため、学修意欲を沸かせるように対応していくことが必要と考えられる。

「学生生活について」（図Ⅱ-1～10）

・部活動やサークル（設問Ⅱ-1）

全体では 78.1%が活動をしておらず、『週に 1～3 回』が 13.1%であった。

学年別にみると、1 年生は『週に 1～3 回』の比率が 20.5%で他の学年より高い。4 年生は『全くしていない』の比率が 87.7%で学年のなかでは最も高い一方で、『毎日』の比率も 3.5%で他の学年よりも比率が高い。

・アルバイト（設問Ⅱ-2）

全体では『全くしていない』が 38.5%、『週に 1～3 回』が 35.0%、『週 4～6 回』が 22.6%であった。学年別にみると、3 年生は『週 1～3 回』の比率が 40.5%でやや高く、4 年生は『全くしていない』の比率が 50.0%であった。

・睡眠時間（設問Ⅱ-3, 4）

授業のある日は『5～6 時間』が 65.7%であるのに対して、授業のない日は『7～8 時間』であった。授業のある日では睡眠時間が 4 時間未満の比率が 11.2%であった。

学年別でみると 4 年生にやや特徴があり、授業のある日では『3 時間未満』が 5.3%で他の学年よりも高い一方で、『9 時間以上』も 3.5%で他の学年よりも高い傾向があった。また、授業のない日では『3 時間未満』が 1.8%で他の学年よりも高かった。

・自由時間（設問Ⅱ-5, 6）

授業のある日は『3～4 時間』が 46.0%、『1～2 時間』が 31.7%であり、授業のない日は『5 時間以上』が 69.0%であった。

学年別にみると、授業のある日では、2 年生において『1～2 時間』（39.4%）が他の学年よりも比率が高く、4 年生において『ない』が 8.8%で比率が高かった。授業のない日では 4 年生において『3～4 時間』が 28.1%で他の学年よりも比率が高かった。

・ストレス解消（設問Ⅱ-7）

全体では『時々ある』が 56.3%、『毎日ある』が 38.7%であった。

学年別でみても、全体と同様の傾向であったが、4 年生で『ない』の比率が 8.8%と他の学年よりも高かった。

・ボランティア活動（設問Ⅱ-8）

全体では『参加していない』が 69.7%でもっとも比率が高く、次いで『年に 1～2 回』が 16.9%であった。

学年別にみると、1 年生では『月に 1～2 回』が 12.8%で他の学部よりも比率が高く、3 年生では『年に 1～2 回』が 24.0%で高かった。4 年生は『参加していない』が 80.7%で他の学年よりも比率が高い。

・学生生活で不安や悩み（設問Ⅱ-9）

全体では『感じていない』が 40.9%、『あまり感じていない』が 36.0%であった。

学年別にみると、2 年生は『感じている』が 10.6%で他の学年よりも比率が低く、一方、3・4 年生はそれぞれ 25.3%、23.2%で低学年に比べて不安や悩みを感じている比率が高い。

・相談相手（設問Ⅱ-10）

全体では『保護者や家族』が 59.2%、『学内の友人』が 60.0%、『学外の友人等』が 41.8%と比率が高かった。

学年別にみると、1 年生では『学外の友人等』（48.3%）、2 年生は『相談する相手がいない』（10.6%）、3 年生は『チューター教員』（40.0%）、4 年生は『チューター教員』（33.3%）と『学外の友人等』（54.4%）の比率が高かった。

・学生生活 全学考察

部活動・サークル活動は全体では 8 割弱が所属していない。コロナ禍での活動自粛期に高校時代を過ごした学生の特徴と思われる。一方で 1 年次の所属率が高いことから今後は増加することが期待される。

アルバイトは全体では約 6 割がおこなっているが、本学の特性として、学年進行に伴い実習や国家試験に時間を割く必要があるため、学年が上がるにつれて頻度が減る傾向が読み取れた。全学年をつうじて週に 4～6 回程度アルバイトをする学生が 2 割程度おり、これらの学生については学業への悪影響が懸念される。

ボランティア活動は、全体では約 7 割が参加していない。1 年生では月に 1・2 回と他の学年よりも頻度が多いのは、一部の実習要件に大学共通基礎科目の『ボランティア活動』を必須としているためと考えられる。

睡眠時間、自由な時間、ストレス解消の時間の確保は、1 割に満たない回答数ではあるが『ない』と回答する学生が存在している。また、全体では約 2 割が不安や悩みを感じており、とくに 3・4 年生のような高学年になると約 3 割が感じると回答しており、下級学年では実感が薄かった学外実習や国家試験準備等を経験することでストレスを感じている傾向が認められた。上級学年に上がるにしたがい、就職活動、国家試験学習、卒業研究など、授業に依らない時間が大半を占めるため、大きなストレスを抱え、生活時間も不安定になる恐れがあり、これらの学生に対する配慮が求められる。

相談相手としては、1 年生の場合、大学生活が間もないため高校までの友人等と思われる学外の友人等が相談者となっており、3・4 年生になるとチューター教員が相談者となっている。学内教職員は、下級学年の学生と積極的にコミュニケーションを図り、学内で相談しやすい環境づくりが必要である。

「自由記述について」（設問Ⅱ-11, 12）

『大学に対して、改善して欲しいことや提案があれば、教えてください。大学生活の中で、相談したいことや要望などがあれば、ご自由にお書き下さい。』との設問に回答いただくことで、学生から大学に対する学生の声を募った。

学生からの要望に対し、すべての項目に対応することは難しいが、大切な意見を真摯に受け止め、大学として可能な対応を優先的に行うことで、大学のクオリティを維持できるものと考えている。

《今年度の具体的な対応》

Wi-Fi 環境の改善要請（8 件）については、専門部局により、改善要請の多い箇所の環境調査を行い、ウィークポイントの把握を行った。順次計画的に改修を行い、環境改善に努める予定である。

学食に対しての要望（価格帯等）〈7 件〉については、物価の高騰もあり、業者による企業努力のみでは安価な価格帯設定は非常に厳しい現状にある。そこで、大学及び大学の互助組織（教育後援会）からの補助により、100 円朝食や学生割引定食を継続実施している。これらの取り組みを広く周知することで、学生の利用率及び満足度向上に努めたい。

コピー機・プリンターの設置（9 件）については、従前設置機器の老朽化もあり、従前機器を撤去し、リニューアルしたラウンジエリア（学生ホール）に複合機を R6.9 月に設置する。

駐車場（環境整備、利用場所の自由化）〈15 件〉については、対応を協議中である。

総括として、学生の要望等に対しては、大学からの周知不足によるものも散見され、また各種取り組みに対するフィードバックの不十分さが認められるため、今一度学生目線で、各種取り組みを周知する方法を改善する必要があるとの結論に至った。

また、学生自身がどこに相談してよいか分からないとの意見も多々あるため、学生対応の窓口であるスチューデントサポートセンター（教務課・学生課）が初動対応の一時窓口（ファーストライン）としての役割を果たすべく、徹底した周知活動を行う計画である。

各学科においても改善できる点を検討しているが、現時点で対応を協議中である。

「学修行動について」 (図 I-1~10)

・学修時間 (設問 I-1, 2)

1 年次から 2 年次に向かい、学修時間が減少していく傾向にあった。3 年次から 4 年次に向かっては、学修時間が増加していく傾向がみられた。その反面、3 年次で学習時間 0 分や 30 分未満の回答も見られ、学習時間の確保と学習習慣の獲得に課題が認められた。4 年次では資格試験、卒業研究など長時間の取り組みを要する課題があることから、学習時間の増加につながっていると考えられた。

学修時間の最頻値は「30~60 分未満」であった。対象が少ないため参考値ではあるが学修時間が十分に確保されているとは言えない結果であった。

・学修内容 (設問 I-3, 4)

1 年次から 2 年次まで、「授業の予習・復習 (専門科目)」を最優先した学修内容となっていた。3 年次より「国家試験や資格試験の勉強」「卒業研究」の項目がみられるようになっていた。

・学修環境 (設問 I-5, 6)

学修場所としては、「自宅・下宿」が最も多く、次いで「図書館」「教室」の順だった。1 年次、2 年次では「食堂・カメラ」が活用されているが、3 年次以降は「教室」の活用にシフトしているようである。ラーニングコモンズ、英語村は活用されていなかった。

学科全体で見ると、学修にデジタルツール (パソコン・スマホ・タブレット等) をよく使用している群 (「大いに使用している」群、「ときどき使用している」群の合計) は、73%であった。ほとんど使用していないと回答した学生が 4 年時は 0 となり、卒業研究、資格試験などの学習にデジタルツールの使用機会が増加したものと推測された。

・学修形態 (設問 I-7, 8)

分からないことがあった時の解決法は、「自分で調べる」が 37%、次いで「同級生 (友人に聞く)」が 29.6%を占めた。「教員に聞く」は 20.4%で他学科と比較して低い数値ではなかったものの「教員に聞く」よりも自分で調べたり同級生に頼ったりする傾向がみられた。

他の学生と勉強を一緒に行うかに関しては、「ときどき他の学生と一緒に勉強している」が 54%と最も高い割合を示した。「いつも一人で勉強している」は 11%で他学科と比較して最も低い値であった。一人で勉強する状況、学友という状況を使い分けながら学習に取り組んでいるようであった。

・学修意欲 (設問 I-9, 10)

学科・コースの学びが自分の興味・関心に合っているかに関しては、「非常に合っている」と「比較的合っている」を合わせて 88%であり、概ね学生の興味関心と学びが一致していた。スポーツ健康福祉学科は様々な資格取得を複数目指せることから、なりたい将来像に近づけるための学習内容を選択できるメリットがある。そのため学びと興味・関心が一致しやすいと考えられる。しかしながら、「合っていない」と「あまり合っていない」を合わせて 12%を占めた。コース選択後の学習により徐々に学生の持つ興味・関心と実際の学習内容にミスマッチが生じている可能性があり、対応が必要であると考えられる。

積極的に学修に取り組んでいるかに関しては、「取り組んでいない」7%「あまり取り組んでいない」31%で、38%の学生が学習に取り組んでいない状況がうかがえた。これは他学科と比較して最も高い割合である。設問 9 の興味・関心に合っていないと回答した 12%を上回っている。興味関心が合っていない学生の学習意欲を向上させる対応も重要であるが、興味関心を持っているのに学習に取り組んでいない学生がいる現状は看過できない状況である。

・学修行動 考察

本学科はアンケートの回収率が低く、得られた情報量が少ない。そのため今回の集計結果がスポーツ健康福祉学科における学習行動を十分に反映しているとは言い難い。そのため、今回の集計結果は参考値として考える必要がある。同時に今後のアンケート回収率の向上が直近の課題と捉える必要がある。

本学科において1、2年次における学習時間の中心は「授業の予習・復習（専門科目）」であり、3年、4年と学年が上がるに従い「卒業研究」や「資格試験」に移行していく傾向がみられた。ただし、学習時間は十分であるとは言えず、学習時間の確保が課題である。

学習の形態としては、学生が一人で勉強する割合は他学科と比べて低かった。その反面、いつも他の学生と勉強するというわけでもなく、学習内容に合わせて一人で学習、他者と学習を切り替えながら取り組んでいたことがうかがわれた。分からないことがあった時の解決法では、「自分で調べる」、または「同級生（友人に聞く）」が最も多かった。「教員に聞く」は少なかった。わからないところを毎回教員に質問する必要はないが、教員に質問しにくい状況を教員側が作っているのだとしたら、改善する必要があるものと考えられた。

学修場所としては、「自宅・下宿」が最も多く、次いで「図書館」「教室」の順だった。1年次、2年次では「食堂・カメリア」が活用されているが、3年次以降は「教室」の活用シフトしているようである。

学習意欲について、概ね学生の興味関心と学びが一致していた。スポーツ健康福祉学科は様々な資格取得を複数目指せることから、学びと興味・関心が一致しやすいと考えられる。しかしながら、12%の学生が「合っていない」「あまり合っていない」と回答した。コース選択後の学習により徐々に学生の持つ興味・関心と実際の学習内容にミスマッチが生じていると考えられた。

積極的に学修に取り組んでいるかに関して、38%の学生が学習に取り組めていなかった。設問9の興味・関心に合っていないと回答した12%を上回っている。興味関心を持っているのに学習に取り組めていない学生がいる現状は看過できない状況である。

「学生生活について」（図Ⅱ-1～10）

・部活動やサークル（設問Ⅱ-1）

部活動・サークルへの参加頻度は高く、毎日（4%）、週4～6回（27%）、週1～3回（35%）を合わせると66%の学生が部活動やサークルに参加している。これは他学科と比べても高い割合で、スポーツ健康福祉学科の学生が部活動やサークル活動に積極的であることがうかがえる。

・アルバイト（設問Ⅱ-2）

全くしていないは15%で、他学科と比較しても最も低い割合となった。『週に1～3回』が46%、『週4～6回』が39%であった。回答した学生のうち85%の学生が何らかのアルバイトを行っていた。

・睡眠時間（設問Ⅱ-3, 4）

授業のある日は『5～6時間』が64%、『7～8時間』が20%、『9時間以上』が4%で、あった。少なくとも5時間以上の睡眠がとれている割合が88%を占めた。授業のない日では『7～8時間』が54%で最も多く、『9時間以上』も11%に増加した。授業の無い日は時間の余裕があり、睡眠時間に当てていることが推測される。

・自由時間（設問Ⅱ-5, 6）

授業のある日は『3～4時間』が54%で最も割合が高く、次いで『1～2時間』が27%であった。最も割合が低いのは『5時間以上』で19%であった。授業のない日は『5時間以上』が69%で最も高く、『1～2時間』が16%、『3～4時間』が15%とほぼ同じ割合だった。

学年別にみると、授業のある日では、1年から3年では『1～2時間』と回答する学生がいるが、4年生（『3～4時間』60%、『5時間以上』40%）においては確認されなかった。これは授業のない日でも同様に1から3年生では『1～2時間』または『3～4時間』と回答する学生が一定数みられるのに対し、4年生（『5時間以上』100%）では確認されなかった。4年生は1～3年生と比較し、自由時間が多い傾向がみられた。

・ストレス解消（設問Ⅱ-7）

全体では『時々ある』が54%、『毎日ある』が38%であった。

学年別でみると『ない』と回答した学生は2年生と3年生に限られ、1年生、4年生では見られなかった。

・ボランティア活動（設問Ⅱ-8）

全体では『参加していない』が62%でもっとも割合が高く、次いで『2～3か月に1回』が19%であった。

学年別にみると、2年生では『参加していない』が100%で、1・3・4年生ではボランティア活動に参加する学生がいることが確認された。

・学生生活で不安や悩み（設問Ⅱ-9）

全体では『感じていない』が39%、『あまり感じていない』が38%であった。『感じている』の割合は23%であった。

学年別にみると、『感じている』と回答した学生が1・3年生で確認された。

・相談相手（設問Ⅱ-10）

全体では『学内の友人』が31%、『学外の友人等』が25%、『保護者や家族』が23%、の順に割合が高かった。

学年別では一定の傾向をみることはできなかった。

・学生生活 考察

本学科はアンケートの回収率が低いため、今後のアンケート回収率の向上が直近の課題である。以下、回答されたデータから考察する。

部活動・サークルへの参加頻度は高く、他学科と比べても高い割合で、スポーツ健康福祉学科の学生が部活動やサークル活動に積極的であることがうかがえる。また、高校時代に部活動をしていた学生が多く入学している学科の特色が反映されていると考えられる。

アルバイトに関しては、『全くしていない』は15%で他学科と比較しても最も低い割合となった。回答した学生のうち85%の学生が何らかのアルバイトを行っていることが分かった。『週4～6回』が39%と高い割合を示し、勉強時間の確保とアルバイトのバランスが十分に保てているかが懸念される。

睡眠時間、自由時間も授業がある日より授業がない日の方が増加する傾向が観察された。学年別でみると4年生は他学年と比較し自由時間が多い傾向が観察された。2・3年生では専門科目や実習が徐々に増えるため自由な時間が得られにくいと予想される。4年生では就職活動や卒業研究、資格試験など様々な活動があるものと考えられ、予想とは異なる結果であった。

ストレス解消の時間に関しては、90%以上の学生がストレス解消の時間を持っていた。8%の学生が『ない』と回答した。自由時間の調査結果から、自由時間はある程度あるが、それをストレス解消などには充てられていない学生がいるようである。

学生生活で不安や悩みについては7割以上の学生が感じていないと回答したが、不安や悩みを抱える割合も23%あった。相談相手は、学内外の友人、保護者や家族が多くみられた。不安や悩みを抱える学生の割合は少ないが、そのような学生を見逃さないよう注意深く観察する必要があると考えられた。異変のあった学生に対する教員からの声掛けができれば、学生からの信頼感が増し、教員に相談しやすい環境づくりが可能になると思われる。

ボランティア活動は、一年時では大学共通科目でボランティア活動を履修している学生がいるためと考えられ、3・4年生ではゼミの活動でボランティアに参加していることが考えられる。

臨床福祉学科アンケート結果（76名中 回答者 29名 回答率 38%）

「学修行動について」（図 I-1～10）

・学修時間（設問 I-1, 2）

学修時間は 60 分未満が 55～80% で最頻度であった。大学全体と比較すると 60 時間以上が少なく、概して、学修時間が十分に確保されているとは言えない結果であった。

・学修内容（設問 I-3, 4）

「授業の予習・復習（専門科目）」と「国家試験や資格取得の勉強」で 75% であった。大学全体と比較すると、割合的には変わらない。少数ではあるが、国家試験等の勉強を 1 年時より取り組んでいる学生がいた。

・学修環境（設問 I-5, 6）

学修場所としては、「自宅・下宿」が約 40% で最頻度であった。学内の「図書館」、「教室」、「食堂・カメラア」で 50% を占めていた。一方、「ラーニングサポートセンター（英語村）」2%、「ラーニングコモンズ（図書館 2 階）」の使用はなく、学修場所としての活用度は低かった。

学修にデジタルツール（パソコン・スマホ・タブレット等）を「大いに使用している」、「ときどき使用している」は 60% で、大学全体（68%）と比較するとデジタルツールの使用頻度は、低かった。学年による特徴は見られなかった。

・学修形態（設問 I-7, 8）

分らないことがあった時の解決法は、「同級生（友人に聞く）」が 33.8%、「自分で調べる」が 31.2%、「教員に聞く」は 23.4% の順であった。「そのままにしておく（調べない）が」が 2.6% いた。

他の学生と勉強を一緒に行うかに関しては、「ほとんど他の学生と一緒に勉強している」と「ときどき他の学生と勉強している」を合わせて約 66%、「いつも一人で勉強している」と「ほとんど一人で勉強している」を合わせて約 34% であった。大学全体（59%）と比較すると、「ほとんど他の学生と一緒に勉強している」と「ときどき他の学生と勉強している」が多かった。

・学修意欲（設問 I-9, 10）

学科・コースの学びが自分の興味・関心に合っているかに関しては、「非常に合っている」と「比較的合っている」を合わせて 90% であった。しかしながら、「合っていない」と「あまり合っていない」を合わせて 10% であった。3.4 年生では「合っていない」「あまり合っていない」と答えた学生はいなかった。

積極的に学修に取り組んでいるかに関しては、「大いに取り組んでいる」「取り組んでいる」は 83% であった。大学全体より高かった。

・学修行動 学科学生考察

学修内容では「授業の予習・復習」「国家試験や資格試験の勉強」と大学全体と比較して変わりはないが、学修時間で 60 分以上が少なく、十分に確保されていなかった。1 年時より国家試験の勉強をしている学生もあり、入学時より学修する習慣をつける取り組みが必要である。

学生が一人で勉強するのか、他の学生と勉強するのかは、「他の学生と勉強している」が多かった。実習指導や演習・実習等で、日頃より他の学生と関わっていることが関係していると思われる。

学生の勉強場所としては、「自宅・下宿」、「図書館」、「教室」、「食堂・カメラア」が主であったが、「ラーニングコモンズ」の活用がなかった。ラーニングコモンズの活用方法は入学時に行っている。当学科では、学生指導や専門ゼミで 4F. 5F の演習室（教室）を活用しているので、そこが使い慣れた

落ち着ける場所であることが考えられる。

「学科・コースの学びが自分の興味・関心にあっているか」については、3～4年時に「合っていない」と思っている学生はいなかった。2年時より各実習が始まるため、資格取得後の将来像や自分に合っているのかなど、具体的に体験し考えることができるのではないと思われる。今回のアンケートにはないが、実習後、意欲的に学修に取り組む学生と、資格取得をあきらめる学生が少数いることも事実である。資格取得の要件が卒業要件ではないが、資格取得をしない学生への学修支援、就労支援が課題である。

「学生生活について」(図Ⅱ-1～10)

・部活動やサークル(設問Ⅱ-1)

「全くしていない」が72%、「週に1～3回」が21%であった。

学年別にみると、1～3年生は「週に1～3回」の活動が数名いるものの、4年生はいない結果となった。

・アルバイト(設問Ⅱ-2)

「全くしていない」が27%、「週に1～3回」が52%、「週4～6回」が21%であった。大学全体と比較すると、アルバイトをしている学生の割合は高い結果となった。

学年別では、学年があがるにつれ「週4～6回」の割合が減っている。

・睡眠時間(設問Ⅱ-3, 4)

授業のある日は「5～6時間」が55%で最も多く、授業のない日は「7～8時間」が52%と最も多かった。睡眠時間が3～4時間の割合は、授業のある日では17%、授業のない日では7%であった。3時間未満は、授業のある日ない人も0%であった。

・自由時間(設問Ⅱ-5, 6)

授業のある日は「3～4時間」が45%、「1～2時間」が38%であり、授業のない日は「5時間以上」が66%、「3～4時間」が17%であった。大学全体と比較して変わりなかった。自由時間が「ない」はともに0%であった。

・ストレス解消(設問Ⅱ-7)

「時々ある」が72%、「毎日ある」が28%、「ない」が0%であった。

・ボランティア活動(設問Ⅱ-8)

「参加していない」が50%でもっとも比率が高く、次いで「月に1～2回」が25%であった。

大学全体と比較すると、ボランティア参加の割合は50%と高い結果となった。「ほぼ毎週参加している」が4%である。

・学生生活で不安や悩み(設問Ⅱ-9)

「感じている」「大いに感じている」が24%であった。大学全体と比較すると、「感じていない」の割合が28%と高かった。

・相談相手(設問Ⅱ-10)

「保護者や家族」が27%、「学内の友人」が29%、「学外の友人等」が41%と比率が高かった。

大学全体と比較すると「チューター教員」が17%と割合が高かった。

・学生生活 学科学生考察

部活動・サークル活動は8割弱が所属していない。コロナ禍での活動自粛期に高校時代を過ぎた学生の特徴と思われる。今後、増加することを期待したい。

アルバイトは約7割がおこなっているが、学年進行に伴い実習や国家試験勉強、卒業研究等で時間が費やされるため、学年が上がるにつれて頻度が減る傾向があった。

ボランティア活動は、5割が参加している。割合が多い理由として、当学科では、大学共通基礎科目の『ボランティア活動』が、一部の实習要件に必須としていることがあげられる。『ボランティア活動』単位取得後も引き続きボランティア活動を継続している学生がいる。

睡眠時間、自由な時間、ストレス解消の時間の確保は、「ない」と回答する学生はいなかった。約 2 割の学生が不安や悩みを感じていた。学年が上がるにつれ、学外実習や国家試験勉強、就職活動、卒業研究など、授業に依らない時間が大半を占め、いろいろなことを並行して実施しなければならない。自分で優先順位をつけ計画を立てるなど、自分で考え実行していかなければならないので、ストレスを抱える可能性がある。これらの学生に対する指導・支援が必要である。

相談相手としては、1 年生の場合、大学生活が間もないため高校までの友人等と思われる学外の友人等が最も多かった。大学全体と比べるとチューター教員が相談者となっている割合は高いが、学生と積極的にコミュニケーションを図り、さらに学内で相談しやすい環境づくり、例えば学生同士の横・縦のつながりができるよう努めていかなければならない。

薬学科アンケート結果（351 名中 回答者 206 名 回答率 59%）

「学修行動について」（図 I-1～10）

・学修時間（設問 I-1, 2）

大学全体の傾向と比べれば、学修時間は長めの傾向にある。

【授業のある日】

1～5 年次までは、概ね同様の分布になっており、「30～60 分未満」の学生が最も多い。

6 年次は、約 75%の学生が「120 分以上」となっているが、60 分に満たない学生も存在する。

【授業のない日】

授業のある日に比べ、学修時間は長い傾向にあるが、「0 分」の学生も存在する。

1 年次に比べ、2、3 年次の学修時間が短くなっている。

4 年次には学修時間が増加するが、5 年次は個人間のばらつきが大きい様子。

6 年次は、約 90%の学生が「120 分以上」となっているが、30 分に満たない学生も存在する。

・学修内容（設問 I-3, 4）

【授業のある日】

4 年次から、国家試験に向けた学修が行われている傾向にある。

【授業のない日】

4 年次から、国家試験に向けた学修が行われている傾向にある。

・学修環境（設問 I-5, 6）

他学科の傾向と大きな差はない。「自宅・下宿」が最も高い比率を占めている。

・学修形態（設問 I-7, 8）

他学科に比べ、デジタルツールの使用が明らかに多い。1～6 年次にかけて、傾向は概ね変化なし。分からない内容の解決に関しては、他学科の傾向と相違ないが、「教員に聞く」の比率がやや少ない。他の学生との学修の有無に関しては、他学科の傾向と相違ない。

・学修意欲（設問 I-9, 10）

学科の学びが自身の興味・関心と合っているかに関しては、他学科と相違なく、多くの学生では概ね合致している様子。ただし、他学科に比べて、若干積極性が低い印象。

・学修行動 学科学生考察

まず、薬学科のアンケート回答率は 59%となっており、全学科中では最も高い。しかし、3 年次、5 年次の回答率が、それぞれ 46%、49%と低い結果だった。5 年次は長期実務実習の影響が考えられるが、3 年次の回答率の低さは、学年毎の学生の特徴を反映しているのかもしれない。また、「学業に熱心な学生の方が、回答率が高い」といったバイアスが生じている可能性があるため、本アンケート結果の解釈には十分な注意が必要と考える。

学修時間については、特に、授業のない日に関して、2、3年次の減少傾向がみられた。1年次の高いモチベーションからの低下傾向、学内実習開始による疲労の蓄積等の影響の可能性が考えられる。

また、5年次の学修時間のばらつきが大きい傾向にあるが、これは、長期実務実習や卒業研究の個人差の影響を受けていることが推察される。国家試験合格に向け、5年次の学修体制の構築が重要であると考えられるため、学科としての対応も検討が必要であるとする。

学修内容については、4年次から国家試験対策の学修が増加している。これをより前倒しに行うべきか否かは検討の余地があるが、国家試験合格率向上を目指し、カリキュラムや学生指導の継続的な調整が必要であるとする。

学修環境については、全学年を通して、授業以外の学修場所として「自宅・下宿」と回答した学生が多かった。各学生の個性に合わせた柔軟な対応が必要ではあるが、成績が伸び悩む学生に対しては、集中力を維持しやすい学内での学修を促すことも有用であると考えられる。一方、自由記述の方で、「学内で勉強する環境をよりよくしてほしい」「4号棟と7号棟の廊下の机で勉強する時に、冬は寒いのに暖房器具が1台しかないから増やしてほしい」といった意見も挙げられているため、大学全体および学科内の学修環境の整備に継続して取り組む必要がある。現時点においても、「夏季の間、冷房が効いた自習室を確保する」といった取り組みを行っている。節電が必要とされる昨今ではあるが、可能な限り快適な学修環境を提供できるよう検討していく。

学修形態については、デジタルツールの使用が多い傾向が見受けられた。この結果には、学科で導入している「すらら」、「SATT」等のeラーニングシステムの影響が反映されていると考える。また、分からない内容の解決に関し、「教員に聞く」の比率がやや少ない傾向にあったが、この原因として、学生-教員間の良好な関係性が十分に構築できていない可能性も考えられるため、今後の経過に注視し、適宜、改善のための対策を講じる必要があるとする。

学修意欲については、他学科に比べて、若干積極性が低い印象を受ける。学生の自主性を向上させるため、講義・実習へのアクティブラーニングの組み込み等、さらなる改善が必要とする。

「学生生活について」(図Ⅱ-1～10)

・部活動やサークル(設問Ⅱ-1)

大学全体の傾向と概ね同様ではあるが、約8割の学生が「全くしていない」と回答している。学年が上がるにつれ、その比率は増加している。

・アルバイト(設問Ⅱ-2)

他学科に比べ、アルバイトを行っていない学生の比率が高い傾向にある。

・睡眠時間(設問Ⅱ-3, 4)

大学全体の傾向と同様であるが、授業のある日の睡眠時間は「5～6時間」が69%を占めており、短時間睡眠の傾向にある。その分、授業のない日の睡眠時間は「7～8時間」が59%を占めており、日頃の睡眠不足を休日に解消している状況が推察される。

・自由時間(設問Ⅱ-5, 6)

他学科に比べ、明らかに自由な時間は少ない。

・ストレス解消(設問Ⅱ-7)

大学全体の傾向と相違ない。

・ボランティア活動(設問Ⅱ-8)

他学科に比べ、ボランティア活動への関与が少ない。

・学生生活で不安や悩み(設問Ⅱ-9)

他学科に比べ、不安や悩みを感じている学生の比率がやや多い。学修や成績に関する悩みが多いようだが、人間関係で悩む学生も存在する。

・相談相手（設問Ⅱ-10）

「学内の友人」の比率がやや多く、「チューターの教員」の比率がやや少ない。

・学生生活 学科学生考察

前述の通り、薬学科のアンケート回答率は59%に留まっているため、本アンケート結果の解釈には十分な注意が必要であると考ええる。

部活やサークル、アルバイト、ボランティア活動への参加および自由時間が、他学科に比べて少ない傾向にある。これは、薬学科の講義数やそれに伴う予習・復習時間が他学科よりも多いためであると考えられる。2024年度からの新カリキュラムへの移行に伴い、今後、若干の変化が生じることが予想されるため、継続して注視していく必要がある。

睡眠時間については、授業のある日の短時間睡眠、授業のない日の「寝だめ」傾向が見受けられる。睡眠は健康にとって最も重要な要素の一つであるため、学科から定期的に睡眠時間の重要性をアナウンスする必要があると考える。

学生生活の不安や悩みについては、他学科に比べ、特に学修や成績に関する悩みを抱える学生が多い傾向にあり、その相談相手として、「チューターの教員」の比率がやや少ない結果であった。前述の通り、薬学科において、学生-教員間の良好な関係性が十分に構築できていない可能性も考えられるため、今後の経過に注視し、適宜、改善のための対策を講じる必要があると考える。

動物生命薬科学科アンケート結果（95名中 回答者48名 回答率 51%）

「学修行動について」（図Ⅱ-1～10）

・学修時間（設問Ⅰ-1, 2）

本学科では1年次から2年次に向かい、学修時間が減少する傾向にあった。一方、3・4年次においては、個人差がみられる傾向にあった。

本学科での学修時間の最頻値は「30～60分未満」であった。概して、学修時間が十分に確保されているとは言えない結果であった。

・学修内容（設問Ⅰ-3, 4）

本学科では1年次から3年次まで、「授業の予習・復習（専門科目）」を最優先した学修内容となっていた。一方で、中学年から最高学年まででは、全学的な傾向として、「授業の予習・復習（専門科目）」から「国家試験や資格試験の勉強」へと学修内容がシフトしていた。

・学修環境（設問Ⅰ-5, 6）

学修場所としては、全学的に学科の別なく、「自宅・下宿」が44%を占めて最多となっていた。学内では「図書館」、「教室」、「食堂・カメラ」がそれぞれ10～20%程度ずつ占めていた。一方、「ラーニングcommons（図書館2階）」と「ラーニングサポートセンター（英語村）」は、合わせて数%程度であり、学修場所としての活用度は相対的に低かった。

学修にデジタルツール（パソコン・スマホ・タブレット等）をよく使用している群（「大いに使用している」群、「ときどき使用している」群の合計）は、本学科では74%であった。デジタルツールの使用頻度は、2～4年生で高く、1年生で低かった。この結果は、学年が進むにつれ、デジタルツールが、国家試験や資格試験の対策用の教材やオンライン授業の受講等で、より多く使用されている状況を示していると考えられた。

・学修形態（設問Ⅰ-7, 8）

分からないことがあった時の解決法は、「自分で調べる」、又は「同級生（友人に聞く）」がいずれも約30～44%を占めて最多となっていた。「教員に聞く」は17%に留まっていたため、「教員に聞く」ことに対して敷居が高いと感じている学生が相当数存在する可能性がある。

他の学生と勉強を一緒に行うかに関しては、「ほとんど他の学生と一緒に勉強している」と「ときどき他の学生と勉強している」を合わせて 44%、「いつも一人で勉強している」と「ほとんど一人で勉強している」を合わせて 56%であった。また「ときどき他の学生と勉強している」が最も多かった。

・学修意欲（設問Ⅰ-9, 10）

学科・コースの学びが自分の興味・関心に合っているかに関しては、「非常に合っている」と「比較的合っている」を合わせて 90%であった。しかしながら、「合っていない」と「あまり合っていない」を合わせて 10%を占めていたことは看過できない。

積極的に学修に取り組んでいるかに関しては、「取り組んでいない」と「あまり取り組んでいない」を合わせて 21%であったことから、学科・コースの学びが自分の興味・関心に「合っていない」又は「あり合っていない」と回答した 10%の学生などは特に、意欲的に学修できていない可能性がある。これらの回答を行った学生には、学修意欲を沸かせるような対応が必要と思われる。

・学修行動 学科学生考察

全体として、学年が進むにつれて「授業の予習・復習（専門科目）」やデジタルツールを活用した学習に学修時間が費やされている状況であろう。低学年では「授業の予習・復習（専門科目）」が中心であるが、学年が進むにつれて「国家試験や資格試験の勉強」が中心となる。そして、昨今の「国家試験や資格試験の勉強」では、デジタルツールを用いた弱点の発見や強化が欠かせないことから、当然その使用頻度も高学年で高まっていると読み取れる。

学生が一人で勉強するのか、他の学生と勉強するのかは、特に一方に偏った結果とはならなかった。分からないことがあった時の解決法では、「自分で調べる」、又は「同級生（友人に聞く）」が最も多かった。もし「教員に聞く」ことは敷居が高いと学生に思われているようであれば、教員は学生を温かく受け入れる雰囲気をもっと積極的に作り出していかなければならないだろう。

学生の勉強場所としては、「自宅・下宿」、「図書館」、「教室」、「食堂・カメラ」が主であったが、「ラーニングサポートセンター（英語村）」の活用度が相対的にかなり低かったことは意外な結果に思われた。センターの活用度を高めるような改革も必要であろう。特に留学生にとっては、日本人学生との交流を深められることでセンターが居場所となれば、学修意欲が湧いてくるということはある。

学修意欲が低いという学生は 10%を占めることが示された。これらの学生は、留年、転学科、退学などに至るリスクを孕んでいるため、学修意欲を沸かせるように対応していくことが必要と考えられる。

「学生生活について」（図Ⅱ-1～10）

・部活動やサークル（設問Ⅱ-1）

本学科では 74%が活動をしておらず、『週に 1～3 回』が 11%であった。

学年別にみると、1 年生は『週に 1～3 回』の比率が 63.2%で他の学年より高い。3・4 年生は『全くしていない』の比率がそれぞれ 14.3%、100%で学年のなかであった。

・アルバイト（設問Ⅱ-2）

本学科では『全くしていない』が 27%、『週に 1～3 回』が 42%、『週 4～6 回』が 29%であった。

学年別にみると、2 年生は『週 1～3 回』と『週 4～6 回』を合わせて 100%であり、4 年生は『全くしていない』の比率が 50.0%であった。

・睡眠時間（設問Ⅱ-3, 4）

授業のある日は『5～6 時間』が 71%であるのに対して、授業のない日は『7～8 時間』が 56%で最も多かった。授業のある日では睡眠時間が 3 時間未満の比率が 2%であった。

学年別の特徴は特にみられず、授業のある日ではどの学年においてもほとんどの学生が『5～6 時間』・『7～8 時間』の睡眠時間を確保していた。

・自由時間（設問Ⅱ-5, 6）

授業のある日は『3～4 時間』が 44%、『1～2 時間』が 33%であり、授業のない日は『5 時間以上』が 67%であった。

どの学年においても、授業のある日では、『3～4 時間』が最も比率が高く、授業のない日では『5 時間以上』の比率が最も高かった。

・ストレス解消（設問Ⅱ-7）

本学科では『時々ある』が 60%、『毎日ある』が 38%であった。

学年別でみても、全体と同様の傾向であったが、4 年生で『ない』の比率が 12. 5%と他の学年よりも高かった。

・ボランティア活動（設問Ⅱ-8）

本学科では『参加していない』が 79%でもっとも比率が高く、次いで『年に 1～2 回』が 15%であった。

学年別にみると、2 年生は実施している人の割合が 87. 5%と最も比率が高かった。

・学生生活で不安や悩み（設問Ⅱ-9）

本学科では『感じていない』が 42%、『あまり感じていない』が 44%であった。

学年別にみると、2 年生は『感じている』が 7. 1%で他の学年よりも比率が低く、一方、3・4 年生はそれぞれ 14. 3%、25%で低学年に比べて不安や悩みを感じている比率が高い。

・相談相手（設問Ⅱ-10）

本学科では『保護者や家族』が 38%、『学内の友人』が 28%、『学外の友人等』が 25%と比率が高かった。

学年別にみると、1・2・3 年生では『保護者や家族』（38. 7%、40. 7%、33. 3%）、4 年生は『保護者や家族』・『学外の友人等』（ともに 33. 3%）の比率が高かった。

・学生生活 学科学生考察

部活動・サークル活動は全体では 74%が所属していない。コロナ禍での活動自粛期に高校時代を過ごした学生の特徴と思われる。一方で 1 年次の所属率が高いことから今後は増加することが期待される。

アルバイトは本学科では約 7 割がおこなっているが、学科の特性として、学年進行に伴い実習や国家試験に時間を割く必要があるため、学年が上がるにつれて頻度が減る傾向が読み取れた。全学年をつうじて週に 4～6 回程度アルバイトをする学生が 3 割程度おり、これらの学生については学業への悪影響が懸念される。

ボランティア活動は、本学科では約 8 割が参加していない。2 年生での参加率が高いのは、保護犬や保護猫の譲渡会などに参加している学生がグループで活動しているためと考えられた。

睡眠時間、自由な時間、ストレス解消の時間の確保は、1 割に満たない回答数ではあるが『ない』と回答する学生が存在している。また、本学科では約 2 割弱の学生が不安や悩みを感じており、とくに 3・4 年生のような高学年になると回答比率が上がっており、低学年実感が薄かった学外実習や国家試験準備等を経験することでストレスを感じている傾向が認められた。高学年に上がるに従い、活動、国家試験学習、卒業研究など、授業に依らない時間が大半を占めるため、大きなストレスを抱え、生活時間も不安定になる恐れがあり、これらの学生に対する配慮が求められる。

相談相手としては、本学科では学年を問わず、保護者家族が相談者となっている。学内教職員は学生と積極的にコミュニケーションを図り、学内で相談しやすい環境づくりが必要である。

生命医科学科アンケート結果（214 名中 回答者 114 名 回答率 53%）

「学修行動について」（図Ⅰ-1～10）

・学修時間（設問Ⅰ-1, 2）

生命医科学科全体では授業のある日の学修時間は 30 分未満が最も多かった、しかしながら 4 年次は国家試験を控えた学年であるためか、120 分以上の学習時間が最も多い結果が得られたが、これは

予想された結果と思われる。4年次の数値により全学年の集計では30分未満と120分以上が数値上、最も多い結果が得られたが、これは4年次の学修時間が全体の学修時間に対しバイアスがかかったものと言える。授業の無い日についてもほぼ同様の結果であった。尚、1名であるが国家試験を前にした4年次で、0分という回答者がいたことは驚きである。授業の無い日についてもほぼ同様な傾向を示しているが、教員による積極的な指導が必要である。

・学修内容（設問Ⅰ-3,4）

授業のある日、授業のない日を含め、学修内容については1年次から3年次で「専門科目の予習・復習」が最も多く他学科と概ね似たような傾向を示していた。しかし4年次では「国家試験の勉強」が最頻値となっている。そのため学科全体の傾向にバイアスがかかり、「専門科目の予習・復習」に次いで「国家試験や資格取得の勉強」っている結果であった。

・学修環境（設問Ⅰ-5,6）

授業以外の学修先では自宅が最も多く、続いて食堂・カメラ、教室、図書館がほぼ同数と言う結果であり、自宅以外では学内のこれらの場所が有効に使用されている結果が得られた。これらの結果は他学科や大学全体とほぼ同様な結果であった。

「デジタルツール（パソコン・スマホ・タブレット等）を使った学修」については「時々、使用している」が約半数おり「大いに使用している」と合わせて72%を占めておりデジタルツールの使用が高い事が示された。また使用機器についてはスマホとPCが同数で最も多くタブレットが少ない傾向を示していた。

・学修形態（設問Ⅰ-7,8）

分からないことがあった時の解決法は、「自分で調べる」、又は「同級生（友人に聞く）」がいずれも35%以上を占めており最も多く、この傾向は1年次から4年次まで、ほぼ同様な傾向を示した。また続いて「教員に聞く」は24%を示しており、率としては僅かであるが他学科と比較し、生命医科学科では「教員に聞く」が最も多い学科であり、教員に聞きやすい環境であるのかもしれない。

他の学生と勉強を一緒に行うかに関しては、「ほとんど他の学生と一緒に勉強している」と「ときどき他の学生と勉強している」を合わせて67%を示した。また、「いつも一人で勉強している」と「ほとんど一人で勉強している」を合わせて33%であった。学年別にみると、1年次は「ほとんど一人で勉強している」が最も少なく2年次では、「ほとんど他の学生と一緒に勉強している」が最も少なかった。3年次は他学科と同様な傾向を示した。4年次では国家試験前と言うこともあり「ほとんど他の学生と一緒に勉強している」と「ときどき他の学生と勉強している」を合わせて79%以上を示しておりグループ学習を行っている傾向が示され、有効な学修を示す結果が得られた。

・学修意欲（設問Ⅰ-9,10）

学科・コースの学びが自分の興味・関心に合っているかに関しては、「非常に合っている」と「比較的合っている」を合わせて81%であった。しかしながら、「合っていない」と「あまり合っていない」を合わせて19%を占めていた。特に1年次では目標を持ち入学したため少ない傾向を示して居るが、2年次から4年次に至って「合っていない」と「あまり合っていない」が16%おり、他学科と概ね似た傾向を示している。

積極的に学修に取り組んでいるかに関しては、「大いに取り組んでいる」「取り組んでいる」で77%を示している一方、「取り組んでいない」「あまり取り組んでいない」の合計が23%を示した。これらは割合から見ると僅差であるが低学年に多い傾向があるように思われる。低学年の内から専門職の魅力を十分伝え学修意欲向上に結び付かせる必要性がある。

・学修行動 学科学生考察

全体として、まず回答数としてのN値だが1年次以外の回答率が50%を下回っていることから正確な状況を把握できているか疑問が残る。またアンケートに参加する学生は参加しない学生と比較し、いろいろな面について積極的に行っている可能性があると思われる。一方でアンケートに参加してい

ない学生は積極性がない可能性を含むことから全体的にプラス指向の回答については半減する可能性を含んでいる事が払拭できないと思われる。

そのようなベースを含んだうえで、学習時間については、絶対数の時間が少ないように思われ指導の必要性が必要と思われる。

また、学習内容については予習・復習は概ね行われているが、殆ど勉強しない学生が 6%存在し積極的な指導の必要性が示唆される。

学修の場所については自宅以外に教室、図書館、学食、カメラ等々の大学施設が有効に使用されている。半面、ラーニングサポートセンター（英語村）の使用が 0 回答であり有効に使用されていない。

デジタルツールの使用については、スマホ、PC の利用が多く、タブレット端末による学習はそれほど多くは無い結果が得られた。

さらにわからない内容の時の解決法としては他の学科も含め自分で調べるか、または同級生に聞くということが多い結果が示され、基本的には自分で調べ、解決しない時には友人に聞くというスタイルが、この結果から想像される。

他の学生との勉強については、時々ながら他の学生と勉強しているが約半数の回答があり、グループ学習によるプラスの効果が期待できるのではないかとと思われる。

コースの選択については特に 3 年次及び 4 年次で「あまりあっていない」、「あっていない」の合計が 23%もの学生で思っていることに驚きを禁じ得ない。退学防止を念頭に 1 年次や 2 年次に魅力を感じるような将来像について更に指導する必要があると思われる。

「学生生活について」(図Ⅱ-1～10)

・部活動やサークル（設問Ⅱ-1）

全体では 78.1%が活動をしていないが、生命医科学科では 94%が「全くしていない」という結果であった。また週に 1～3 回が 4%であった。学年別に見てみると、「全くしていない」は 1 年次では 94%、2 年次では 100%、3 年次で 92%、4 年次でも 92%と言う結果であった。どの学年も部活動やサークル活動を行っていないという結果であった。その一方、国家試験前の 4 年次で「毎日（行っている）」と言う回答が 1 名（3.8%）見られた。

・アルバイト（設問Ⅱ-2）

全体では『全くしていない』が 38.5%に対し生命医科学科では 56%、3 年次、4 年次については 64%が全くしていないという結果であった。アルバイトを行っている群では週に 1～3 回が約 29%、週に 4～6 回が約 13%であった。特に 3 年次は臨地実習前であること、そして 4 年次は国家試験前であることが少ない原因の一つと思われる。

・睡眠時間（設問Ⅱ-3, 4）

授業のある日は『5～6 時間』が最も多く 68%であるのに対して、授業のない日は『7～8 時間』が 49%で最も多かった。授業のある日では睡眠時間が 7～8 時間以上睡眠をとっている学生が約 23%に対し 3～4 時間睡眠の学生が約 9%であった。学年別にみてもほぼ変わらない状況である。

・自由時間（設問Ⅱ-5, 6）

授業のある日は『3～4 時間』が 46.0%、『1～2 時間』が 35%であり、授業のない日は『5 時間以上』が 66%であった。また授業のある日、ない日を含め自由時間がないという学生が 2～3%いるという結果が得られた。学年別にみても 1 年次から 3 年次では 3～4 時間が最も多いが 4 年次になると僅差ではあるが 1～2 時間が最も多い結果が得られた。

・ストレス解消（設問Ⅱ-7）

全体では「時々ある」が 56.3%、「毎日ある」が 38.7%であったが、生命医科学科では「時々ある」54%「毎日ある」が 40%であった。合計 94%がストレス解消やリラックスのための時間を有しており健全な学園生活が行っていると思われる。その一方、ない学生が 6%いた。学年別にみても 1 年

次で約 9%がないと回答しており早期にストレス解消やリラックスする時間を作る必要性がある。

・ボランティア活動（設問Ⅱ-8）

全体では『参加していない』が 69.7%でもっとも比率が高く、次いで『年に 1～2 回』が 16.9%であったが、生命医科学科では『参加していない』が 79%と最も比率が高く、次いで『年に 1～2 回』が 20%であった。

学年別にみると、2 年次では『月に 1～2 回』が約 30%であり最も高く 4 年次が 8%未満で最も少ない結果であった。

・学生生活で不安や悩み（設問Ⅱ-9）

『感じていない』及び『あまり感じていない』の合計が約 82%であった。その一方『感じている』『大いに感じている』が約 18%との回答であった。学年別にみると『感じている』『大いに感じている』と回答したのは 4 年次が最も多く 32%が回答しており、次いで 1 年次が 23%の回答があった。4 年次では国家試験を目前に控えた悩みが考えられるが、1 年次ではクラスに馴染めない学生がいるのかもしれないが、特に退学者低減を鑑みどのような悩みであるかを調査する必要があると思われる。

・相談相手（設問Ⅱ-10）

『保護者や家族』が 34%、『学内の友人』が 33%、『学外の友人等』が 22%と言う順で比率が高かった。各学年相談する相手がいる一方、1 年次では 3.2%、2 年次では 4.7%の学生が相談する相手がいないと回答している。

・学生生活 学科学生考察

部活動・サークル活動は 94%が所属していない。ボランティア活動も 79%が行っておらず、入学当初より新型コロナウイルス感染症蔓延時期と重なっており、団体活動より個人で行動するアニメやネットゲームを得意とする学生が増えてきている。アルバイトについては回答では半数以上が行っておらず、実習、レポート、小テスト、と立て続けに学生に時間を要する事柄が多く実施しにくい状況なのかもしれない。しかしながら 4 年次でも毎日行っている学生もいる事から、学修とアルバイトの両立ができていない可能性も否定できない。個人が特定できれば両立できているのか、学修にとってマイナスになっているのか判断が可能である。

睡眠時間については 1 年次、2 年次の低学年の方が 3 年次、4 年次よりも 3～4 時間の短時間睡眠の学生が僅かに多いがこの原因については不明である。学科全体としては 5～6 時間の睡眠が最も多く健全であると思われる。1 年次、2 年次の睡眠時間が 3～4 時間の学生については更に睡眠時間をとるようにしてもらいたい。授業の無い日の睡眠時間は十分確保されているが、できるだけ授業のある日と無い日の差が無い様、規則的な生活を送る必要がる。

自由な時間については自宅通学者とアパート一人暮らしによるものの差が大きいと思われるため以降のアンケートでは自宅からの通学か一人暮らしかの差を設けた方が良いと思われる。

ストレス解消やリラックスのために費やす時間については退学防止の観点から、このような時間を設けるよう指導していきたい。

学生生活での不安や悩みについては各学科のアンケート結果を基に大学全体での傾向をまとめた。80%以上が感じていないとする一方、18%で何らかの不安や悩みを有している 1 年次で 17%と多い傾向にあるため、友人、家族で解決できればよいが、教員で協力可能なことはサポートしたい。

臨床心理学科アンケート結果（130 名中 回答者 70 名 回答率 54%）

「学修行動について」（図Ⅰ-1～10）

・学修時間（設問Ⅰ-1, 2）

本学科では 1 年次から 4 年次に向かい、学修時間が増加していく傾向にあった。4 年生の学修時間の最頻値は「60～120 分」であった。

しかし、学科全体での学修時間の最頻値は「30～60 分未満」であった。大学全体の同様に、学修時間が十分に確保されているとは言えない結果であった。

・学修内容（設問Ⅰ-3, 4）

本学科では1年次から3年次まで、「授業の予習・復習（専門科目）」を最優先した学修内容となっていた。4年次は、「国家試験や資格試験の勉強」が最も多く、大学全体の同様に、「授業の予習・復習（専門科目）」から「国家試験や資格試験の勉強」へと学修内容がシフトしていた。「その他」は皆無であった。

・学修環境（設問Ⅰ-5, 6）

学修場所としては、「自宅・下宿」が最も多かった。次いで、「図書館」と「食堂・カメリア」が多かった。

デジタルツール（パソコン・スマホ・タブレット等）は、「ときどき使用している」が多い一方で、「ほとんど使用していない」が比較的多くみられた。デジタルツールの使用は、学年が上がるにつれ増える傾向にあった。

・学修形態（設問Ⅰ-7, 8）

分からないことがあった時の解決法は、「自分で調べる」「同級生（友人に聞く）」が多かった。「教員に聞く」は4.5%に留まっていた。

他の学生と勉強を一緒に行うかに関して、「ときどき他の学生と勉強している」が最も多かった。

・学修意欲（設問Ⅰ-9, 10）

学科・コースの学びが自分の興味・関心に合っているかに関しては、「非常に合っている」と「比較的合っている」を合わせて85%であった。「合っていない」と「あまり合っていない」を合わせて15%を占めていた。

積極的に学修に取り組んでいるかに関しては、「取り組んでいない」と「あまり取り組んでいない」を合わせて36%であった。

・学修行動 全学考察

本学科は、学年を重ねるにつれて、学修時間が増加している。しかしながら、3年生までの大部分は「30～60 分未満」であり、その内容をみても「授業の予習・復習（専門科目）」に留まった。学修時間の量的な確保は第一の課題である。それとともに、質問項目の設定が十分と言えない面もあるが、「授業の予習・復習（専門科目）」に留まらず、学生自ら探究的な学習に発展させる必要がある。教員は、授業などで、学生の知的好奇心を拡大するような機会を与える必要があると言えるだろう。学修の場をみると、「自宅・下宿」が最も多かった。このことは、帰宅後の学習が確保されているとも考えられる。しかし、学修時間が十分に確保されていない現状を考慮すると、大学内において、学修の場が有効に活用されていない現状が窺える。「図書室」や「演習室」の活用だけでなくその活用方法に関し、教員を含め、大学側がオリエンテーションなどで啓発していく必要がある。

分からないことがあった時の解決法に関し、大学全体と同様に、「教員に聞く」が極めて低かった。多くの場面において、学生自身や学生間で自己解決が図られていることが考えられる。その一方で、教員とのコミュニケーションが不十分であると考えられる。その対応方法として、教員との連絡方法を明示しておくことが考えられる。オフィスアワーが設けられているものの、学生個々の空き時間やスケジュールと合致するとは限らない。その意味で、シラバスにメールアドレスを明記するなど、授業内に教員との連絡方法を具体的に提示する必要がある。

デジタルツールの使用は学年が上がるにつれ増える傾向にあるものの、「ほとんど使用していない」が一定数みられた。『使用できる』と『使用する』には乖離があることは十分考えられる。パソコンなどのソフトの活用は現代社会において必要不可欠である。「ほとんど使用していない」の一群の学習の進捗を見定めるとともに、これらの活用スキルがどの程度あるか把握する必要がある。

学科・コースの学びが学生の大部分が概ね学科・コースの学びが自分の興味・関心に合っていた。

しかし、興味・関心に合っていないと回答した学生が一部存在した。本学科が複数の資格や進路を選択できるメリットを活かして、チューター面談を通じて、早い段階から随時、各学生の軌道修正を行う工夫も必要である。それと同時に、各学生の学修の進捗を把握して、進捗に応じた内容を個別に用意して達成感を持つ機会を設けることも大切であろう。

「学生生活について」(図Ⅱ-1～10)

・部活動やサークル(設問Ⅱ-1)

本学科では、73%が活動をしておらず、『週に1～3回』が18%であった。

学年別にみると、1年生は『週に1～3回』が38%で他の学年より高い。4年生は『全くしていない』が96%で最も高い。

・アルバイト(設問Ⅱ-2)

全体では『全くしていない』が31%、『週に1～3回』が29%、『週4～6回』が29%であった。学年別にみると、3年生は『週1～3回』が50%で高く、4年生は『全くしていない』が60.0%であった。

・睡眠時間(設問Ⅱ-3, 4)

授業のある日は『5～6時間』が最も多く63%であり、授業のない日は『7～8時間』が最も多く49%であった。授業のある日では、4時間未満が19%であった。

学年別でみると、4年生は、授業のある日では『3時間未満』が13.3%で他の学年よりも高い。また、授業のない日でも『3時間未満』の学生がいた。

・自由時間(設問Ⅱ-5, 6)

授業のある日は『3～4時間』が46%、『1～2時間』が26%であり、授業のない日は『5時間以上』が69.0%であった。

学年別にみると、授業のある日では、1年生において『1～2時間』(59%)が他の学年よりも高かった。

・ストレス解消(設問Ⅱ-7)

全体では『時々ある』が50%、『毎日ある』が41%であった。

学年別でみても、全体と同様の傾向であったが、4年生で『ない』の割合が他の学年よりも高かった。

・ボランティア活動(設問Ⅱ-8)

全体では『参加していない』が59%で最も高く、次いで『年に1～2回』が17.1%であった。学年別にみると、1年生が『月に1～2回』が29%で他の学部よりも高かった。2年生は『参加していない』が93%で他の学年よりも比率が高い。

・学生生活で不安や悩み(設問Ⅱ-9)

全体では『感じていない』が36%、『あまり感じていない』が27%であった。

学年別にみると、2年生は『感じている』が53%で他の学年よりも高かった。

・相談相手(設問Ⅱ-10)

全体では『学内の友人』が66%、『保護者や家族』が54%、『学外の友人等』が39%の順で高かった。学年別にみると、『チューター教員』は3年生が48%で他の学年と比べて、割合が高かった。

・学生生活 全学考察

部活動・サークル活動及びボランティア活動は、大学全体同様、約7割が所属していない。所属するか否かは、学生の意思によるものである。しかし、これらの活動は、就職活動にプラスに働くことから、ここでの経験を、積極的に大学として促して活動の場を拡げていく必要がある。

アルバイトは全体では6割が行っている。学年が上がるにつれて頻度が減る傾向がある。経済的事情により、アルバイトを行わざるを得ないことも十分考えられる。大学側としては、アルバイトをなるべく避けて、学修時間を確保して欲しい。今後、学生の経済的な事情やアルバイトの目的などについて把握する必要がある。

睡眠時間、自由な時間、ストレス解消は、大部分の学生がほぼ適切といえる。ただ、4年生では睡眠

時間が皆無である学生もあり、これを避けるように、早めの国家試験や就職試験の準備が求められる。

また、全体では約3割が不安や悩みを感じており、今後、これらがどのような種類のものであるか把握する必要がある。学生のプライベートな悩みにまで、大学が対応するのは限界がある。また、対応可能な部分に関して、その種類に応じて、相談相手や相談方法などの相談システムを構築することが望まれる。

2023 年度 学修行動・学生生活に関するアンケート

在学生全員に向けてアンケートを実施します。学生の皆さんの学業への取り組み状況、学生生活、大学生活の満足度について問う内容となっています。大学生活がより良いものとなるよう皆さんの声を聞かせてください。

今年度の授業期間中の平均的な 1 週間について、回答してください。

I. 学修行動について回答してください。

授業のある日とない日について、1 日の学修時間を教えてください。

1. 授業のある日は、授業以外でどれくらい学修していますか？

- ① 0 分
- ② 30 分未満
- ③ 30-60 分未満
- ④ 60-120 分未満
- ⑤ 120 分以上

2. 授業のない日は、どれくらい学修していますか？

- ① 0 分
- ② 30 分未満
- ③ 30-60 分未満
- ④ 60-120 分未満
- ⑤ 120 分以上

授業のある日とない日について、学修内容を教えてください。

3. 授業のある日は、どんな内容の学修をしていますか？（複数回答）

- ① 授業の予習・復習（専門科目）
- ② 授業の予習・復習（教養科目）
- ③ 国家試験や資格取得の勉強
- ④ 卒業研究
- ⑤ 就職試験
- ⑥ ほとんど勉強しない
- ⑦ その他（以下に記入）

()

4. 授業のない日は、どんな内容の学修をしていますか？（複数回答）

- ① 授業の予習・復習（専門科目）
- ② 授業の予習・復習（教養科目）
- ③ 国家試験や資格取得の勉強
- ④ 卒業研究
- ⑤ 就職試験
- ⑥ ほとんど勉強しない
- ⑦ その他（以下に記入）

()

5. 授業以外の時間は、どこで学修していますか？（複数回答）

- ① 大学図書館
- ② ラーニングコモンズ（図書館 2 階）
- ③ ラーニングサポートセンター（英語村）
- ④ 食堂・カメリア
- ⑤ 教室
- ⑥ 自宅・下宿
- ⑦ 公立図書館（延岡市立図書館など）
- ⑧ その他（以下に記入）

（ ）

6. デジタルツール（パソコン・スマホ・タブレット等）を使って学修していますか？

- ① ほとんど使用していない
- ② あまり使用していない
- ③ ときどき使用している
- ④ 大いに使用している

使用しているデジタルツールがあれば具体的にお書き下さい。

（ ）

7. 授業以外の時間に学修しているとき、分からない内容があったらどのように解決していますか？
（複数回答）

- ① 教員に聞く
- ② 同級生（友人）に聞く
- ③ 先輩に聞く
- ④ その他の人に聞く
- ⑤ 自分で調べる
- ⑥ そのままにしておく（調べない）
- ⑦ その他（以下に記入）

（ ）

8. 授業以外で他の学生と勉強することはありますか？

- ① ほとんど他の学生と一緒に勉強している
- ② ときどき他の学生と勉強している
- ③ ほとんど一人で勉強している
- ④ いつも一人で勉強している

9. 学科・コースの学びは、自分の興味・関心に合っていますか？

- ① 合っていない
- ② あまり合っていない
- ③ 比較的合っている
- ④ 非常に合っている

選択した項目について、具体的な理由をお書き下さい。

（ ）

10. あなたは積極的に学修に取り組んでいると思いますか？

- ① 取り組んでいない
- ② あまり取り組んでいない
- ③ 取り組んでいる
- ④ 大いに取り組んでいる

選択した項目について、具体的な理由をお書き下さい。

()

II. 学生生活について回答してください。

1. 部活動やサークルにどのくらいの頻度で参加していますか？

- ① 全くしていない
- ② 週に 1～3 回
- ③ 週に 4～6 回
- ④ 毎日
- ⑤ その他（以下に記入）

()

2. アルバイトをどのくらいの頻度でしていますか？

- ① 全くしていない
- ② 週に 1～3 回
- ③ 週に 4～6 回
- ④ 毎日
- ⑤ その他（以下に記入）

()

授業のある日とない日について、1 日の睡眠時間を教えてください。

3. 授業のある日の睡眠時間は、おおよそどれくらいですか？

- ① 3 時間未満
- ② 3-4 時間
- ③ 5-6 時間
- ④ 7-8 時間
- ⑤ 9 時間以上

4. 授業のない日の睡眠時間は、おおよそどれくらいですか？

- ① 3 時間未満
- ② 3-4 時間
- ③ 5-6 時間
- ④ 7-8 時間
- ⑤ 9 時間以上

授業のある日とない日について、1 日の自由な時間（食事や睡眠などの日常生活活動、家庭内の役割、学業、アルバイトや部活動などを除いた時間）を教えてください。

5. 授業のある日について、自由な時間はどれくらいありますか？

- ① ない
- ② 1-2 時間
- ③ 3-4 時間
- ④ 5 時間以上

6. 授業のない日について、自由な時間はどれくらいありますか？

- ① ない
- ② 1-2 時間
- ③ 3-4 時間
- ④ 5 時間以上

7. ストレス解消やリラックスのために費やす時間がありますか？

- ① ない
- ② 時々ある
- ③ 毎日ある

8. ボランティア活動に参加していますか？

- ① 参加していない
- ② 年に1～2回、参加している
- ③ 2～3か月に1回程度、参加している
- ④ 月に1～2回程度、参加している
- ⑤ ほぼ毎週、参加している

9. 現在の学生生活で不安や悩みを感じていますか？

- ① 感じていない
- ② あまり感じていない
- ③ 感じている
- ④ 大いに感じている

不安や悩みがあれば、具体的な内容をお書き下さい。

()

10. 悩みや不安を感じた際に誰に相談していますか？（複数回答）。

- ① 保護者や兄弟姉妹等の家族
- ② 学内の友人
- ③ ゼミ・チューターの教員
- ④ 健康管理センター
- ⑤ 事務の窓口
- ⑥ 学外の友人や知り合い
- ⑦ 相談する相手がいない
- ⑧ その他（以下に記入）

()

11. 大学生活の中で、相談したいことや要望などがあれば、ご自由にお書き下さい。

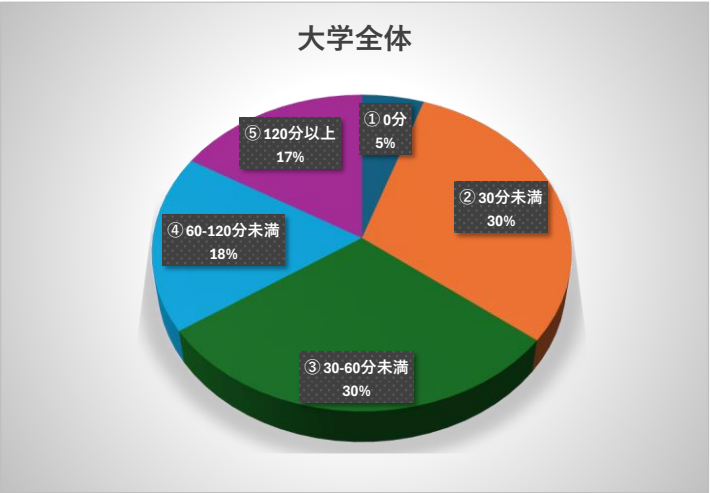
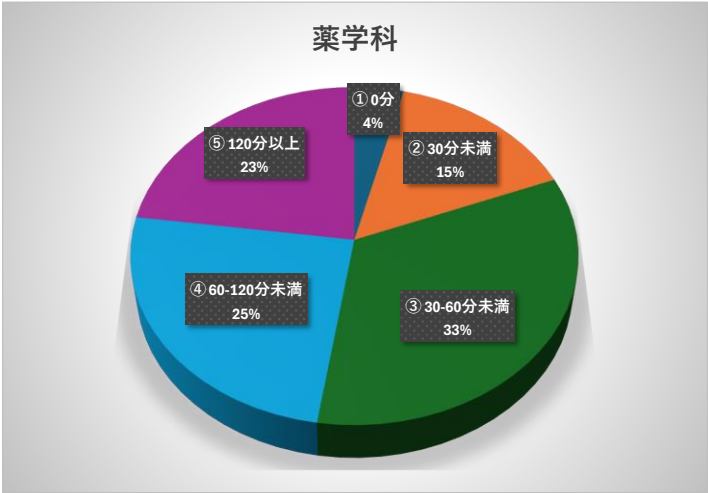
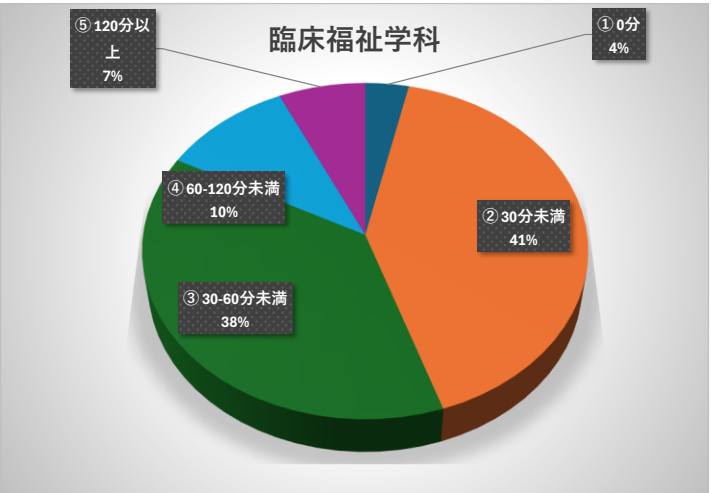
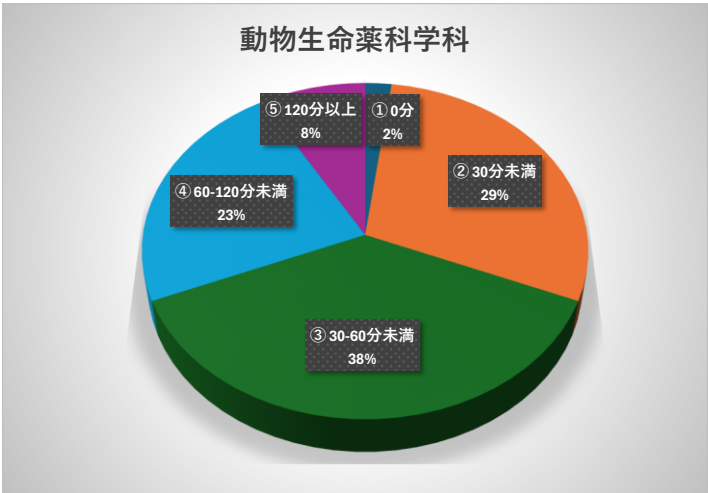
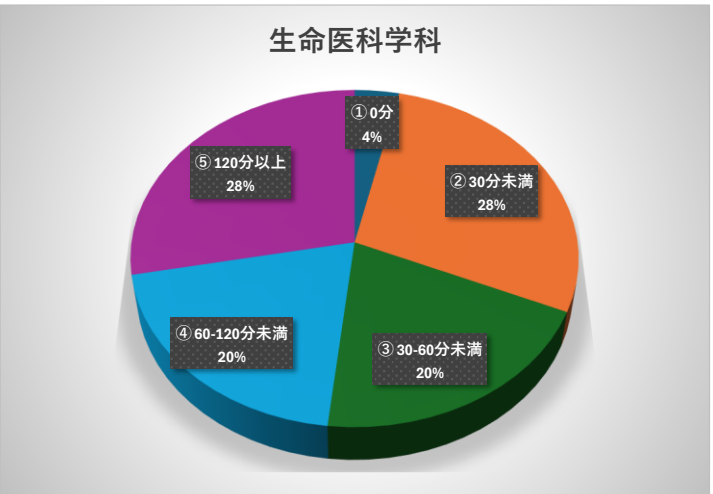
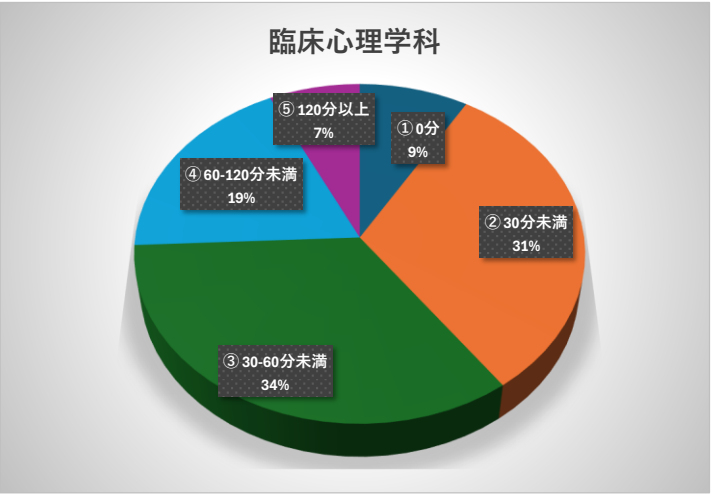
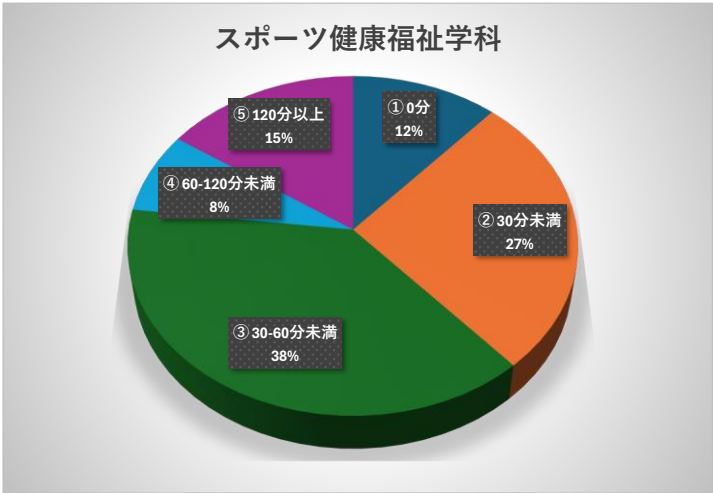
()

12. 大学に対して、改善して欲しいことや提案があれば、教えてください。

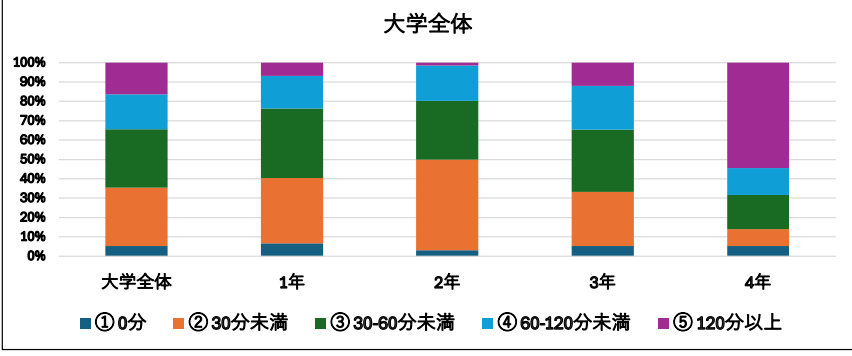
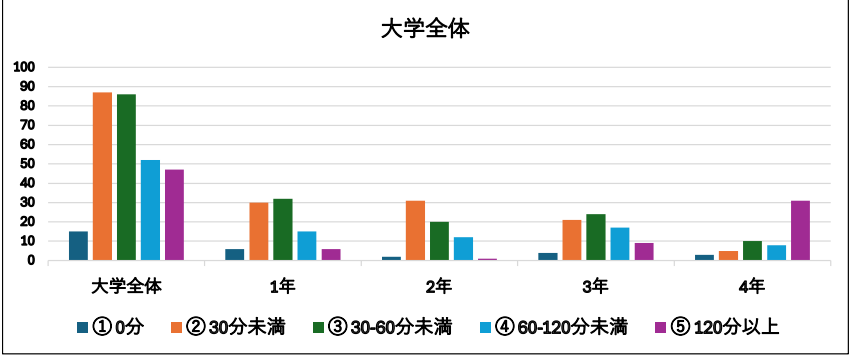
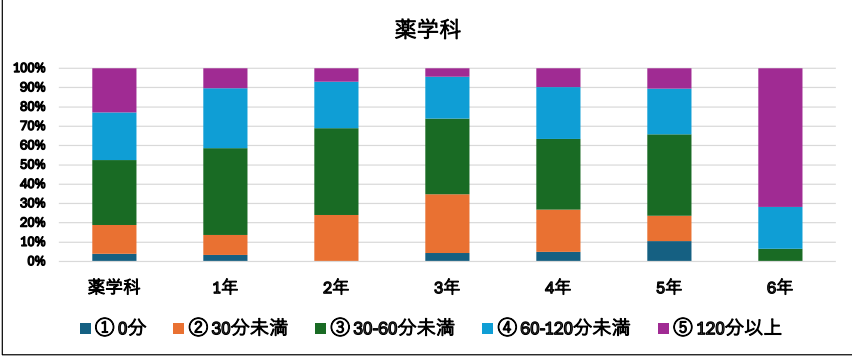
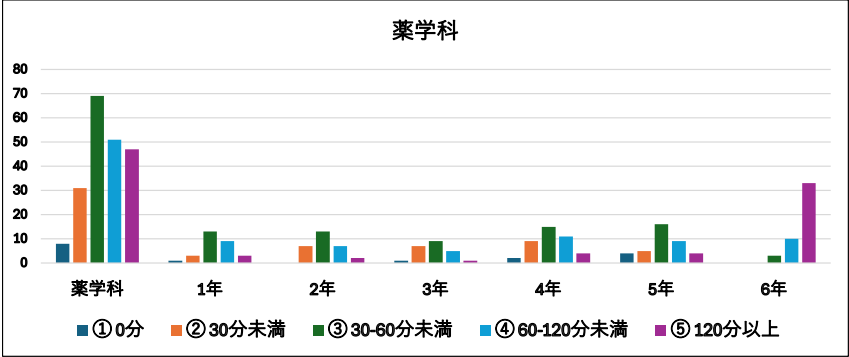
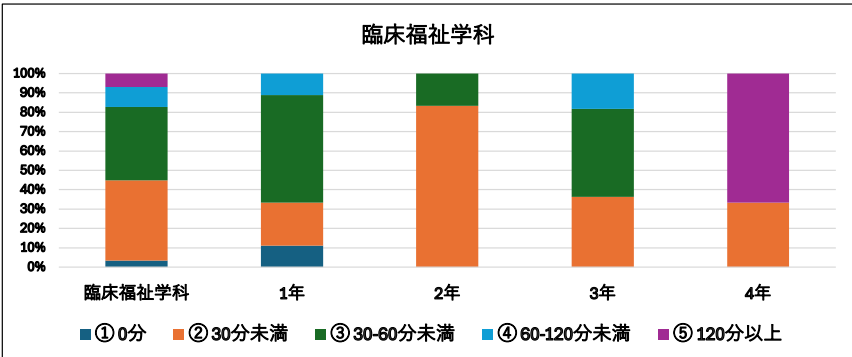
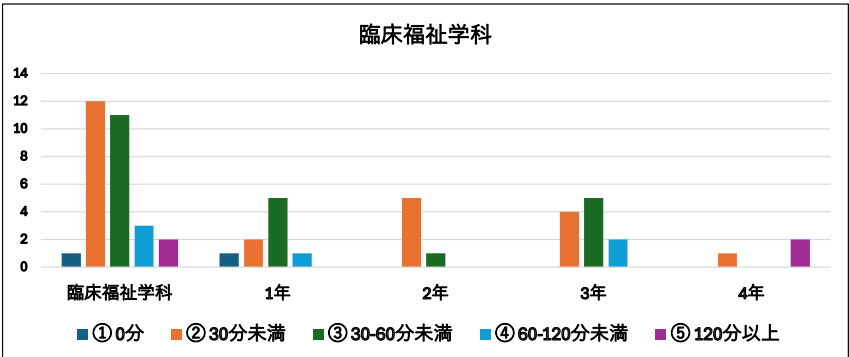
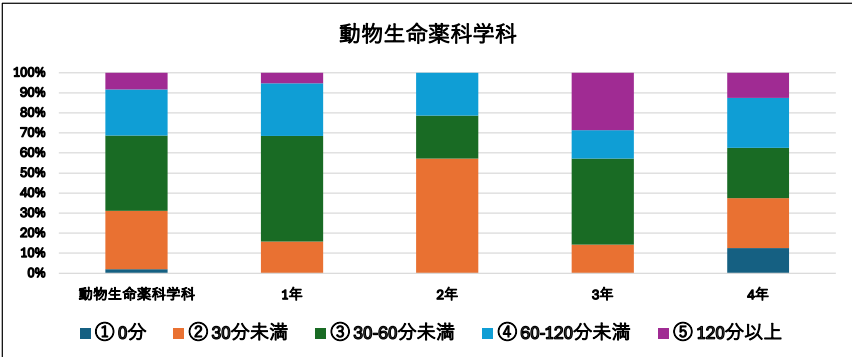
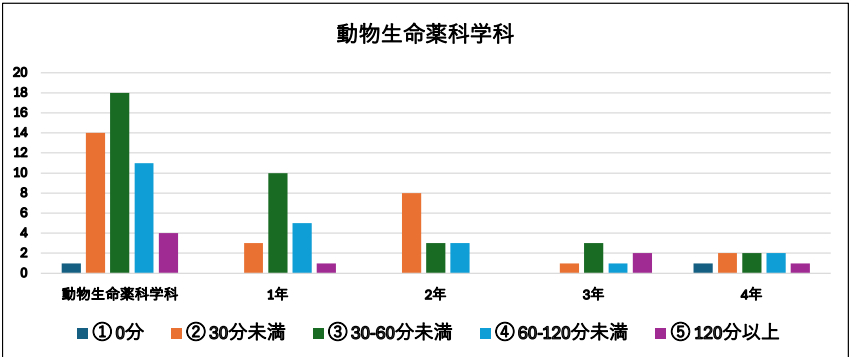
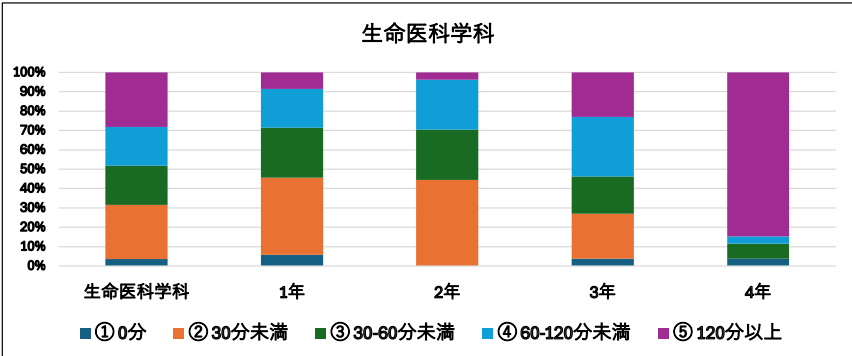
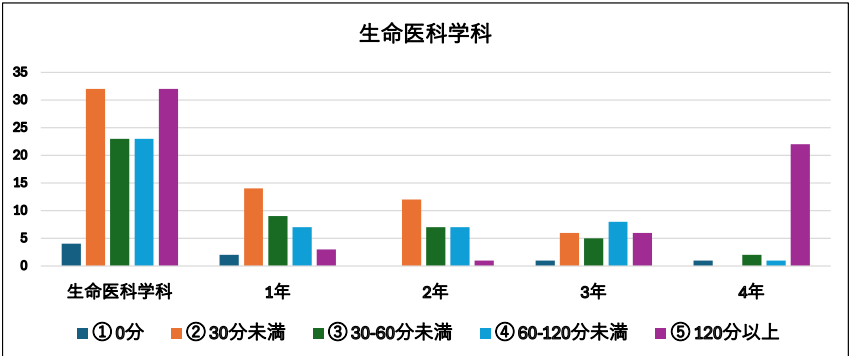
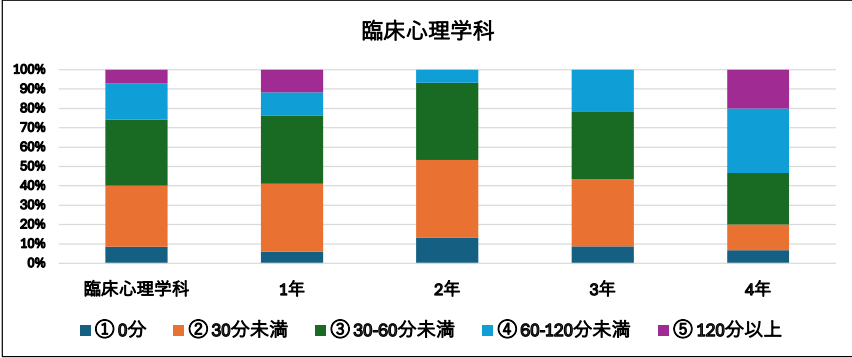
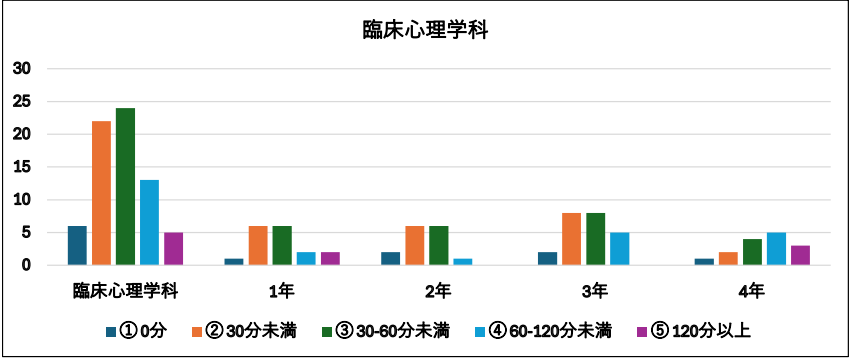
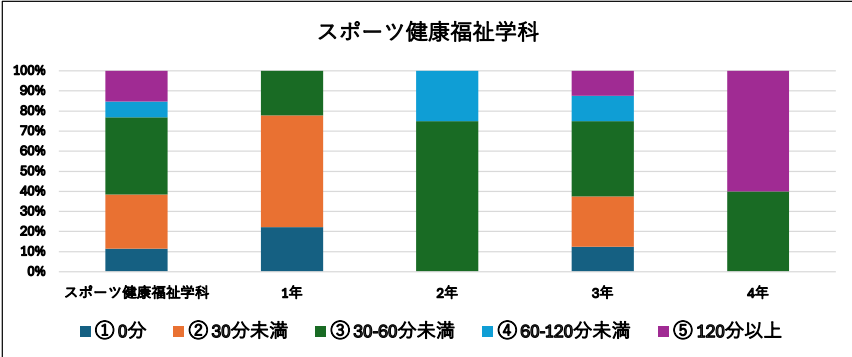
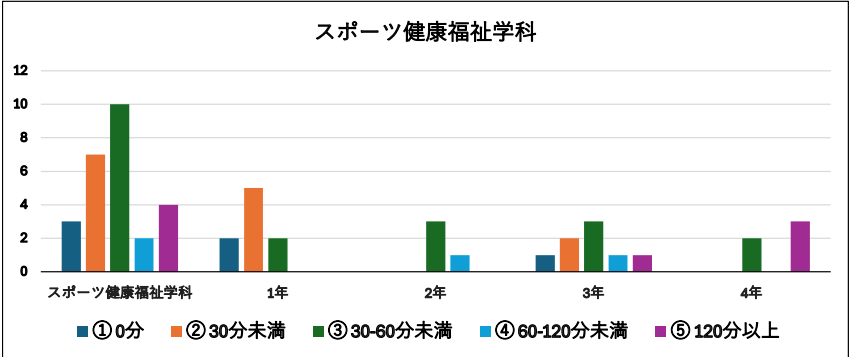
()

I -1. 授業のある日は、授業以外でどれくらい学修していますか？

行ラベル	① 0分	② 30分未満	③ 30-60分未満	④ 60-120分未満	⑤ 120分以上
スポーツ健康福祉学科	3	7	10	2	4
1年	2	5	2	0	0
2年	0	0	3	1	0
3年	1	2	3	1	1
4年	0	0	2	0	3
行ラベル	① 0分	② 30分未満	③ 30-60分未満	④ 60-120分未満	⑤ 120分以上
臨床心理学科	6	22	24	13	5
1年	1	6	6	2	2
2年	2	6	6	1	0
3年	2	8	8	5	0
4年	1	2	4	5	3
行ラベル	① 0分	② 30分未満	③ 30-60分未満	④ 60-120分未満	⑤ 120分以上
生命医科学科	4	32	23	23	32
1年	2	14	9	7	3
2年	0	12	7	7	1
3年	1	6	5	8	6
4年	1	0	2	1	22
行ラベル	① 0分	② 30分未満	③ 30-60分未満	④ 60-120分未満	⑤ 120分以上
動物生命薬科学科	1	14	18	11	4
1年	0	3	10	5	1
2年	0	8	3	3	0
3年	0	1	3	1	2
4年	1	2	2	2	1
行ラベル	① 0分	② 30分未満	③ 30-60分未満	④ 60-120分未満	⑤ 120分以上
臨床福祉学科	1	12	11	3	2
1年	1	2	5	1	0
2年	0	5	1	0	0
3年	0	4	5	2	0
4年	0	1	0	0	2
行ラベル	① 0分	② 30分未満	③ 30-60分未満	④ 60-120分未満	⑤ 120分以上
薬学科	8	31	69	51	47
1年	1	3	13	9	3
2年	0	7	13	7	2
3年	1	7	9	5	1
4年	2	9	15	11	4
5年	4	5	16	9	4
6年	0	0	3	10	33
行ラベル	① 0分	② 30分未満	③ 30-60分未満	④ 60-120分未満	⑤ 120分以上
大学全体	15	87	86	52	47
1年	6	30	32	15	6
2年	2	31	20	12	1
3年	4	21	24	17	9
4年	3	5	10	8	31

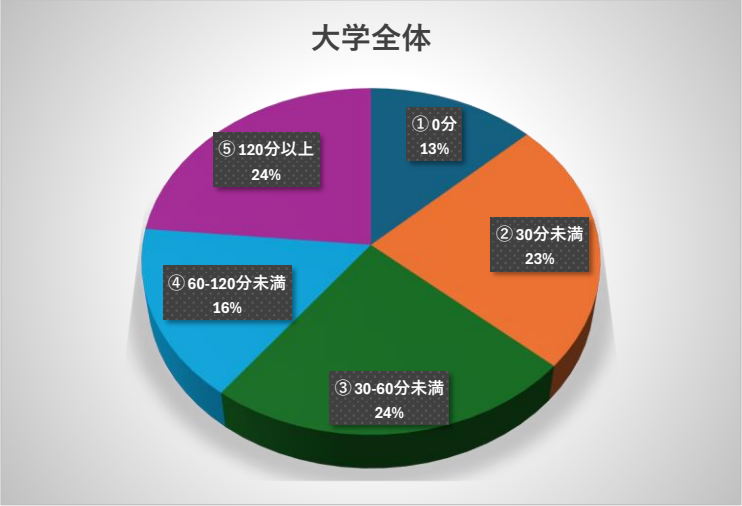
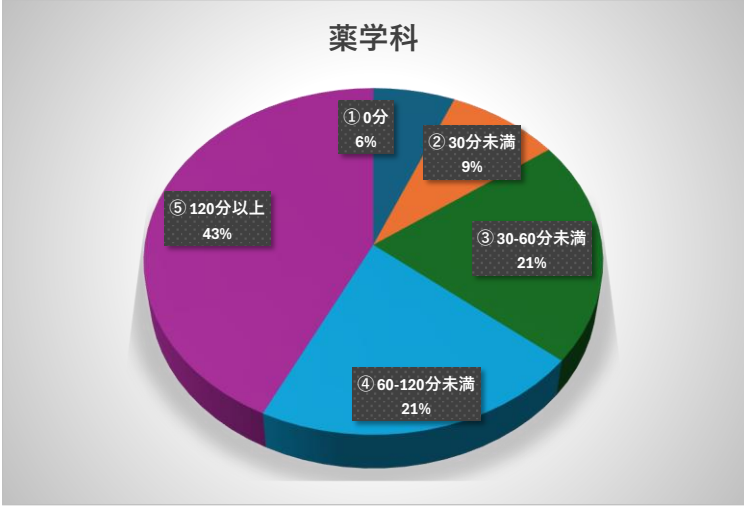
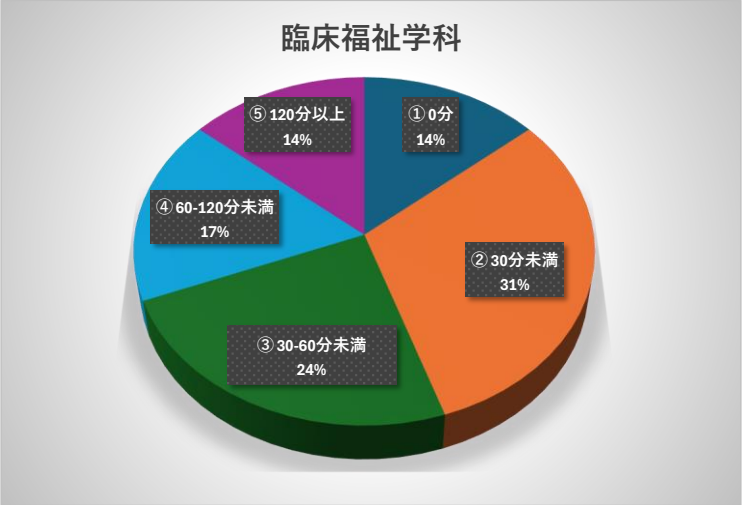
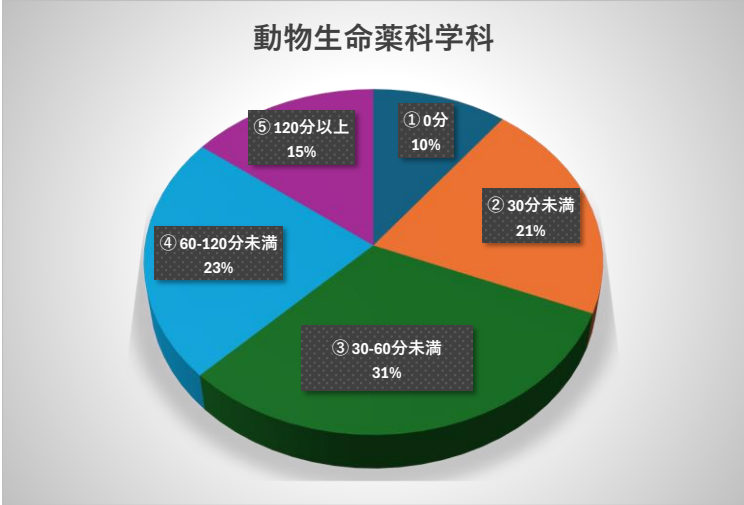
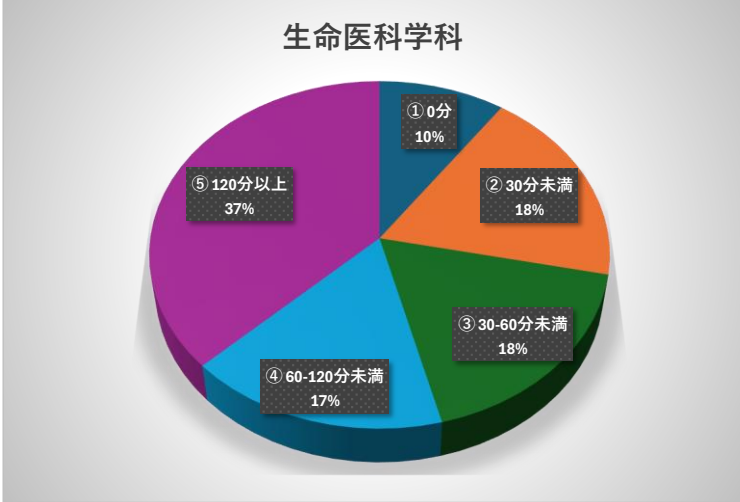
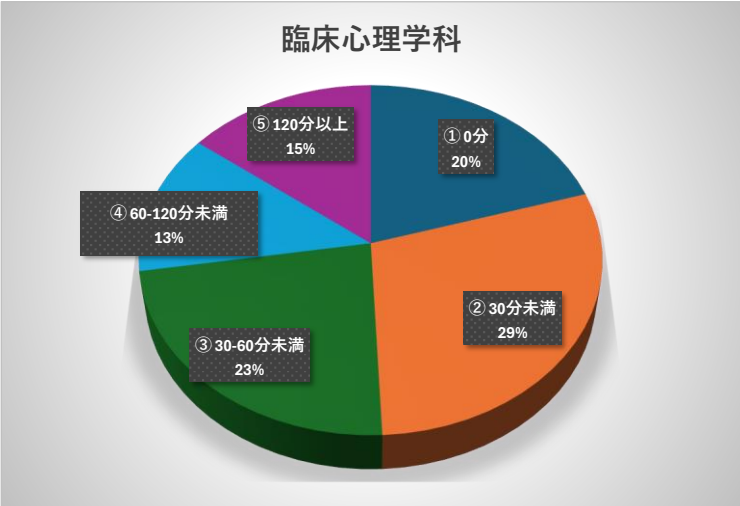
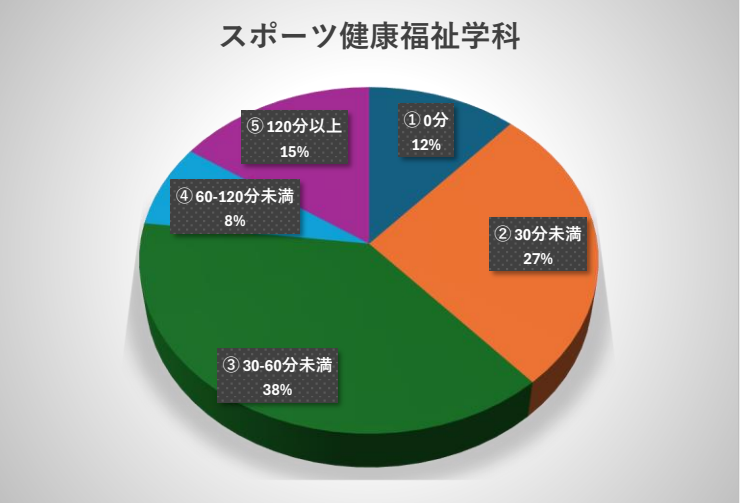


I -1. 授業のある日は、授業以外でどれくらい学修していますか？

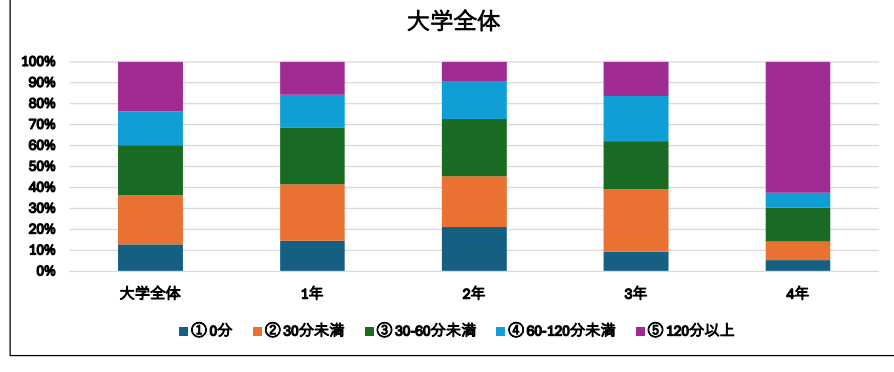
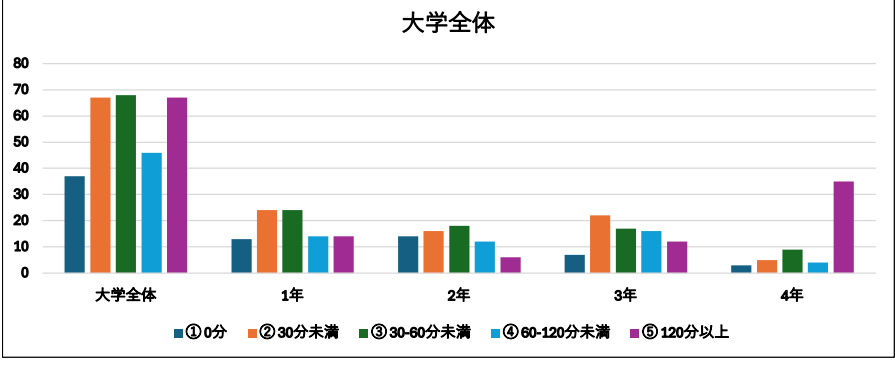
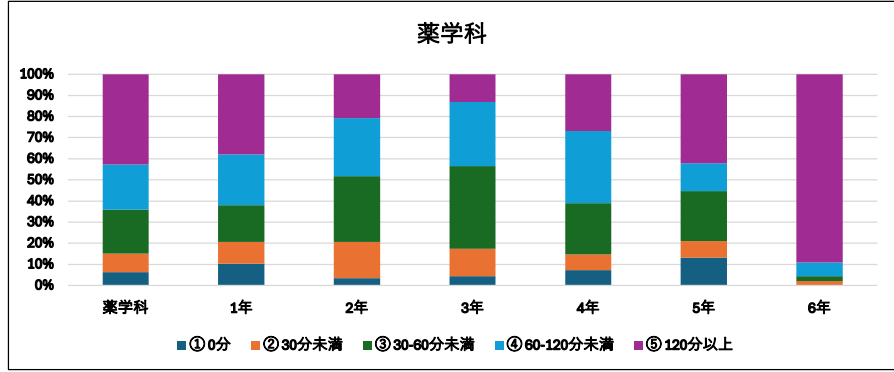
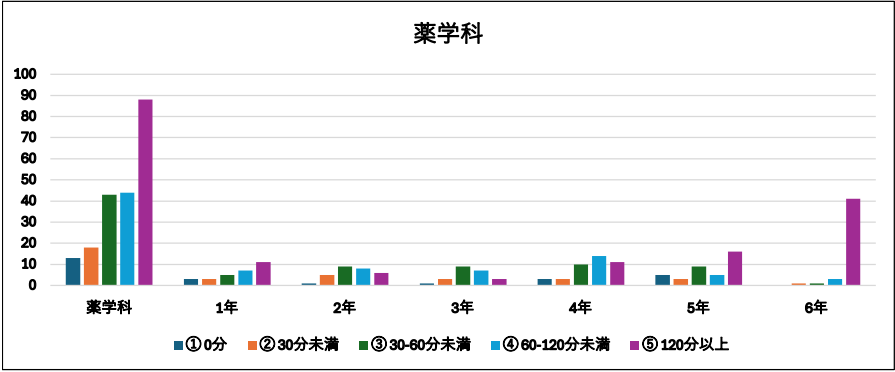
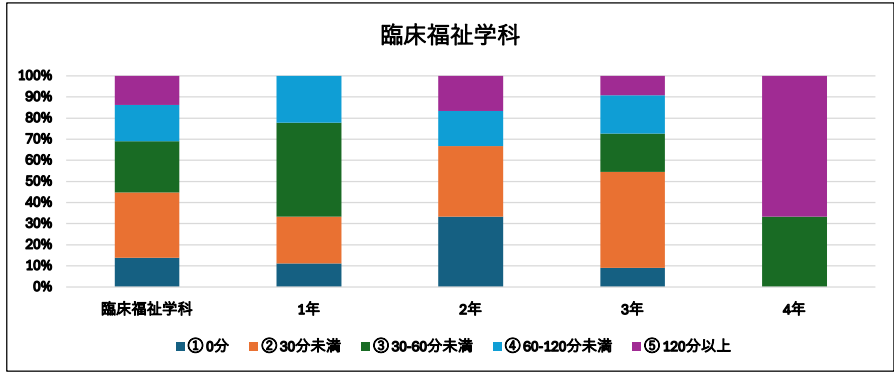
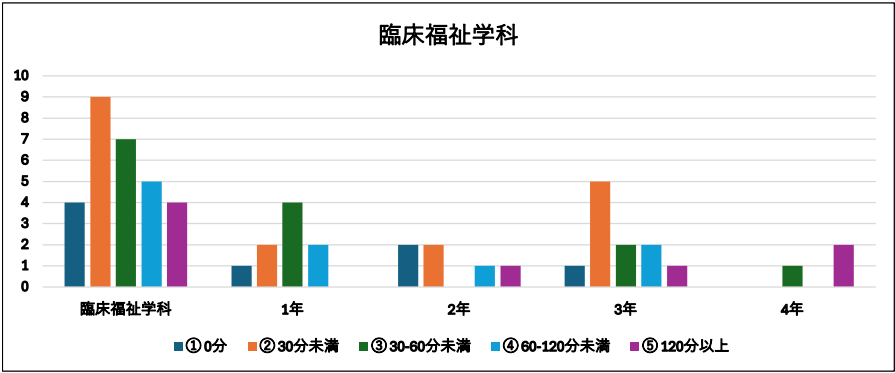
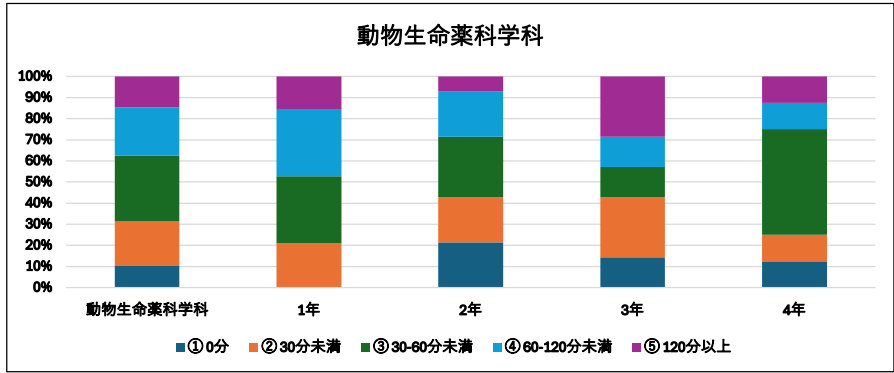
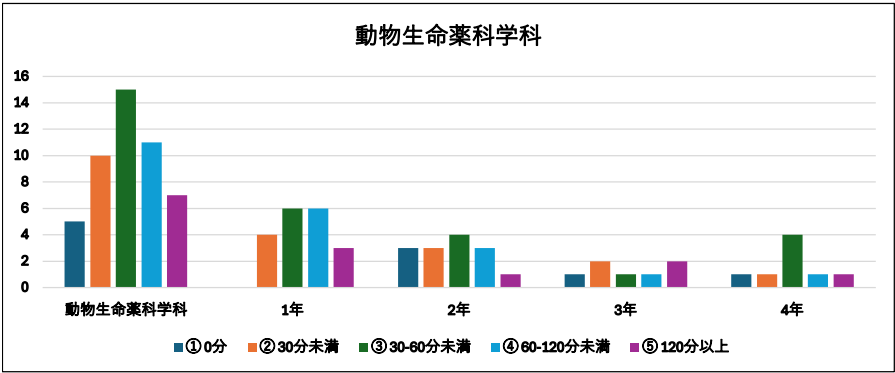
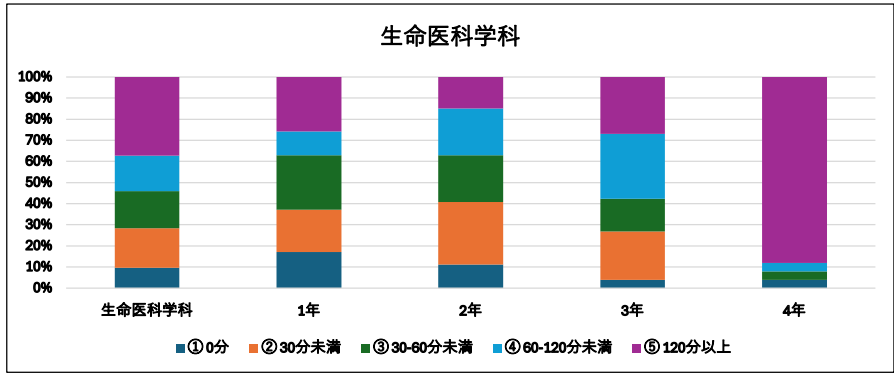
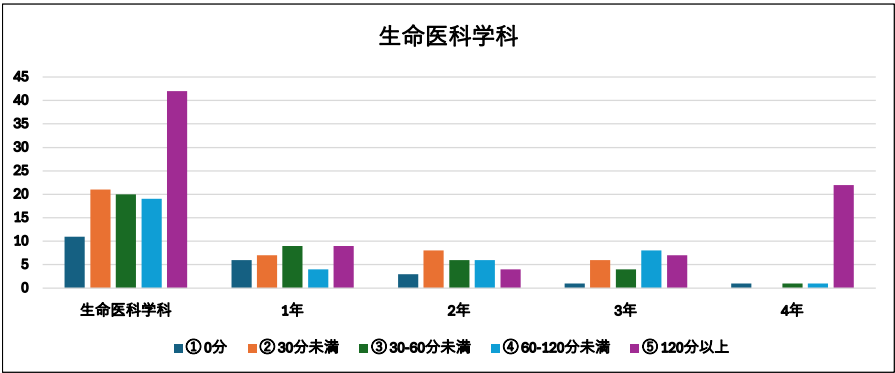
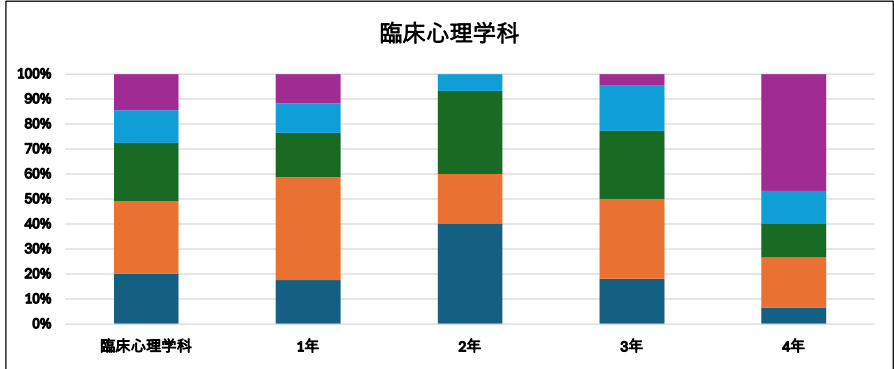
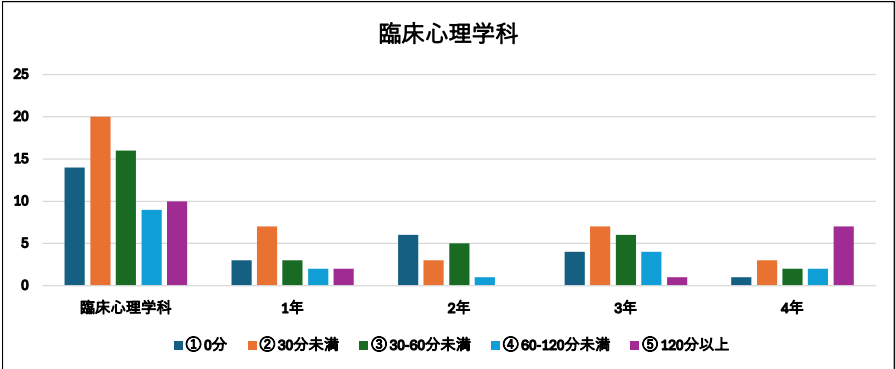
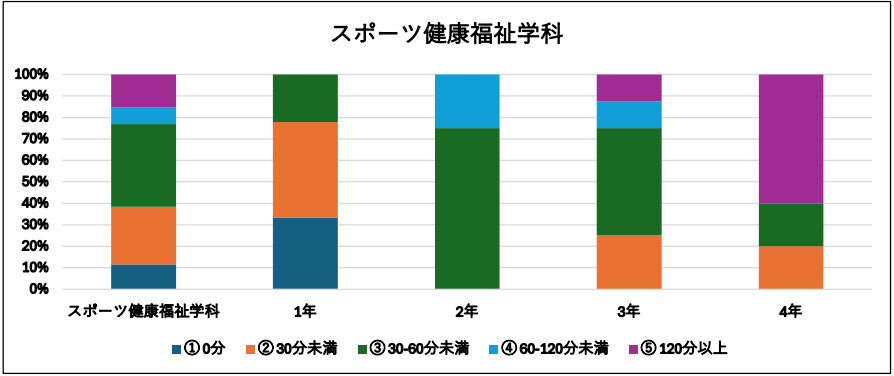
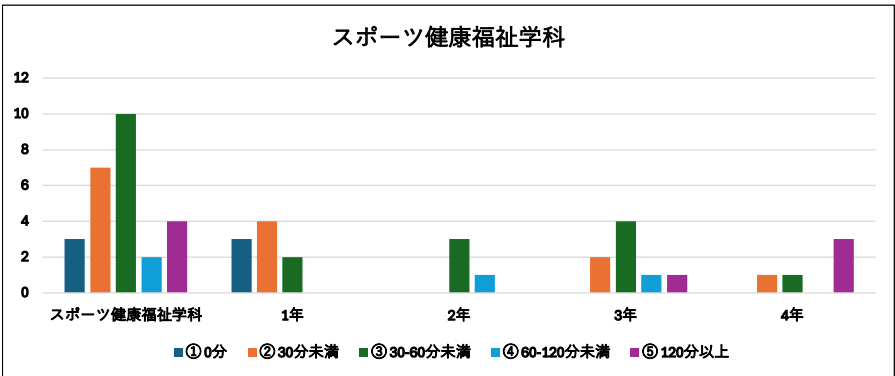


I -2. 授業のない日は、どれくらい学修していますか？

行ラベル	① 0分	② 30分未満	③ 30-60分未満	④ 60-120分未満	⑤ 120分以上
スポーツ健康福祉学科	3	7	10	2	4
1年	3	4	2	0	0
2年	0	0	3	1	0
3年	0	2	4	1	1
4年	0	1	1	0	3
行ラベル	① 0分	② 30分未満	③ 30-60分未満	④ 60-120分未満	⑤ 120分以上
臨床心理学科	14	20	16	9	10
1年	3	7	3	2	2
2年	6	3	5	1	0
3年	4	7	6	4	1
4年	1	3	2	2	7
行ラベル	① 0分	② 30分未満	③ 30-60分未満	④ 60-120分未満	⑤ 120分以上
生命医科学科	11	21	20	19	42
1年	6	7	9	4	9
2年	3	8	6	6	4
3年	1	6	4	8	7
4年	1	0	1	1	22
行ラベル	① 0分	② 30分未満	③ 30-60分未満	④ 60-120分未満	⑤ 120分以上
動物生命薬科学科	5	10	15	11	7
1年	0	4	6	6	3
2年	3	3	4	3	1
3年	1	2	1	1	2
4年	1	1	4	1	1
行ラベル	① 0分	② 30分未満	③ 30-60分未満	④ 60-120分未満	⑤ 120分以上
臨床福祉学科	4	9	7	5	4
1年	1	2	4	2	0
2年	2	2	0	1	1
3年	1	5	2	2	1
4年	0	0	1	0	2
行ラベル	① 0分	② 30分未満	③ 30-60分未満	④ 60-120分未満	⑤ 120分以上
薬学科	13	18	43	44	88
1年	3	3	5	7	11
2年	1	5	9	8	6
3年	1	3	9	7	3
4年	3	3	10	14	11
5年	5	3	9	5	16
6年	0	1	1	3	41
行ラベル	① 0分	② 30分未満	③ 30-60分未満	④ 60-120分未満	⑤ 120分以上
大学全体	37	67	68	46	67
1年	13	24	24	14	14
2年	14	16	18	12	6
3年	7	22	17	16	12
4年	3	5	9	4	35

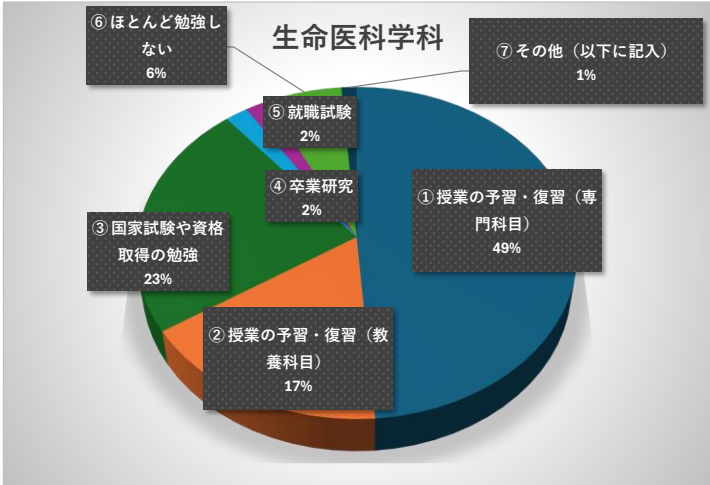
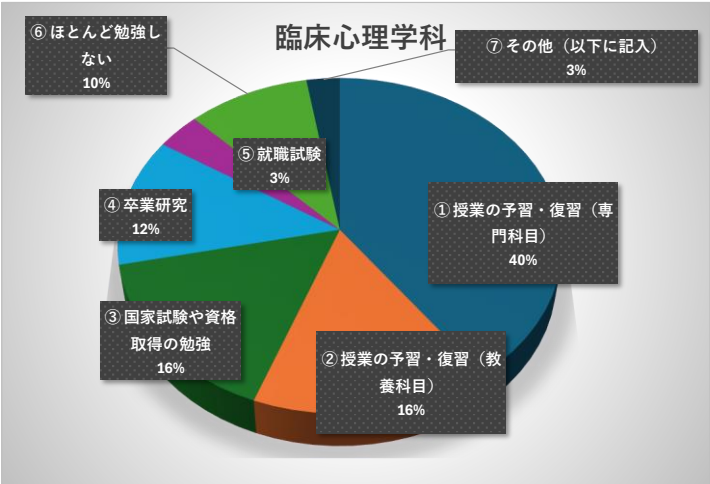
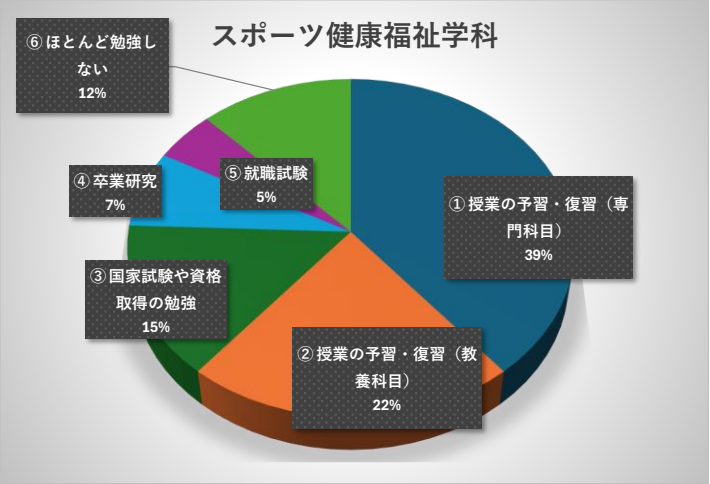


I-2. 授業のない日は、どれくらい学修していますか？

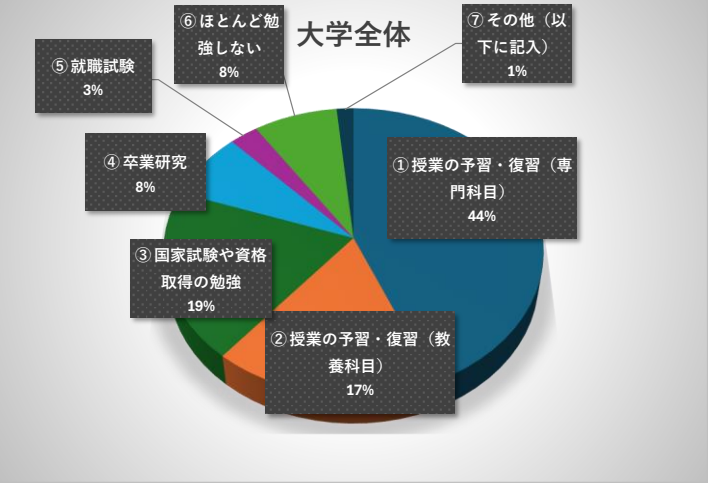
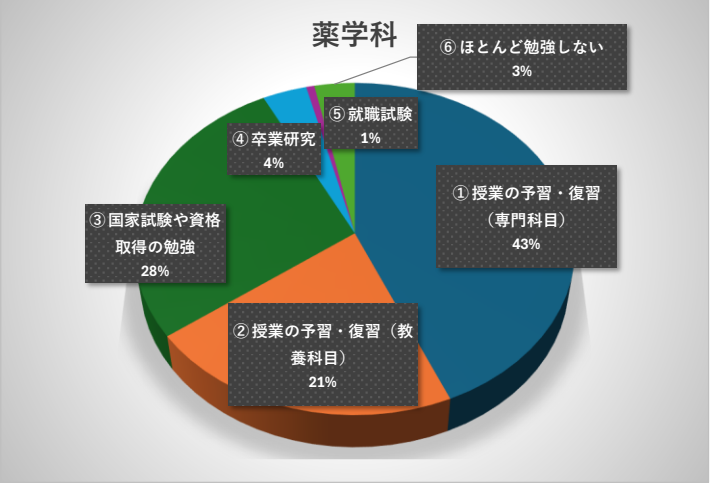
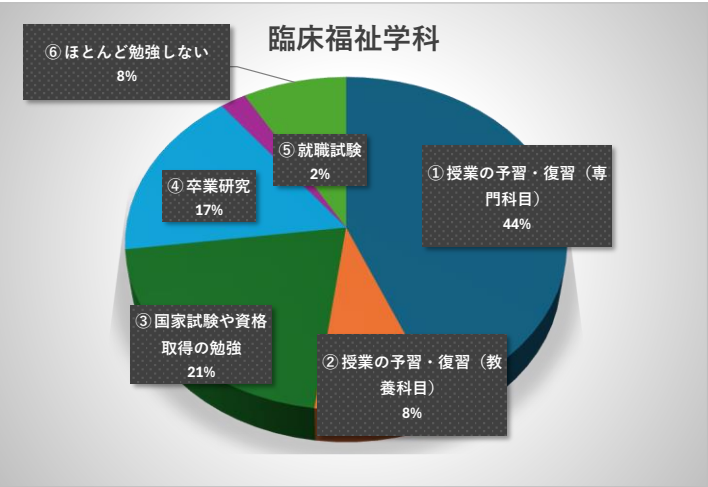
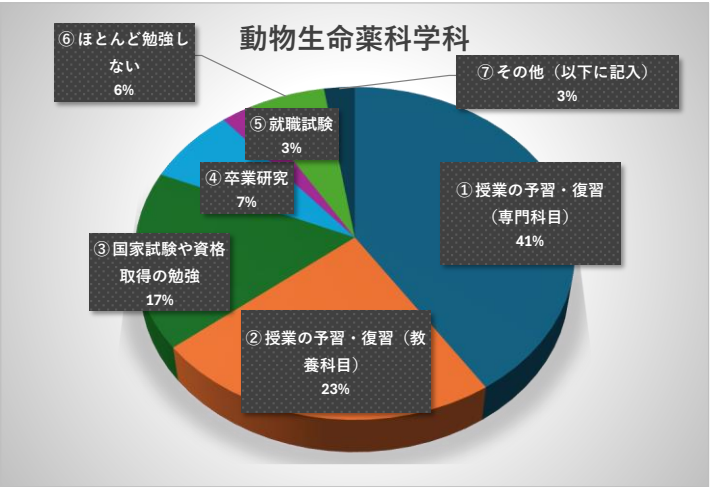


I -3. 授業のある日は、どんな内容の学修をしていますか？（複数回答）

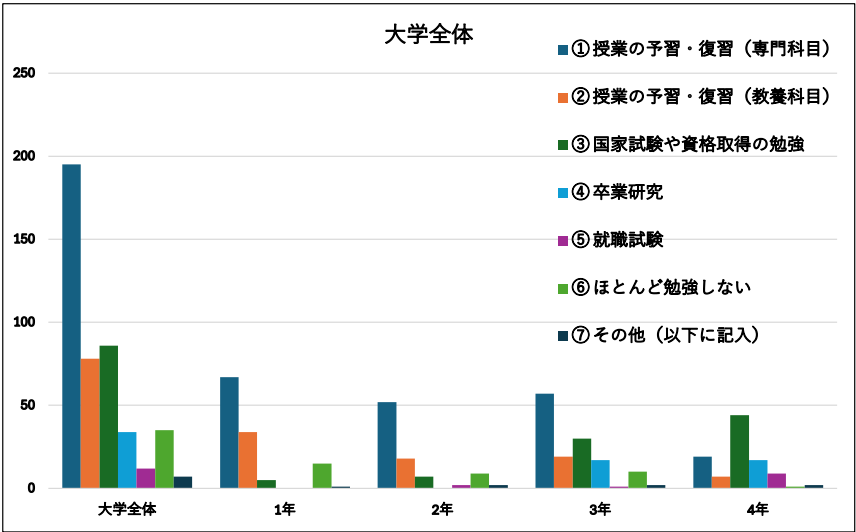
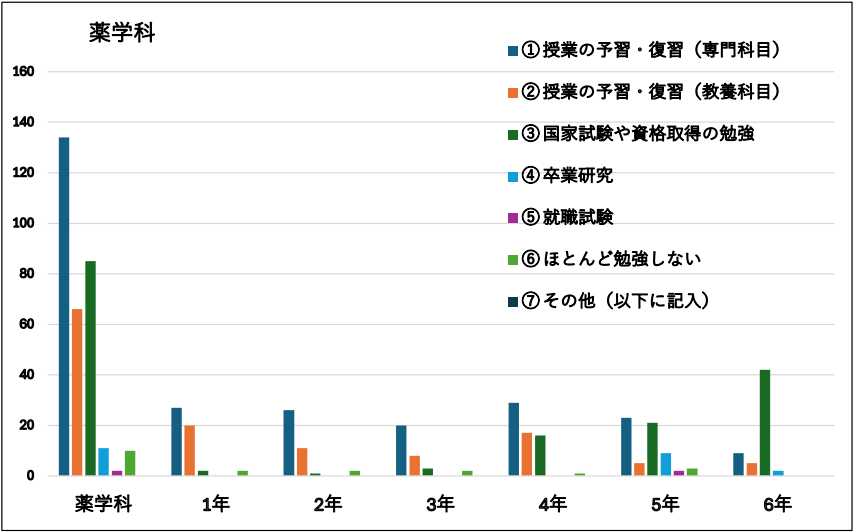
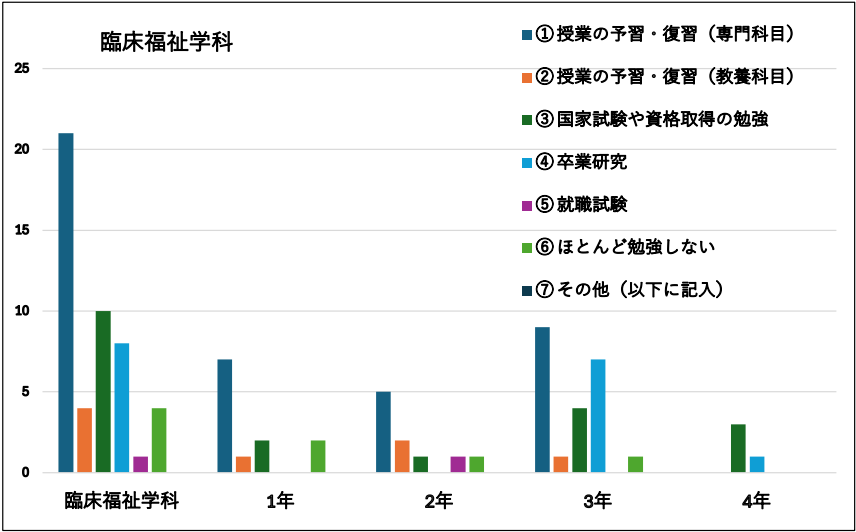
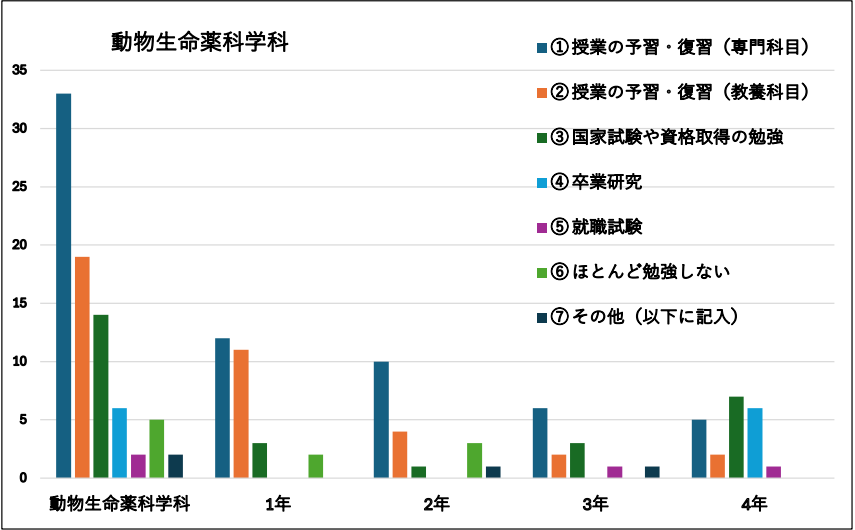
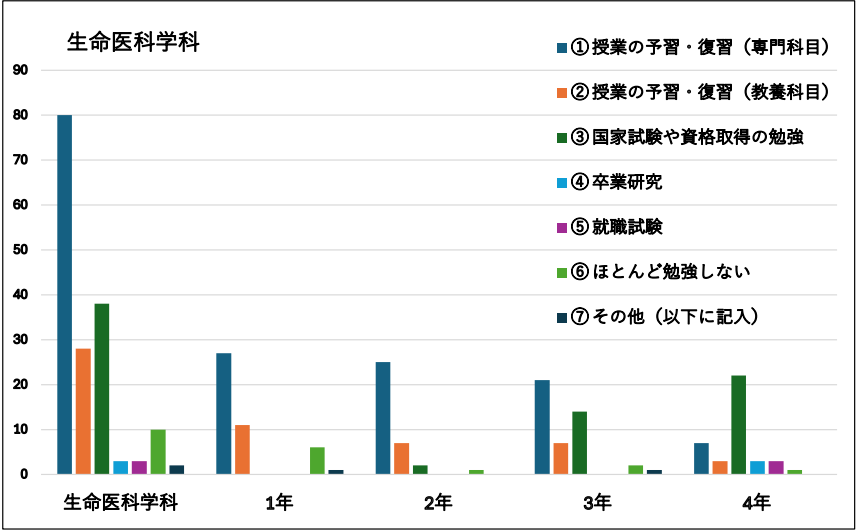
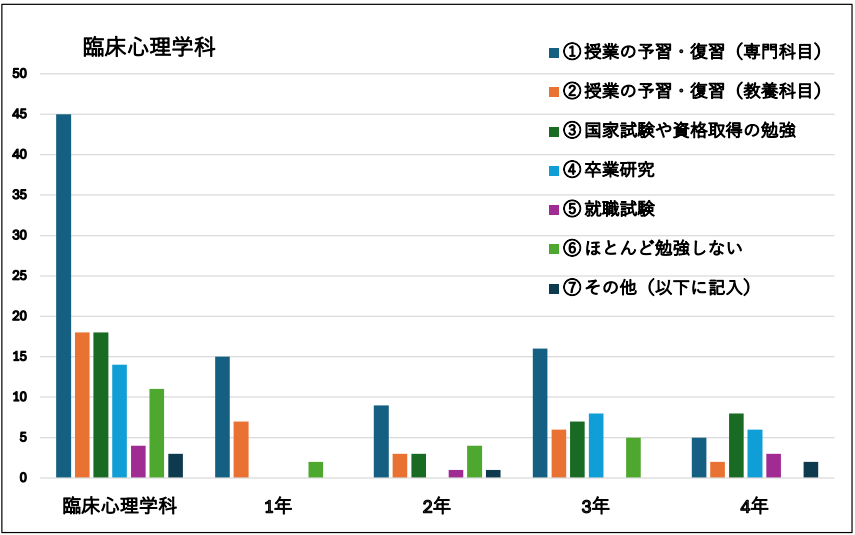
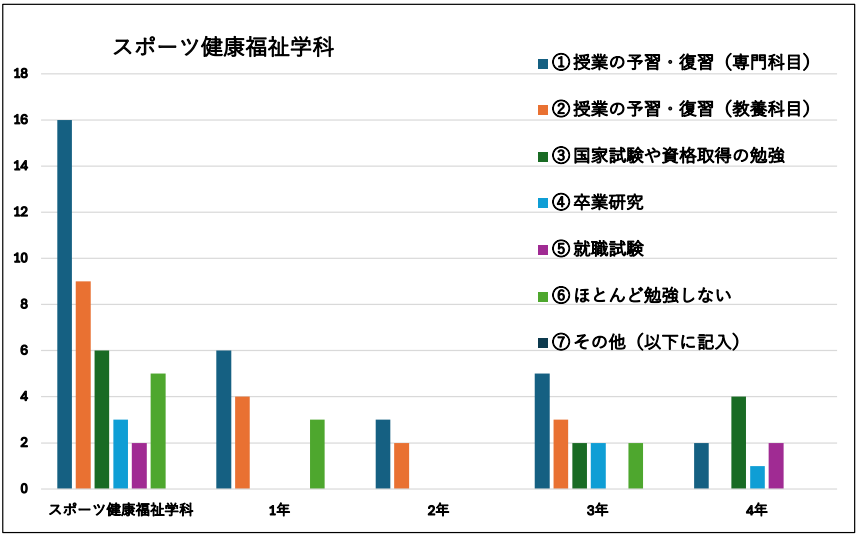
行ラベル	①授業の予習・復習（専門科目）	②授業の予習・復習（教養科目）	③国家試験や資格取得の勉強	④卒業研究	⑤就職試験	⑥ほとんど勉強しない	⑦その他（以下に記入）
スポーツ健康福祉学科	16	9	6	3	2	5	0
1年	6	4	0	0	0	3	0
2年	3	2	0	0	0	0	0
3年	5	3	2	2	0	2	0
4年	2	0	4	1	2	0	0
行ラベル	①授業の予習・復習（専門科目）	②授業の予習・復習（教養科目）	③国家試験や資格取得の勉強	④卒業研究	⑤就職試験	⑥ほとんど勉強しない	⑦その他（以下に記入）
臨床心理学科	45	18	18	14	4	11	3
1年	15	7	0	0	0	2	0
2年	9	3	3	0	1	4	1
3年	16	6	7	8	0	5	0
4年	5	2	8	6	3	0	2
行ラベル	①授業の予習・復習（専門科目）	②授業の予習・復習（教養科目）	③国家試験や資格取得の勉強	④卒業研究	⑤就職試験	⑥ほとんど勉強しない	⑦その他（以下に記入）
生命医科学科	80	28	38	3	3	10	2
1年	27	11	0	0	0	6	1
2年	25	7	2	0	0	1	0
3年	21	7	14	0	0	2	1
4年	7	3	22	3	3	1	0
行ラベル	①授業の予習・復習（専門科目）	②授業の予習・復習（教養科目）	③国家試験や資格取得の勉強	④卒業研究	⑤就職試験	⑥ほとんど勉強しない	⑦その他（以下に記入）
動物生命薬科学科	33	19	14	6	2	5	2
1年	12	11	3	0	0	2	0
2年	10	4	1	0	0	3	1
3年	6	2	3	0	1	0	1
4年	5	2	7	6	1	0	0
行ラベル	①授業の予習・復習（専門科目）	②授業の予習・復習（教養科目）	③国家試験や資格取得の勉強	④卒業研究	⑤就職試験	⑥ほとんど勉強しない	⑦その他（以下に記入）
臨床福祉学科	21	4	10	8	1	4	0
1年	7	1	2	0	0	2	0
2年	5	2	1	0	1	1	0
3年	9	1	4	7	0	1	0
4年	0	0	3	1	0	0	0
行ラベル	①授業の予習・復習（専門科目）	②授業の予習・復習（教養科目）	③国家試験や資格取得の勉強	④卒業研究	⑤就職試験	⑥ほとんど勉強しない	⑦その他（以下に記入）
薬学科	134	66	85	11	2	10	0
1年	27	20	2	0	0	2	0
2年	26	11	1	0	0	2	0
3年	20	8	3	0	0	2	0
4年	29	17	16	0	0	1	0
5年	23	5	21	9	2	3	0
6年	9	5	42	2	0	0	0
行ラベル	①授業の予習・復習（専門科目）	②授業の予習・復習（教養科目）	③国家試験や資格取得の勉強	④卒業研究	⑤就職試験	⑥ほとんど勉強しない	⑦その他（以下に記入）
大学全体	195	78	86	34	12	35	7
1年	67	34	5	0	0	15	1
2年	52	18	7	0	2	9	2
3年	57	19	30	17	1	10	2
4年	19	7	44	17	9	1	2



学科	学年	設問3 2-1. 授業のある日は、どんな内容の学修をしていますか？（入力欄）
動物	3年	TOEFL対策
生命	3年	レポートの作成と小テストの勉強
心理	2年	課題
動物	2年	体を動かす、ジムやランニングなど



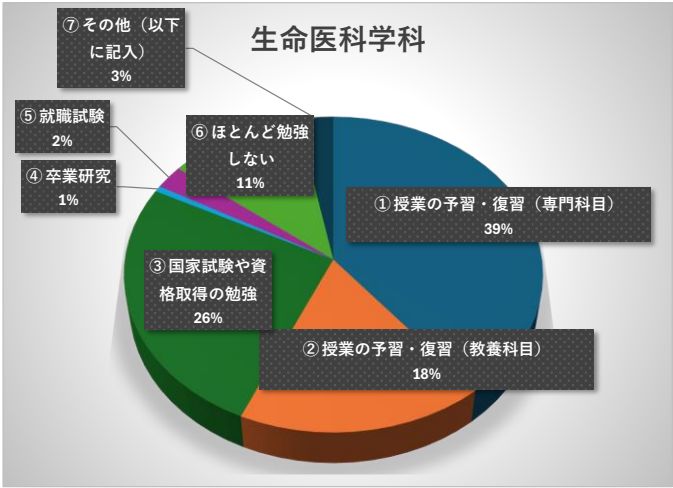
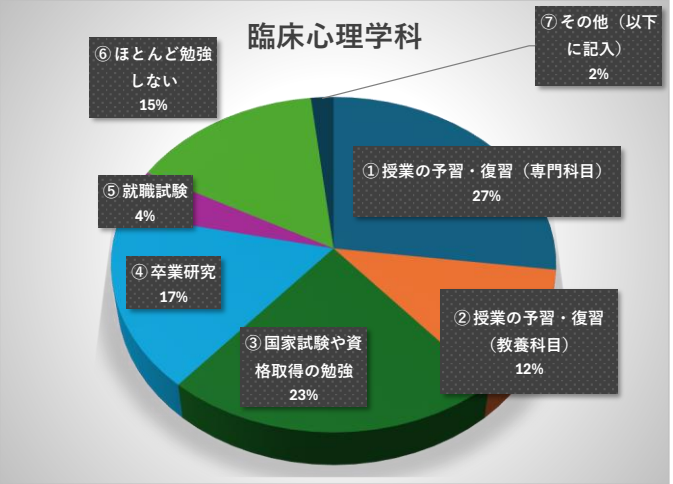
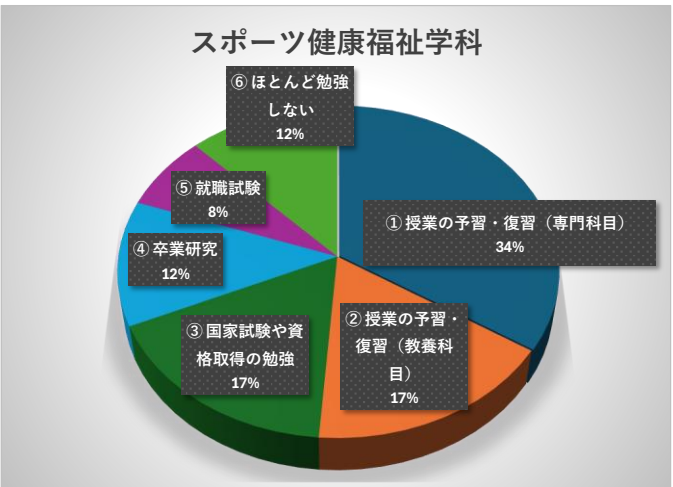
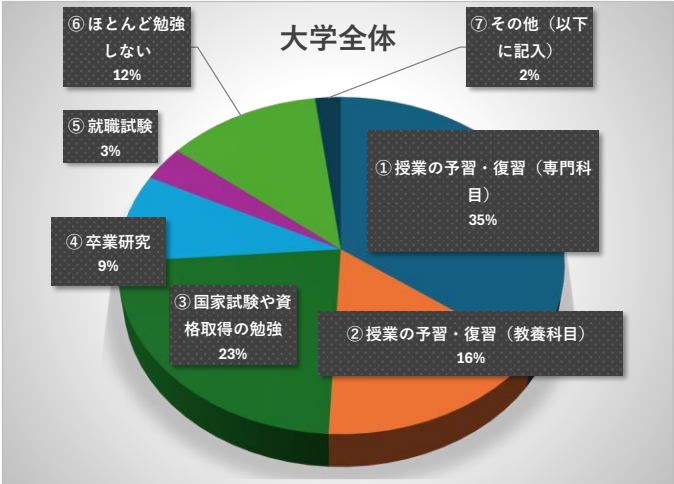
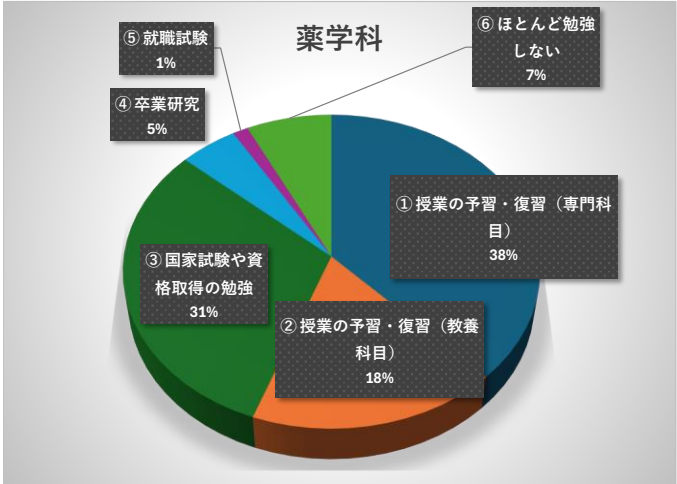
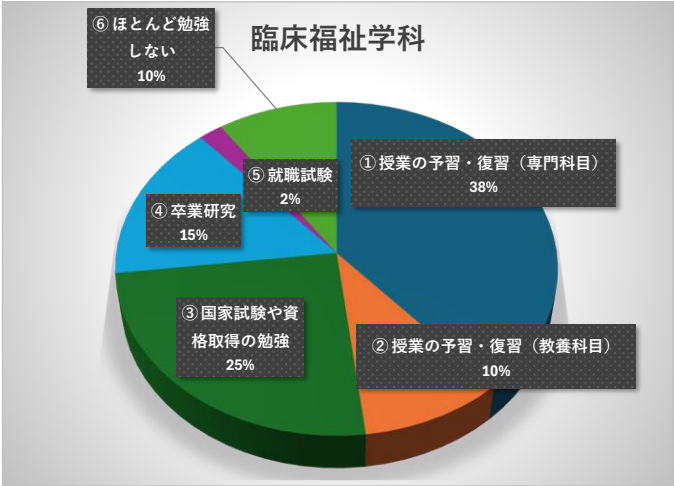
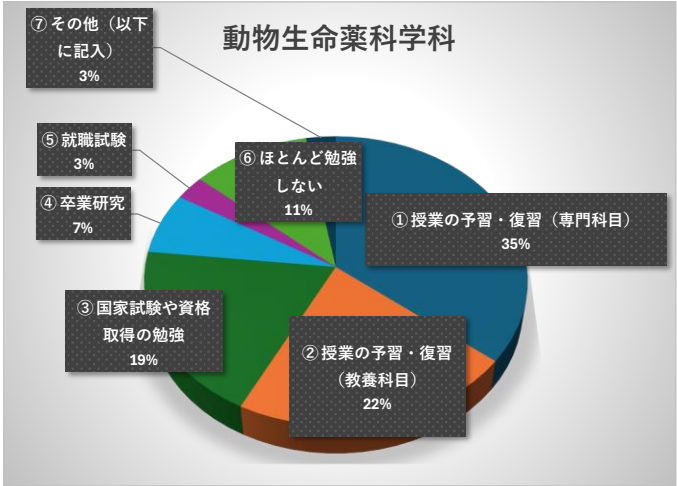
I-3. 授業のある日は、どんな内容の学修をしていますか？（複数回答）



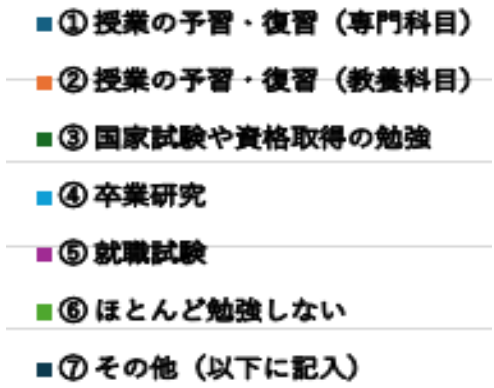
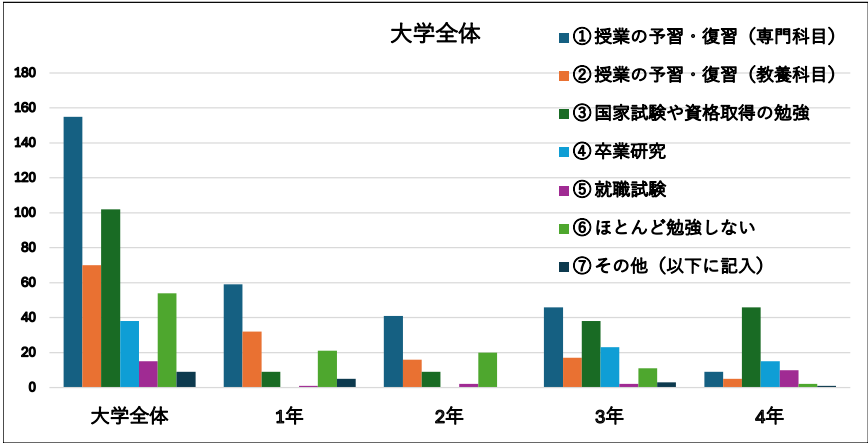
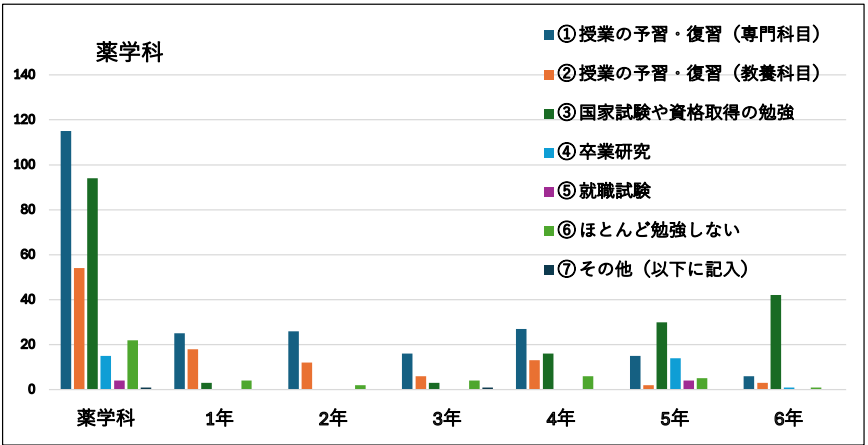
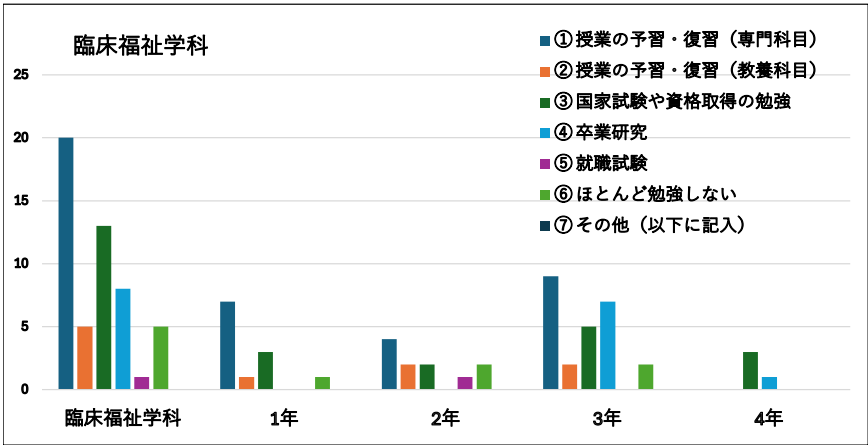
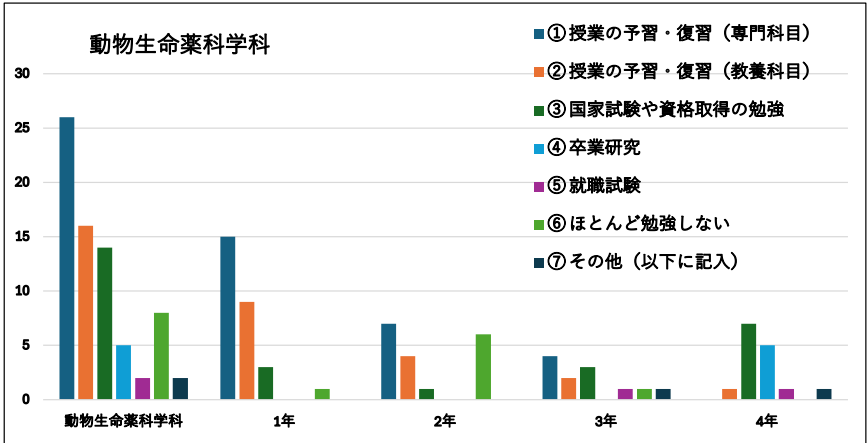
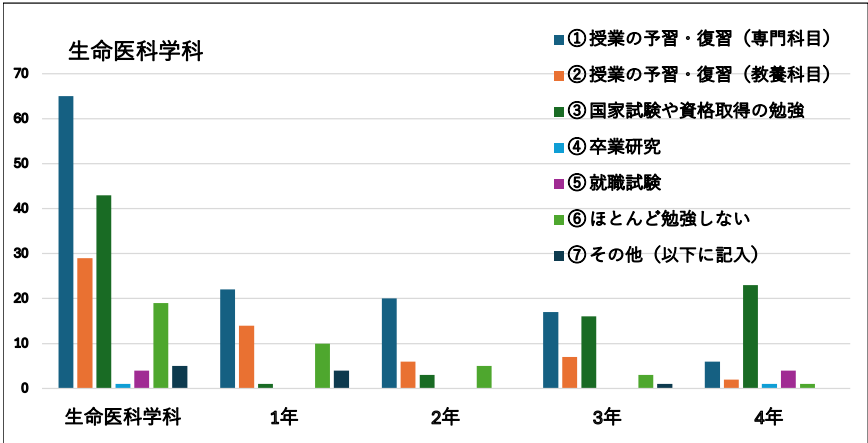
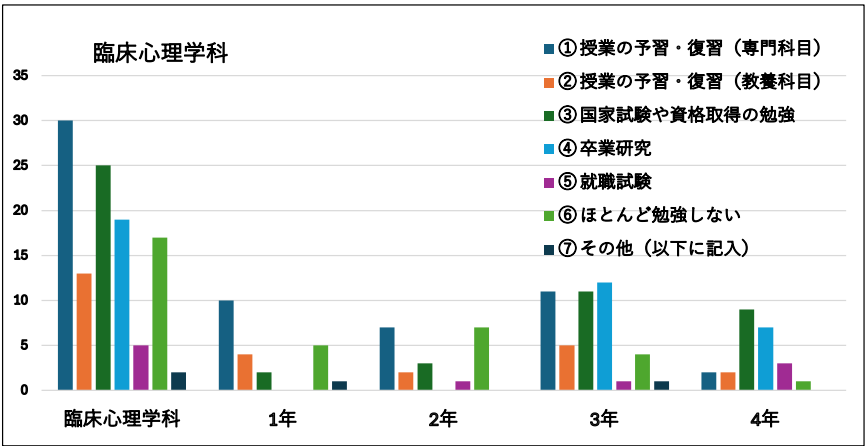
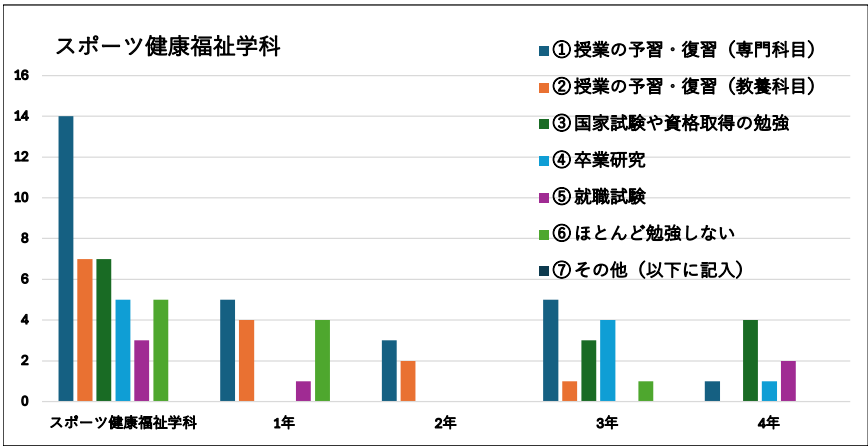
I -4. 授業のない日は、どんな内容の学修をしていますか？（複数回答）

行ラベル	① 授業の予習・復習（専門科目）	② 授業の予習・復習（教養科目）	③ 国家試験や資格取得の勉強	④ 卒業研究	⑤ 就職試験	⑥ ほとんど勉強しない	⑦ その他（以下に記入）
スポーツ健康福祉学科	14	7	7	5	3	5	0
1年	5	4	0	0	1	4	0
2年	3	2	0	0	0	0	0
3年	5	1	3	4	0	1	0
4年	1	0	4	1	2	0	0
行ラベル	① 授業の予習・復習（専門科目）	② 授業の予習・復習（教養科目）	③ 国家試験や資格取得の勉強	④ 卒業研究	⑤ 就職試験	⑥ ほとんど勉強しない	⑦ その他（以下に記入）
臨床心理学科	30	13	25	19	5	17	2
1年	10	4	2	0	0	5	1
2年	7	2	3	0	1	7	0
3年	11	5	11	12	1	4	1
4年	2	2	9	7	3	1	0
行ラベル	① 授業の予習・復習（専門科目）	② 授業の予習・復習（教養科目）	③ 国家試験や資格取得の勉強	④ 卒業研究	⑤ 就職試験	⑥ ほとんど勉強しない	⑦ その他（以下に記入）
生命医科学科	65	29	43	1	4	19	5
1年	22	14	1	0	0	10	4
2年	20	6	3	0	0	5	0
3年	17	7	16	0	0	3	1
4年	6	2	23	1	4	1	0
行ラベル	① 授業の予習・復習（専門科目）	② 授業の予習・復習（教養科目）	③ 国家試験や資格取得の勉強	④ 卒業研究	⑤ 就職試験	⑥ ほとんど勉強しない	⑦ その他（以下に記入）
動物生命薬科学科	26	16	14	5	2	8	2
1年	15	9	3	0	0	1	0
2年	7	4	1	0	0	6	0
3年	4	2	3	0	1	1	1
4年	0	1	7	5	1	0	1
行ラベル	① 授業の予習・復習（専門科目）	② 授業の予習・復習（教養科目）	③ 国家試験や資格取得の勉強	④ 卒業研究	⑤ 就職試験	⑥ ほとんど勉強しない	⑦ その他（以下に記入）
臨床福祉学科	20	5	13	8	1	5	0
1年	7	1	3	0	0	1	0
2年	4	2	2	0	1	2	0
3年	9	2	5	7	0	2	0
4年	0	0	3	1	0	0	0
行ラベル	① 授業の予習・復習（専門科目）	② 授業の予習・復習（教養科目）	③ 国家試験や資格取得の勉強	④ 卒業研究	⑤ 就職試験	⑥ ほとんど勉強しない	⑦ その他（以下に記入）
薬学科	115	54	94	15	4	22	1
1年	25	18	3	0	0	4	0
2年	26	12	0	0	0	2	0
3年	16	6	3	0	0	4	1
4年	27	13	16	0	0	6	0
5年	15	2	30	14	4	5	0
6年	6	3	42	1	0	1	0
行ラベル	① 授業の予習・復習（専門科目）	② 授業の予習・復習（教養科目）	③ 国家試験や資格取得の勉強	④ 卒業研究	⑤ 就職試験	⑥ ほとんど勉強しない	⑦ その他（以下に記入）
大学全体	155	70	102	38	15	54	9
1年	59	32	9	0	1	21	5
2年	41	16	9	0	2	20	0
3年	46	17	38	23	2	11	3
4年	9	5	46	15	10	2	1

学科	学年	設問4 2-2. 授業のない日は、どんな内容の学修をしていますか？(入力欄)
心理	1年	塾で講師をしているので、その勉強
心理	3年	院試に向けた英語の勉強
生命	1年	韓国語
生命	1年	小テストの勉強
生命	1年	小テストの勉強など
生命	3年	レポート作成やその週の復習
動物	3年	英語
動物	3年	英語
動物	4年	最近だと、卒業研究には毎日、1日の半分近く時間を費やしています
薬	3年	実習のレポートなど

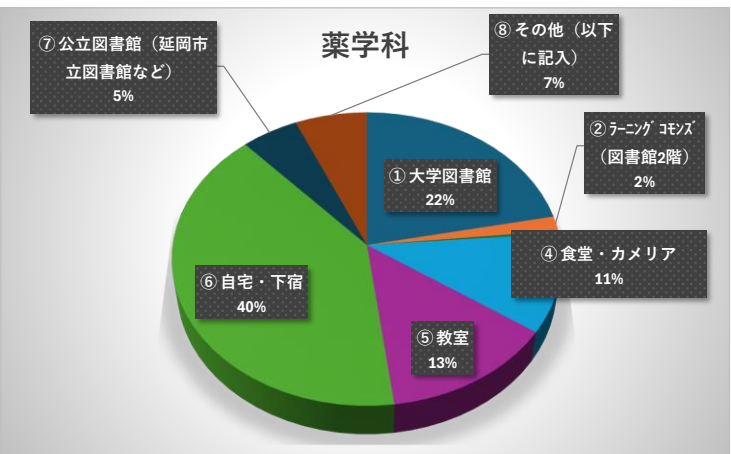
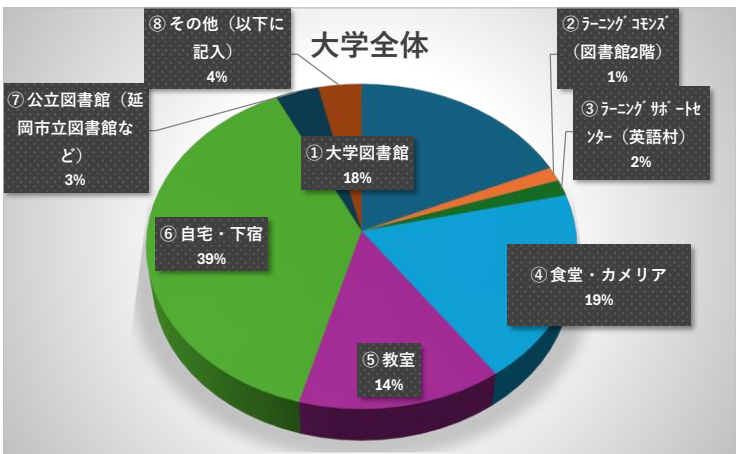
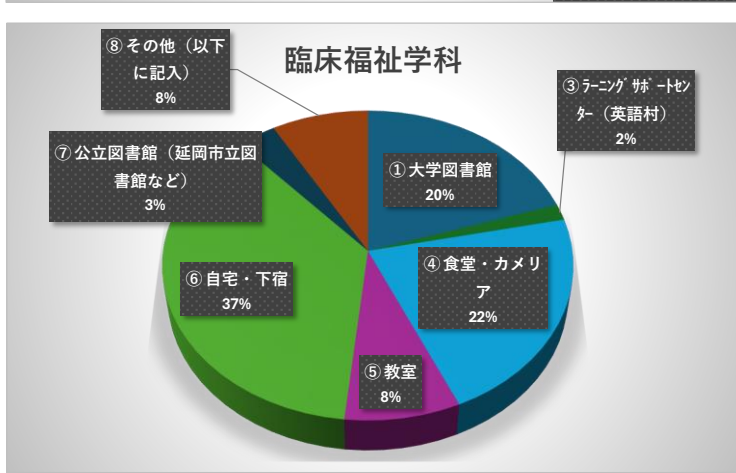
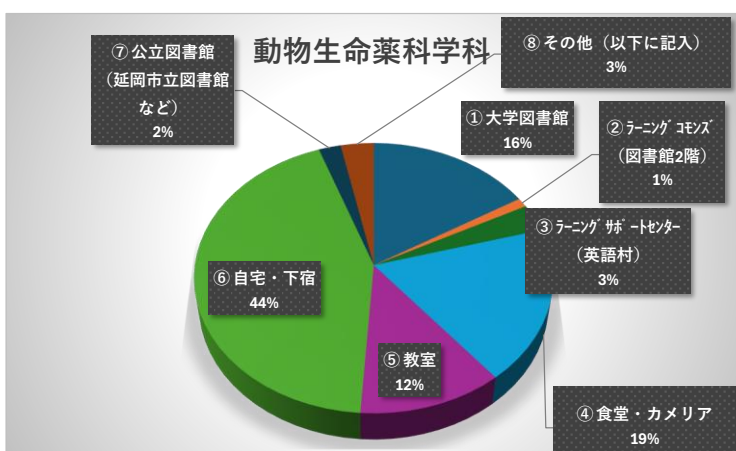
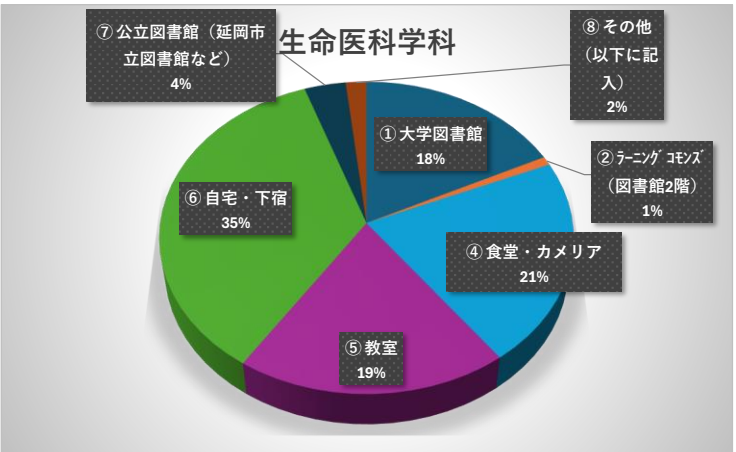
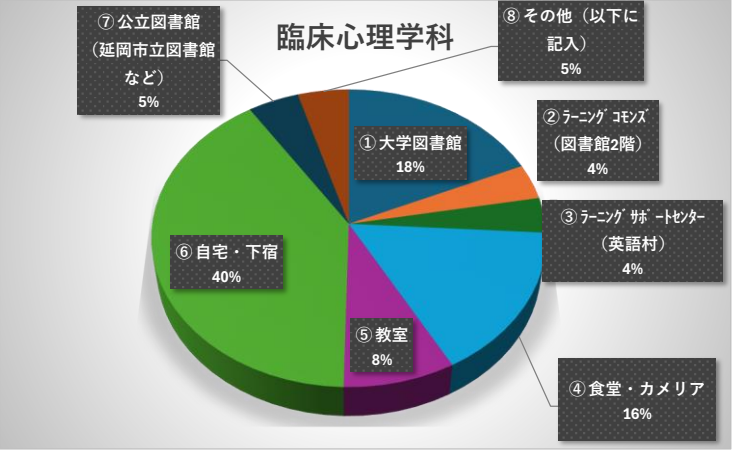
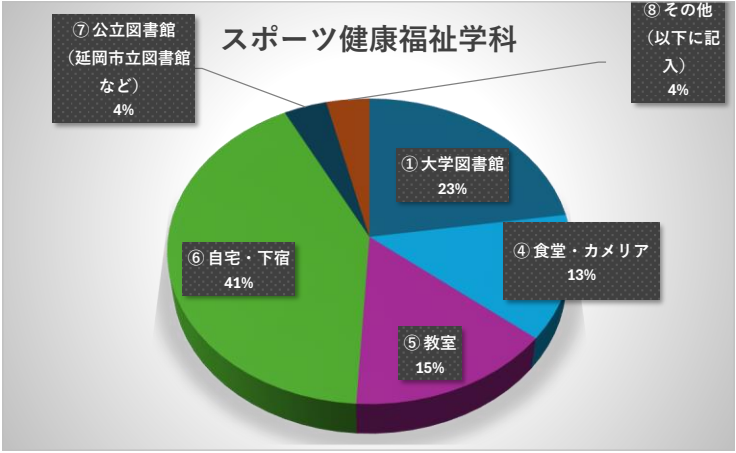


I -4. 授業のない日は、どんな内容の学修をしていますか？(複数回答)

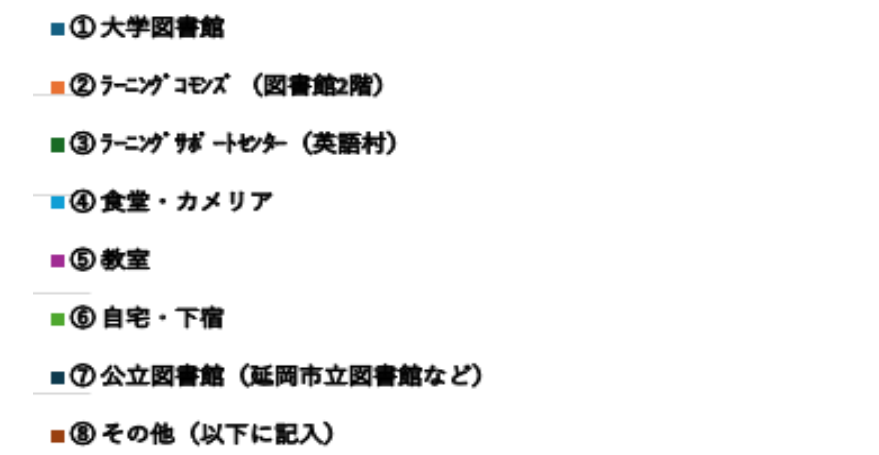
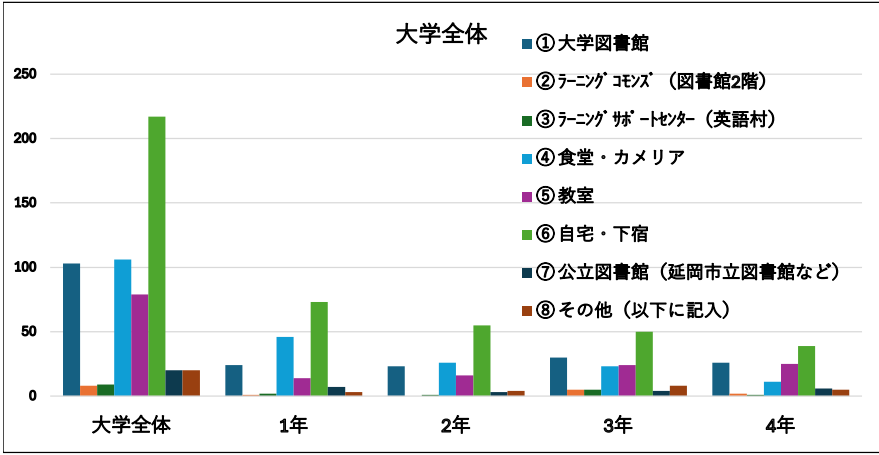
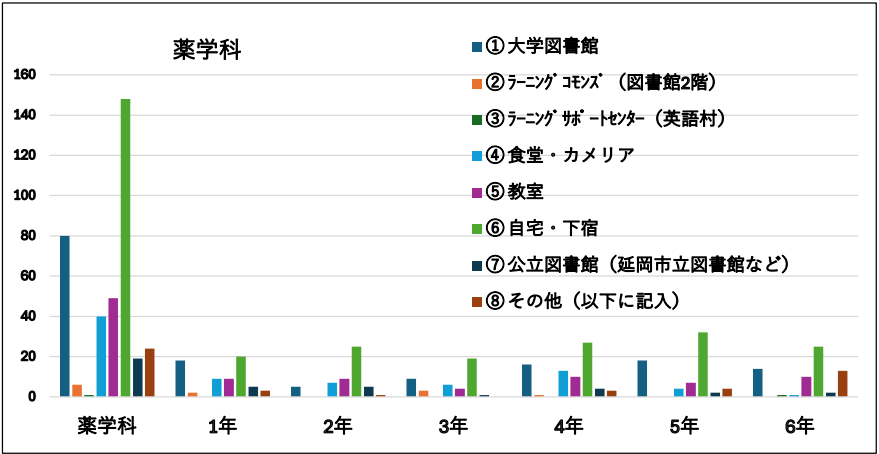
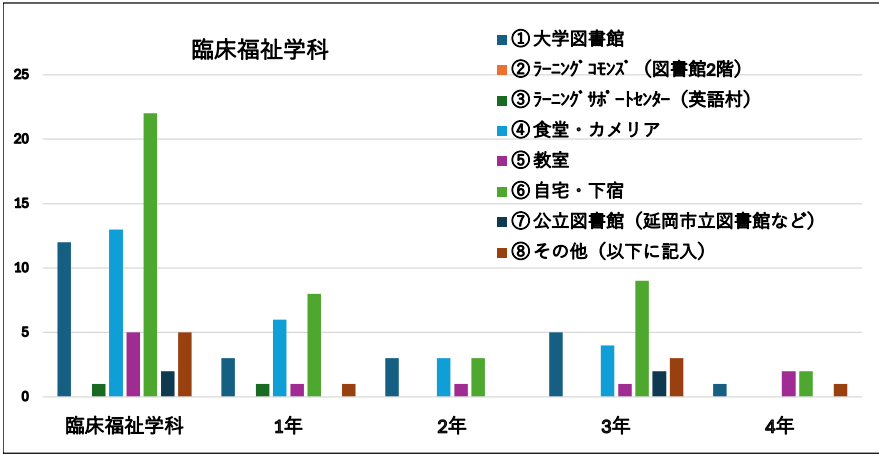
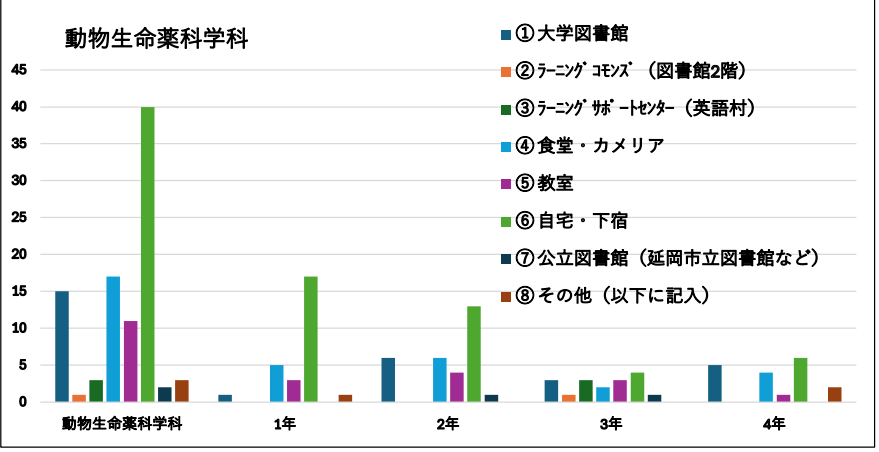
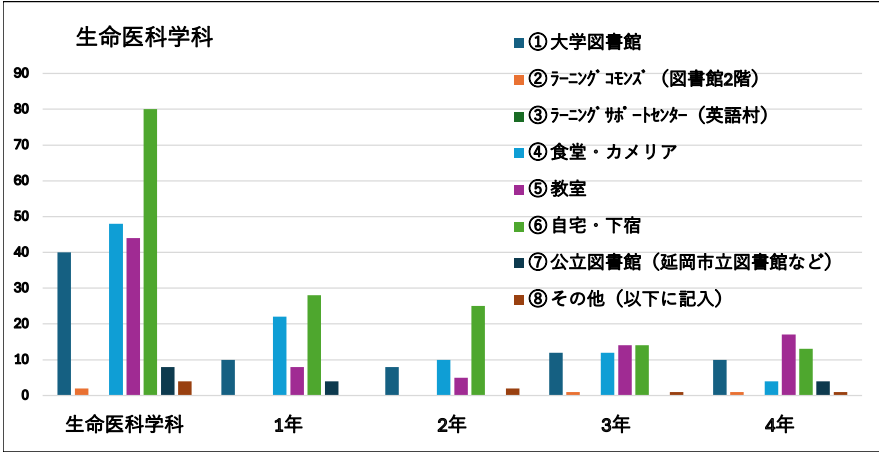
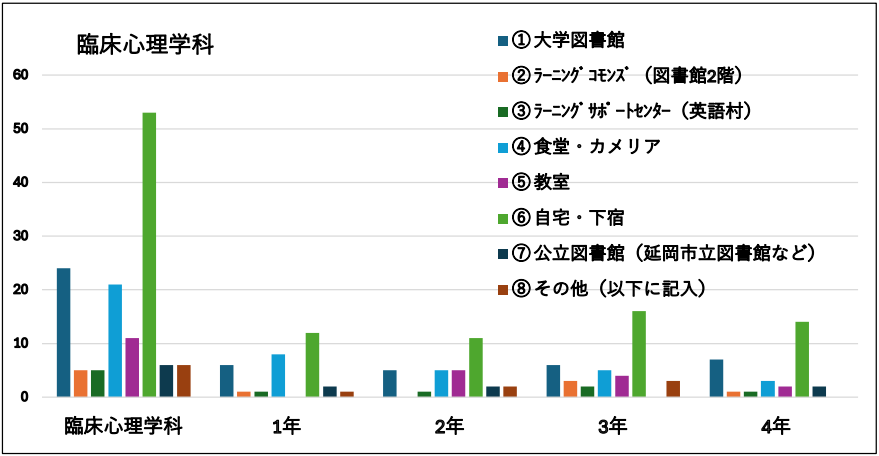
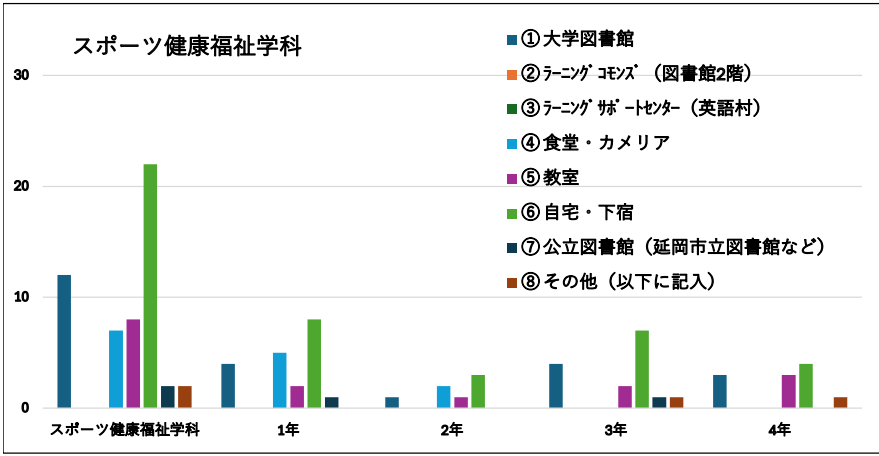


I -5. 授業以外の時間は、どこで学修していますか？(複数回答)

行ラベル	① 大学図書館	② ラーニング コモンズ (図書館2階)	③ ラーニング サポートセンター (英語村)	④ 食堂・カメラリア	⑤ 教室	⑥ 自宅・下宿	⑦ 公立図書館 (延岡市立図書館など)	⑧ その他 (以下に記入)
スポーツ健康福祉学科	12	0	0	7	8	22	2	2
1年	4	0	0	5	2	8	1	0
2年	1	0	0	2	1	3	0	0
3年	4	0	0	0	2	7	1	1
4年	3	0	0	0	3	4	0	1
行ラベル	① 大学図書館	② ラーニング コモンズ (図書館2階)	③ ラーニング サポートセンター (英語村)	④ 食堂・カメラリア	⑤ 教室	⑥ 自宅・下宿	⑦ 公立図書館 (延岡市立図書館など)	⑧ その他 (以下に記入)
臨床心理学科	24	5	5	21	11	53	6	6
1年	6	1	1	8	0	12	2	1
2年	5	0	1	5	5	11	2	2
3年	6	3	2	5	4	16	0	3
4年	7	1	1	3	2	14	2	0
行ラベル	① 大学図書館	② ラーニング コモンズ (図書館2階)	③ ラーニング サポートセンター (英語村)	④ 食堂・カメラリア	⑤ 教室	⑥ 自宅・下宿	⑦ 公立図書館 (延岡市立図書館など)	⑧ その他 (以下に記入)
生命医科学科	40	2	0	48	44	80	8	4
1年	10	0	0	22	8	28	4	0
2年	8	0	0	10	5	25	0	2
3年	12	1	0	12	14	14	0	1
4年	10	1	0	4	17	13	4	1
行ラベル	① 大学図書館	② ラーニング コモンズ (図書館2階)	③ ラーニング サポートセンター (英語村)	④ 食堂・カメラリア	⑤ 教室	⑥ 自宅・下宿	⑦ 公立図書館 (延岡市立図書館など)	⑧ その他 (以下に記入)
動物生命薬科学科	15	1	3	17	11	40	2	3
1年	1	0	0	5	3	17	0	1
2年	6	0	0	6	4	13	1	0
3年	3	1	3	2	3	4	1	0
4年	5	0	0	4	1	6	0	2
行ラベル	① 大学図書館	② ラーニング コモンズ (図書館2階)	③ ラーニング サポートセンター (英語村)	④ 食堂・カメラリア	⑤ 教室	⑥ 自宅・下宿	⑦ 公立図書館 (延岡市立図書館など)	⑧ その他 (以下に記入)
臨床福祉学科	12	0	1	13	5	22	2	5
1年	3	0	1	6	1	8	0	1
2年	3	0	0	3	1	3	0	0
3年	5	0	0	4	1	9	2	3
4年	1	0	0	0	2	2	0	1
行ラベル	① 大学図書館	② ラーニング コモンズ (図書館2階)	③ ラーニング サポートセンター (英語村)	④ 食堂・カメラリア	⑤ 教室	⑥ 自宅・下宿	⑦ 公立図書館 (延岡市立図書館など)	⑧ その他 (以下に記入)
薬学科	80	6	1	40	49	148	19	24
1年	18	2	0	9	9	20	5	3
2年	5	0	0	7	9	25	5	1
3年	9	3	0	6	4	19	1	0
4年	16	1	0	13	10	27	4	3
5年	18	0	0	4	7	32	2	4
6年	14	0	1	1	10	25	2	13
行ラベル	① 大学図書館	② ラーニング コモンズ (図書館2階)	③ ラーニング サポートセンター (英語村)	④ 食堂・カメラリア	⑤ 教室	⑥ 自宅・下宿	⑦ 公立図書館 (延岡市立図書館など)	⑧ その他 (以下に記入)
大学全体	103	8	9	106	79	217	20	20
1年	24	1	2	46	14	73	7	3
2年	23	0	1	26	16	55	3	4
3年	30	5	5	23	24	50	4	8
4年	26	2	1	11	25	39	6	5

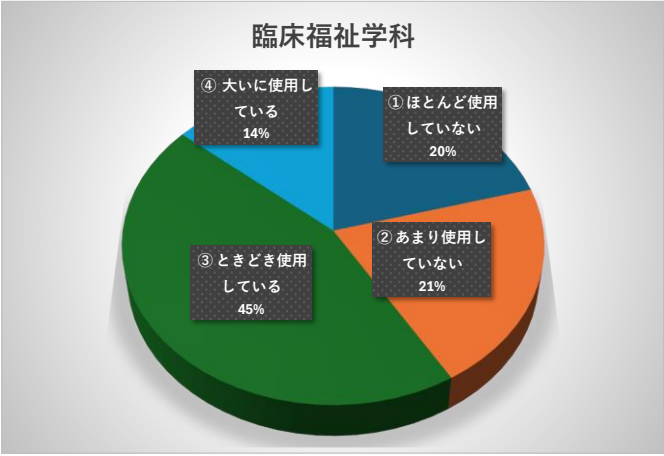
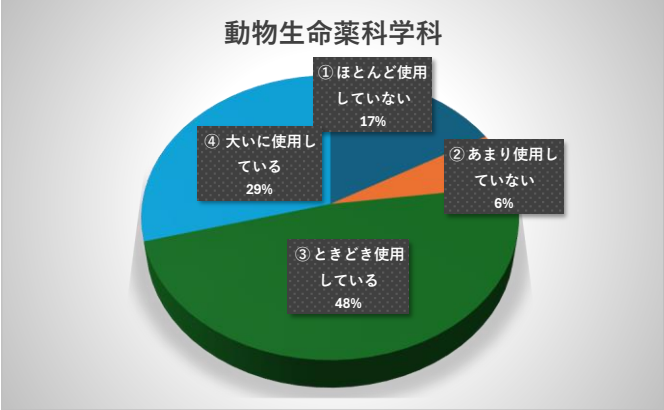
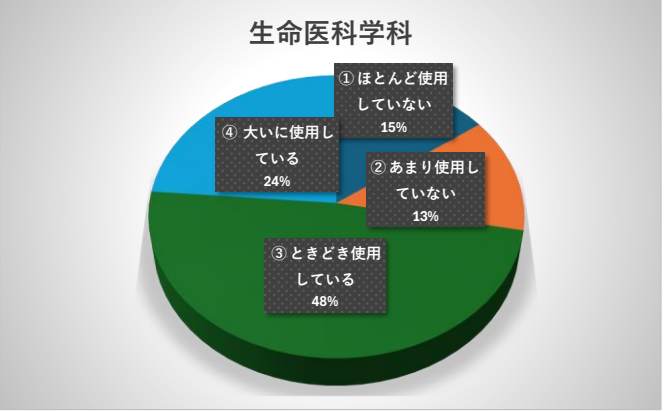
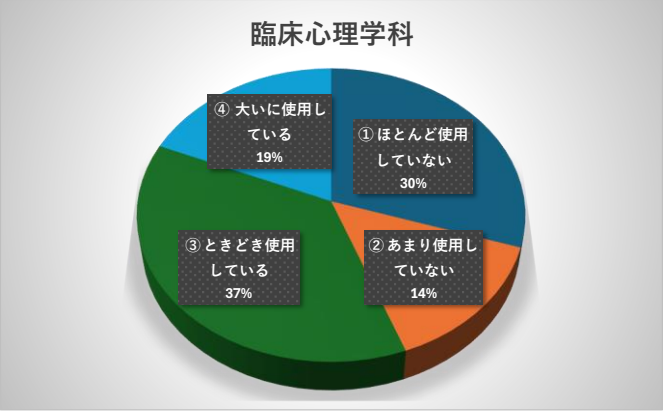
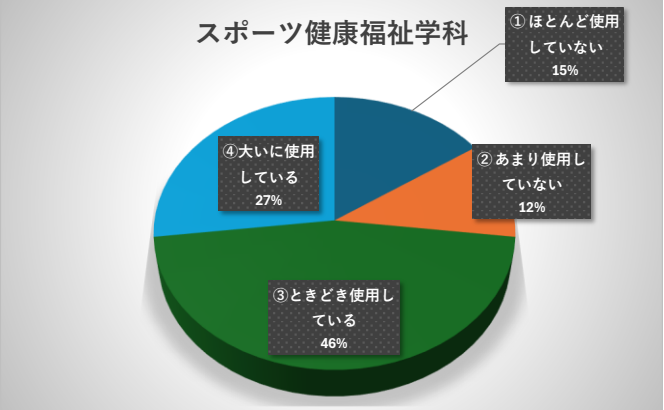


I -5. 授業以外の時間は、どこで学修していますか？(複数回答)

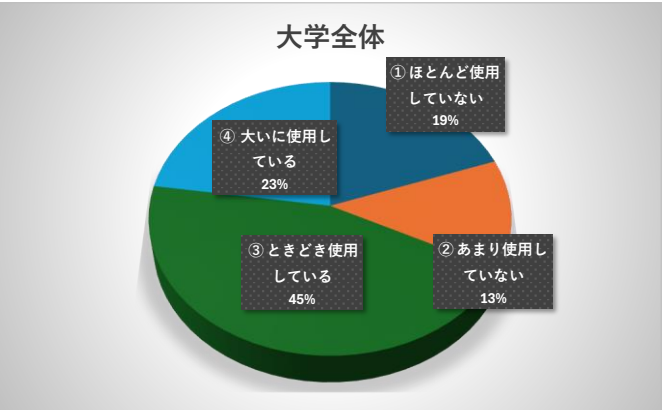
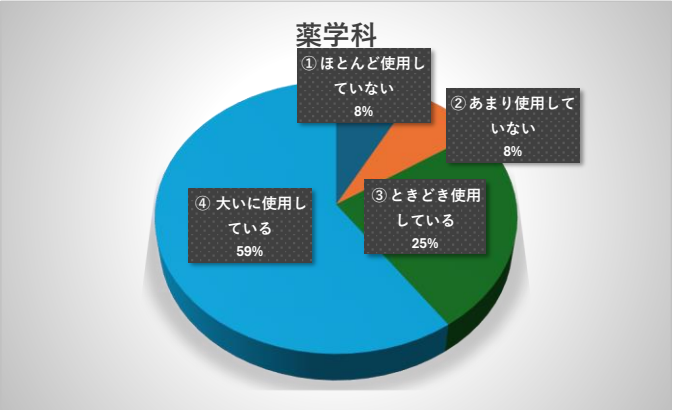


I -6. デジタルツール(パソコン・スマホ・タブレット等)を使って学修していますか？

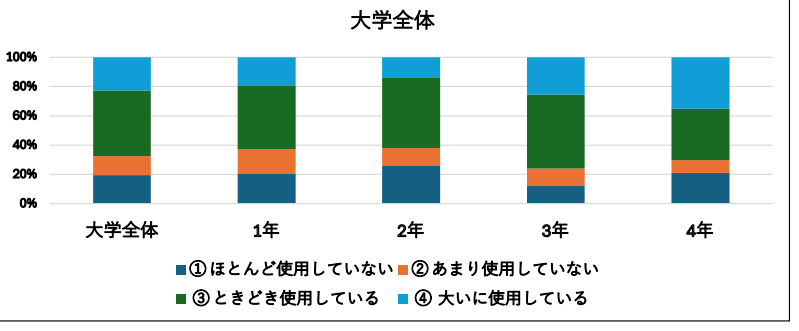
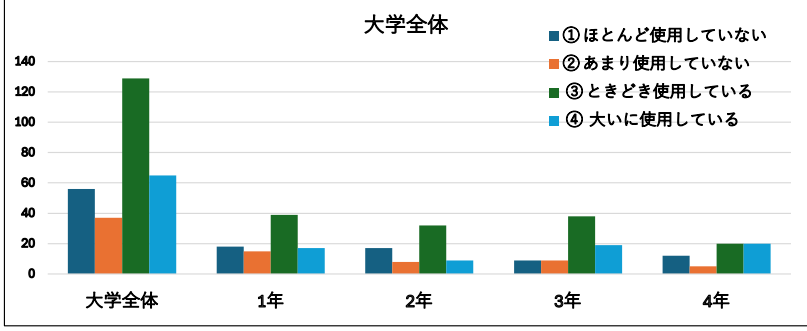
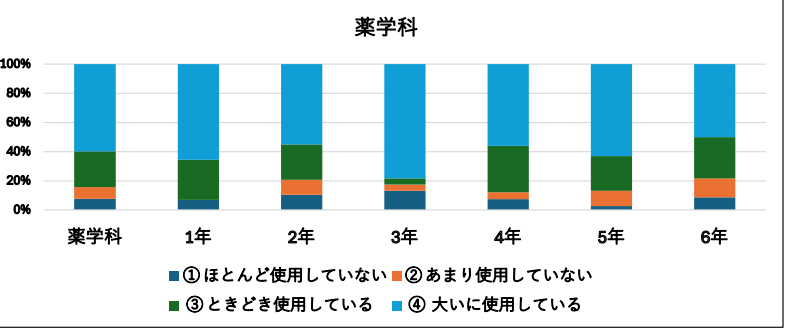
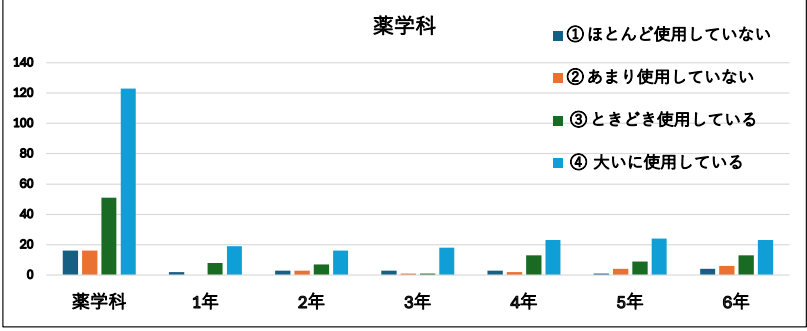
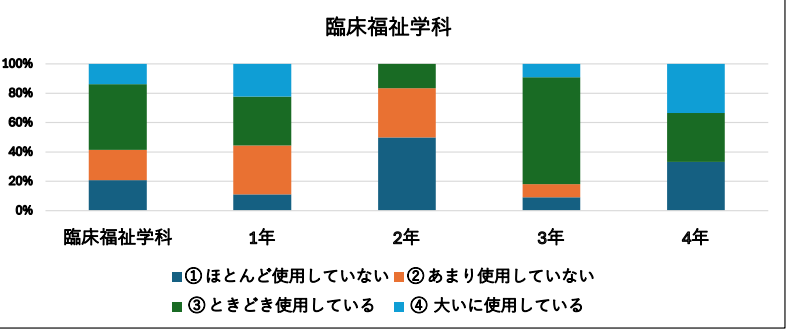
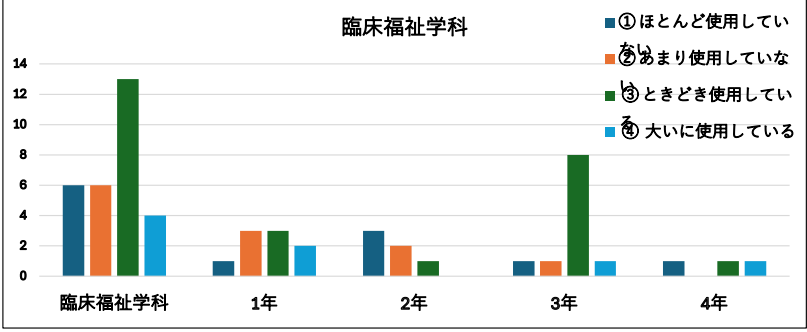
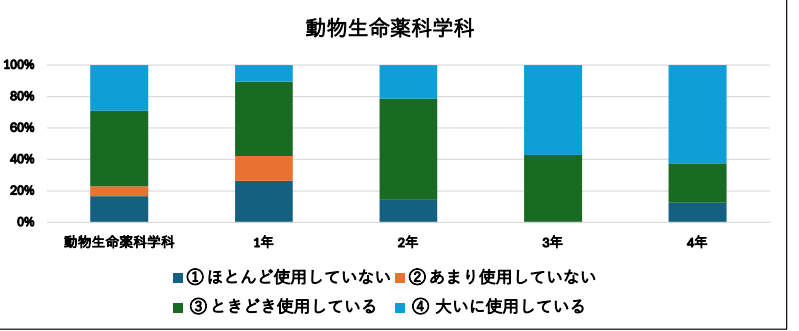
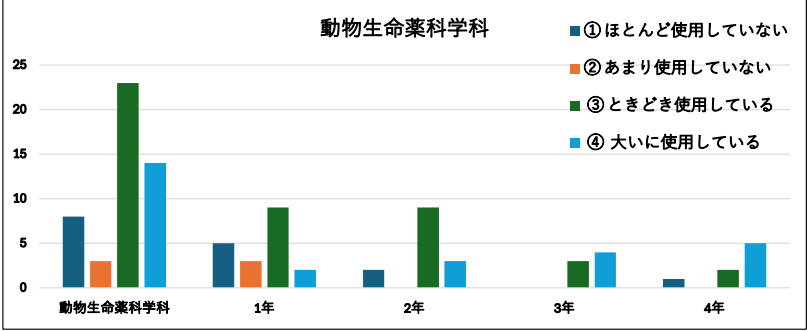
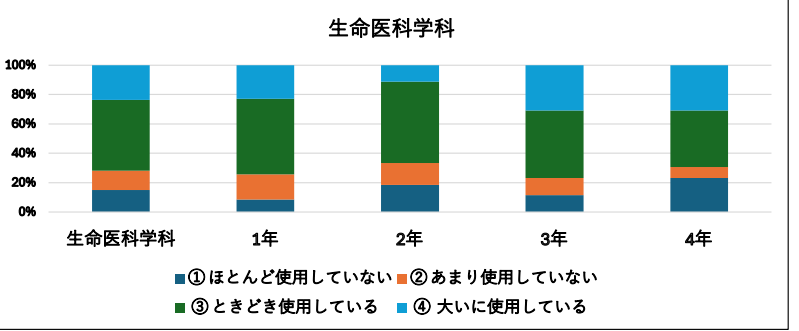
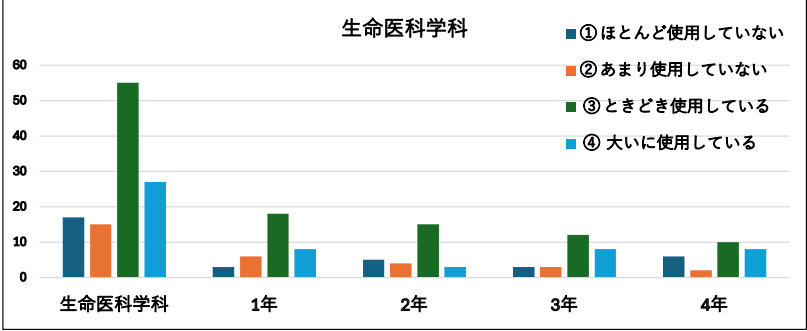
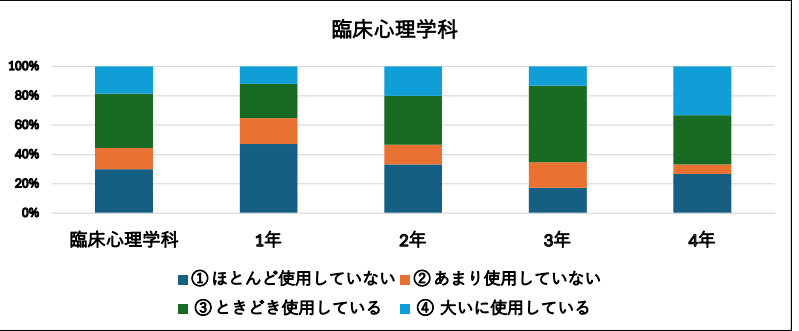
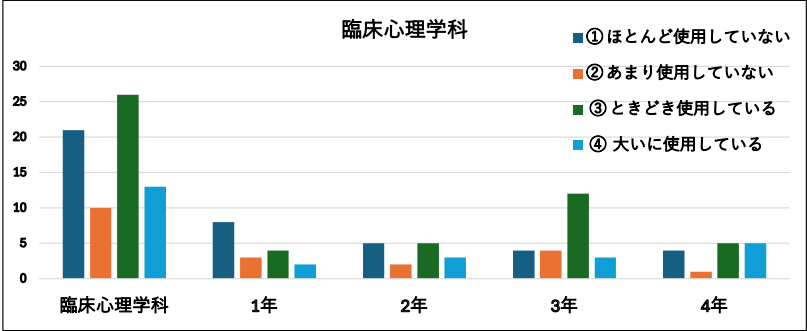
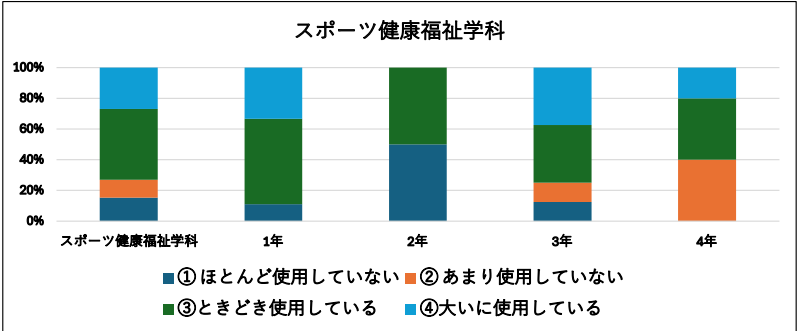
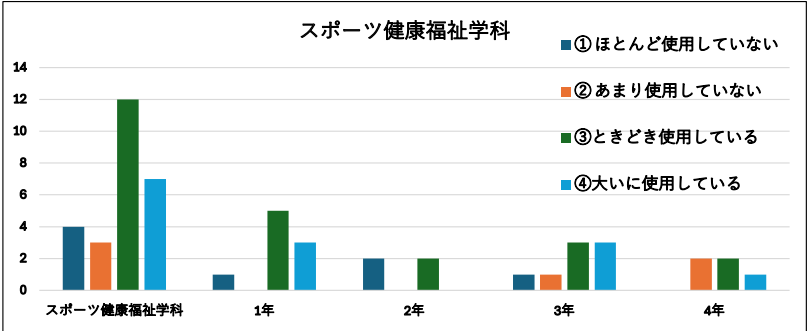
行ラベル	① ほとんど使用していない	② あまり使用していない	③ ときどき使用している	④ 大いに使用している
スポーツ健康福祉学科	4	3	12	7
1年	1	0	5	3
2年	2	0	2	0
3年	1	1	3	3
4年	0	2	2	1
行ラベル	① ほとんど使用していない	② あまり使用していない	③ ときどき使用している	④ 大いに使用している
臨床心理学科	21	10	26	13
1年	8	3	4	2
2年	5	2	5	3
3年	4	4	12	3
4年	4	1	5	5
行ラベル	① ほとんど使用していない	② あまり使用していない	③ ときどき使用している	④ 大いに使用している
生命医科学科	17	15	55	27
1年	3	6	18	8
2年	5	4	15	3
3年	3	3	12	8
4年	6	2	10	8
行ラベル	① ほとんど使用していない	② あまり使用していない	③ ときどき使用している	④ 大いに使用している
動物生命薬科学科	8	3	23	14
1年	5	3	9	2
2年	2	0	9	3
3年	0	0	3	4
4年	1	0	2	5
行ラベル	① ほとんど使用していない	② あまり使用していない	③ ときどき使用している	④ 大いに使用している
臨床福祉学科	6	6	13	4
1年	1	3	3	2
2年	3	2	1	0
3年	1	1	8	1
4年	1	0	1	1
行ラベル	① ほとんど使用していない	② あまり使用していない	③ ときどき使用している	④ 大いに使用している
薬学科	16	16	51	123
1年	2	0	8	19
2年	3	3	7	16
3年	3	1	1	18
4年	3	2	13	23
5年	1	4	9	24
6年	4	6	13	23
行ラベル	① ほとんど使用していない	② あまり使用していない	③ ときどき使用している	④ 大いに使用している
大学全体	56	37	129	65
1年	18	15	39	17
2年	17	8	32	9
3年	9	9	38	19
4年	12	5	20	20



設問6 4. デジタルツール（パソコン・スマホ・タブレット等）を使って学修していますか？（入力欄）					
心理	2年	スマホ	薬	3年	iPad、パソコン
心理	2年	スマホやパソコン	薬	4年	iPad
心理	2年	タブレット	薬	4年	iPad
心理	3年	スマホ、パソコン	薬	4年	iPad
心理	3年	タブレット Goodnote	薬	4年	iPad
心理	3年	パソコン、タブレット	薬	4年	iPad
心理	3年	パソコン・スマホ	薬	4年	スマホ
心理	4年	スマートフォン	薬	4年	タブレット
スポ	2年	iPad	薬	4年	タブレット (iPad)、スマホ (iPhone)
スポ	3年	パソコン	薬	4年	パソコン
スポ	4年	iPad	薬	5年	ipad
生命	1年	スマホ	薬	5年	iPad
生命	1年	パソコン、スマホ	薬	5年	iPadiPhone
生命	2年	学校使用のパソコン	薬	5年	ipad(goodnote) PC(word)
生命	3年	スマートフォン	薬	5年	ipad.pc
生命	3年	スマホ、パソコン	薬	5年	PCiPad
生命	3年	スマホ、パソコン	薬	5年	スマホ、パソコン、iPad
生命	3年	タブレット	薬	5年	パソコン(e-REC、SATT)
生命	3年	パソコン、スマホ	薬	5年	パソコン、iPad
生命	3年	パソコン、スマホ、タブレット	薬	3年	iPad
生命	4年	iPad、PC	薬	6年	Emery
生命	4年	スマホ・パソコン	薬	6年	iPad
生命	4年	パソコン、スマホ	薬	6年	iPad
動物	1年	パソコン スマートフォン	薬	6年	iPad
動物	2年	スマホ	薬	6年	ipad
動物	4年	パソコン、スマホ	薬	6年	iPad
薬	1年	タブレット、パソコン	薬	6年	iPad、iPhone
薬	1年	パソコン	薬	6年	スマホ・タブレット
薬	1年	パソコンスマホのアプリ	薬	6年	パソコン、タブレット
薬	1年	パソコン、スマホ	臨床	1年	ipad
薬	1年	パソコン、スマホなど	臨床	2年	パソコン、スマートフォン
薬	2年	good note 5	臨床	3年	スマホ
薬	2年	タブレット	臨床	3年	スマホ、パソコン
薬	2年	薬ゼミ	臨床	3年	パソコン、スマホ
薬	3年	iPad	臨床	4年	中央法規けあさば過去問社会福祉士2024Study plus
薬	5年	国家試験問題の過去問等について調べる際に、パソコンやスマホ等を利用しています。			



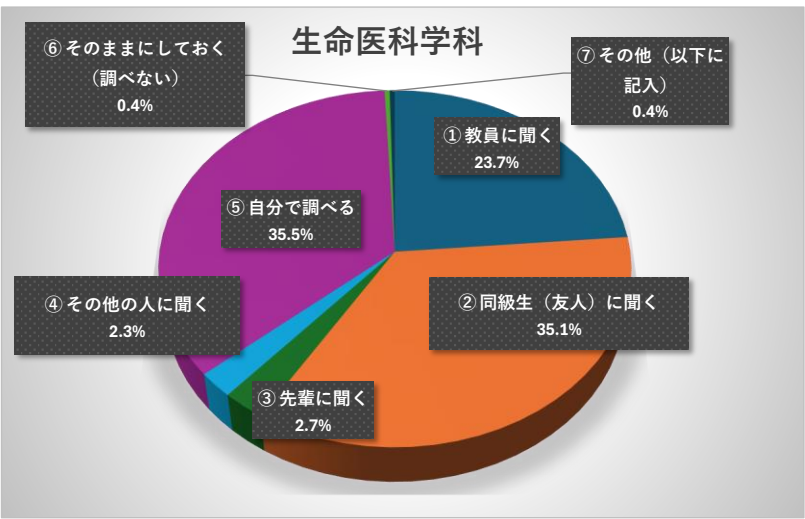
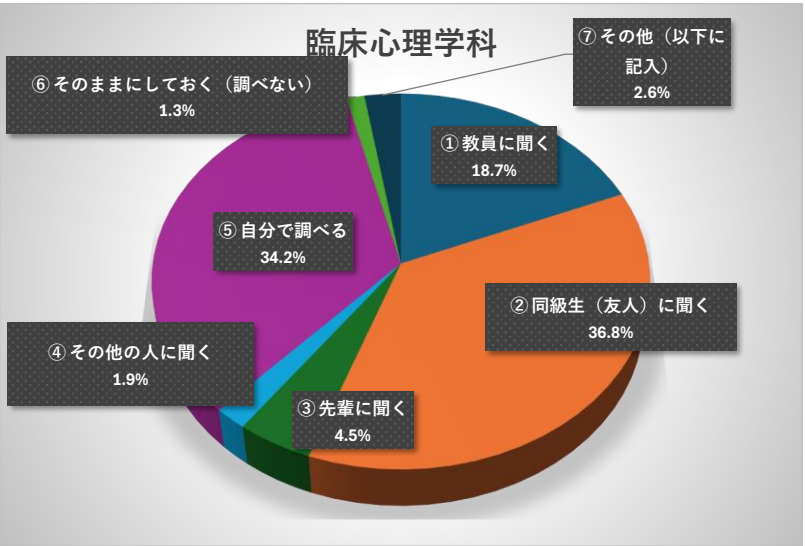
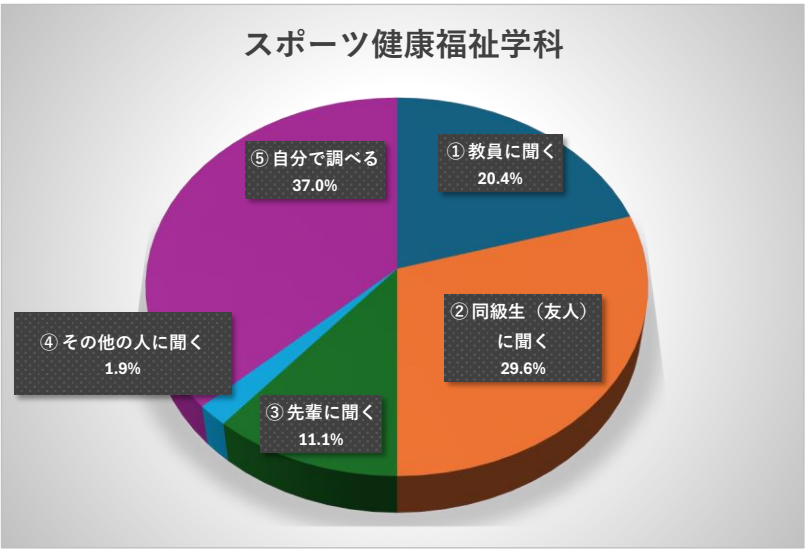
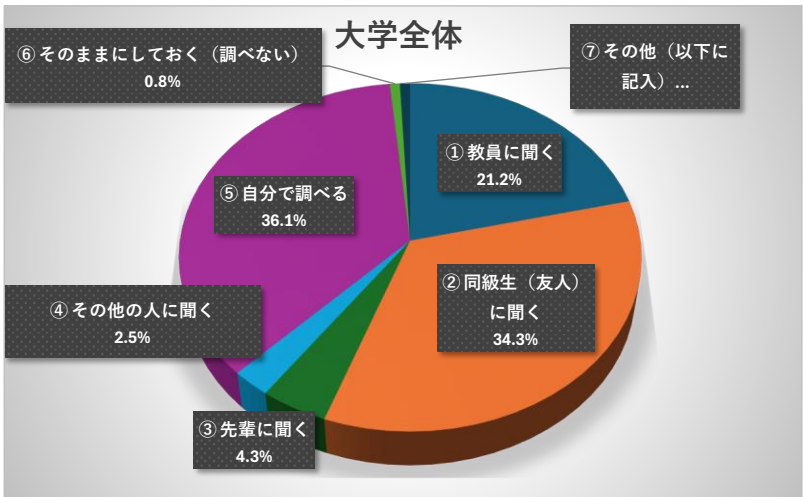
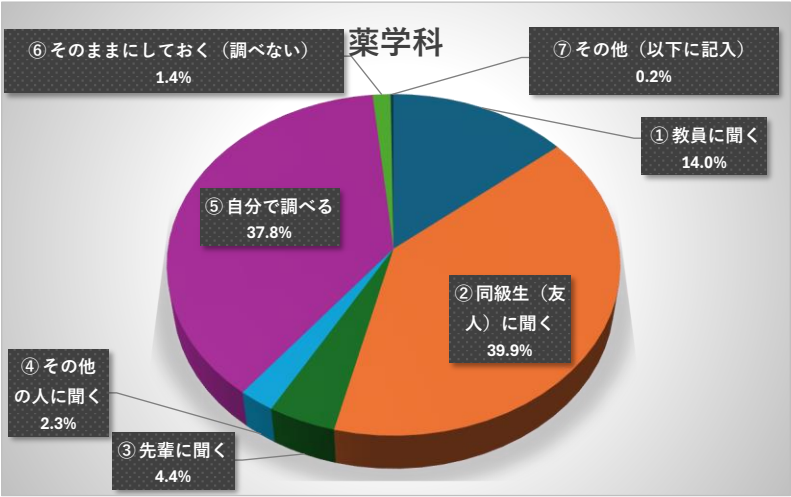
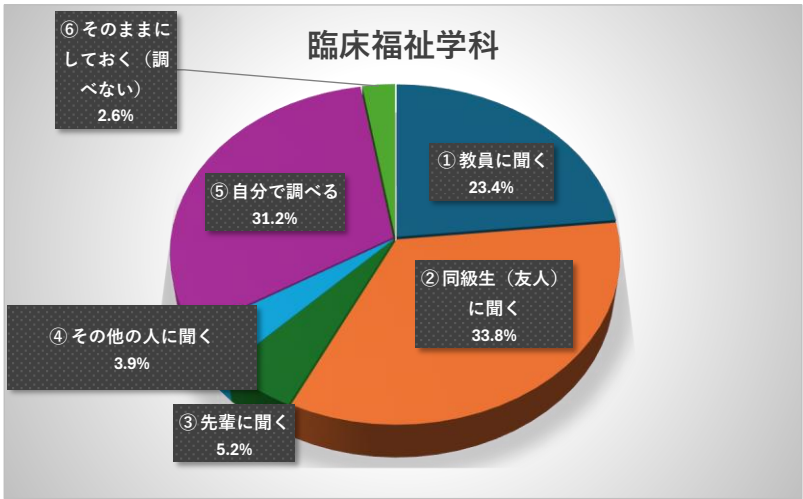
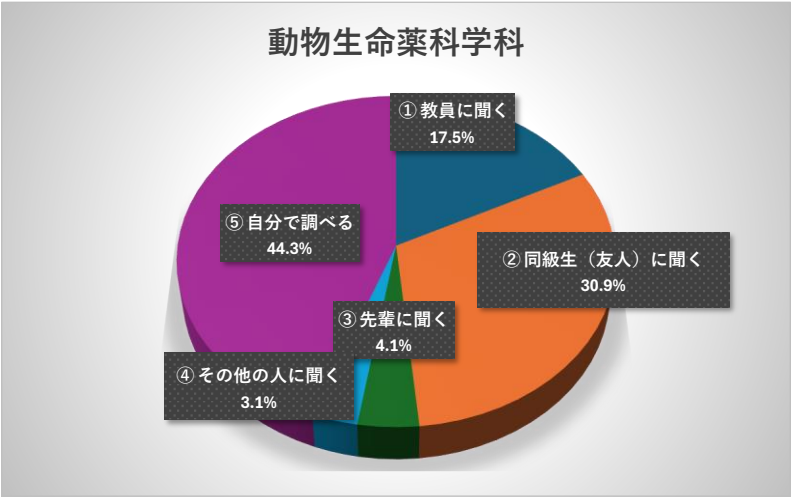
I -6. デジタルツール(パソコン・スマホ・タブレット等)を使って学修していますか？



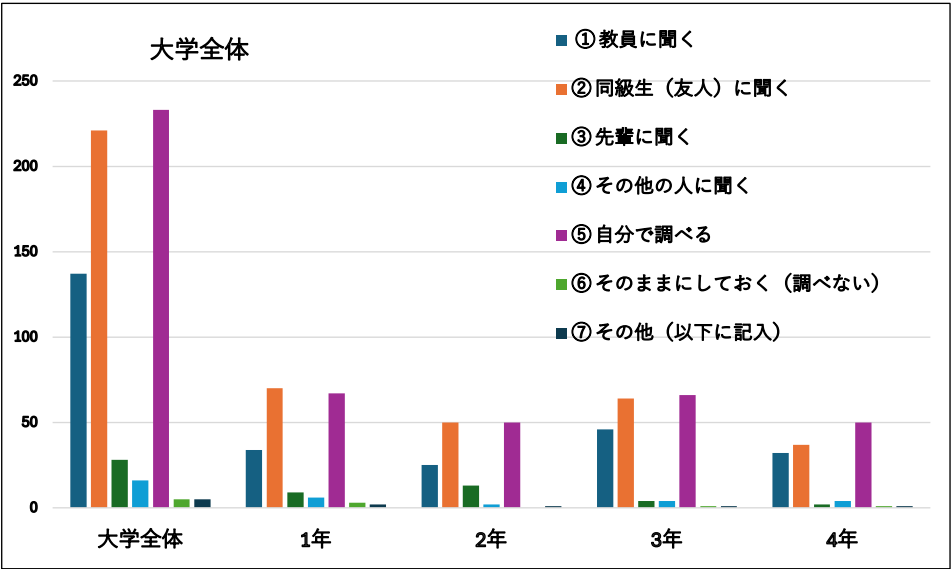
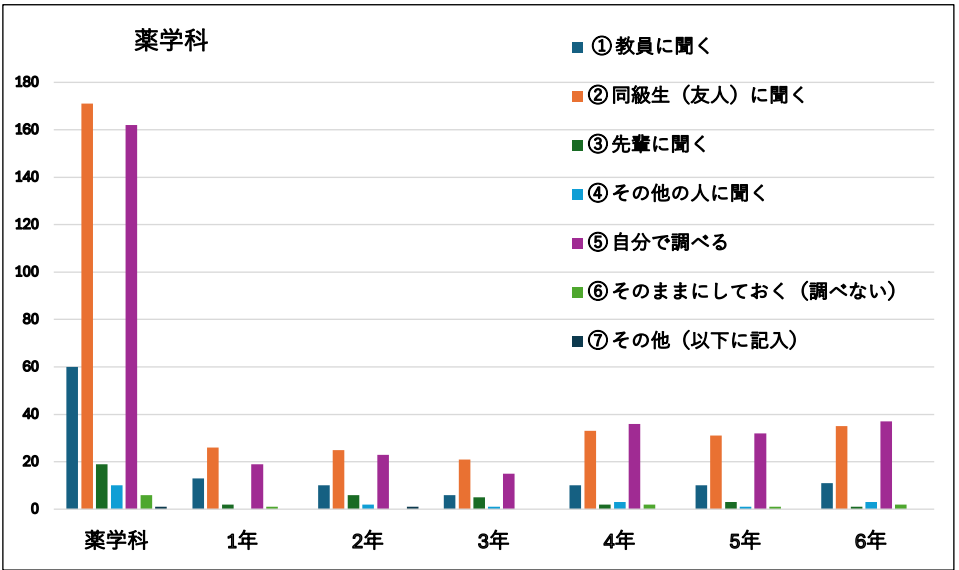
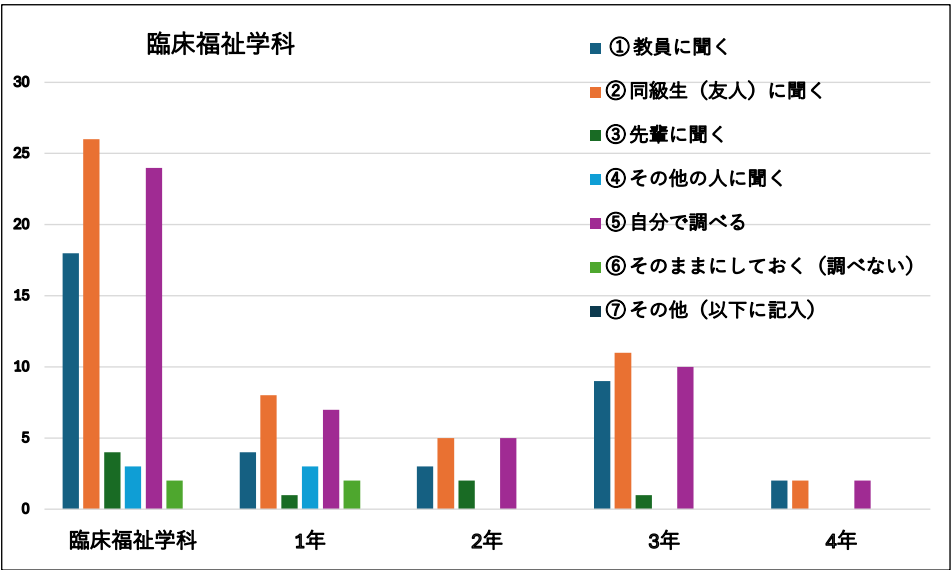
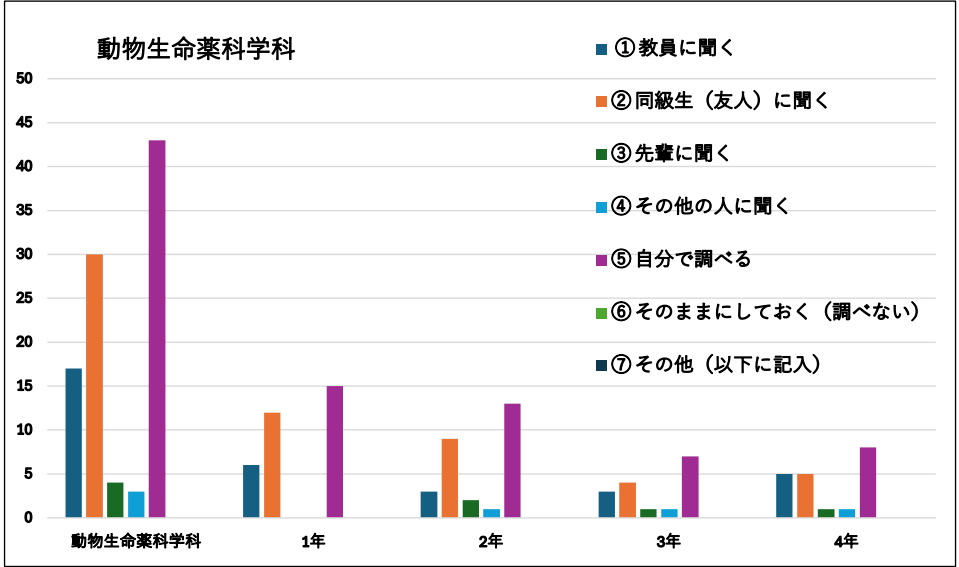
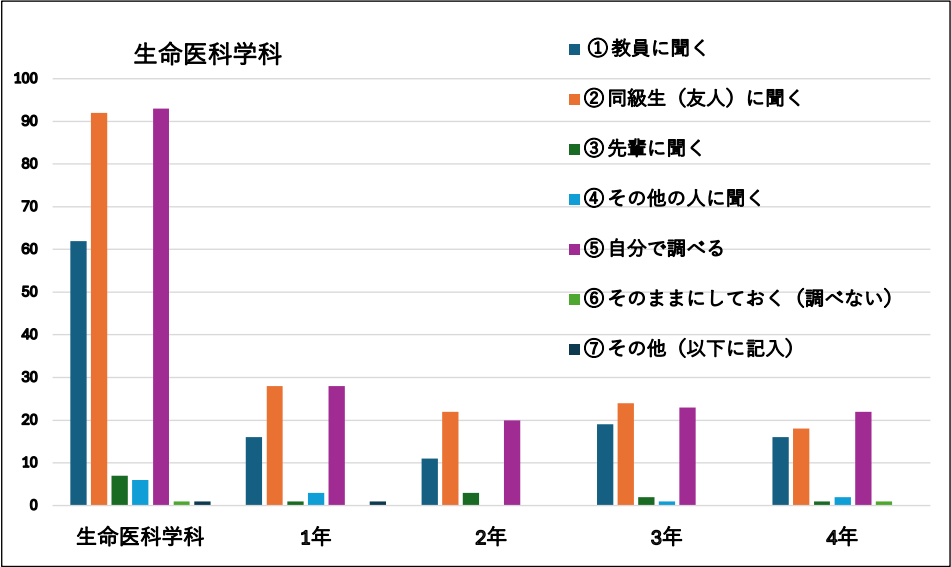
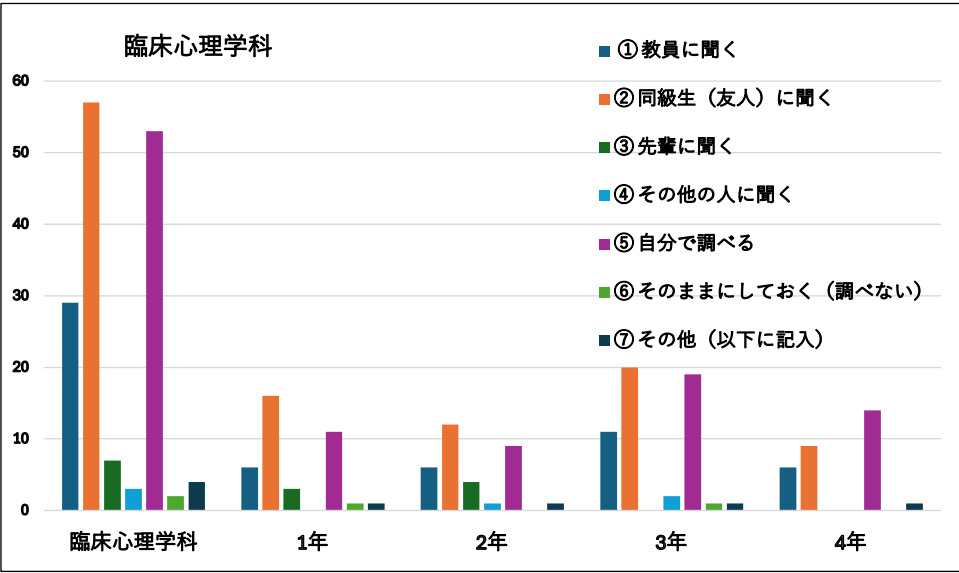
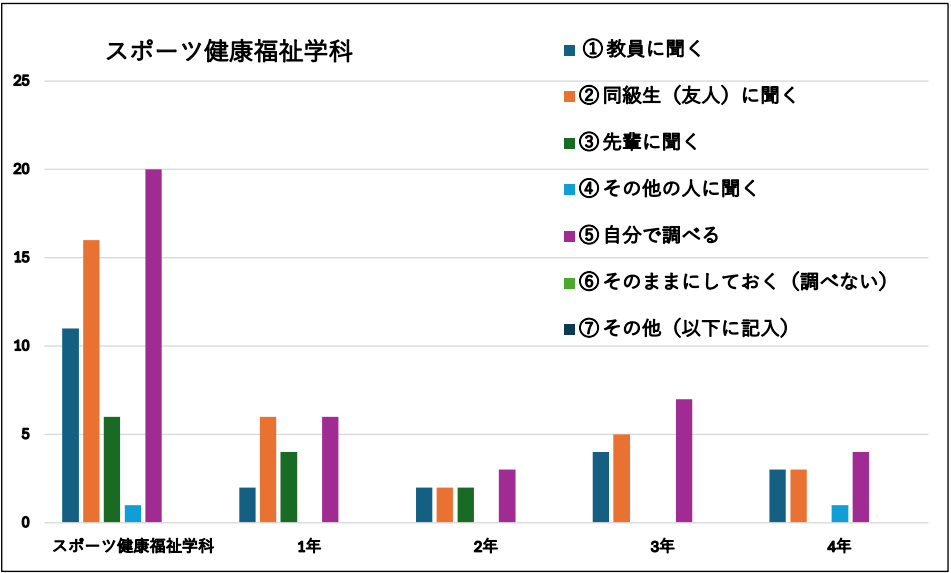
I -7. 授業以外の時間に学修しているとき、分からない内容があったらどのように解決していますか？（複数回答）

行ラベル	① 教員に聞く	② 同級生（友人）に聞く	③ 先輩に聞く	④ その他の人に聞く	⑤ 自分で調べる	⑥ そのままにしておく（調べない）	⑦ その他（以下に記入）
スポーツ健康福祉学科	11	16	6	1	20	0	0
1年	2	6	4	0	6	0	0
2年	2	2	2	0	3	0	0
3年	4	5	0	0	7	0	0
4年	3	3	0	1	4	0	0
行ラベル	① 教員に聞く	② 同級生（友人）に聞く	③ 先輩に聞く	④ その他の人に聞く	⑤ 自分で調べる	⑥ そのままにしておく（調べない）	⑦ その他（以下に記入）
臨床心理学科	29	57	7	3	53	2	4
1年	6	16	3	0	11	1	1
2年	6	12	4	1	9	0	1
3年	11	20	0	2	19	1	1
4年	6	9	0	0	14	0	1
行ラベル	① 教員に聞く	② 同級生（友人）に聞く	③ 先輩に聞く	④ その他の人に聞く	⑤ 自分で調べる	⑥ そのままにしておく（調べない）	⑦ その他（以下に記入）
生命医科学科	62	92	7	6	93	1	1
1年	16	28	1	3	28	0	1
2年	11	22	3	0	20	0	0
3年	19	24	2	1	23	0	0
4年	16	18	1	2	22	1	0
行ラベル	① 教員に聞く	② 同級生（友人）に聞く	③ 先輩に聞く	④ その他の人に聞く	⑤ 自分で調べる	⑥ そのままにしておく（調べない）	⑦ その他（以下に記入）
動物生命薬科学科	17	30	4	3	43	0	0
1年	6	12	0	0	15	0	0
2年	3	9	2	1	13	0	0
3年	3	4	1	1	7	0	0
4年	5	5	1	1	8	0	0
行ラベル	① 教員に聞く	② 同級生（友人）に聞く	③ 先輩に聞く	④ その他の人に聞く	⑤ 自分で調べる	⑥ そのままにしておく（調べない）	⑦ その他（以下に記入）
臨床福祉学科	18	26	4	3	24	2	0
1年	4	8	1	3	7	2	0
2年	3	5	2	0	5	0	0
3年	9	11	1	0	10	0	0
4年	2	2	0	0	2	0	0
行ラベル	① 教員に聞く	② 同級生（友人）に聞く	③ 先輩に聞く	④ その他の人に聞く	⑤ 自分で調べる	⑥ そのままにしておく（調べない）	⑦ その他（以下に記入）
薬学科	60	171	19	10	162	6	1
1年	13	26	2	0	19	1	0
2年	10	25	6	2	23	0	1
3年	6	21	5	1	15	0	0
4年	10	33	2	3	36	2	0
5年	10	31	3	1	32	1	0
6年	11	35	1	3	37	2	0
行ラベル	① 教員に聞く	② 同級生（友人）に聞く	③ 先輩に聞く	④ その他の人に聞く	⑤ 自分で調べる	⑥ そのままにしておく（調べない）	⑦ その他（以下に記入）
大学全体	137	221	28	16	233	5	5
1年	34	70	9	6	67	3	2
2年	25	50	13	2	50	0	1
3年	46	64	4	4	66	1	1
4年	32	37	2	4	50	1	1

設問7 5. 授業以外の時間に学修しているとき、分からない内容があったらどのように解決していますか？（入力欄）		
心理	1年	スマートフォン・パソコンで調べる
心理	2年	インターネット等で調べる
心理	3年	lineを交換しておく
生命	1年	スマホ
薬	2年	薬ゼミを利用



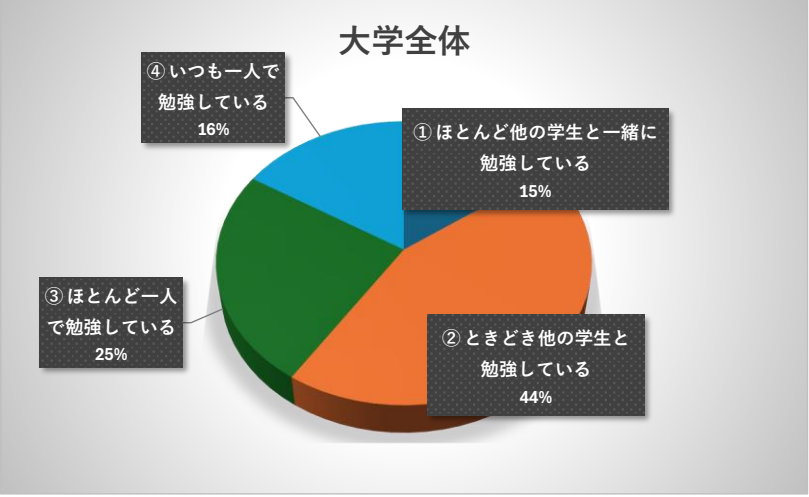
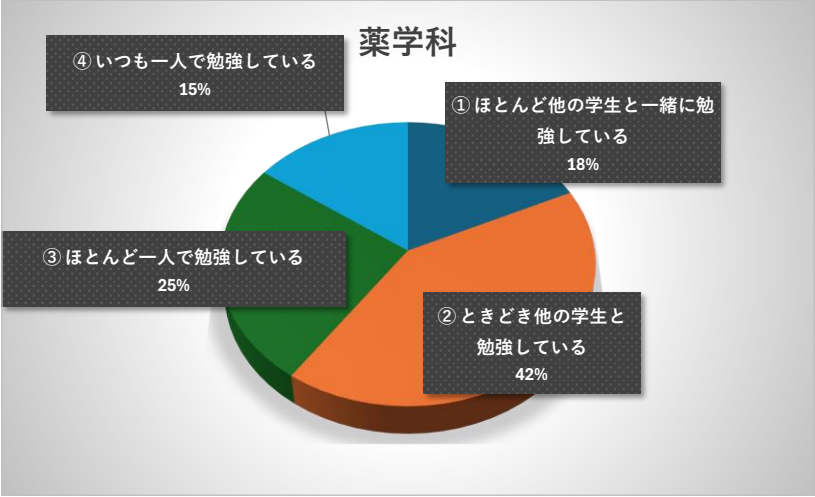
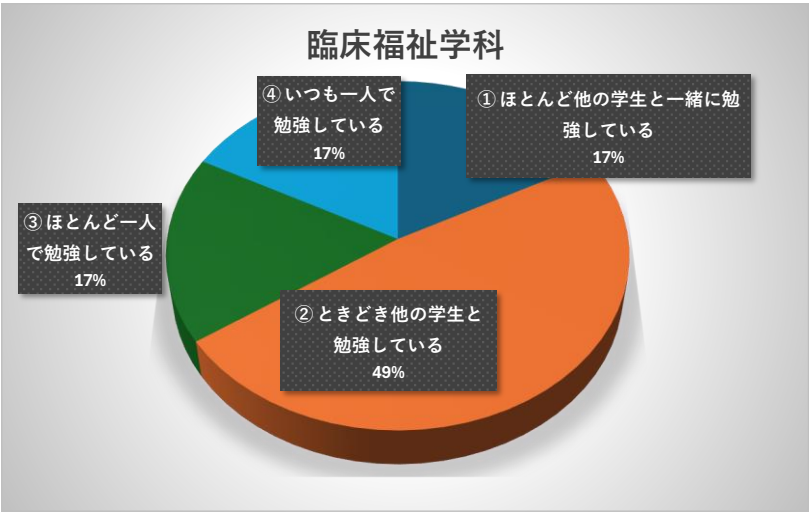
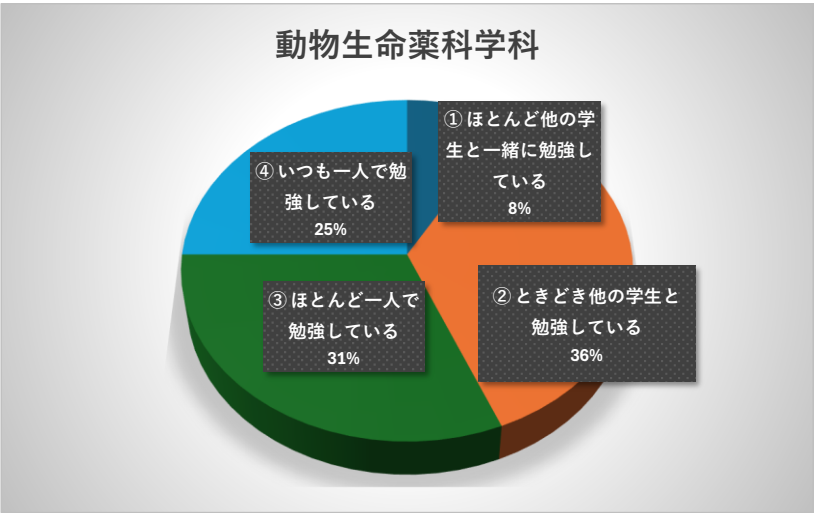
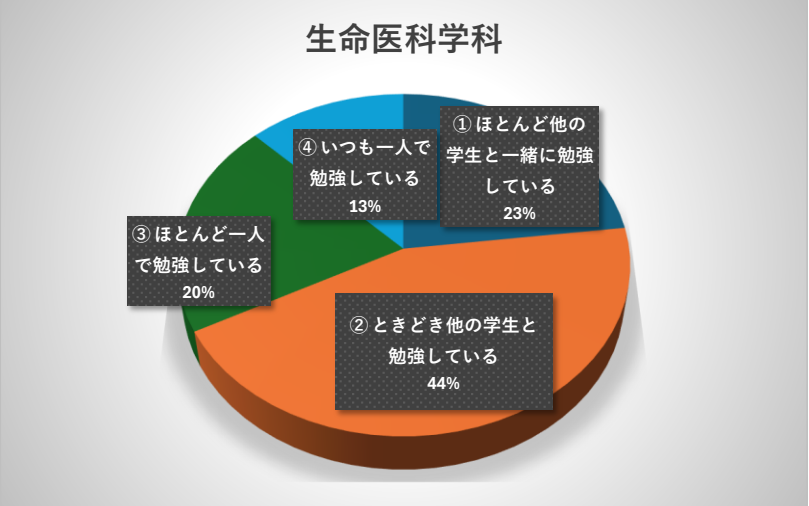
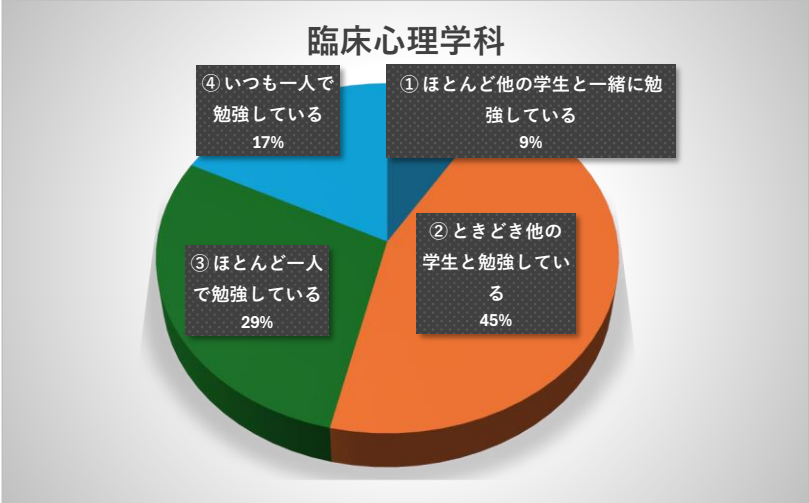
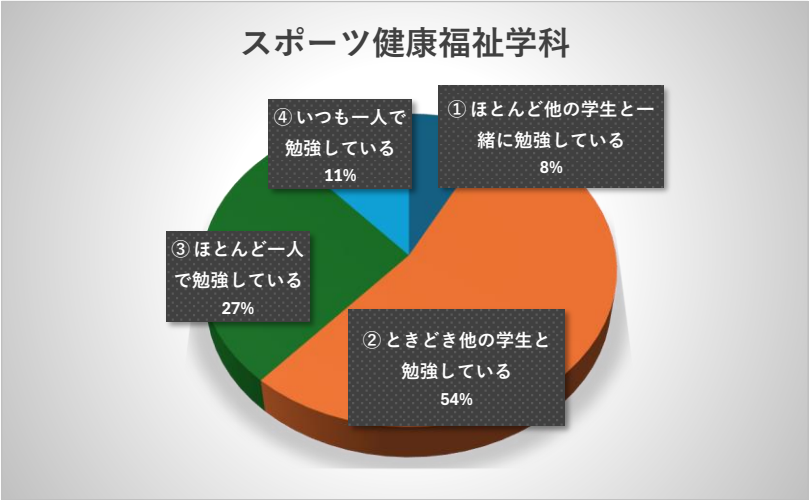
I -7. 授業以外の時間に学修しているとき、分からない内容があったらどのように解決していますか？（複数回答）



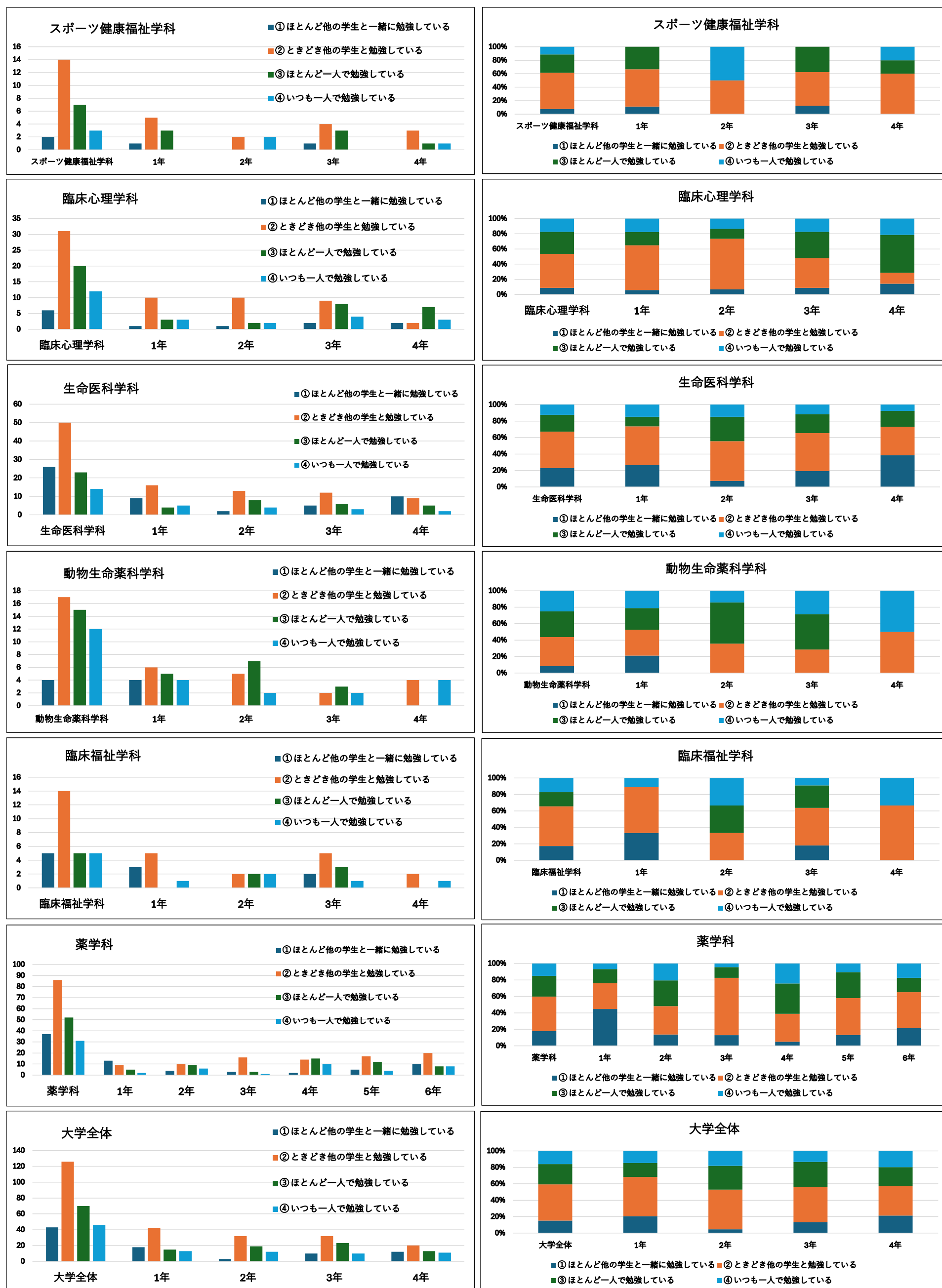
- ① 教員に聞く
- ② 同級生（友人）に聞く
- ③ 先輩に聞く
- ④ その他の人に聞く
- ⑤ 自分で調べる
- ⑥ そのままにしておく（調べない）
- ⑦ その他（以下に記入）

I -8. 授業以外で他の学生と勉強することはありますか？

行ラベル	① ほとんど他の学生と一緒に勉強している	② ときどき他の学生と勉強している	③ ほとんど一人で勉強している	④ いつも一人で勉強している
スポーツ健康福祉学科				
1年	1	5	3	0
2年	0	2	0	2
3年	1	4	3	0
4年	0	3	1	1
行ラベル	① ほとんど他の学生と一緒に勉強している	② ときどき他の学生と勉強している	③ ほとんど一人で勉強している	④ いつも一人で勉強している
臨床心理学科				
1年	1	10	3	3
2年	1	10	2	2
3年	2	9	8	4
4年	2	2	7	3
行ラベル	① ほとんど他の学生と一緒に勉強している	② ときどき他の学生と勉強している	③ ほとんど一人で勉強している	④ いつも一人で勉強している
生命医科学科				
1年	9	16	4	5
2年	2	13	8	4
3年	5	12	6	3
4年	10	9	5	2
行ラベル	① ほとんど他の学生と一緒に勉強している	② ときどき他の学生と勉強している	③ ほとんど一人で勉強している	④ いつも一人で勉強している
動物生命薬科学科				
1年	4	6	5	4
2年	0	5	7	2
3年	0	2	3	2
4年	0	4	0	4
行ラベル	① ほとんど他の学生と一緒に勉強している	② ときどき他の学生と勉強している	③ ほとんど一人で勉強している	④ いつも一人で勉強している
臨床福祉学科				
1年	3	5	0	1
2年	0	2	2	2
3年	2	5	3	1
4年	0	2	0	1
行ラベル	① ほとんど他の学生と一緒に勉強している	② ときどき他の学生と勉強している	③ ほとんど一人で勉強している	④ いつも一人で勉強している
薬学科				
1年	13	9	5	2
2年	4	10	9	6
3年	3	16	3	1
4年	2	14	15	10
5年	5	17	12	4
6年	10	20	8	8
行ラベル	① ほとんど他の学生と一緒に勉強している	② ときどき他の学生と勉強している	③ ほとんど一人で勉強している	④ いつも一人で勉強している
大学全体				
1年	18	42	15	13
2年	3	32	19	12
3年	10	32	23	10
4年	12	20	13	11

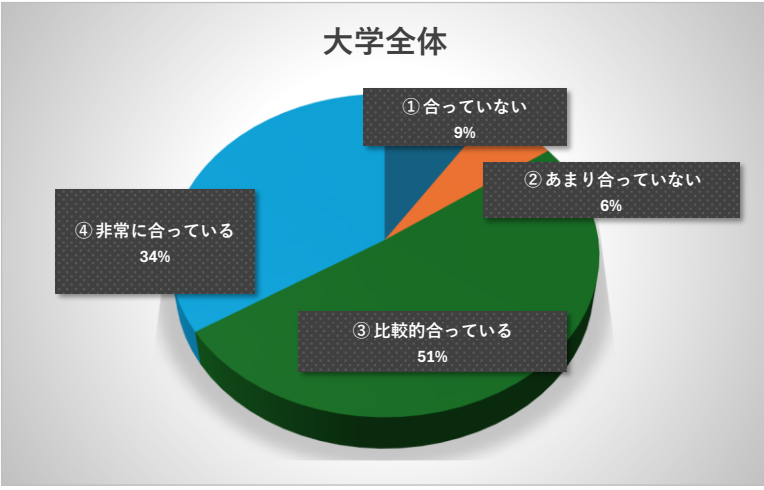
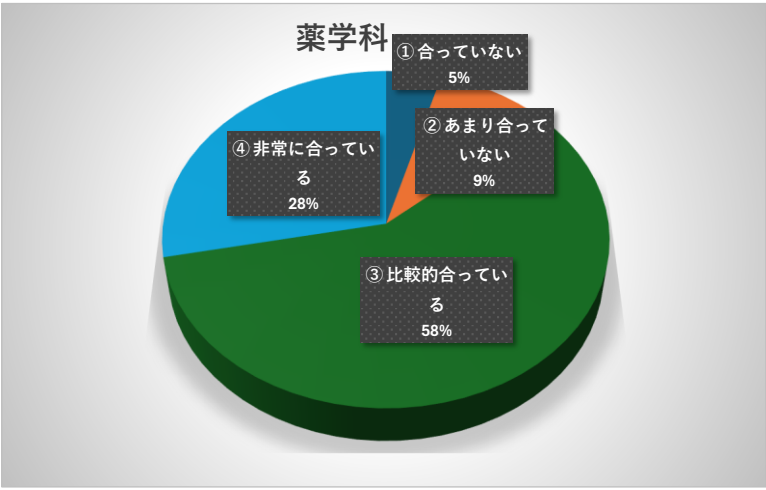
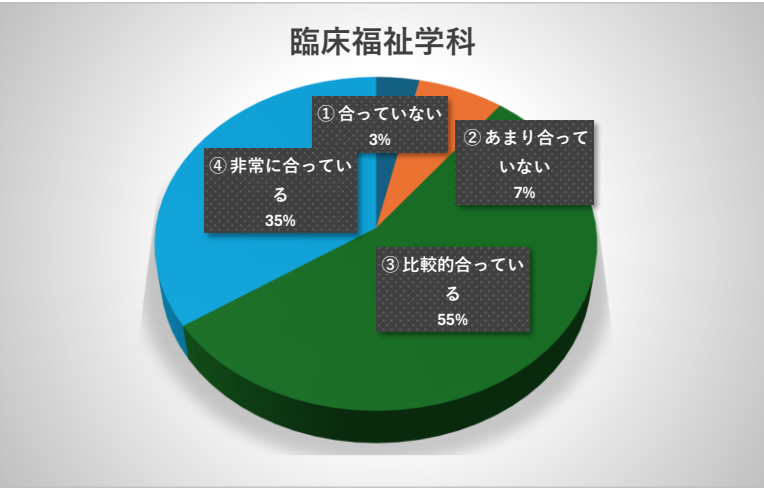
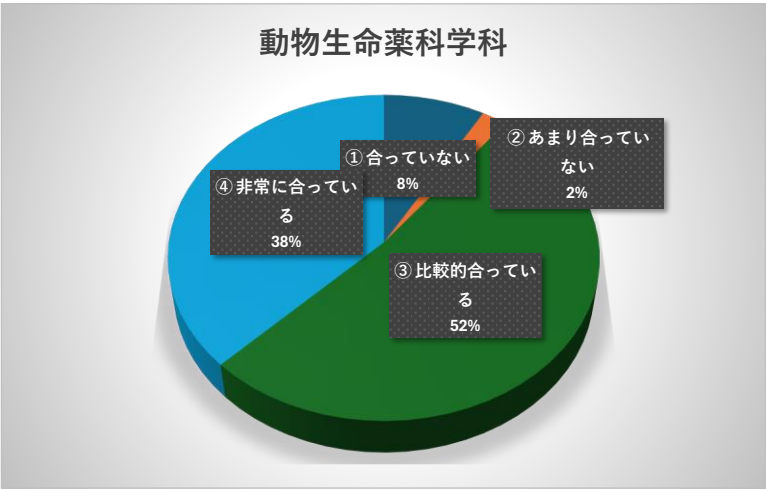
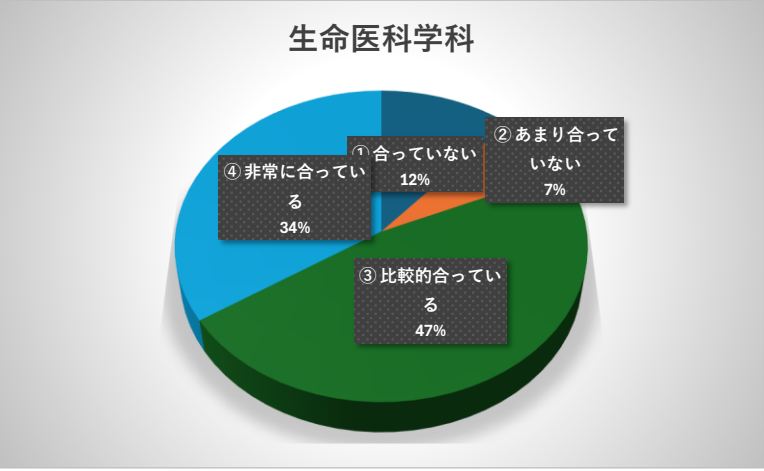
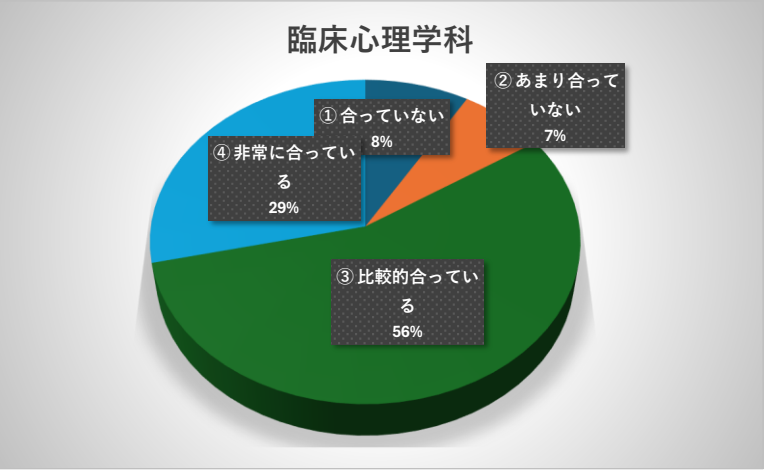
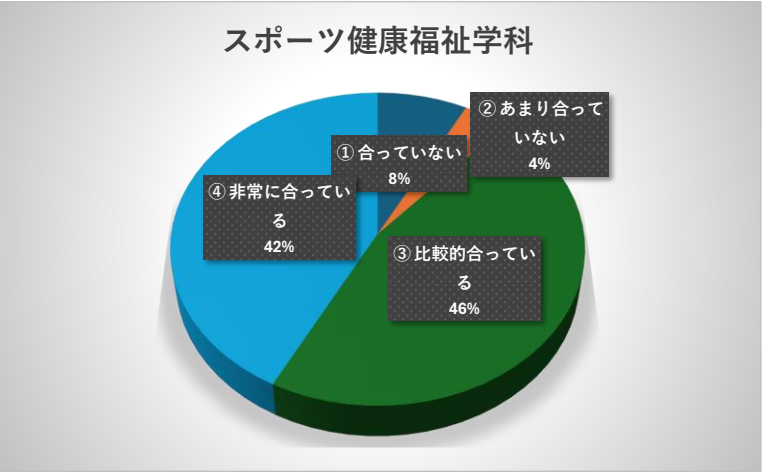


I -8. 授業以外で他の学生と勉強することはありますか？

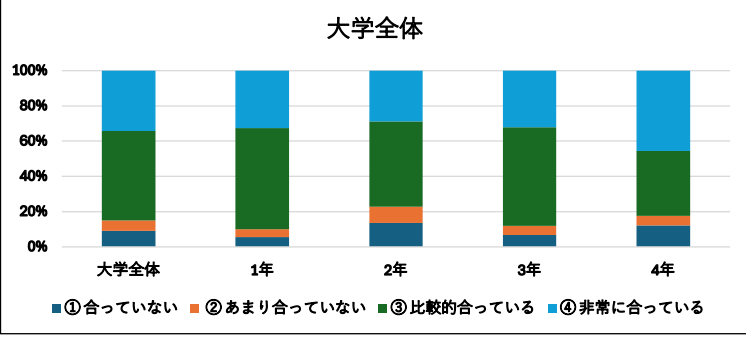
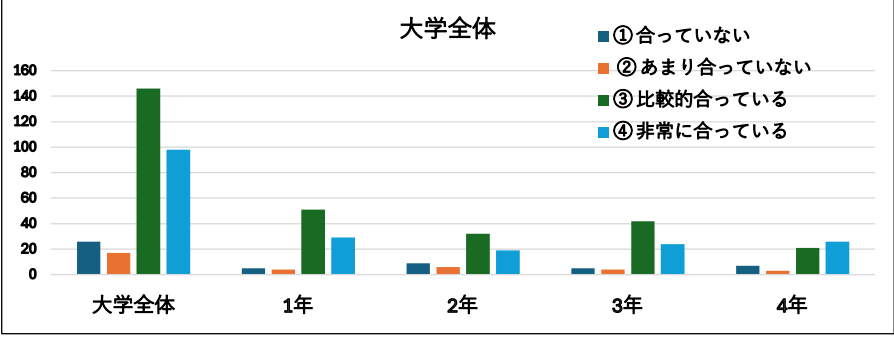
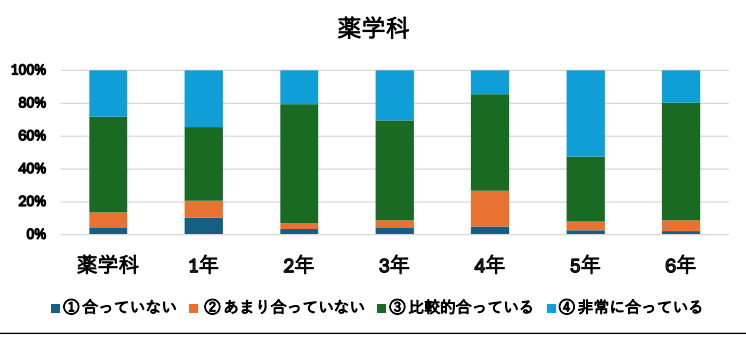
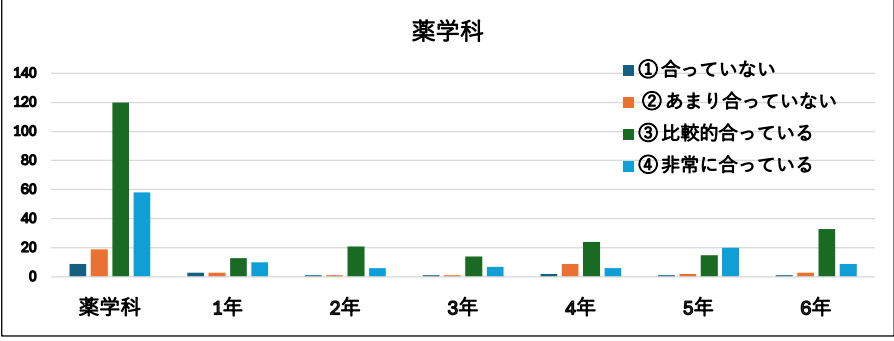
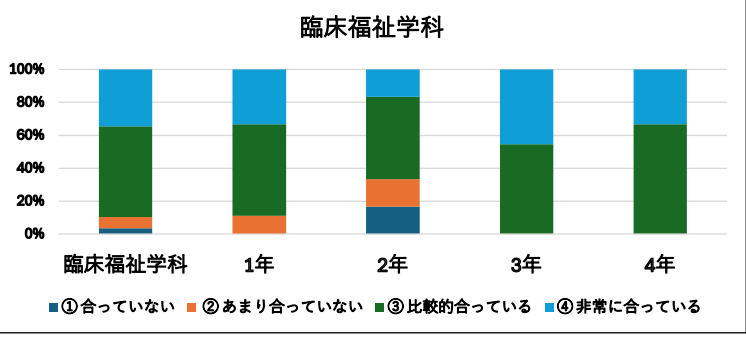
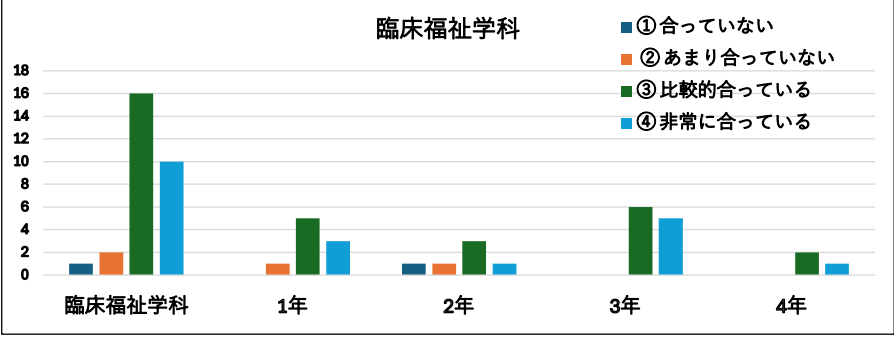
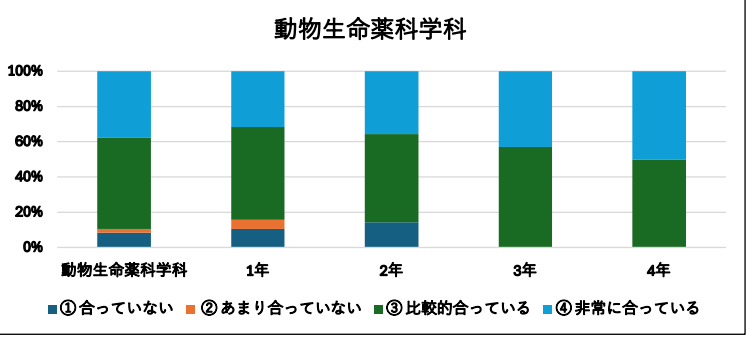
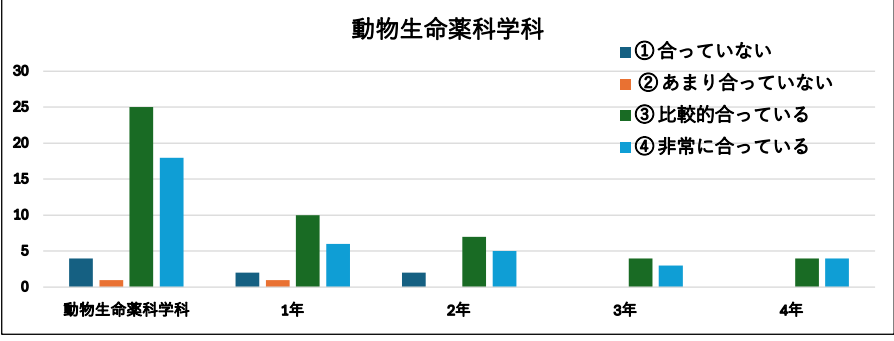
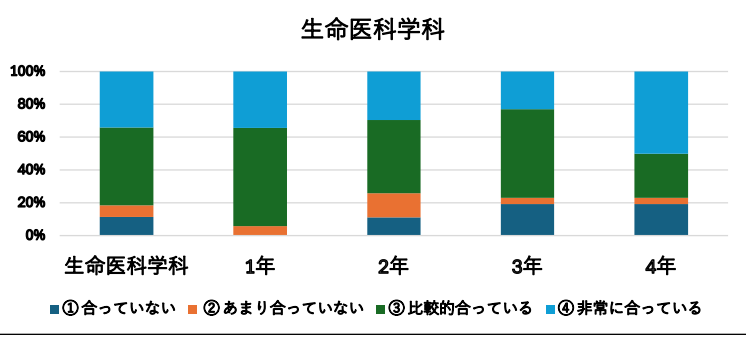
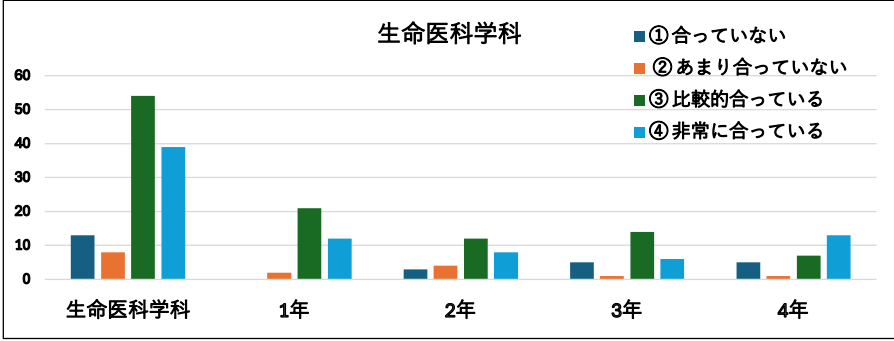
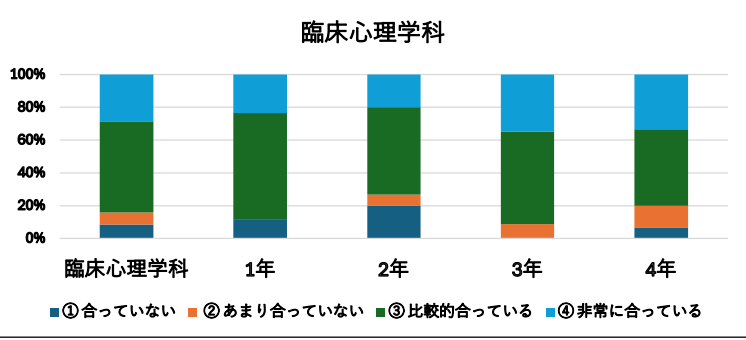
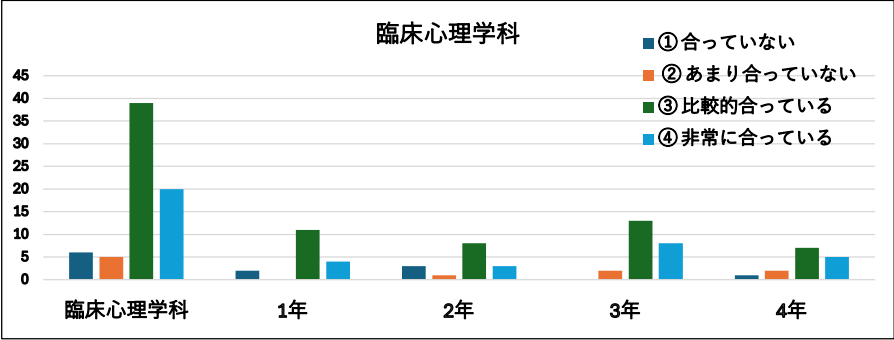
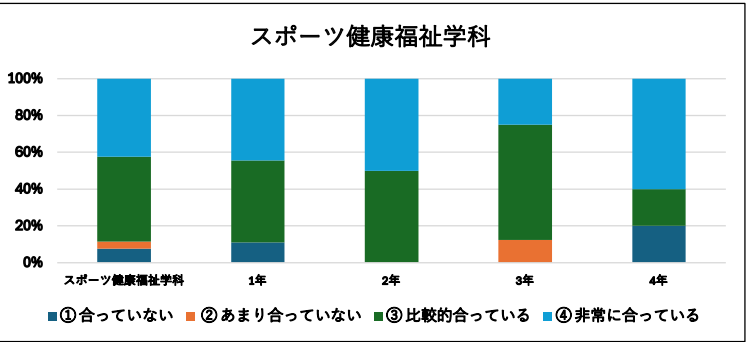
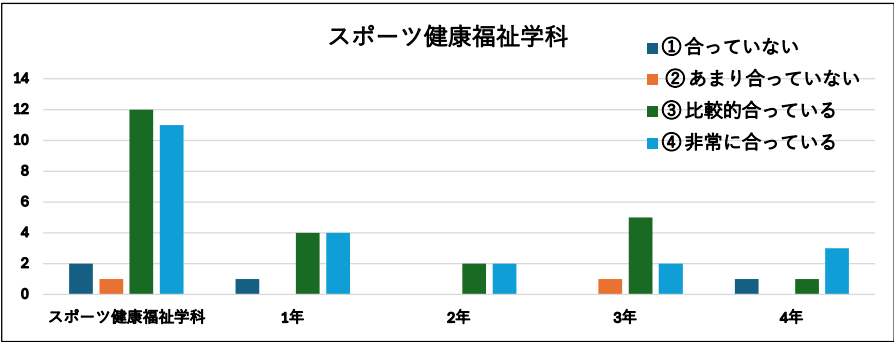


I -9. 学科・コースの学びは、自分の興味・関心に合っていますか？

行ラベル	① 合っていない	② あまり合っていない	③ 比較的合っている	④ 非常に合っている
スポーツ健康福祉学科	2	1	12	11
1年	1	0	4	4
2年	0	0	2	2
3年	0	1	5	2
4年	1	0	1	3
行ラベル	① 合っていない	② あまり合っていない	③ 比較的合っている	④ 非常に合っている
臨床心理学科	6	5	39	20
1年	2	0	11	4
2年	3	1	8	3
3年	0	2	13	8
4年	1	2	7	5
行ラベル	① 合っていない	② あまり合っていない	③ 比較的合っている	④ 非常に合っている
生命医科学科	13	8	54	39
1年	0	2	21	12
2年	3	4	12	8
3年	5	1	14	6
4年	5	1	7	13
行ラベル	① 合っていない	② あまり合っていない	③ 比較的合っている	④ 非常に合っている
動物生命薬科学科	4	1	25	18
1年	2	1	10	6
2年	2	0	7	5
3年	0	0	4	3
4年	0	0	4	4
行ラベル	① 合っていない	② あまり合っていない	③ 比較的合っている	④ 非常に合っている
臨床福祉学科	1	2	16	10
1年	0	1	5	3
2年	1	1	3	1
3年	0	0	6	5
4年	0	0	2	1
行ラベル	① 合っていない	② あまり合っていない	③ 比較的合っている	④ 非常に合っている
薬学科	9	19	120	58
1年	3	3	13	10
2年	1	1	21	6
3年	1	1	14	7
4年	2	9	24	6
5年	1	2	15	20
6年	1	3	33	9
行ラベル	① 合っていない	② あまり合っていない	③ 比較的合っている	④ 非常に合っている
大学全体	26	17	146	98
1年	5	4	51	29
2年	9	6	32	19
3年	5	4	42	24
4年	7	3	21	26



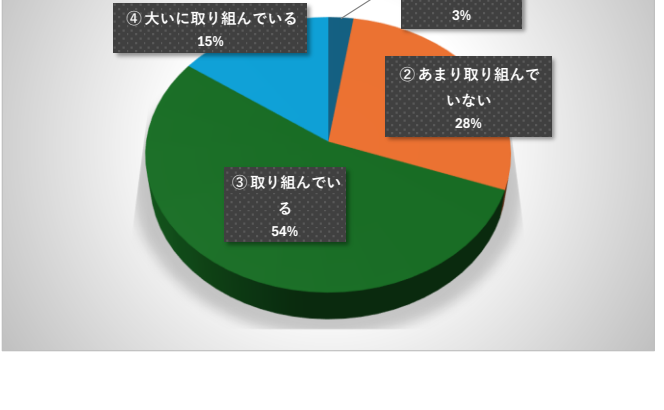
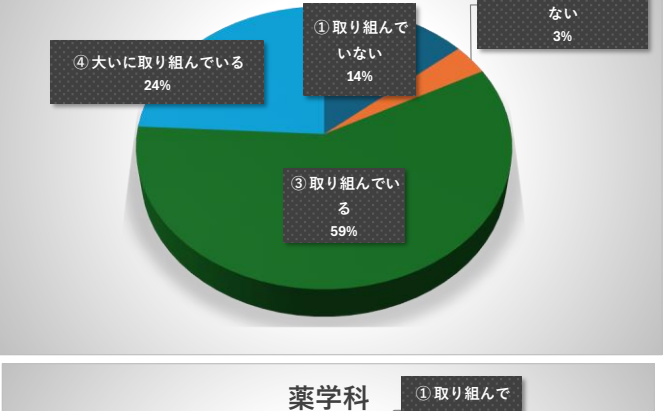
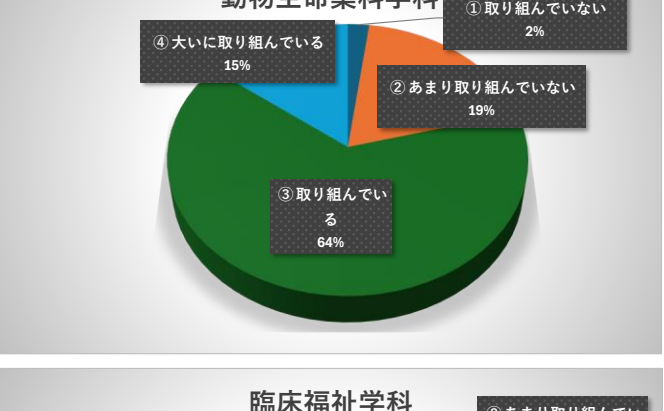
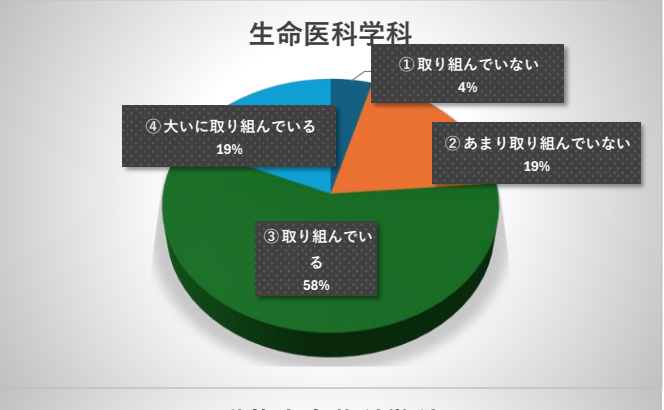
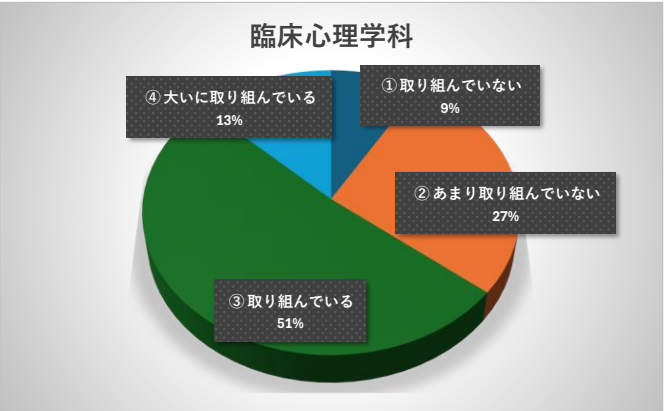
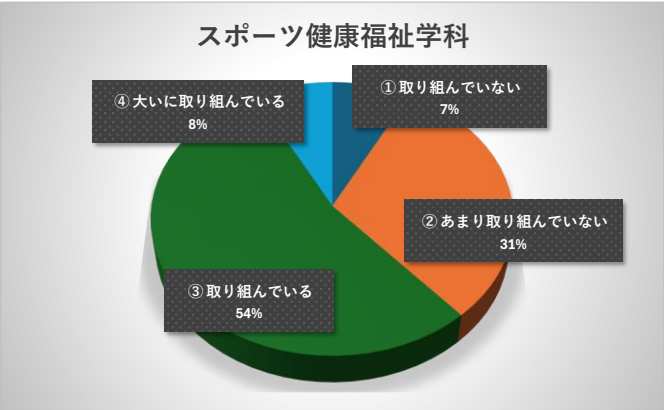
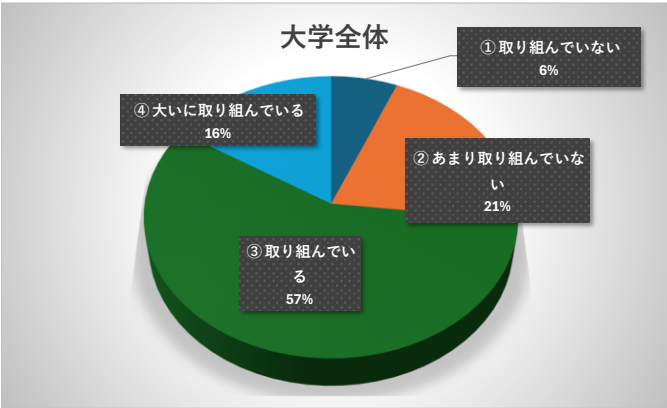
I -9. 学科・コースの学びは、自分の興味・関心に合っていますか？



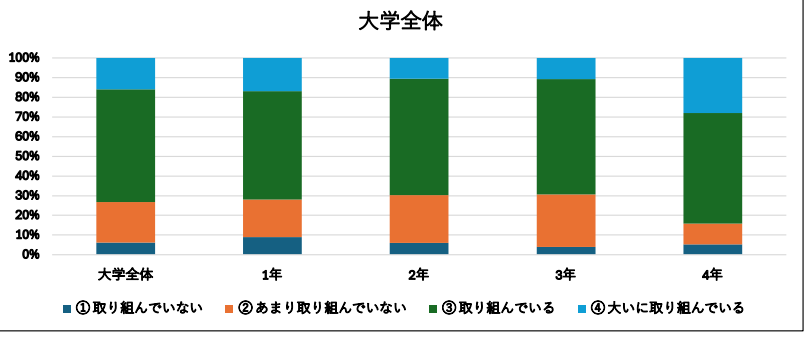
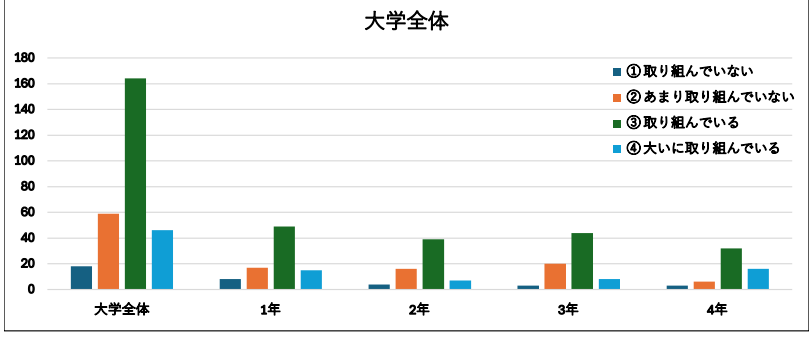
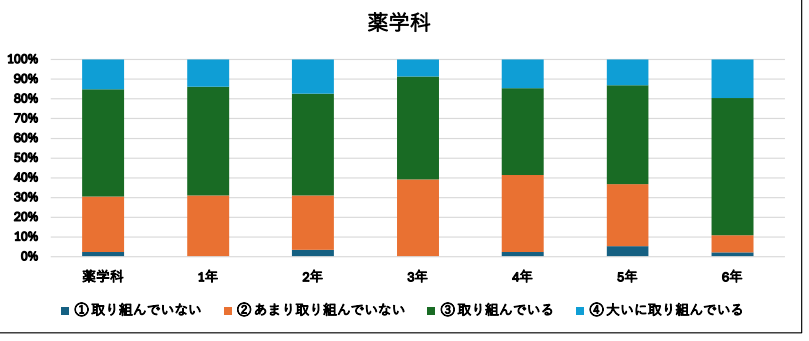
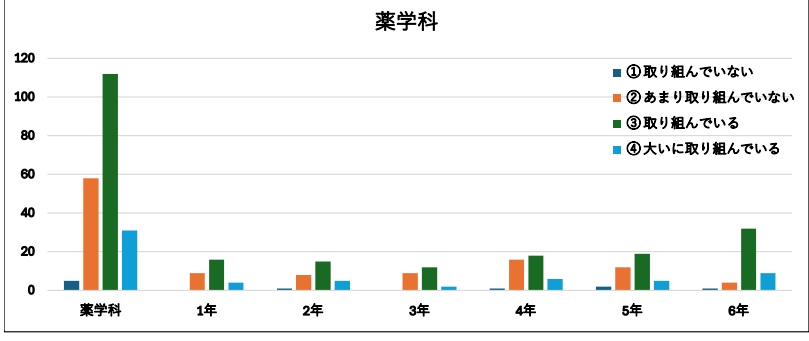
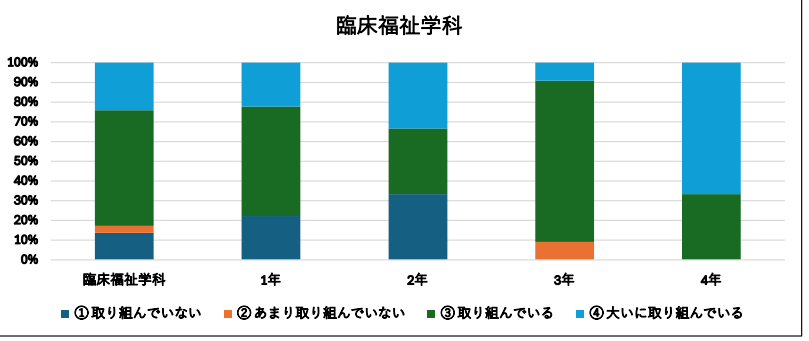
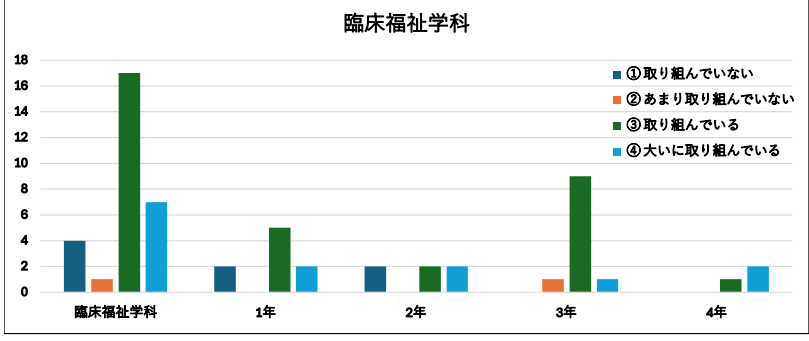
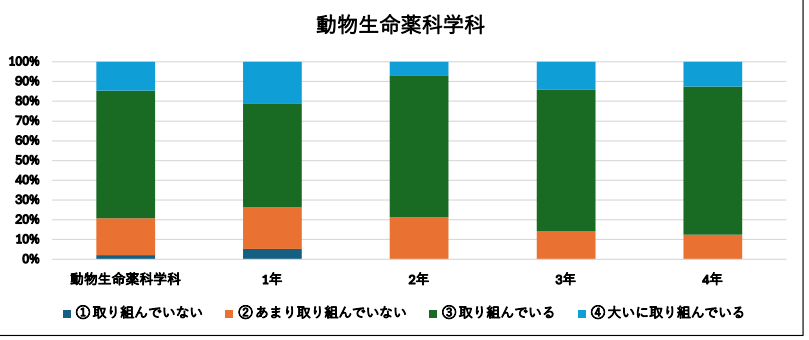
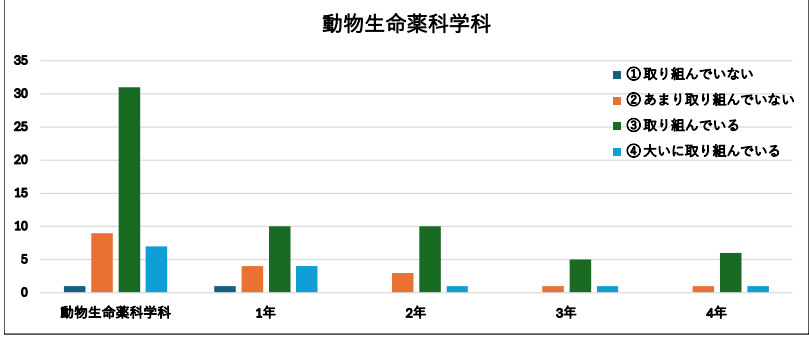
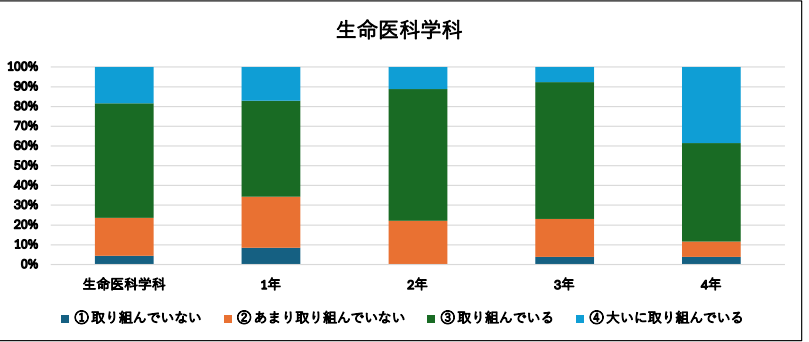
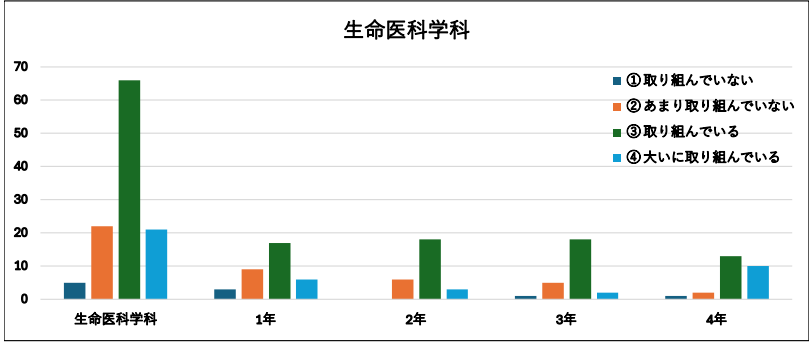
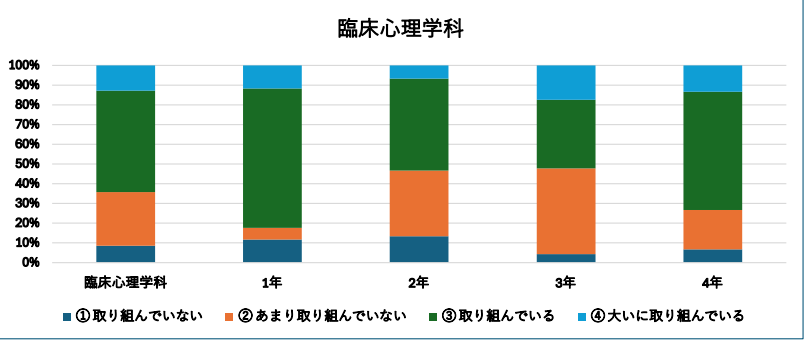
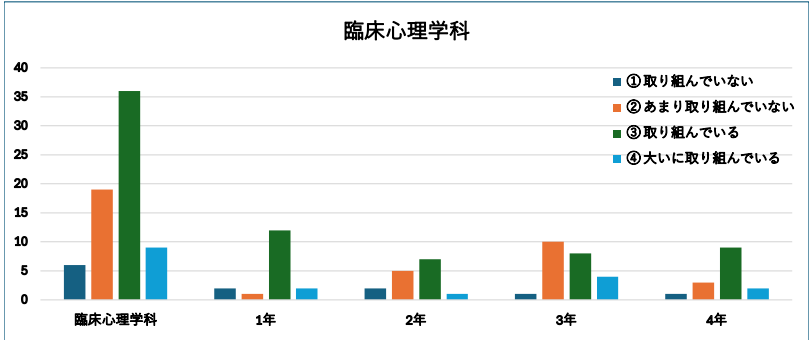
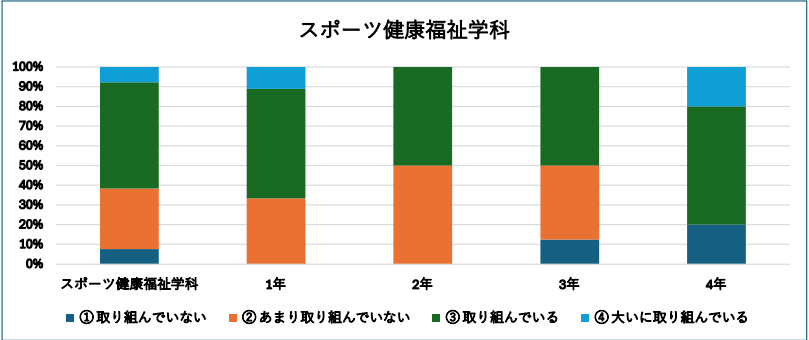
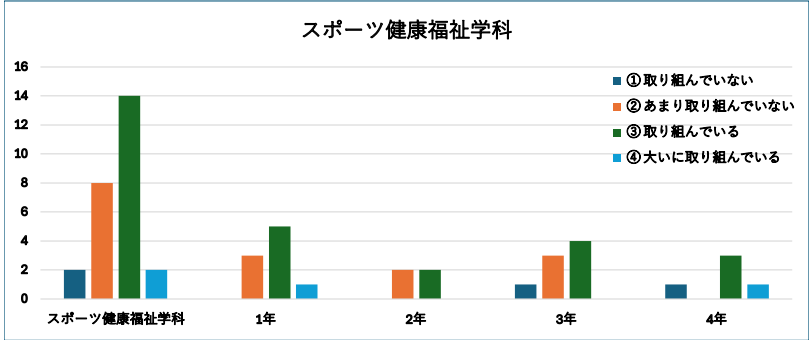
I -10. あなたは積極的に学修に取り組んでいると思いますか？

行ラベル	① 取り組んでいない	② あまり取り組んでいない	③ 取り組んでいる	④ 大いに取り組んでいる
スポーツ健康福祉学科		2	8	14
1年		0	3	5
2年		0	2	2
3年		1	3	4
4年		1	0	3
臨床心理学科	① 取り組んでいない	② あまり取り組んでいない	③ 取り組んでいる	④ 大いに取り組んでいる
臨床心理学科	6	19	36	9
1年	2	1	12	2
2年	2	5	7	1
3年	1	10	8	4
4年	1	3	9	2
生命医科学科	① 取り組んでいない	② あまり取り組んでいない	③ 取り組んでいる	④ 大いに取り組んでいる
生命医科学科	5	22	66	21
1年	3	9	17	6
2年	0	6	18	3
3年	1	5	18	2
4年	1	2	13	10
動物生命薬科学科	① 取り組んでいない	② あまり取り組んでいない	③ 取り組んでいる	④ 大いに取り組んでいる
動物生命薬科学科	1	9	31	7
1年	1	4	10	4
2年	0	3	10	1
3年	0	1	5	1
4年	0	1	6	1
臨床福祉学科	① 取り組んでいない	② あまり取り組んでいない	③ 取り組んでいる	④ 大いに取り組んでいる
臨床福祉学科	4	1	17	7
1年	2	0	5	2
2年	2	0	2	2
3年	0	1	9	1
4年	0	0	1	2
薬学科	① 取り組んでいない	② あまり取り組んでいない	③ 取り組んでいる	④ 大いに取り組んでいる
薬学科	5	58	112	31
1年	0	9	16	4
2年	1	8	15	5
3年	0	9	12	2
4年	1	16	18	6
5年	2	12	19	5
6年	1	4	32	9
大学全体	① 取り組んでいない	② あまり取り組んでいない	③ 取り組んでいる	④ 大いに取り組んでいる
大学全体	18	59	164	46
1年	8	17	49	15
2年	4	16	39	7
3年	3	20	44	8
4年	3	6	32	16

学科	学年	設問10-8. あなたは積極的に学修に取り組んでいると思いますか？
心理	1年	細かく物事を調べたり、実践したりしている
心理	2年	講義でのことを積極的に教授に聞きに行くことがないから。
心理	2年	体調が悪い時以外にも休むことがあったため
心理	3年	出来るだけ学修に取り組んでいるが、私は工程のスピードが遅く、また一つの科目を集中してやろうとする
心理	3年	常に参考書は持ち歩くようにして、隙間時間や空きコマに気持ちを切り替えて勉強するようにしているため。
心理	3年	心理学に興味があったから
心理	3年	登下校の学校から家までの時間が長いため、その日の復習で精一杯になってしまう。
心理	4年	学びをふかめることが`で`きるから
スポ	4年	結果が伴ったから
生命	1年	学修の習慣化を行えていない
生命	1年	学習時間が短いから。
生命	1年	欠席したことがほぼないため
生命	1年	授業後など復習をしていないため
生命	1年	単位を落としたいくないから
生命	1年	勉強量は足りないと思いますが、学修には取り組んでいます
生命	1年	予習があまりできていないから。
生命	2年	それぞれの教科にかかる時間が十分に取れていない
生命	3年	あたりまえですが授業は、遅刻欠席をほとんどしません。授業も一番前で受けてます。
生命	3年	自主学習の時間が短いから。
生命	3年	授業内容の予習復習をあまりしていないから学修に積極的に取り組んでいるとはいえないと考える。
生命	4年	なんとなく
生命	4年	やりたい職に必要なから
動物	1年	試験などで良い点をとるためです。
動物	1年	が興味のあることばかりだし、将来役に立つかもしれないからちゃんと取り組まないといけないと思うから
動物	2年	課題を終わらせる程度で満足し、継続的な学習時間を設けていないから。
動物	4年	休日にペンを握ることがほとんどないから。
薬	1年	テスト前以外はあまり勉強できていないから。
薬	1年	テスト勉強に追われていると感じるから。
薬	1年	興味のある内容については、自分でより詳しく調べようとするから。
薬	1年	授業以外での学習時間が短いため。
薬	1年	復習をメインにして勉強している
薬	2年	実習前には大まかな流れや学習目的、予想される結果までやっている。わからなければ、身内に聞く。薬ゼミの個人授業を利用する。
薬	2年	取り組めている時とそうでない時の波がある
薬	4年	やる気なくて
薬	4年	自分の進路について真剣に考えだした
薬	5年	取り組まないと進級できないから
薬	5年	授業の有無にかかわらず、自分の将来のために勉強をしているため。
薬	6年	取り組む時の取り組まない時の差が激しい



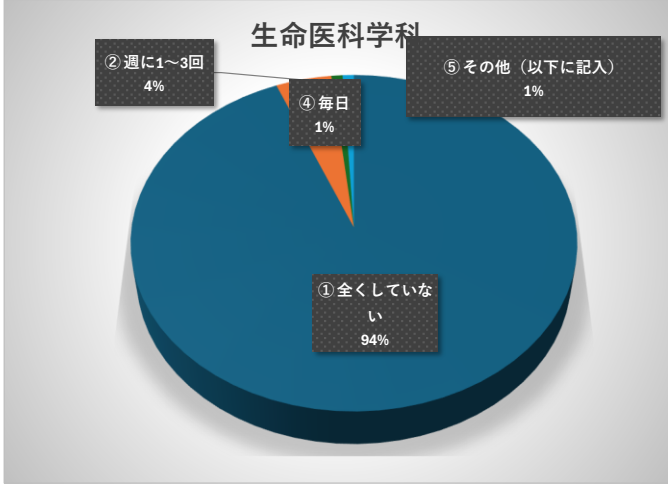
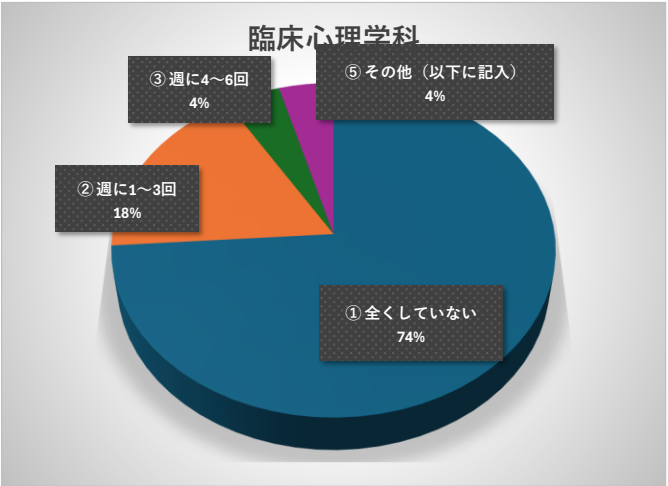
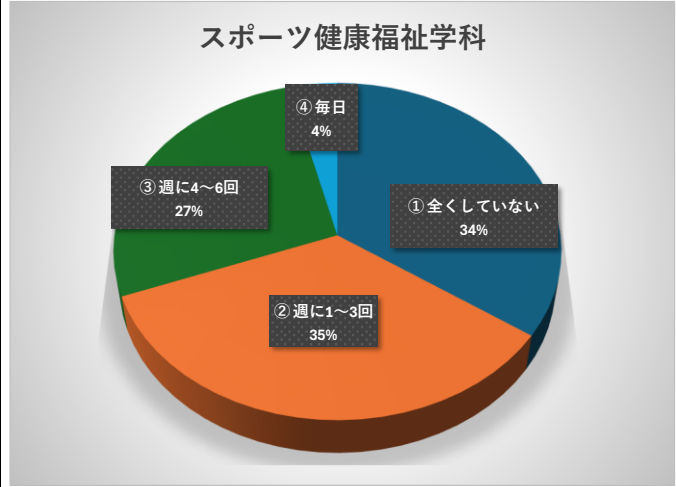
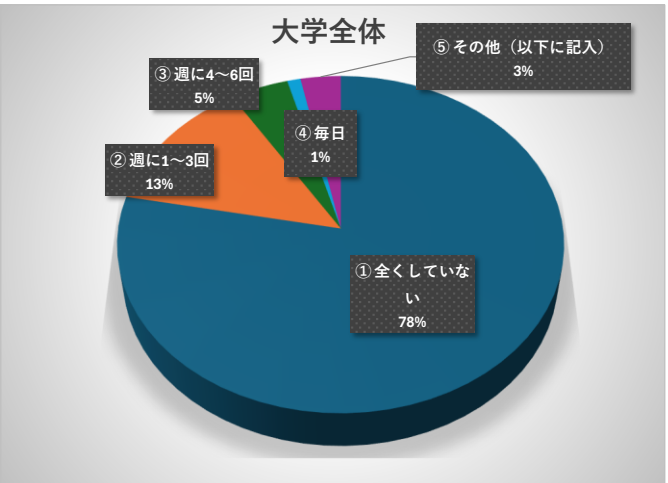
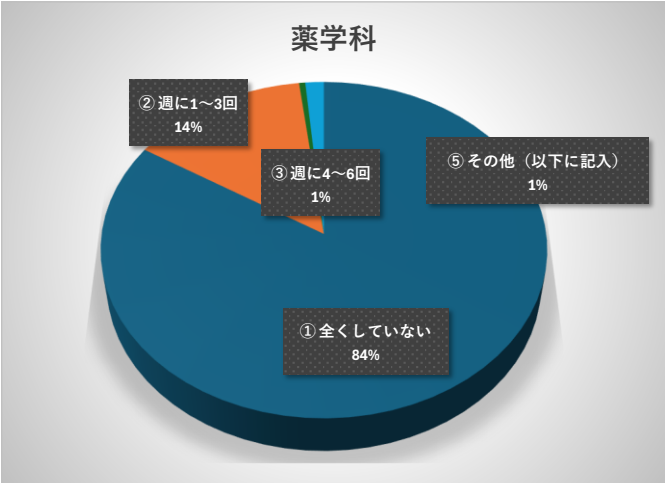
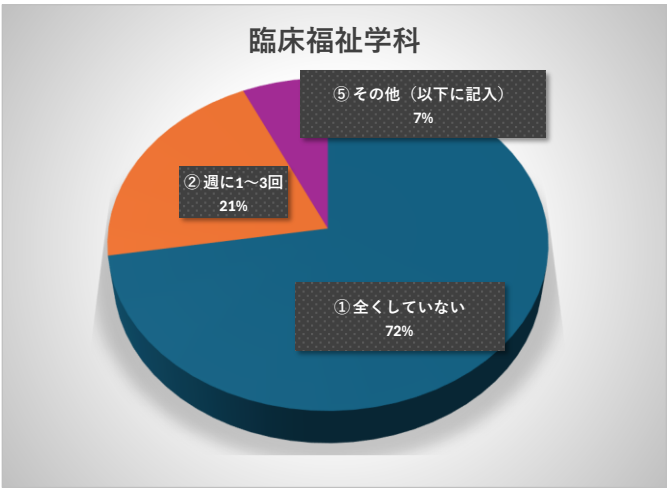
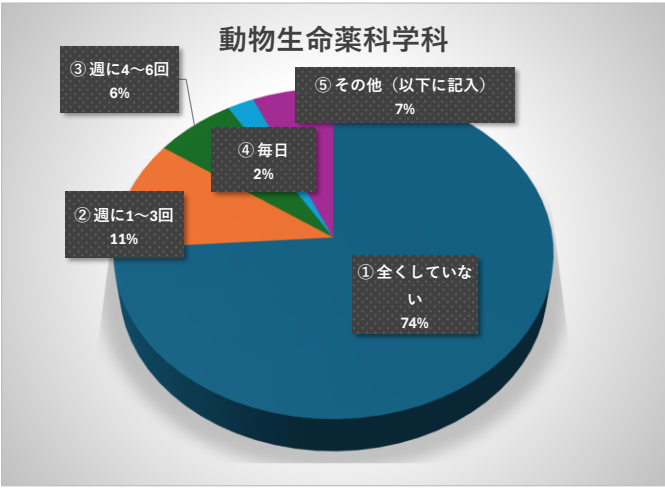
I -10. あなたは積極的に学修に取り組んでいると思いますか？



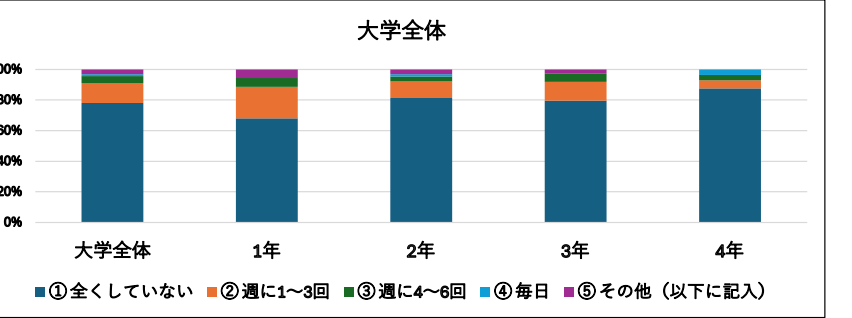
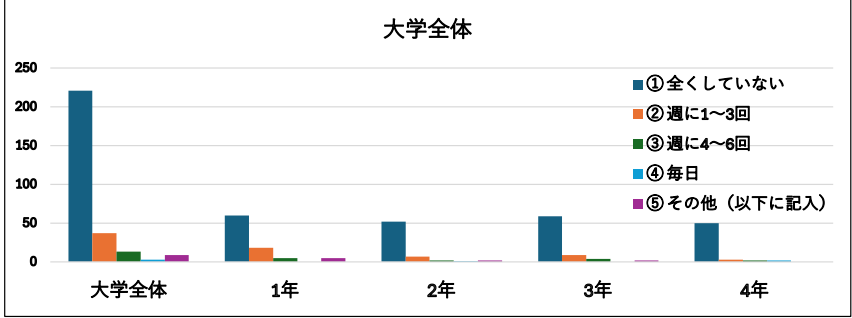
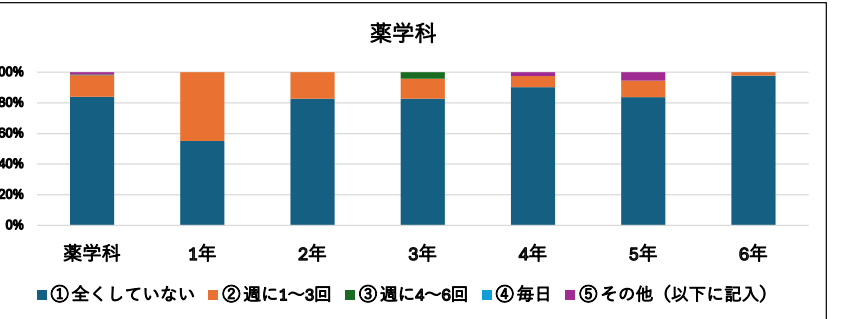
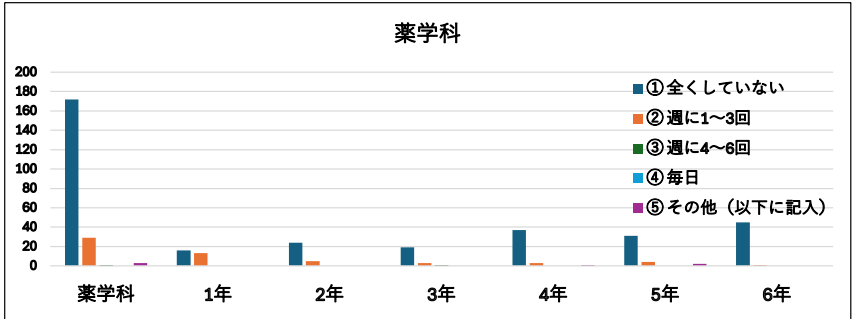
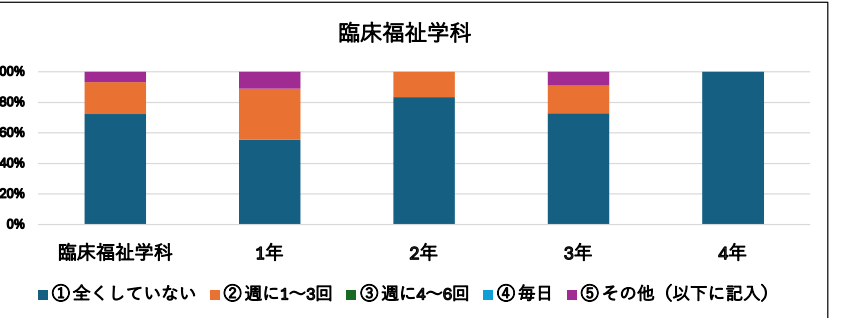
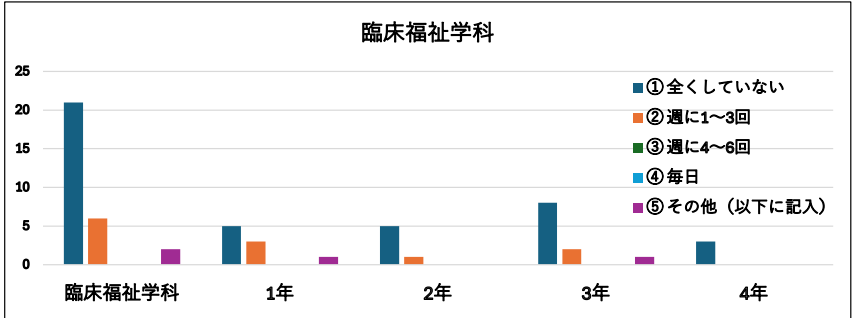
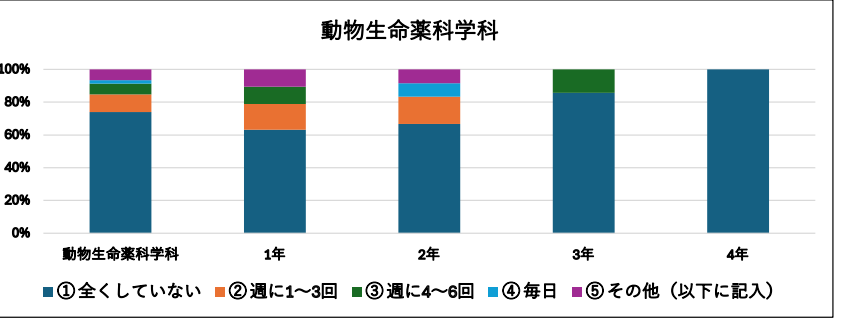
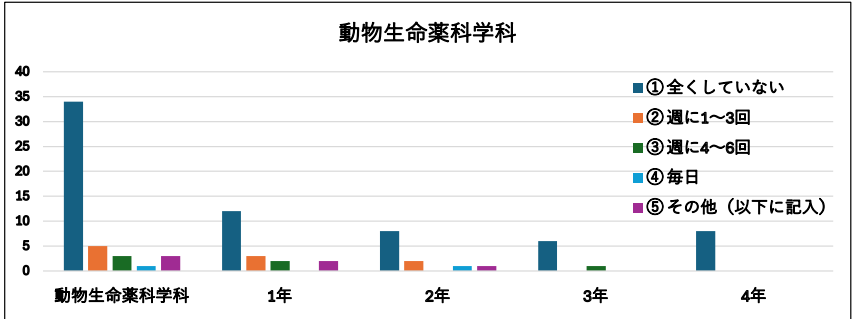
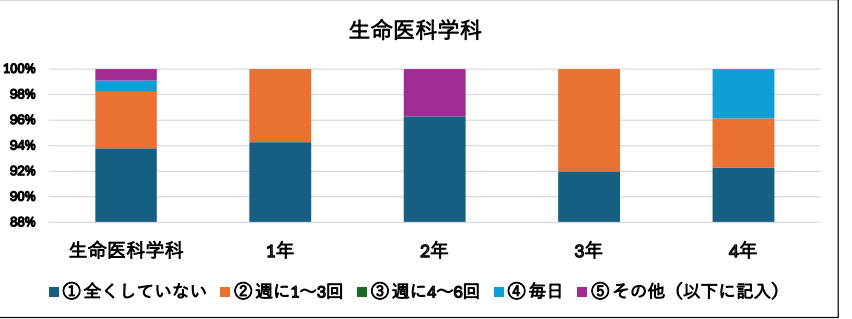
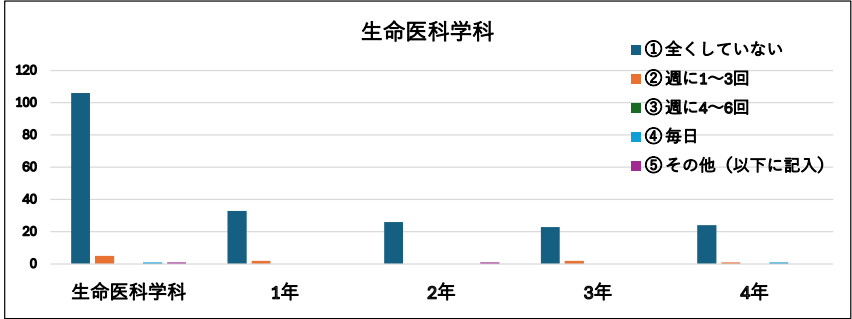
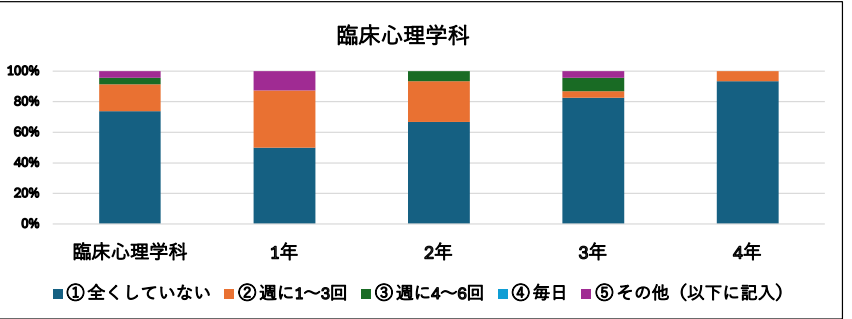
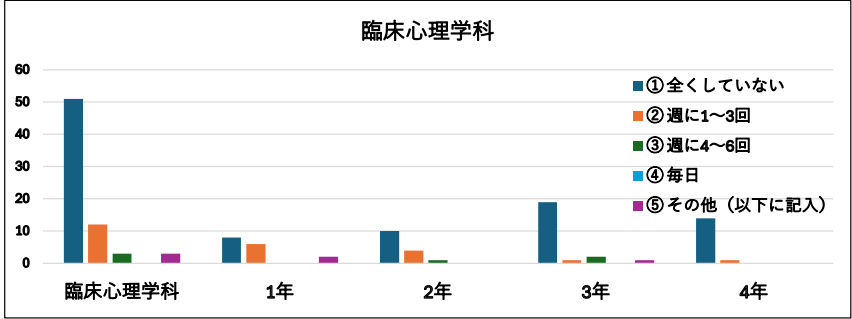
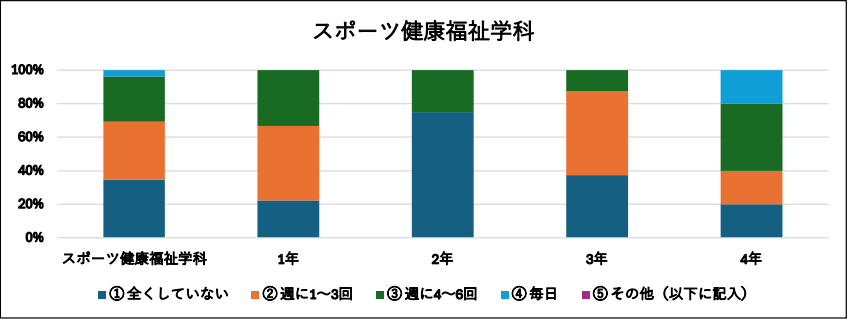
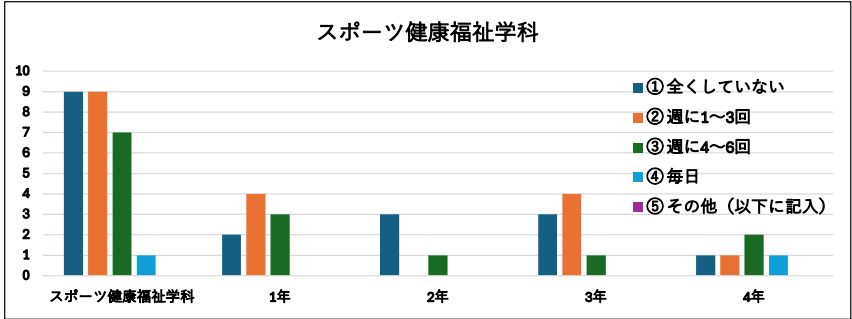
Ⅱ-1. 部活動やサークルにどのくらいの頻度で参加していますか？

行ラベル	① 全くしていない	② 週に1～3回	③ 週に4～6回	④ 毎日	⑤ その他（以下に記入）
スポーツ健康福祉学科	9	9	7	1	0
1年	2	4	3	0	0
2年	3	0	1	0	0
3年	3	4	1	0	0
4年	1	1	2	1	0
行ラベル	① 全くしていない	② 週に1～3回	③ 週に4～6回	④ 毎日	⑤ その他（以下に記入）
臨床心理学科	51	12	3	0	3
1年	8	6	0	0	2
2年	10	4	1	0	0
3年	19	1	2	0	1
4年	14	1	0	0	0
行ラベル	① 全くしていない	② 週に1～3回	③ 週に4～6回	④ 毎日	⑤ その他（以下に記入）
生命医科学科	106	5	0	1	1
1年	33	2	0	0	0
2年	26	0	0	0	1
3年	23	2	0	0	0
4年	24	1	0	1	0
行ラベル	① 全くしていない	② 週に1～3回	③ 週に4～6回	④ 毎日	⑤ その他（以下に記入）
動物生命薬科学科	34	5	3	1	3
1年	12	3	2	0	2
2年	8	2	0	1	1
3年	6	0	1	0	0
4年	8	0	0	0	0
行ラベル	① 全くしていない	② 週に1～3回	③ 週に4～6回	④ 毎日	⑤ その他（以下に記入）
臨床福祉学科	21	6	0	0	2
1年	5	3	0	0	1
2年	5	1	0	0	0
3年	8	2	0	0	1
4年	3	0	0	0	0
行ラベル	① 全くしていない	② 週に1～3回	③ 週に4～6回	④ 毎日	⑤ その他（以下に記入）
薬学科	172	29	1	0	3
1年	16	13	0	0	0
2年	24	5	0	0	0
3年	19	3	1	0	0
4年	37	3	0	0	1
5年	31	4	0	0	2
6年	45	1	0	0	0
行ラベル	① 全くしていない	② 週に1～3回	③ 週に4～6回	④ 毎日	⑤ その他（以下に記入）
大学全体	221	37	13	3	9
1年	60	18	5	0	5
2年	52	7	2	1	2
3年	59	9	4	0	2
4年	50	3	2	2	0

学科	学年	設問11-1. 部活動やサークルにどのくらいの頻度で参加していますか？
生命	3年	月数回
薬	5年	月2回程度
臨床	3年	参加していない
心理	3年	部活やサークルに所属していない
薬	4年	月1回
薬	5年	月に1回
薬	5年	月1回
動物	1年	部活やサークルに入っていない。
動物	1年	入っていない
動物	2年	2ヶ月に1回程度
生命	2年	気が向いた時
心理	1年	部活やサークルには参加していません。
心理	1年	社会人サッカーをしている
心理	1年	月1回

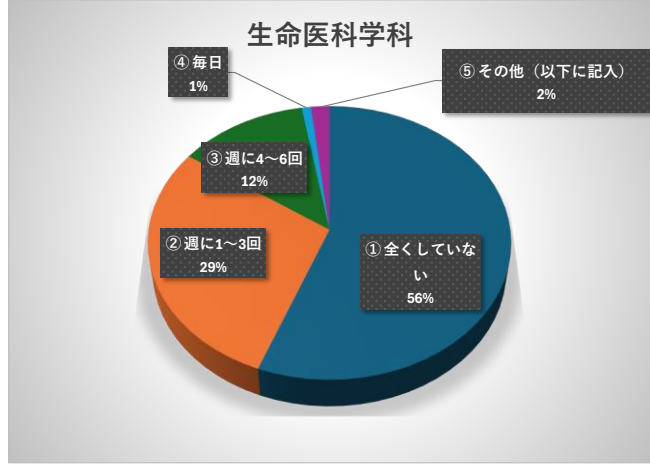
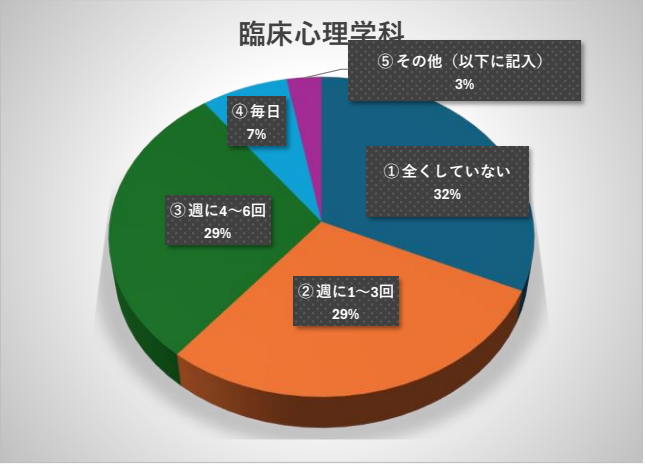
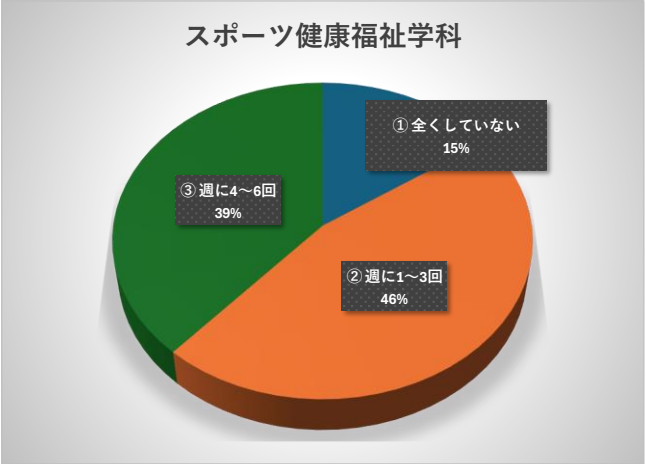


Ⅱ-1. 部活動やサークルにどのくらいの頻度で参加していますか？

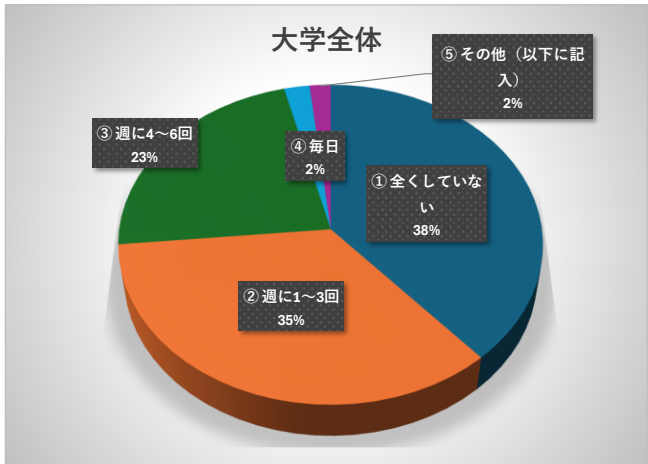
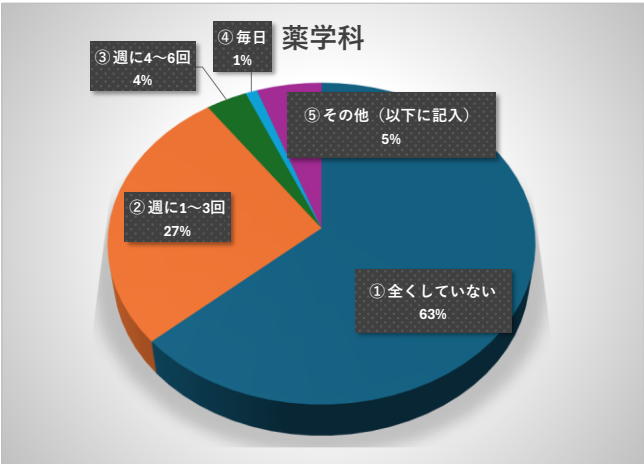
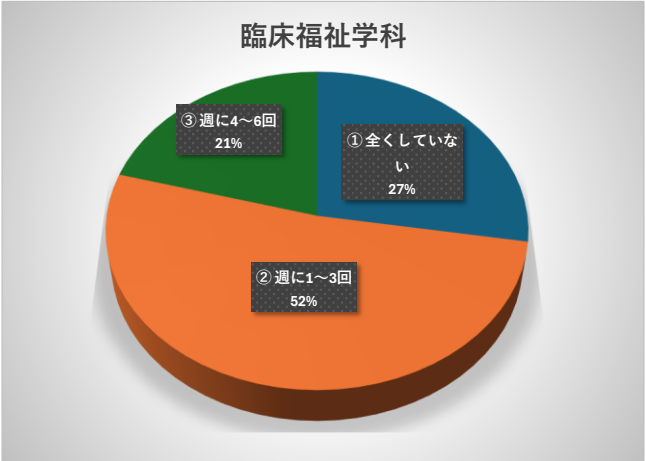
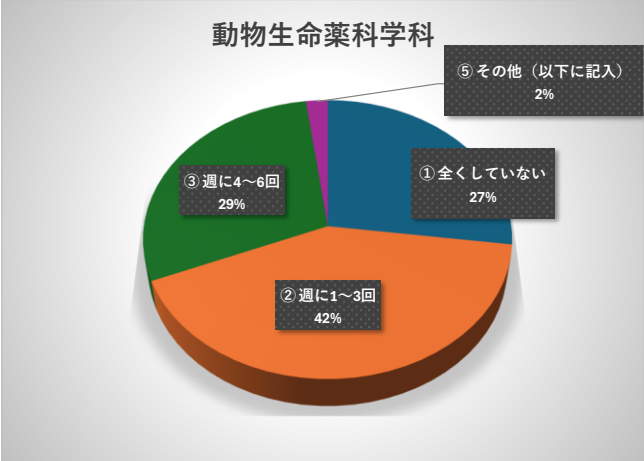


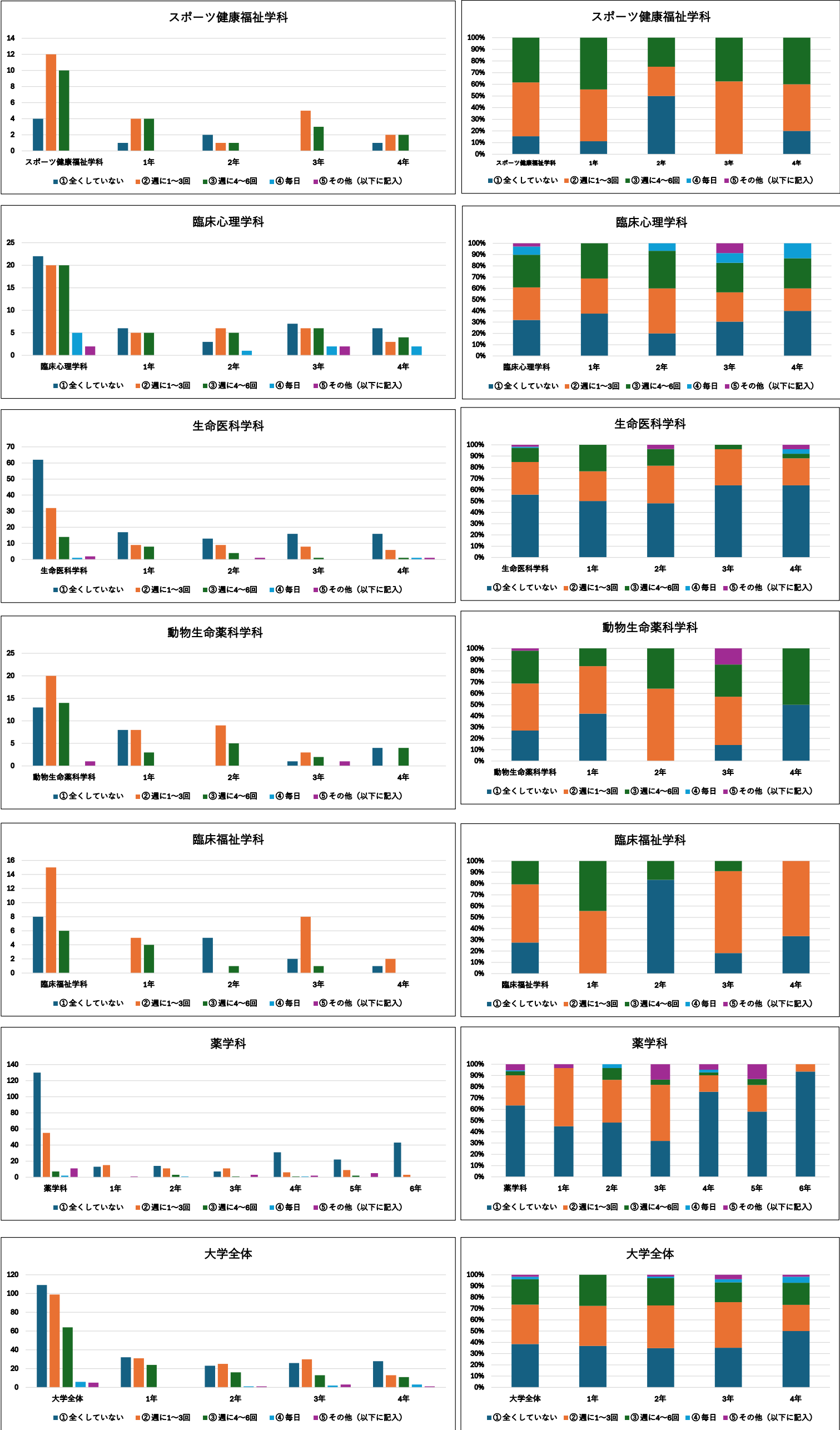
Ⅱ-2. アルバイトをどのくらいの頻度でしていますか？

行ラベル	① 全くしていない	② 週に1～3回	③ 週に4～6回	④ 毎日	⑤ その他（以下に記入）
スポーツ健康福祉学科	4	12	10	0	0
1年	1	4	4	0	0
2年	2	1	1	0	0
3年	0	5	3	0	0
4年	1	2	2	0	0
臨床心理学科	22	20	20	5	2
1年	6	5	5	0	0
2年	3	6	5	1	0
3年	7	6	6	2	2
4年	6	3	4	2	0
生命医科学科	62	32	14	1	2
1年	17	9	8	0	0
2年	13	9	4	0	1
3年	16	8	1	0	0
4年	16	6	1	1	1
動物生命薬科学科	13	20	14	0	1
1年	8	8	3	0	0
2年	0	9	5	0	0
3年	1	3	2	0	1
4年	4	0	4	0	0
臨床福祉学科	8	15	6	0	0
1年	0	5	4	0	0
2年	5	0	1	0	0
3年	2	8	1	0	0
4年	1	2	0	0	0
薬学科	130	55	7	2	11
1年	13	15	0	0	1
2年	14	11	3	1	0
3年	7	11	1	0	3
4年	31	6	1	1	2
5年	22	9	2	0	5
6年	43	3	0	0	0
大学全体	109	99	64	6	5
1年	32	31	24	0	0
2年	23	25	16	1	1
3年	26	30	13	2	3
4年	28	13	11	3	1



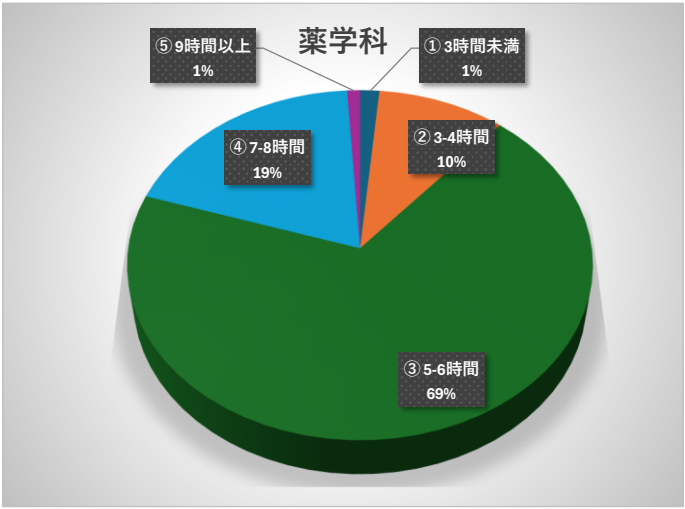
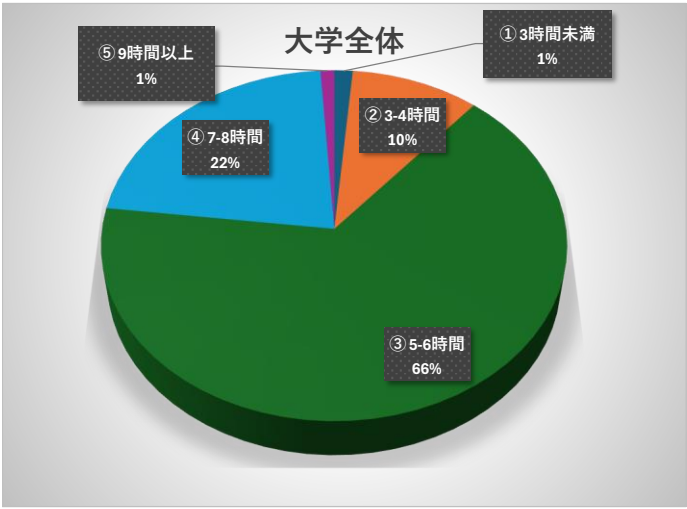
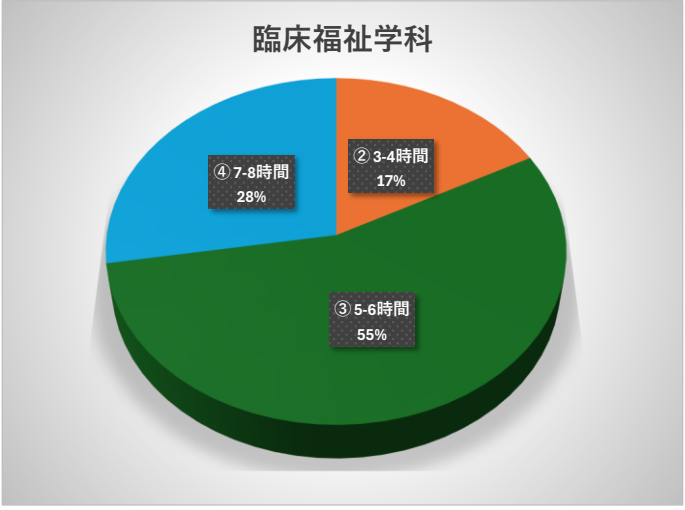
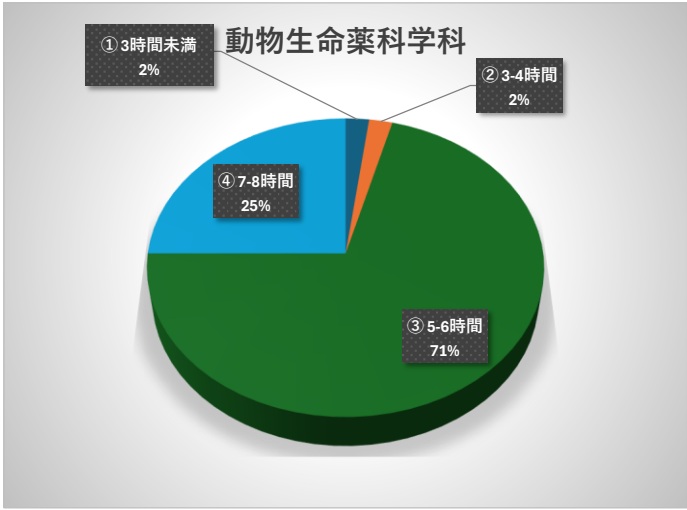
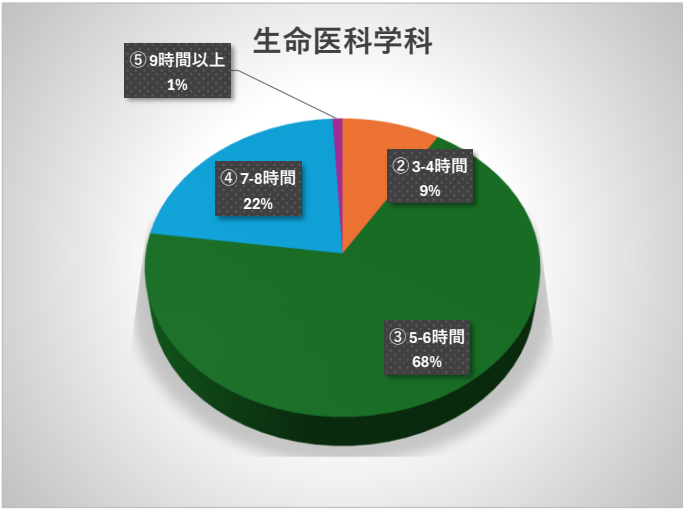
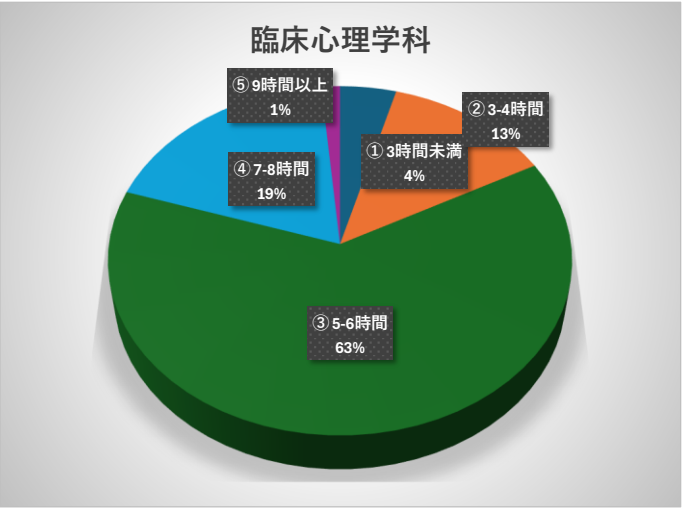
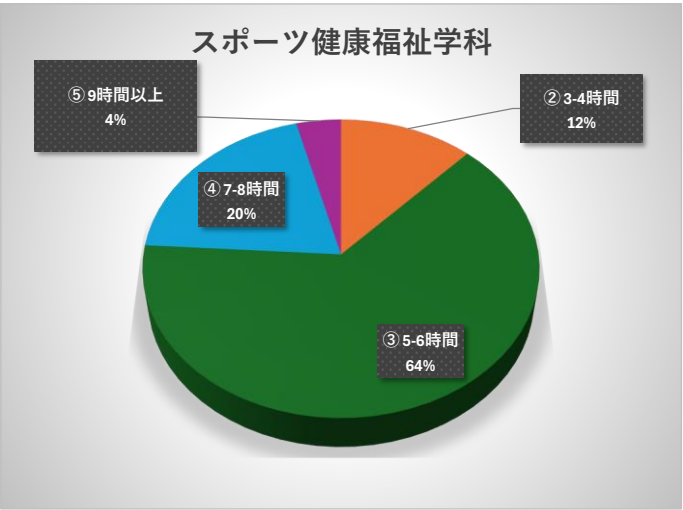
学科	学年	設問12 2. アルバイトをどのくらいの頻度でしていますか？
心理	1年	アルバイトはしていません。
心理	3年	アルバイトをしていない
心理	3年	イベント時のみ単発で行っている
生命	2年	長期休暇の時のみ
生命	3年	最近辞めました
生命	4年	月に1～2回
動物	3年	長期休みに二週間ほど
薬	1年	長期休暇で帰省した際にしている
薬	3年	実習がある日とテスト期間以外にアルバイトしてます
薬	3年	長期休みにバイトをしている
薬	3年	長期休暇の間だけ
薬	3年	長期休暇の時のみ
薬	4年	テスト期間中は基本入らず、休暇中にする程度です。
薬	4年	月に2～3回
薬	5年	春休みなど大型連休の時だけ平日は行っている
薬	5年	長期休みのみ
薬	5年	長期休みの時だけしています。
薬	5年	長期休暇に数日間することがある。
薬	5年	長期休暇時



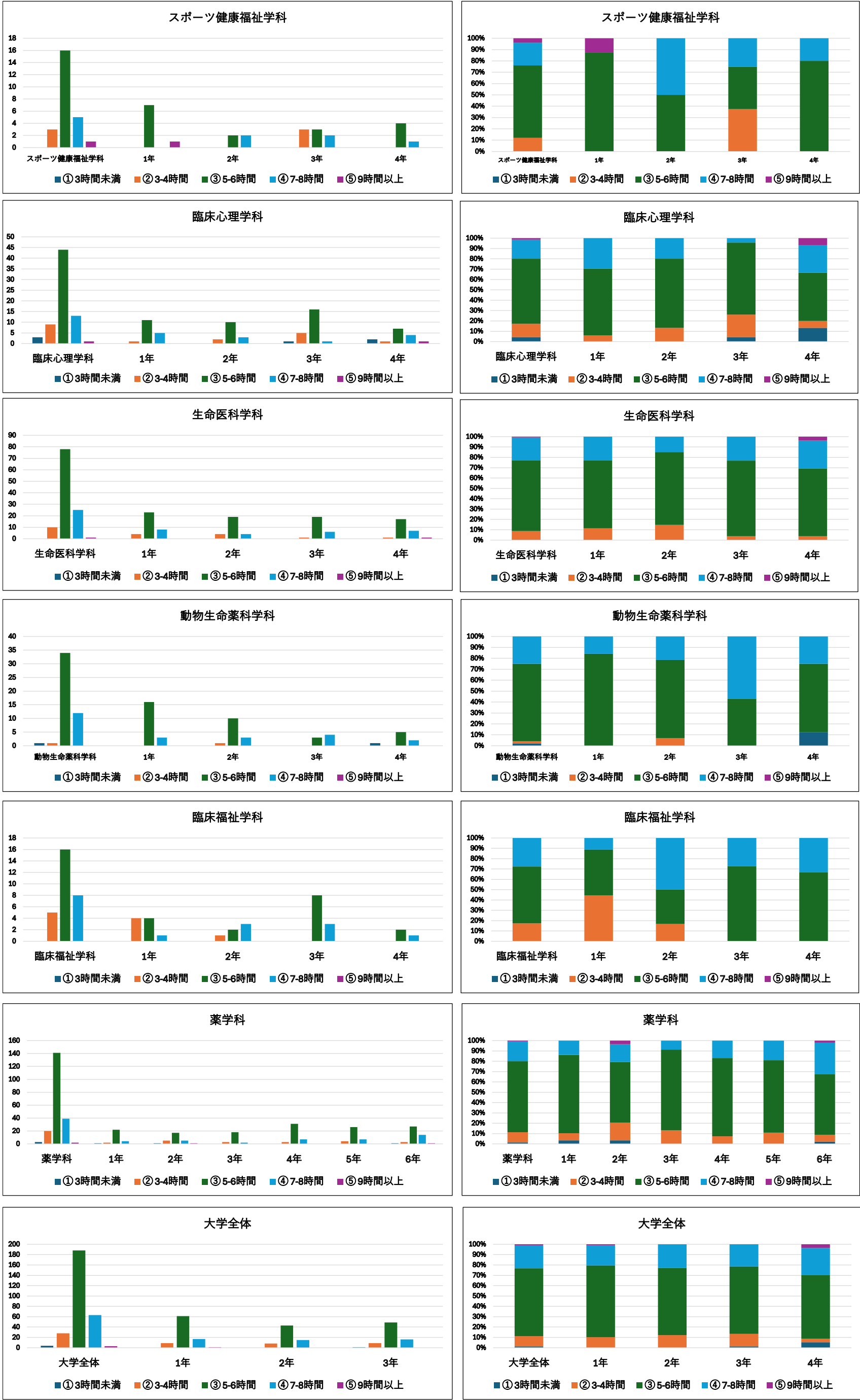


Ⅱ-3. 授業のある日の睡眠時間は、おおよそどれくらいですか？

行ラベル	① 3時間未満	② 3-4時間	③ 5-6時間	④ 7-8時間	⑤ 9時間以上
スポーツ健康福祉学科	0	3	16	5	1
1年	0	0	7	0	1
2年	0	0	2	2	0
3年	0	3	3	2	0
4年	0	0	4	1	0
行ラベル	① 3時間未満	② 3-4時間	③ 5-6時間	④ 7-8時間	⑤ 9時間以上
臨床心理学科	3	9	44	13	1
1年	0	1	11	5	0
2年	0	2	10	3	0
3年	1	5	16	1	0
4年	2	1	7	4	1
行ラベル	① 3時間未満	② 3-4時間	③ 5-6時間	④ 7-8時間	⑤ 9時間以上
生命医科学科	0	10	78	25	1
1年	0	4	23	8	0
2年	0	4	19	4	0
3年	0	1	19	6	0
4年	0	1	17	7	1
行ラベル	① 3時間未満	② 3-4時間	③ 5-6時間	④ 7-8時間	⑤ 9時間以上
動物生命薬科学科	1	1	34	12	0
1年	0	0	16	3	0
2年	0	1	10	3	0
3年	0	0	3	4	0
4年	1	0	5	2	0
行ラベル	① 3時間未満	② 3-4時間	③ 5-6時間	④ 7-8時間	⑤ 9時間以上
臨床福祉学科	0	5	16	8	0
1年	0	4	4	1	0
2年	0	1	2	3	0
3年	0	0	8	3	0
4年	0	0	2	1	0
行ラベル	① 3時間未満	② 3-4時間	③ 5-6時間	④ 7-8時間	⑤ 9時間以上
薬学科	3	20	141	39	2
1年	1	2	22	4	0
2年	1	5	17	5	1
3年	0	3	18	2	0
4年	0	3	31	7	0
5年	0	4	26	7	0
6年	1	3	27	14	1
行ラベル	① 3時間未満	② 3-4時間	③ 5-6時間	④ 7-8時間	⑤ 9時間以上
大学全体	4	28	188	63	3
1年	0	9	61	17	1
2年	0	8	43	15	0
3年	1	9	49	16	0
4年	3	2	35	15	2

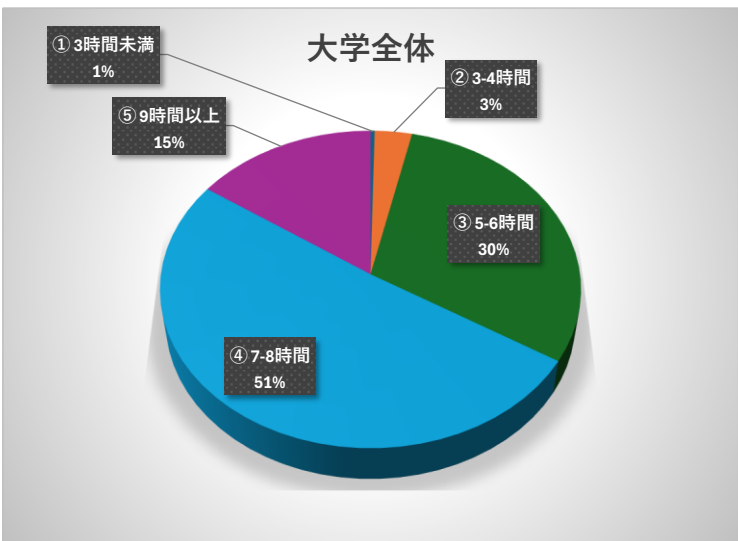
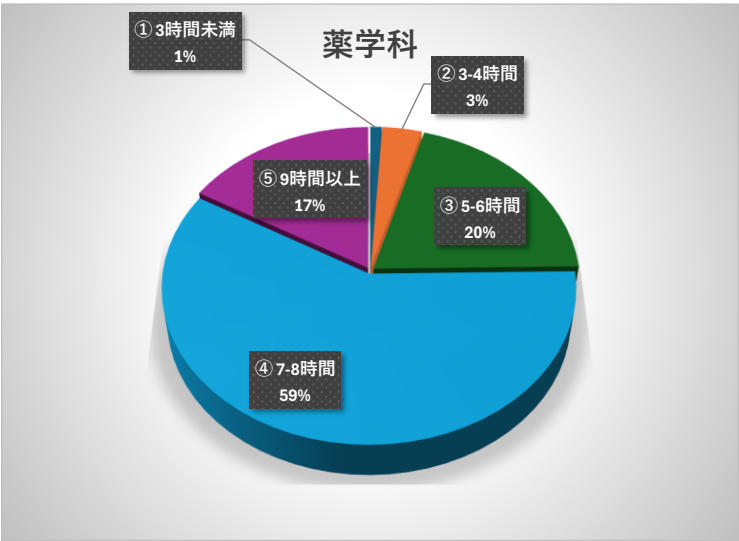
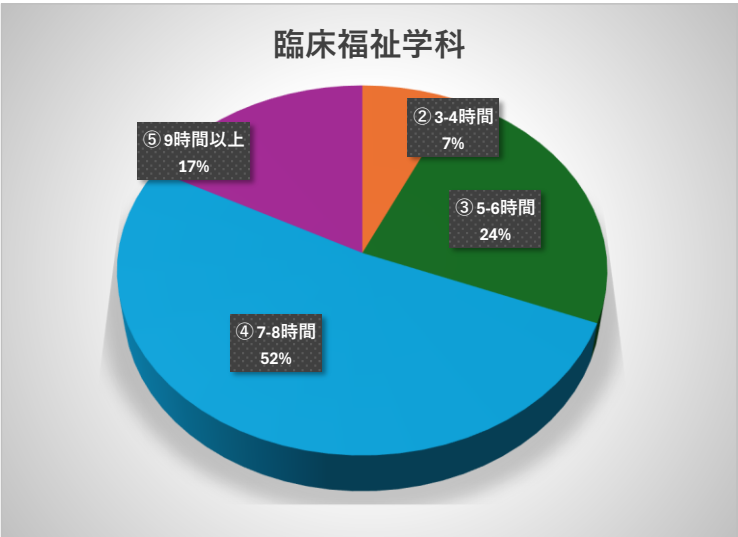
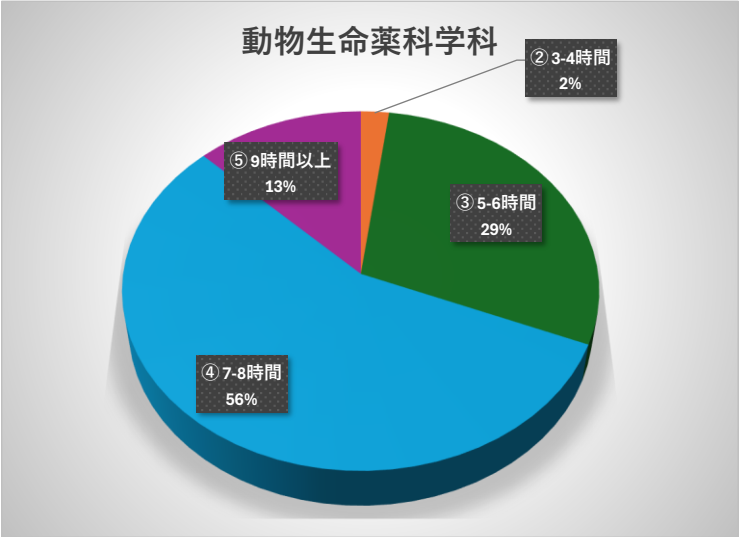
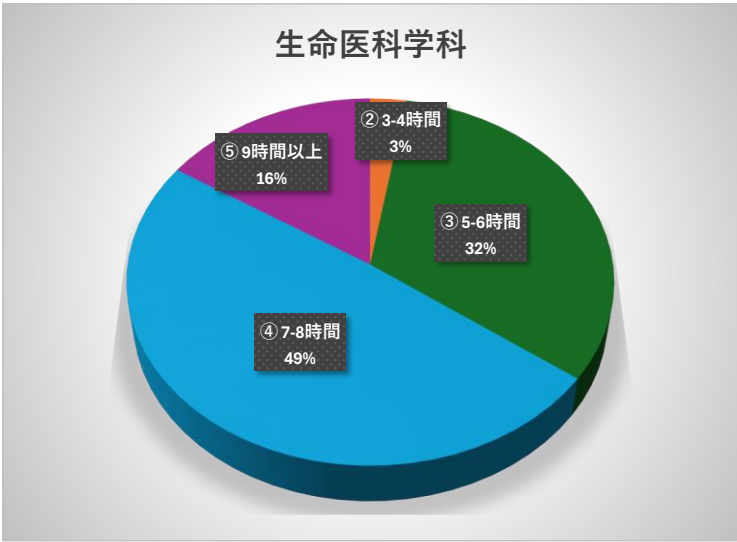
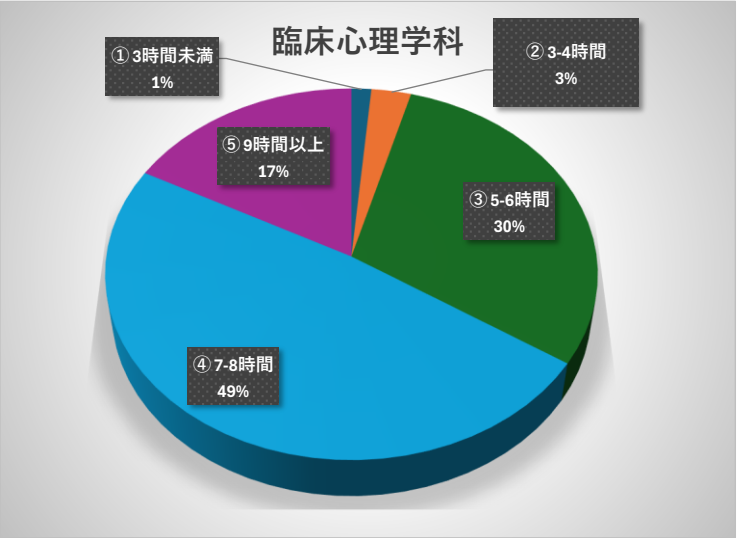
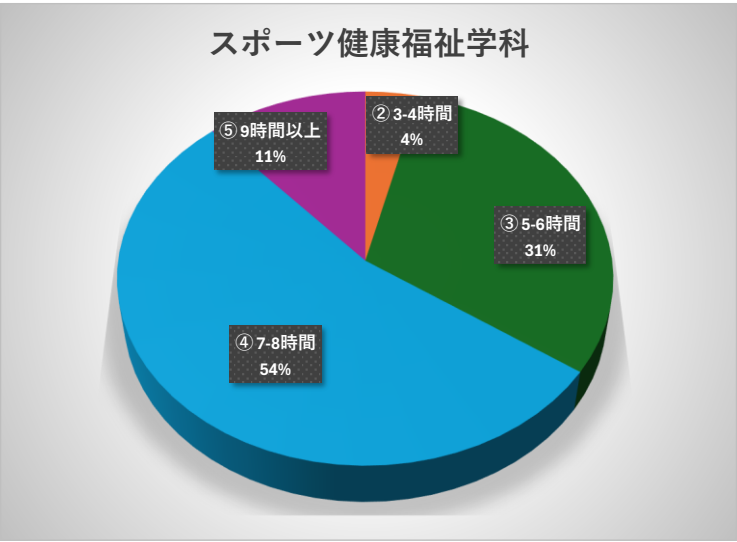


Ⅱ-3. 授業のある日の睡眠時間は、およそどれくらいですか？

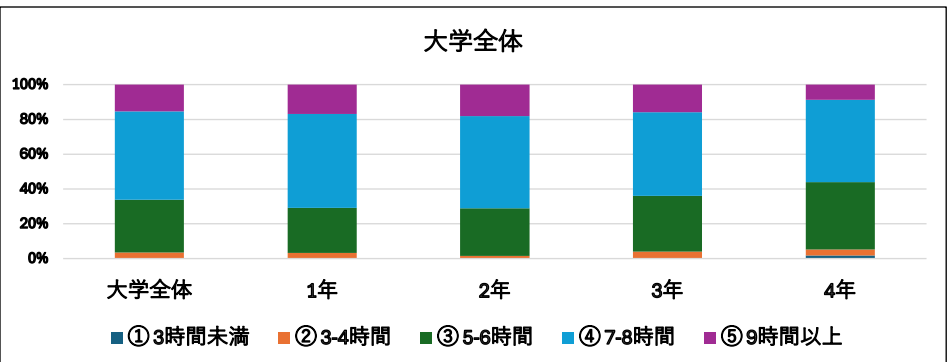
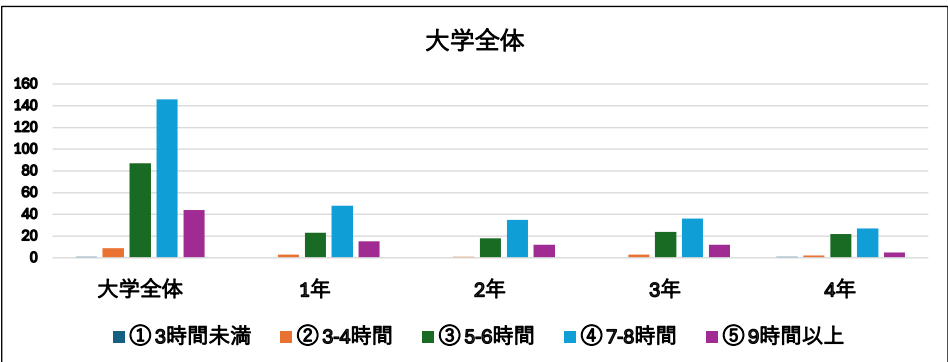
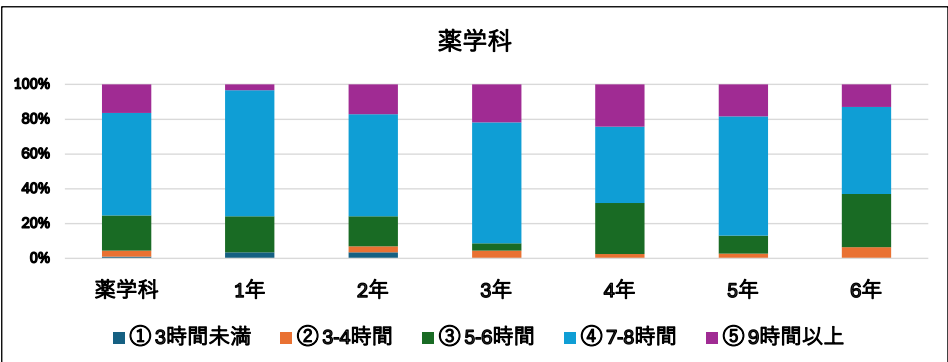
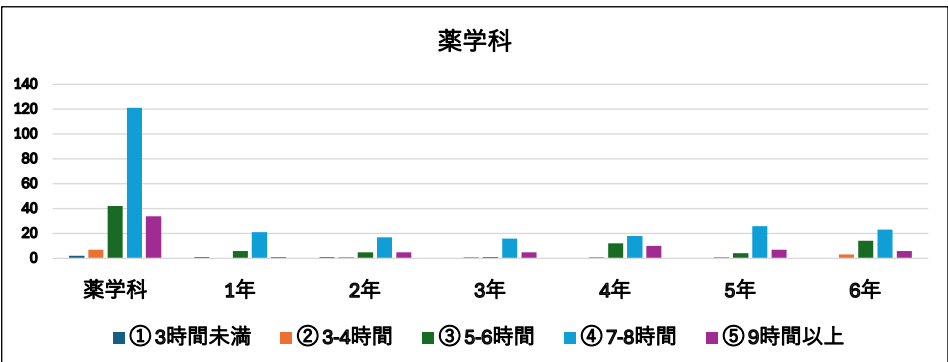
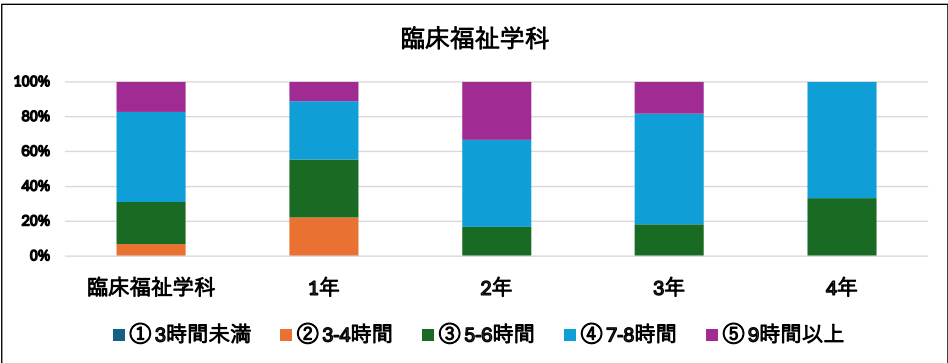
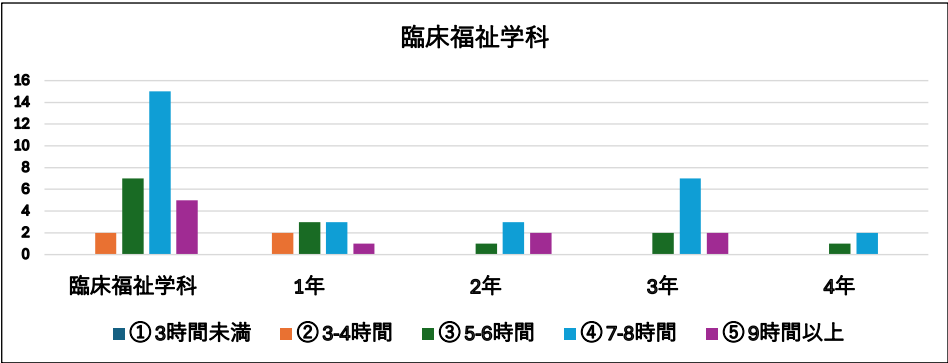
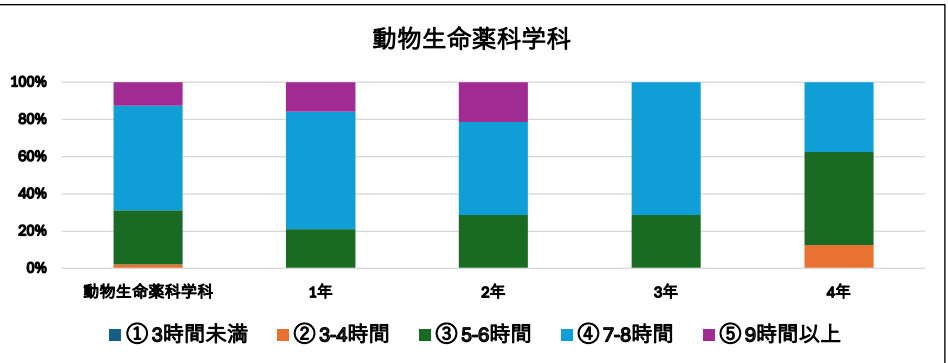
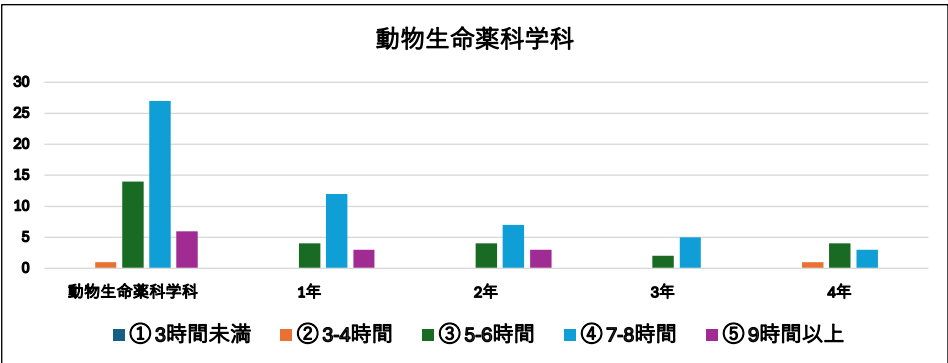
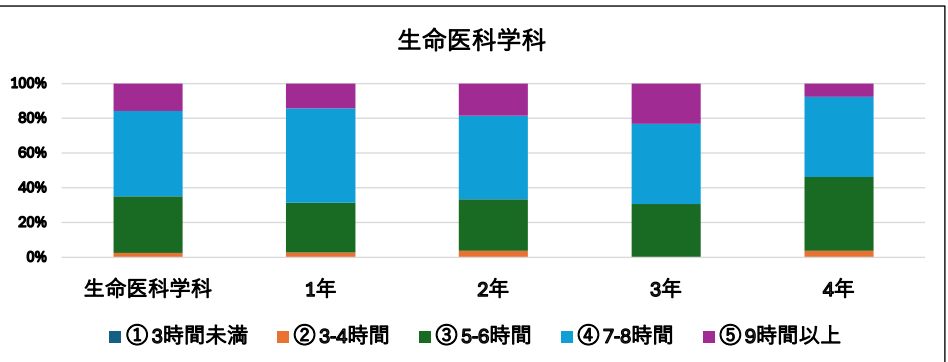
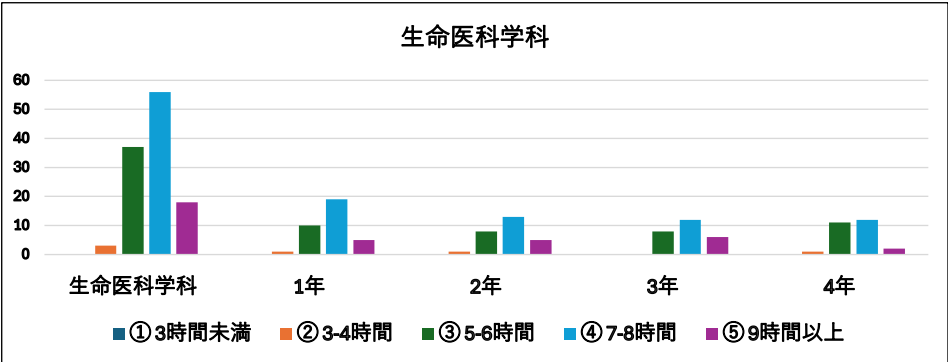
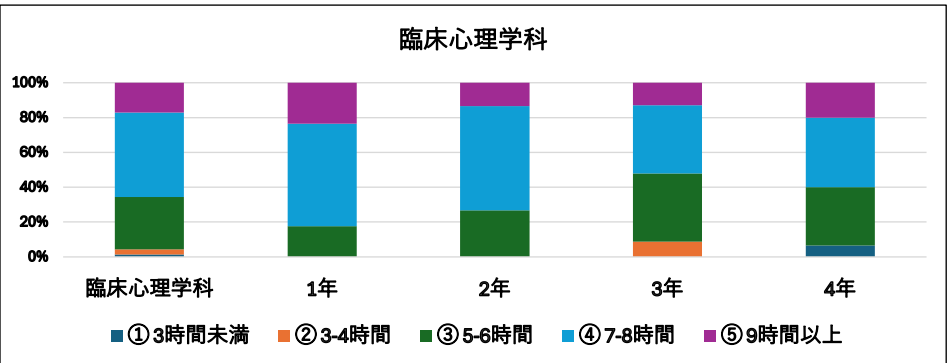
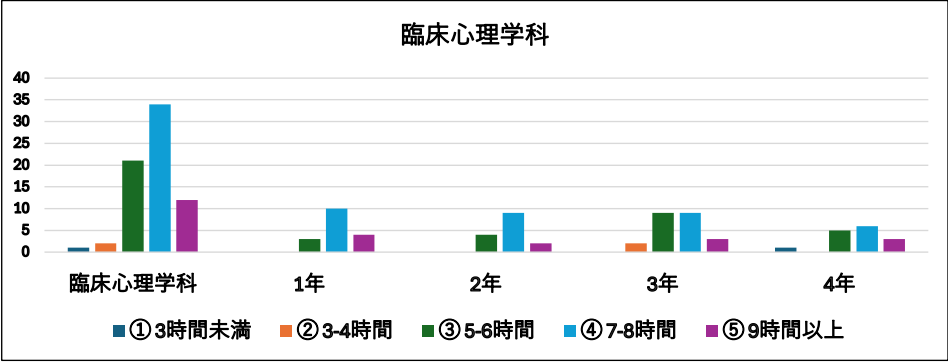
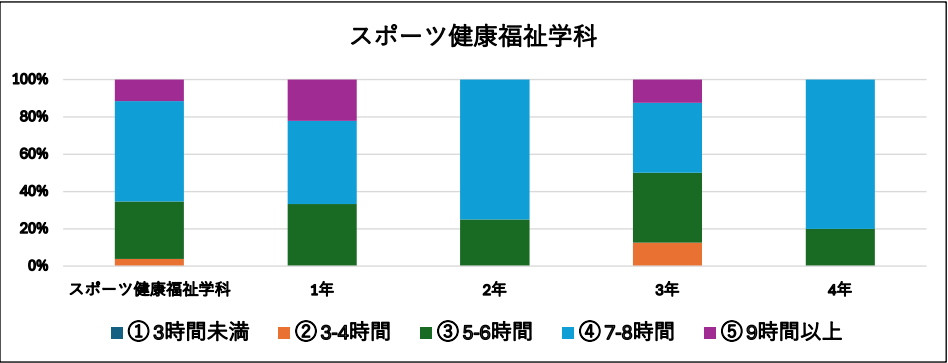
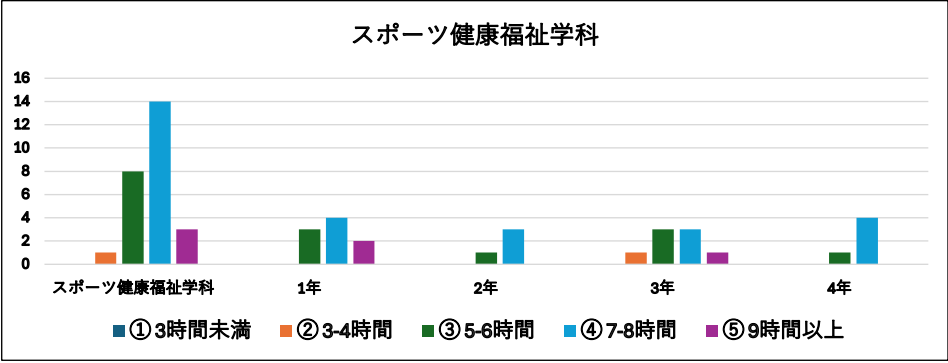


Ⅱ-4. 授業のない日の睡眠時間は、おおそどれくらいですか？

行ラベル	① 3時間未満	② 3-4時間	③ 5-6時間	④ 7-8時間	⑤ 9時間以上
スポーツ健康福祉学科	0	1	8	14	3
1年	0	0	3	4	2
2年	0	0	1	3	0
3年	0	1	3	3	1
4年	0	0	1	4	0
行ラベル	① 3時間未満	② 3-4時間	③ 5-6時間	④ 7-8時間	⑤ 9時間以上
臨床心理学科	1	2	21	34	12
1年	0	0	3	10	4
2年	0	0	4	9	2
3年	0	2	9	9	3
4年	1	0	5	6	3
行ラベル	① 3時間未満	② 3-4時間	③ 5-6時間	④ 7-8時間	⑤ 9時間以上
生命医科学科	0	3	37	56	18
1年	0	1	10	19	5
2年	0	1	8	13	5
3年	0	0	8	12	6
4年	0	1	11	12	2
行ラベル	① 3時間未満	② 3-4時間	③ 5-6時間	④ 7-8時間	⑤ 9時間以上
動物生命薬科学科	0	1	14	27	6
1年	0	0	4	12	3
2年	0	0	4	7	3
3年	0	0	2	5	0
4年	0	1	4	3	0
行ラベル	① 3時間未満	② 3-4時間	③ 5-6時間	④ 7-8時間	⑤ 9時間以上
臨床福祉学科	0	2	7	15	5
1年	0	2	3	3	1
2年	0	0	1	3	2
3年	0	0	2	7	2
4年	0	0	1	2	0
行ラベル	① 3時間未満	② 3-4時間	③ 5-6時間	④ 7-8時間	⑤ 9時間以上
薬学科	2	7	42	121	34
1年	1	0	6	21	1
2年	1	1	5	17	5
3年	0	1	1	16	5
4年	0	1	12	18	10
5年	0	1	4	26	7
6年	0	3	14	23	6
行ラベル	① 3時間未満	② 3-4時間	③ 5-6時間	④ 7-8時間	⑤ 9時間以上
大学全体	1	9	87	146	44
1年	0	3	23	48	15
2年	0	1	18	35	12
3年	0	3	24	36	12
4年	1	2	22	27	5

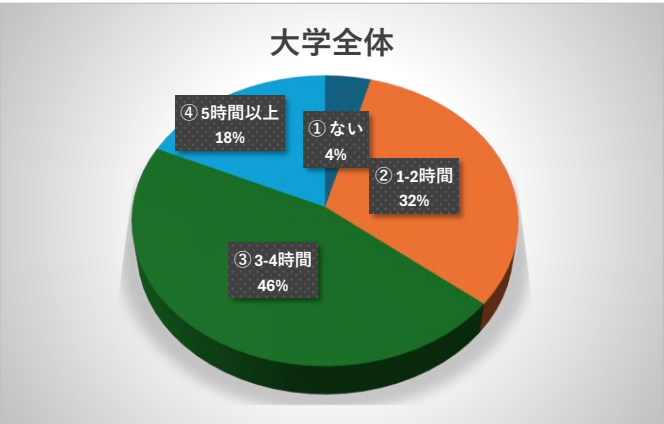
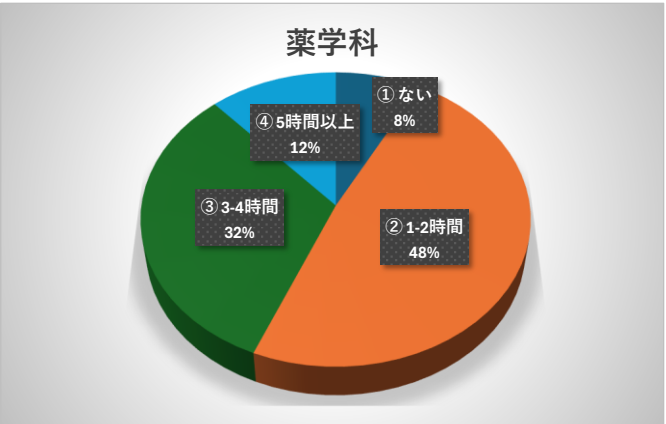
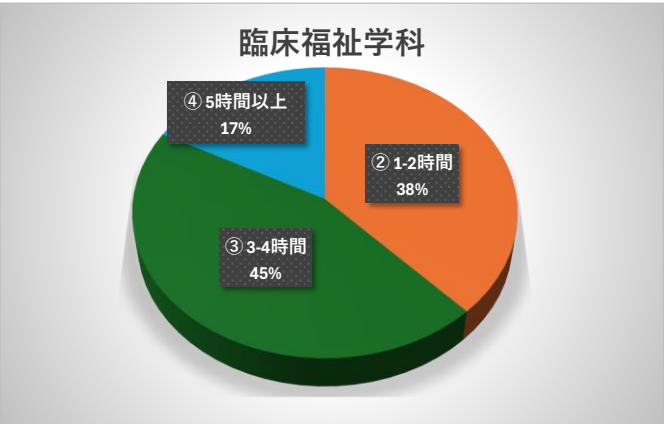
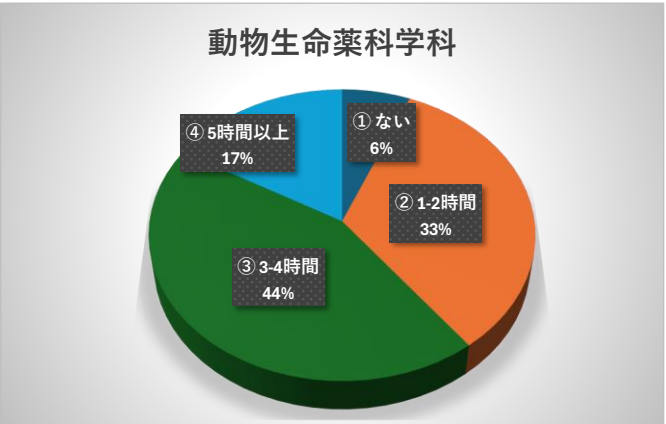
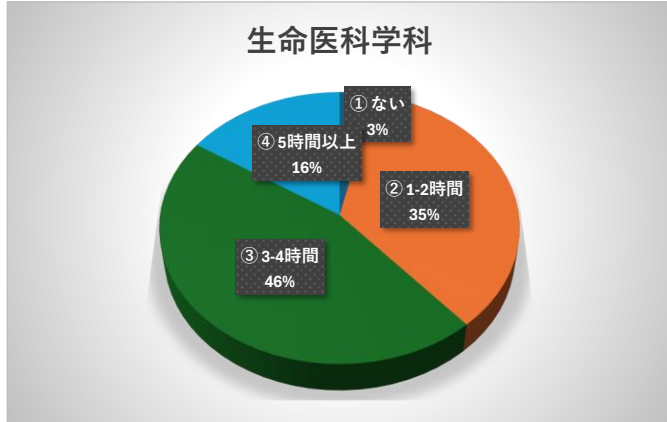
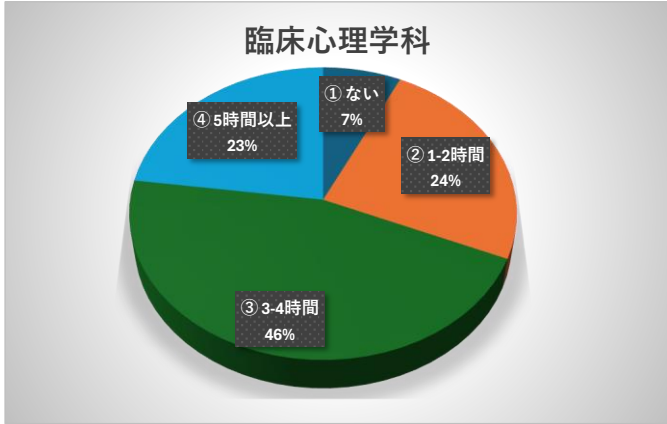
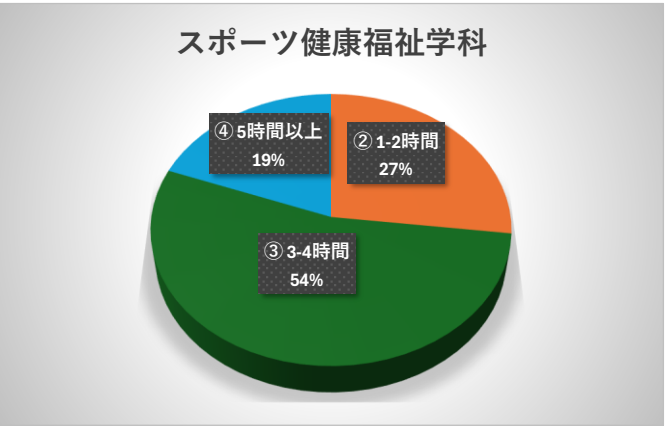


Ⅱ-4. 授業のない日の睡眠時間は、およそどれくらいですか？

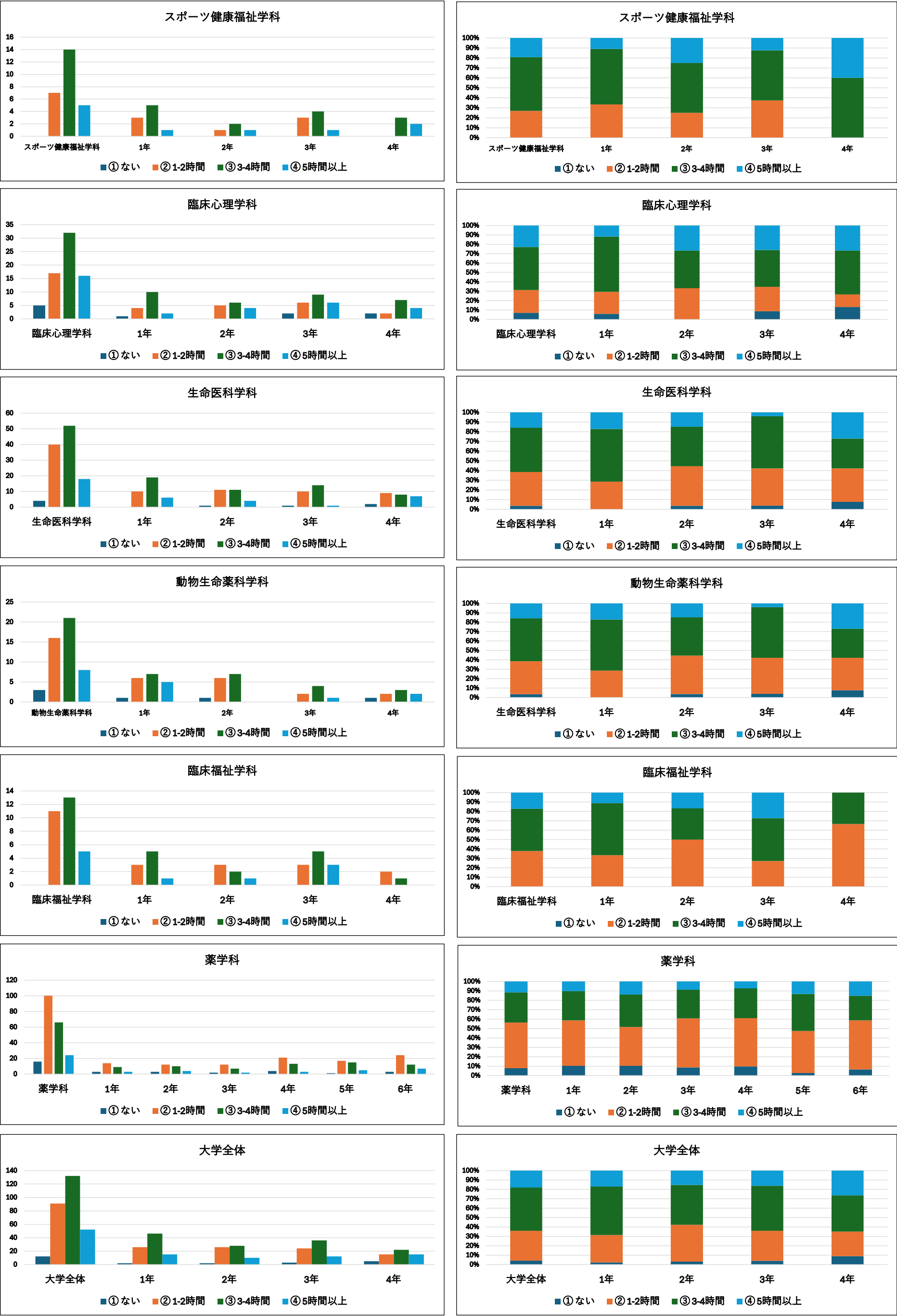


Ⅱ-5. 授業のある日について、自由な時間はどれくらいありますか？

行ラベル	① ない	② 1-2時間	③ 3-4時間	④ 5時間以上
スポーツ健康福祉学科	0	7	14	5
1年	0	3	5	1
2年	0	1	2	1
3年	0	3	4	1
4年	0	0	3	2
行ラベル	① ない	② 1-2時間	③ 3-4時間	④ 5時間以上
臨床心理学科	5	17	32	16
1年	1	4	10	2
2年	0	5	6	4
3年	2	6	9	6
4年	2	2	7	4
行ラベル	① ない	② 1-2時間	③ 3-4時間	④ 5時間以上
生命医科学科	4	40	52	18
1年	0	10	19	6
2年	1	11	11	4
3年	1	10	14	1
4年	2	9	8	7
行ラベル	① ない	② 1-2時間	③ 3-4時間	④ 5時間以上
動物生命薬科学科	3	16	21	8
1年	1	6	7	5
2年	1	6	7	0
3年	0	2	4	1
4年	1	2	3	2
行ラベル	① ない	② 1-2時間	③ 3-4時間	④ 5時間以上
臨床福祉学科	0	11	13	5
1年	0	3	5	1
2年	0	3	2	1
3年	0	3	5	3
4年	0	2	1	0
行ラベル	① ない	② 1-2時間	③ 3-4時間	④ 5時間以上
薬学科	16	100	66	24
1年	3	14	9	3
2年	3	12	10	4
3年	2	12	7	2
4年	4	21	13	3
5年	1	17	15	5
6年	3	24	12	7
行ラベル	① ない	② 1-2時間	③ 3-4時間	④ 5時間以上
大学全体	12	91	132	52
1年	2	26	46	15
2年	2	26	28	10
3年	3	24	36	12
4年	5	15	22	15

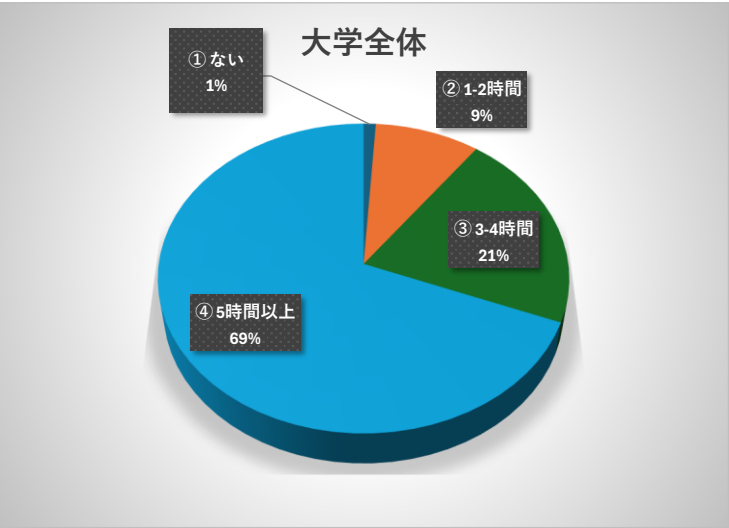
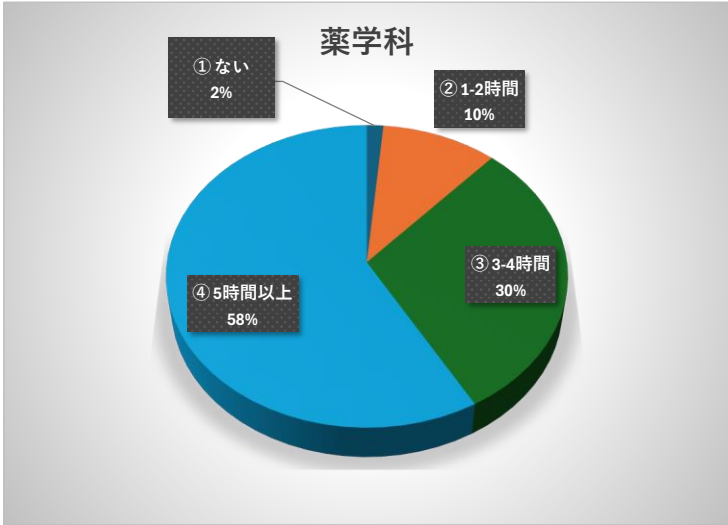
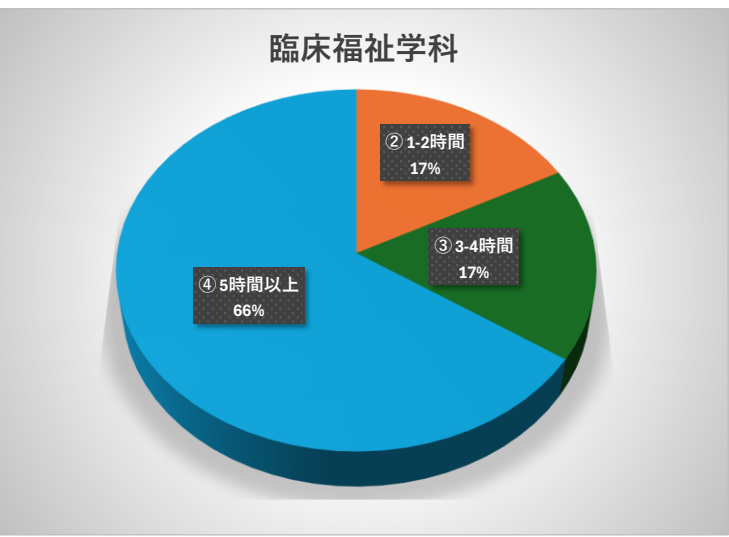
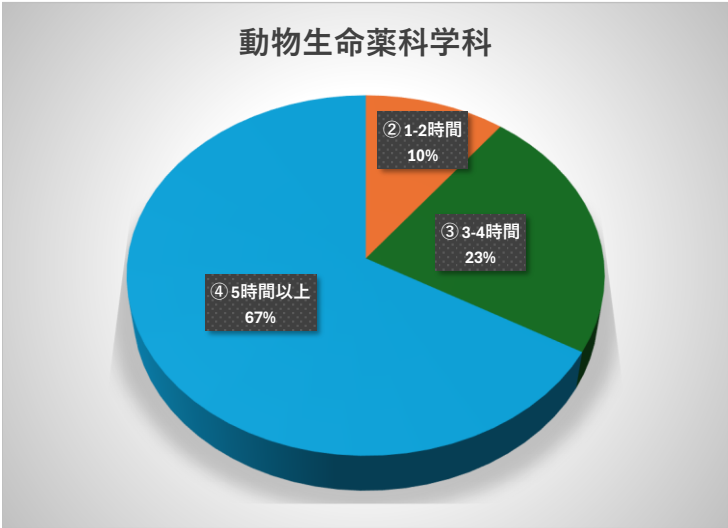
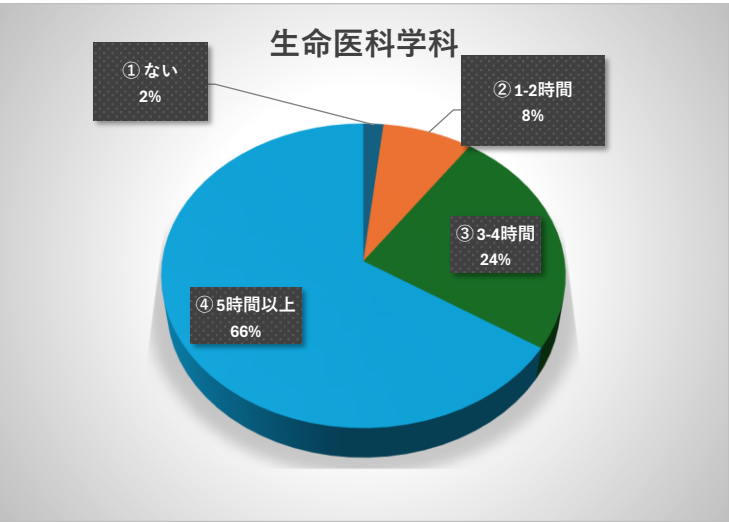
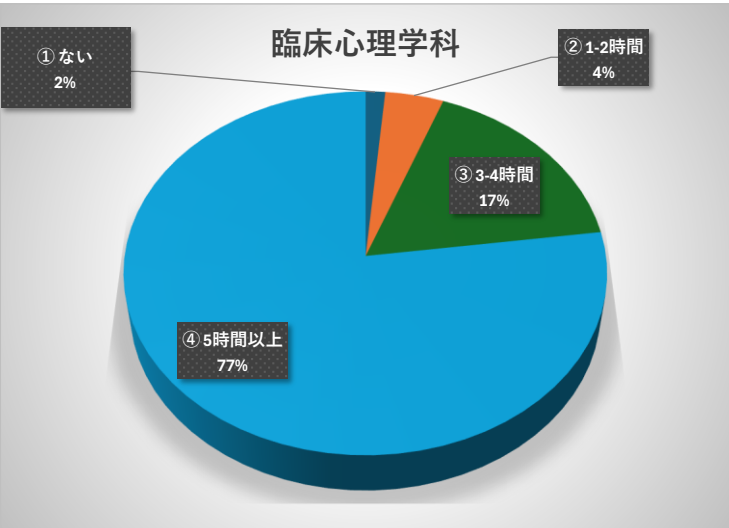
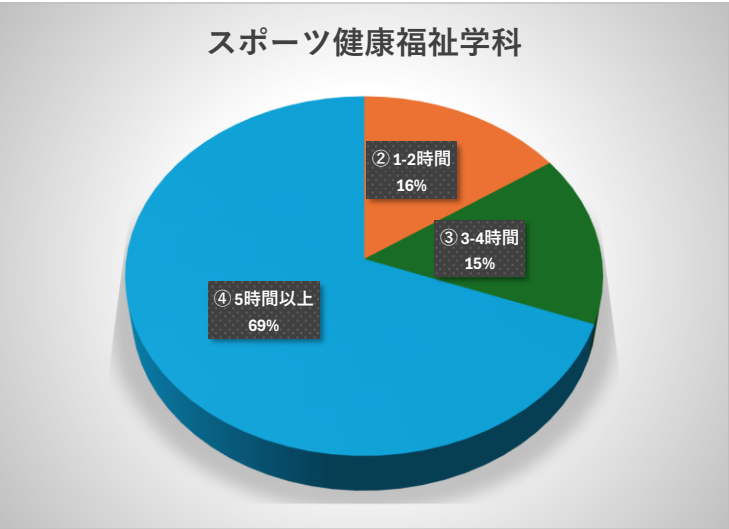


Ⅱ-5. 授業のある日について、自由な時間はどれくらいありますか？

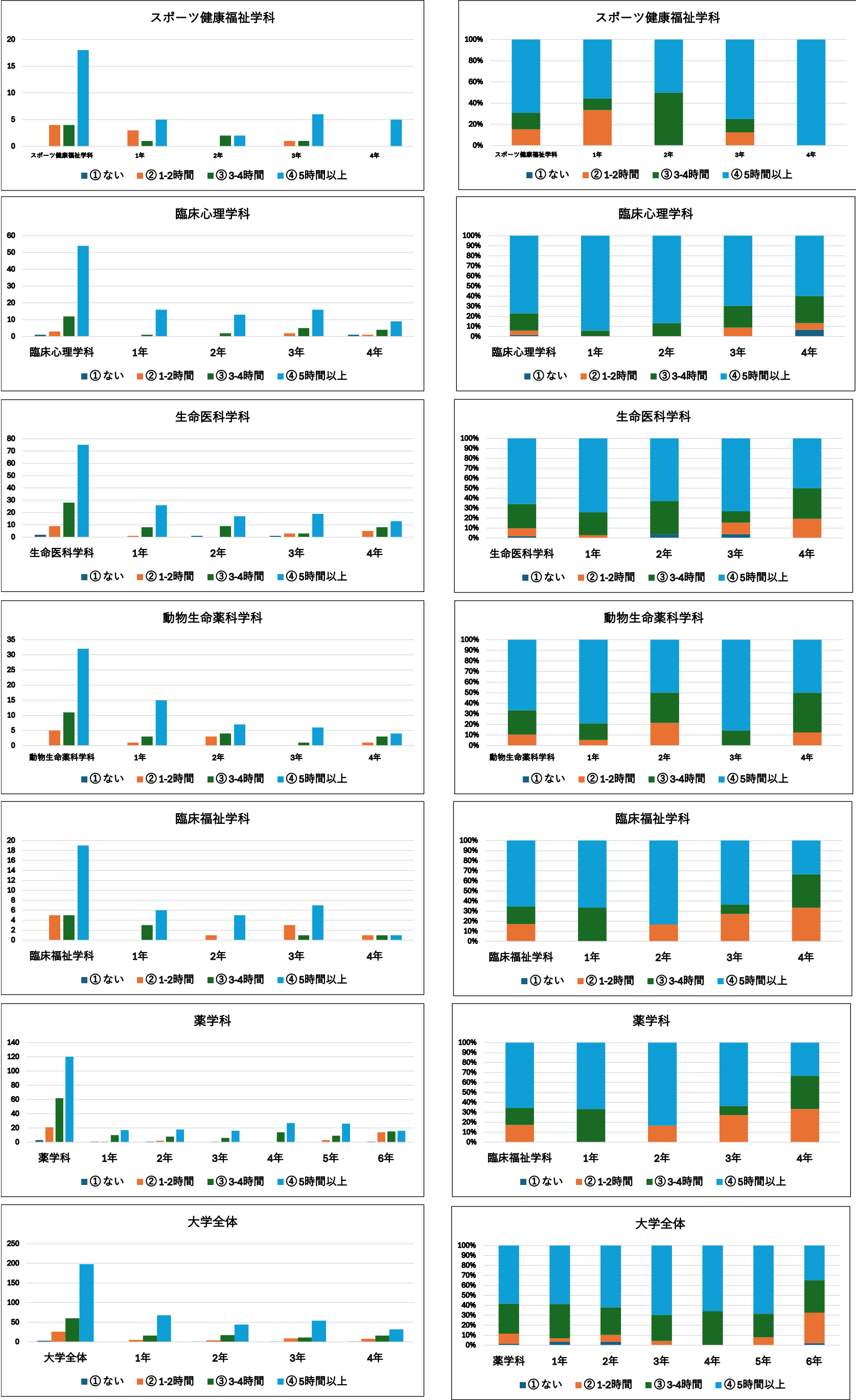


Ⅱ-6 . 授業のない日について、自由な時間はどれくらいありますか？

行ラベル	① ない	② 1-2時間	③ 3-4時間	④ 5時間以上
スポーツ健康福祉学科	0	4	4	18
1年	0	3	1	5
2年	0	0	2	2
3年	0	1	1	6
4年	0	0	0	5
行ラベル	① ない	② 1-2時間	③ 3-4時間	④ 5時間以上
臨床心理学科	1	3	12	54
1年	0	0	1	16
2年	0	0	2	13
3年	0	2	5	16
4年	1	1	4	9
行ラベル	① ない	② 1-2時間	③ 3-4時間	④ 5時間以上
生命医科学科	2	9	28	75
1年	0	1	8	26
2年	1	0	9	17
3年	1	3	3	19
4年	0	5	8	13
行ラベル	① ない	② 1-2時間	③ 3-4時間	④ 5時間以上
動物生命薬科学科	0	5	11	32
1年	0	1	3	15
2年	0	3	4	7
3年	0	0	1	6
4年	0	1	3	4
行ラベル	① ない	② 1-2時間	③ 3-4時間	④ 5時間以上
臨床福祉学科	0	5	5	19
1年	0	0	3	6
2年	0	1	0	5
3年	0	3	1	7
4年	0	1	1	1
行ラベル	① ない	② 1-2時間	③ 3-4時間	④ 5時間以上
薬学科	3	21	62	120
1年	1	1	10	17
2年	1	2	8	18
3年	0	1	6	16
4年	0	0	14	27
5年	0	3	9	26
6年	1	14	15	16
行ラベル	① ない	② 1-2時間	③ 3-4時間	④ 5時間以上
大学全体	3	26	60	198
1年	0	5	16	68
2年	1	4	17	44
3年	1	9	11	54
4年	1	8	16	32

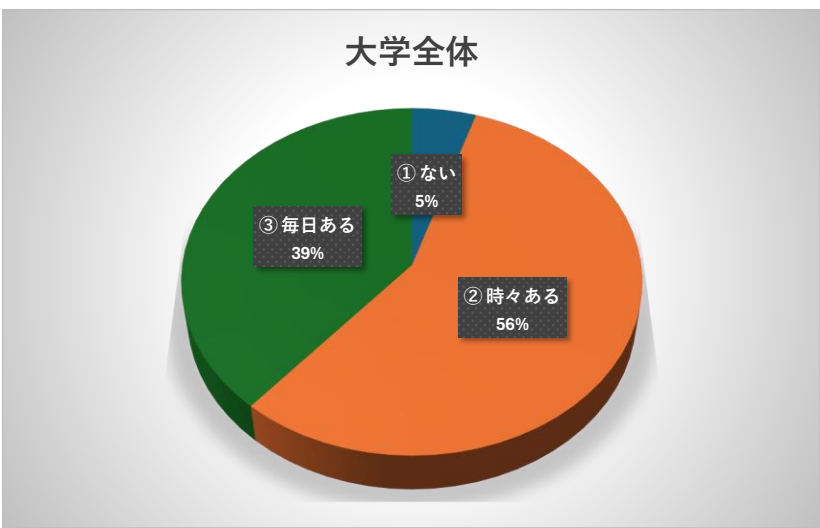
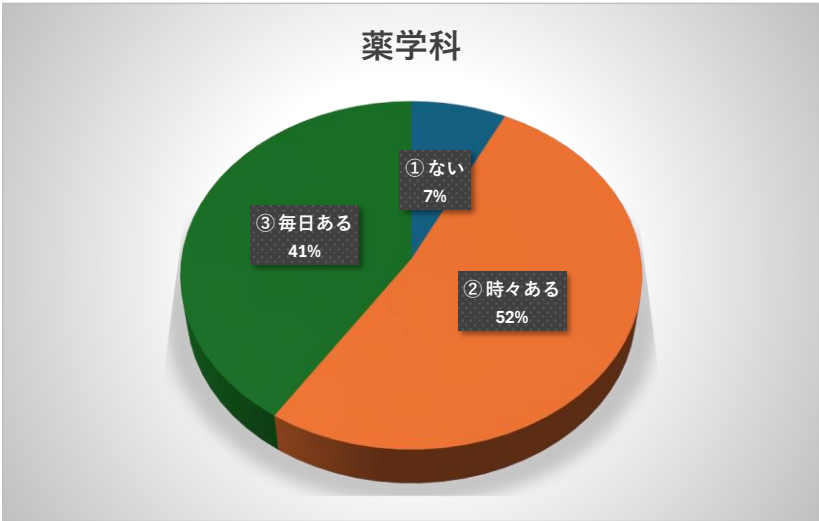
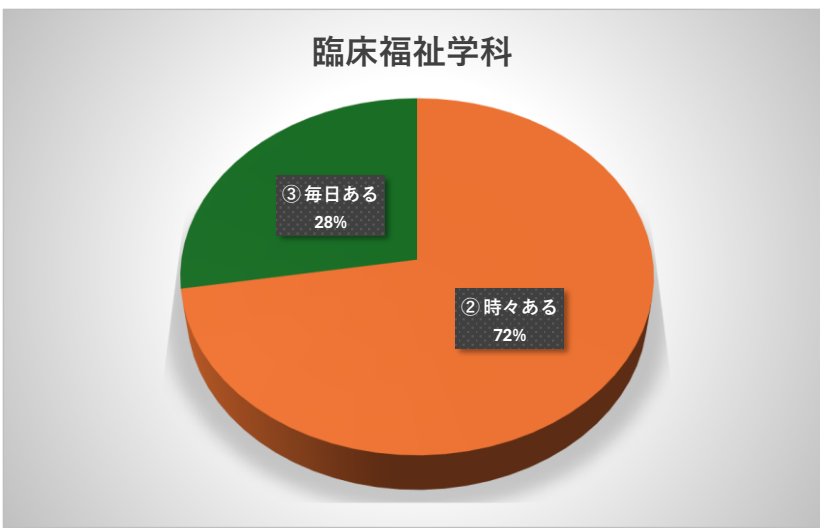
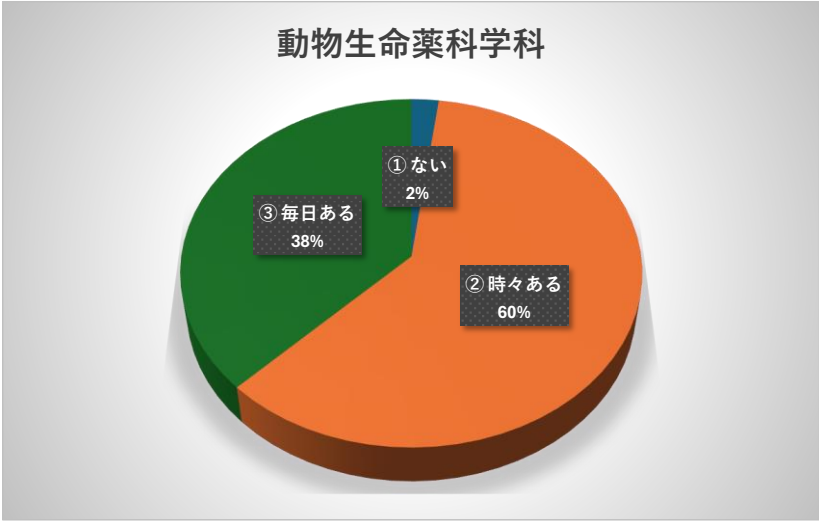
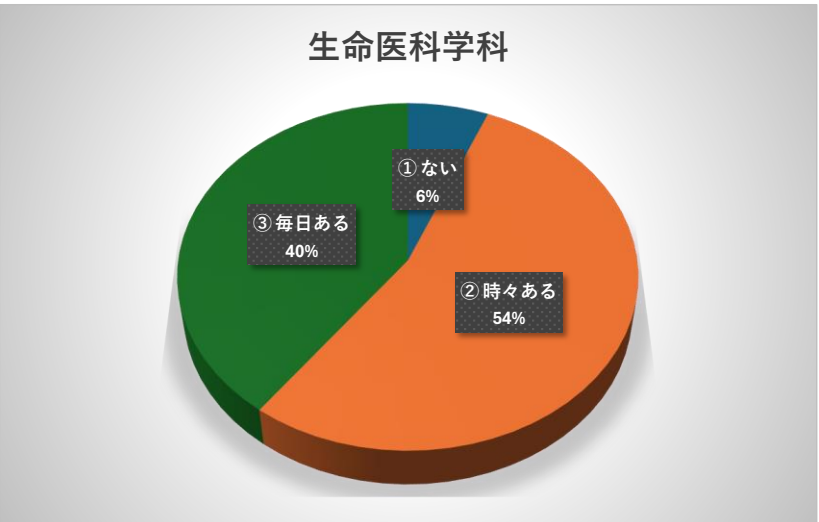
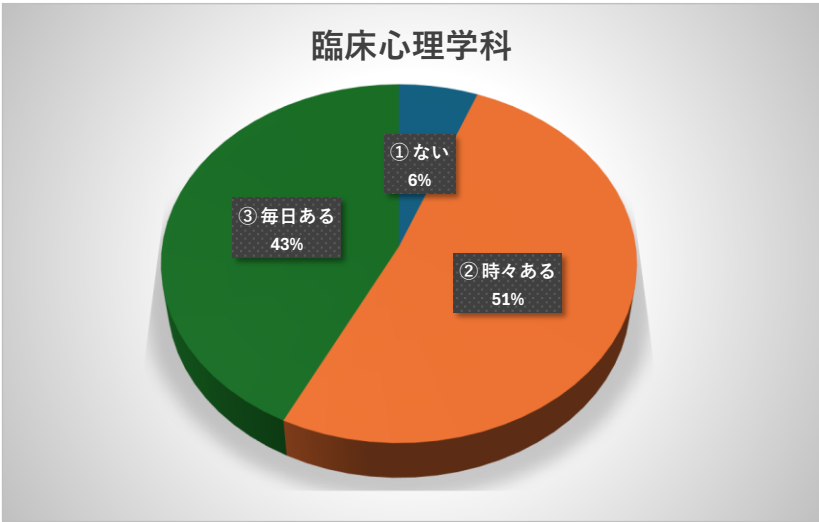
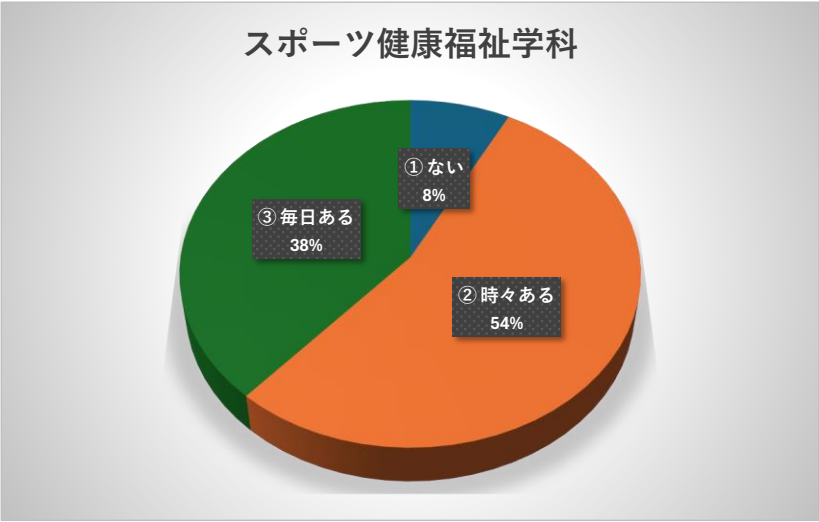


Ⅱ-6．授業のない日について、自由な時間はどれくらいありますか？

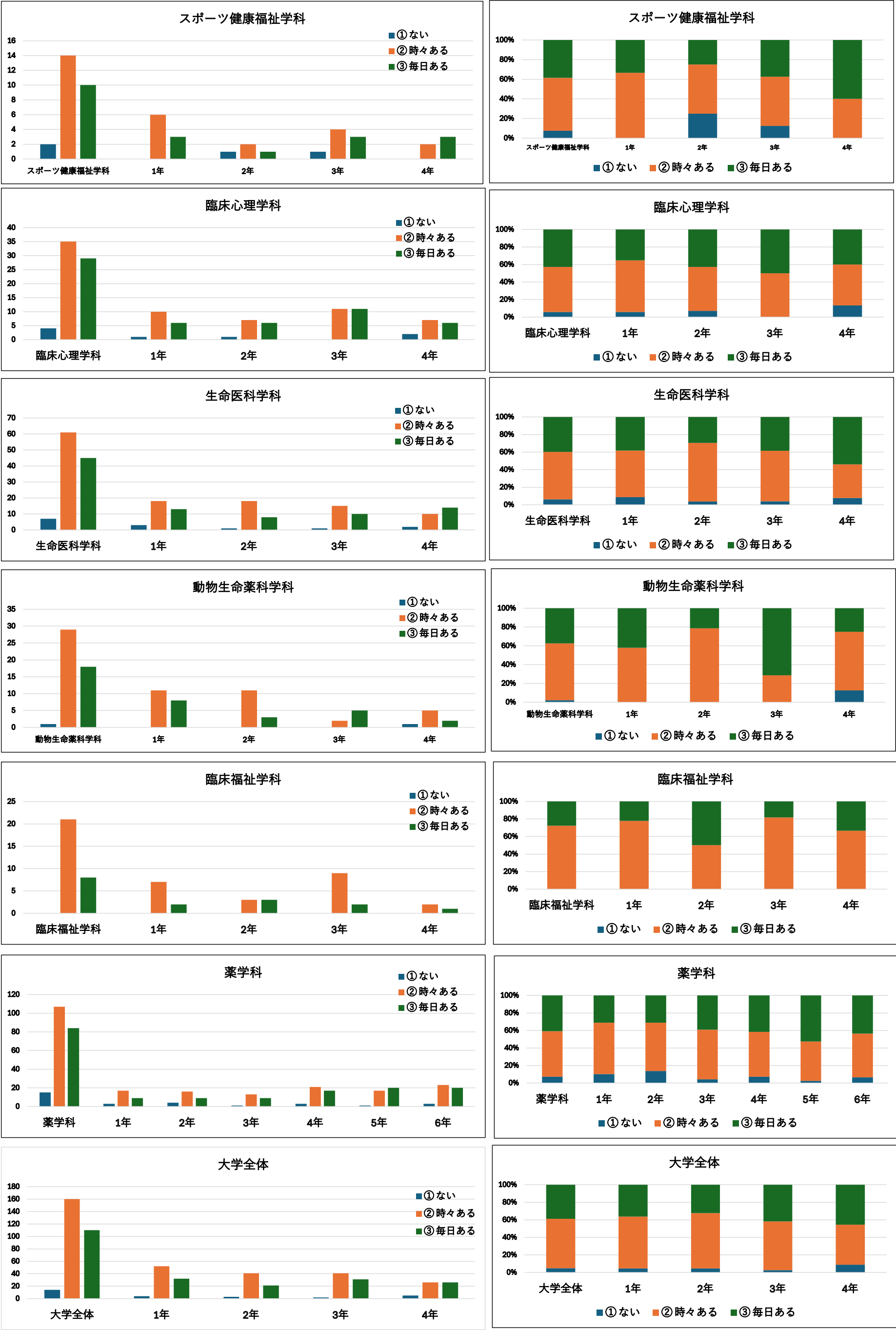


Ⅱ-7. ストレス解消やリラックスのために費やす時間がありますか？

行ラベル	① ない	② 時々ある	③ 毎日ある
スポーツ健康福祉学科	2	14	10
1年	0	6	3
2年	1	2	1
3年	1	4	3
4年	0	2	3
行ラベル	① ない	② 時々ある	③ 毎日ある
臨床心理学科	4	35	29
1年	1	10	6
2年	1	7	6
3年	0	11	11
4年	2	7	6
行ラベル	① ない	② 時々ある	③ 毎日ある
生命医科学科	7	61	45
1年	3	18	13
2年	1	18	8
3年	1	15	10
4年	2	10	14
行ラベル	① ない	② 時々ある	③ 毎日ある
動物生命薬科学科	1	29	18
1年	0	11	8
2年	0	11	3
3年	0	2	5
4年	1	5	2
行ラベル	① ない	② 時々ある	③ 毎日ある
臨床福祉学科	0	21	8
1年	0	7	2
2年	0	3	3
3年	0	9	2
4年	0	2	1
行ラベル	① ない	② 時々ある	③ 毎日ある
薬学科	15	107	84
1年	3	17	9
2年	4	16	9
3年	1	13	9
4年	3	21	17
5年	1	17	20
6年	3	23	20
行ラベル	① ない	② 時々ある	③ 毎日ある
大学全体	14	160	110
1年	4	52	32
2年	3	41	21
3年	2	41	31
4年	5	26	26

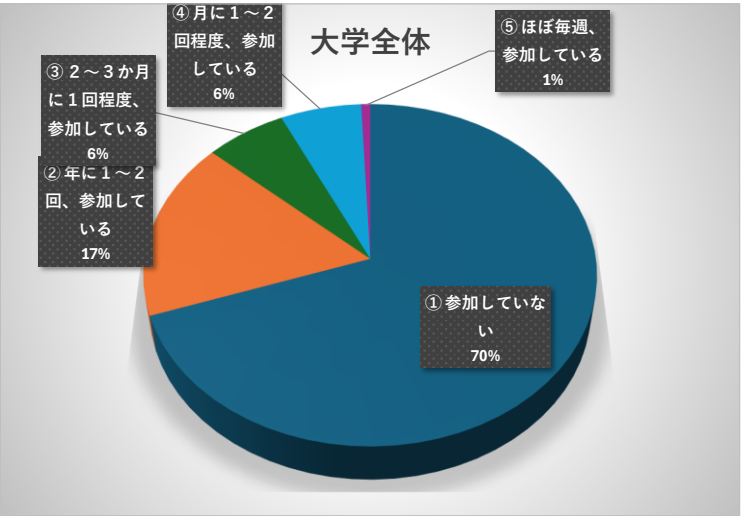
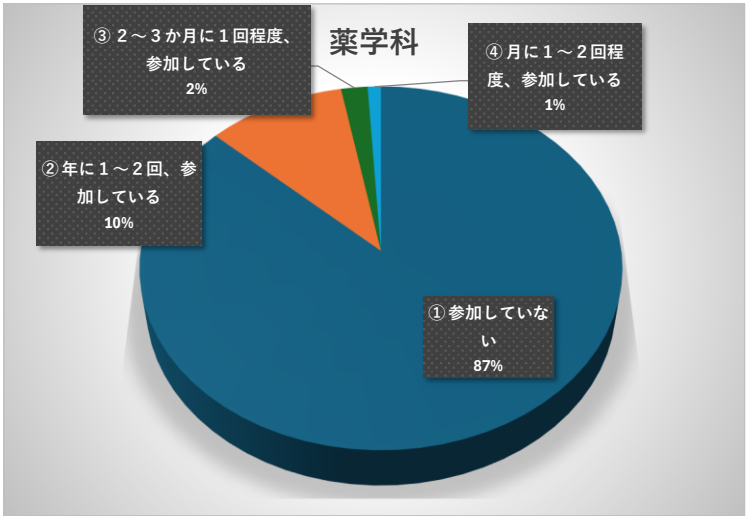
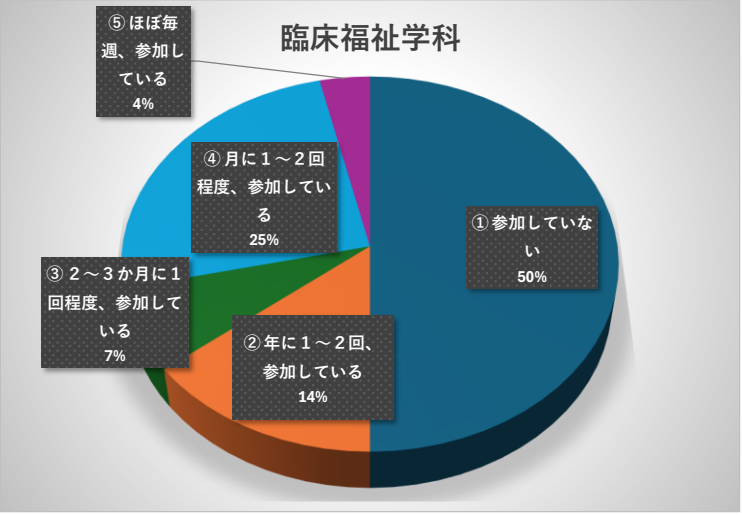
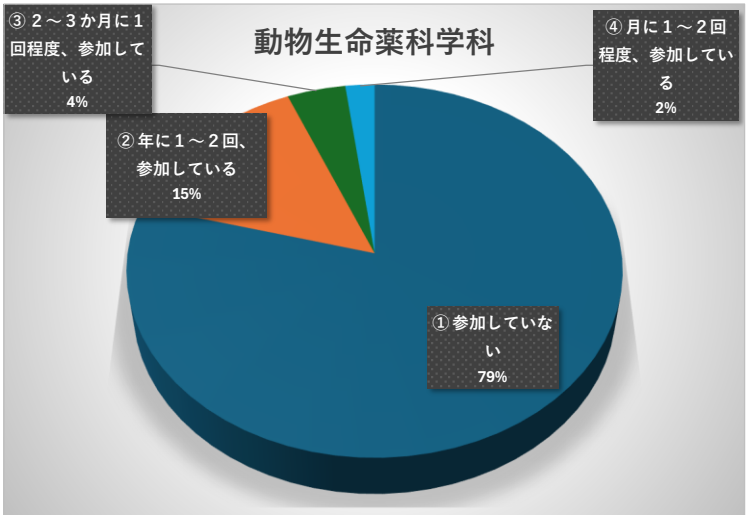
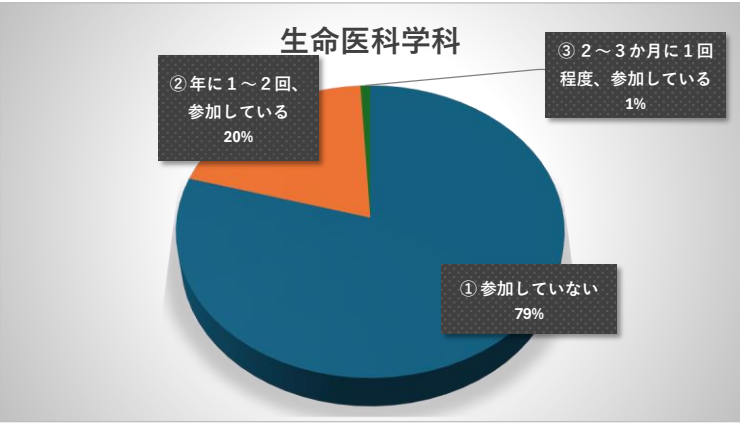
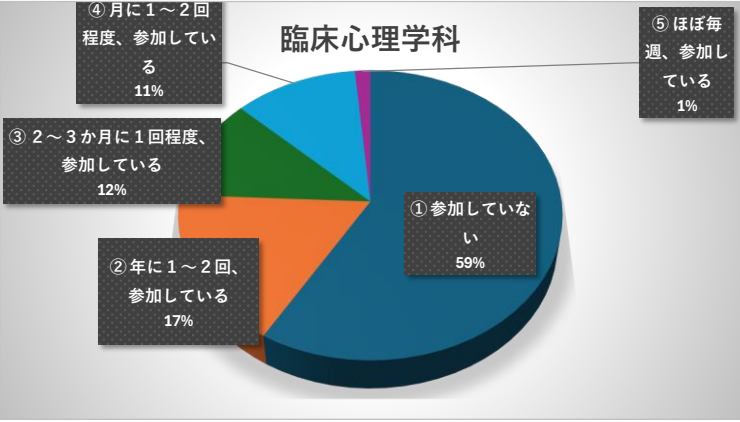
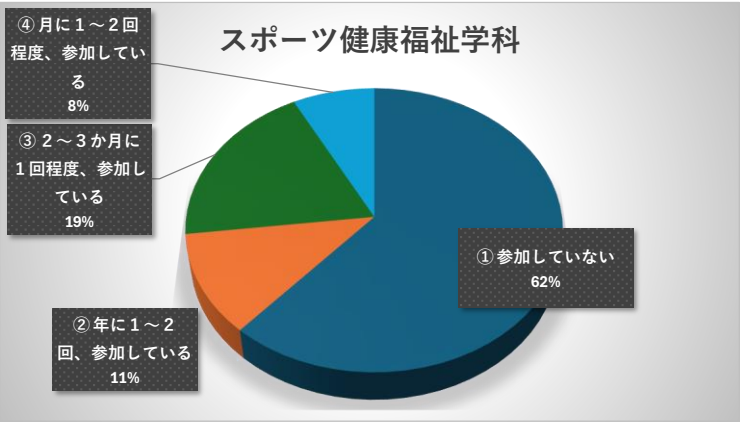


Ⅱ-7. ストレス解消やリラックスのために費やす時間がありますか？

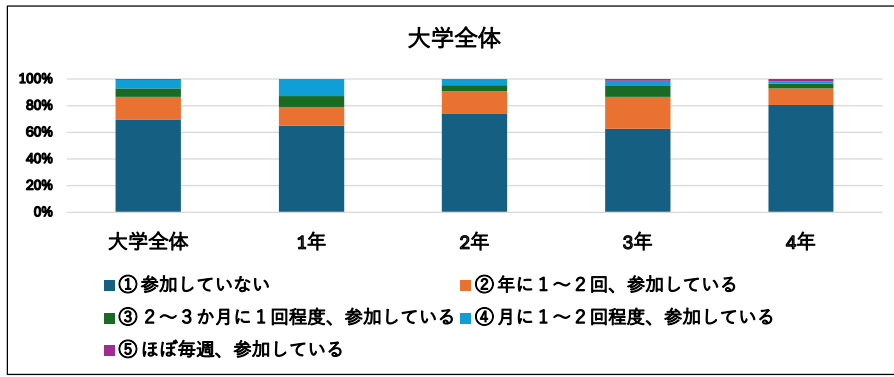
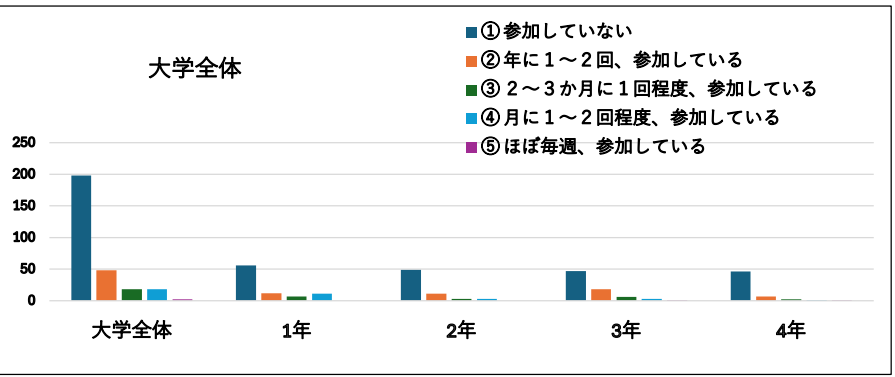
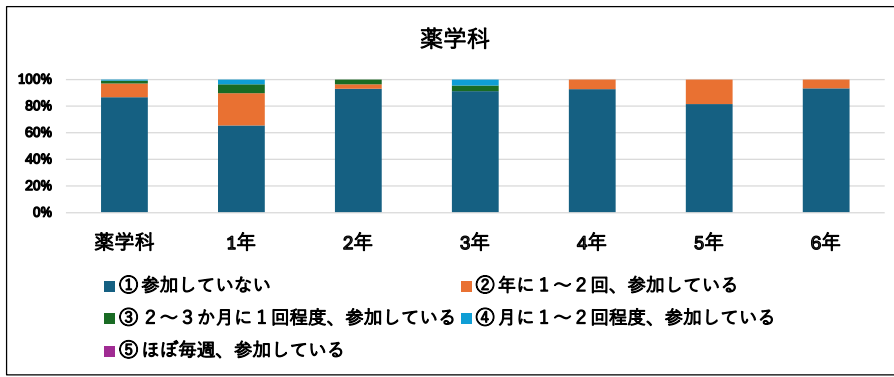
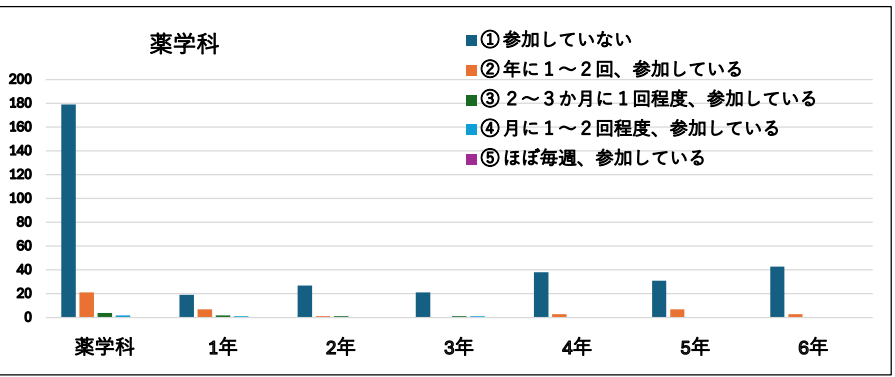
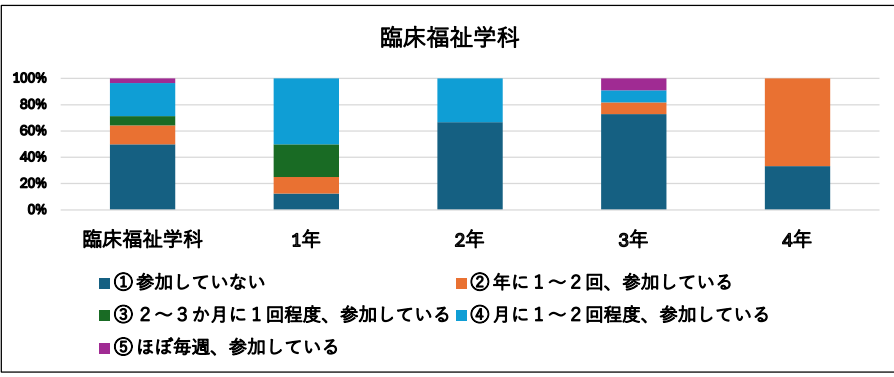
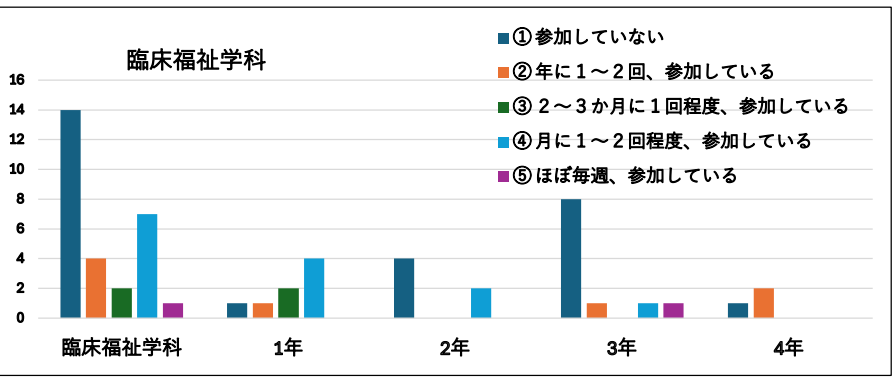
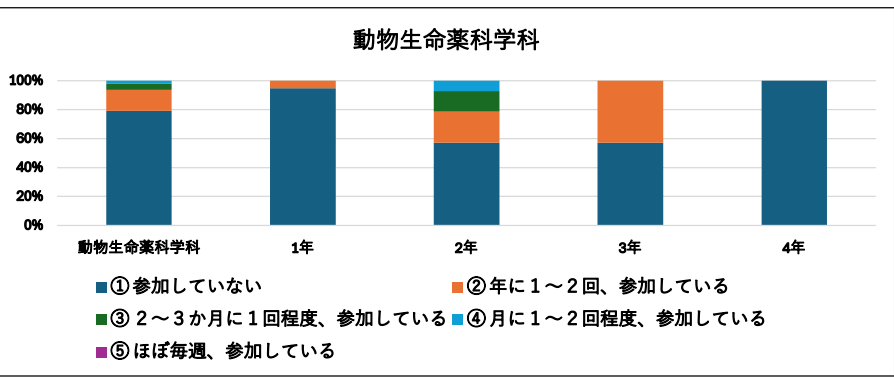
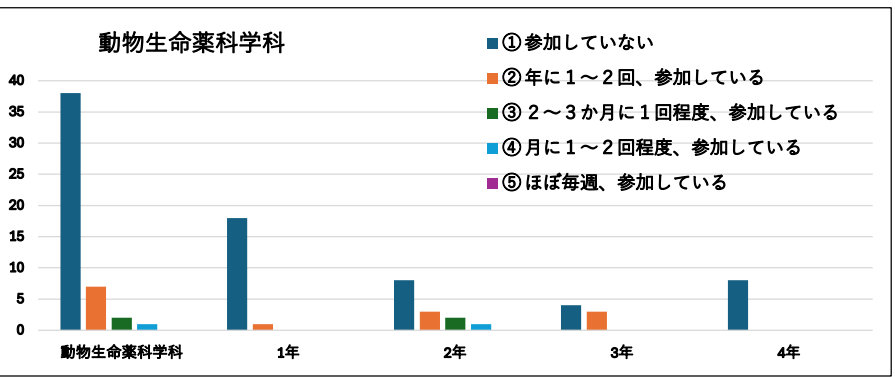
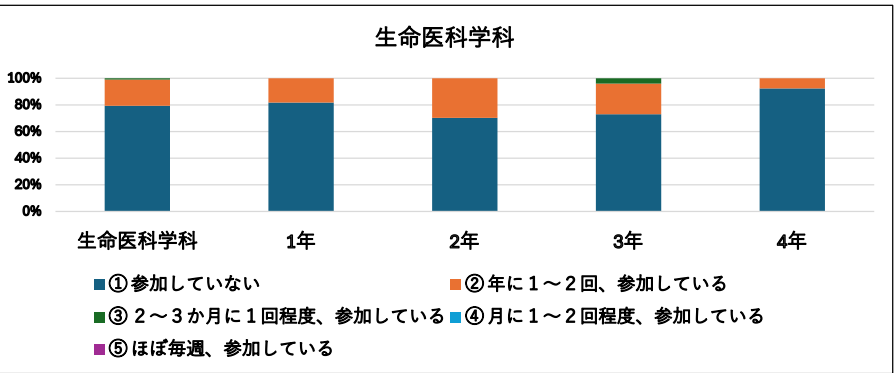
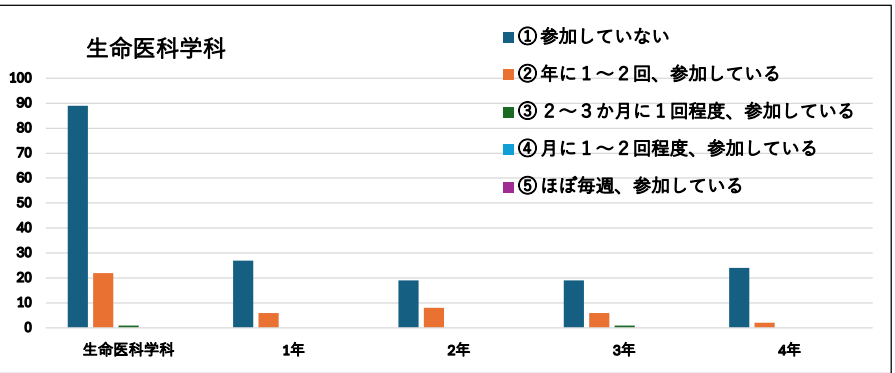
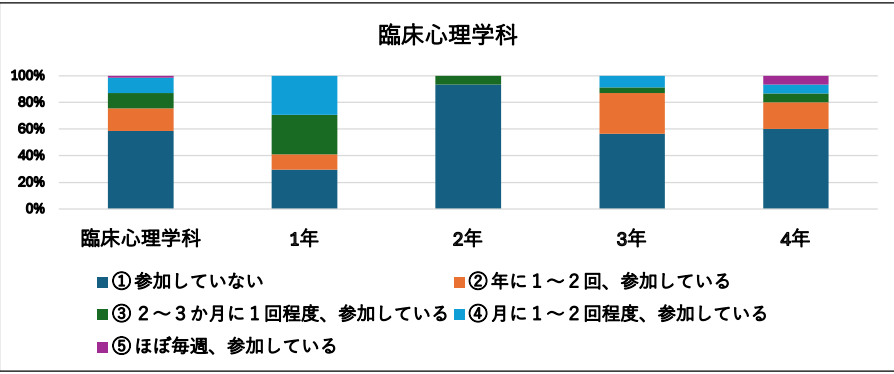
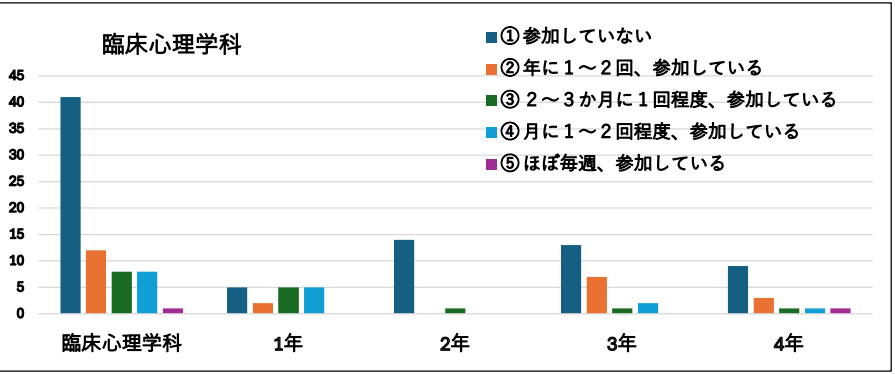
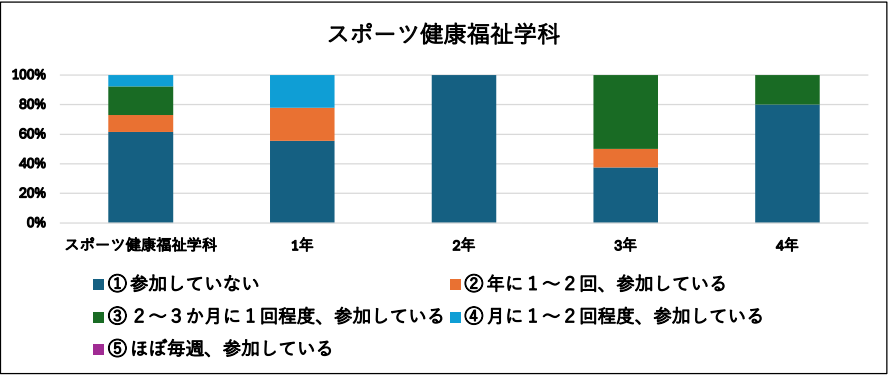
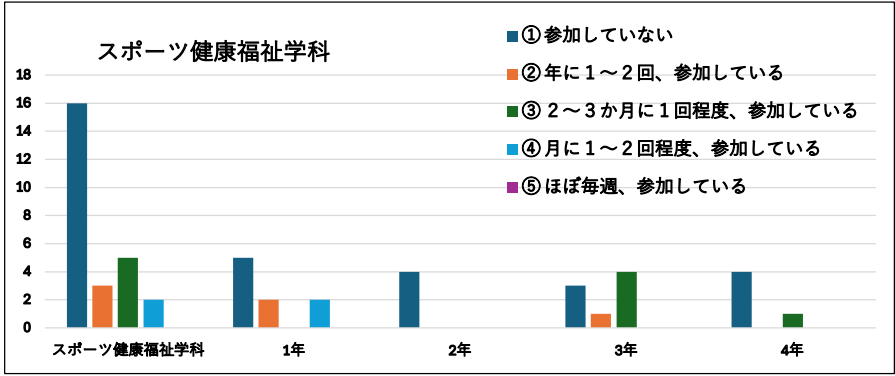


Ⅱ-8. ボランティア活動に参加していますか？

行ラベル	① 参加していない	② 年に1～2回、参加している	③ 2～3か月に1回程度、参加している	④ 月に1～2回程度、参加している	⑤ ほぼ毎週、参加している
スポーツ健康福祉学科	16	3	5	2	0
1年	5	2	0	2	0
2年	4	0	0	0	0
3年	3	1	4	0	0
4年	4	0	1	0	0
行ラベル	① 参加していない	② 年に1～2回、参加	③ 2～3か月に	④ 月に1～2回程	⑤ ほぼ毎週、参加している
臨床心理学科	41	12	8	8	1
1年	5	2	5	5	0
2年	14	0	1	0	0
3年	13	7	1	2	0
4年	9	3	1	1	1
行ラベル	① 参加していない	② 年に1～2回、参加	③ 2～3か月に	④ 月に1～2回程	⑤ ほぼ毎週、参加している
生命医科学科	89	22	1	0	0
1年	27	6	0	0	0
2年	19	8	0	0	0
3年	19	6	1	0	0
4年	24	2	0	0	0
行ラベル	① 参加していない	② 年に1～2回、参加	③ 2～3か月に	④ 月に1～2回程	⑤ ほぼ毎週、参加している
動物生命薬科学科	38	7	2	1	0
1年	18	1	0	0	0
2年	8	3	2	1	0
3年	4	3	0	0	0
4年	8	0	0	0	0
行ラベル	① 参加していない	② 年に1～2回、参加	③ 2～3か月に	④ 月に1～2回程	⑤ ほぼ毎週、参加している
臨床福祉学科	14	4	2	7	1
1年	1	1	2	4	0
2年	4	0	0	2	0
3年	8	1	0	1	1
4年	1	2	0	0	0
行ラベル	① 参加していない	② 年に1～2回、参加	③ 2～3か月に	④ 月に1～2回程	⑤ ほぼ毎週、参加している
薬学科	179	21	4	2	0
1年	19	7	2	1	0
2年	27	1	1	0	0
3年	21	0	1	1	0
4年	38	3	0	0	0
5年	31	7	0	0	0
6年	43	3	0	0	0
行ラベル	① 参加していない	② 年に1～2回、参加	③ 2～3か月に	④ 月に1～2回程	⑤ ほぼ毎週、参加している
大学全体	198	48	18	18	2
1年	56	12	7	11	0
2年	49	11	3	3	0
3年	47	18	6	3	1
4年	46	7	2	1	1



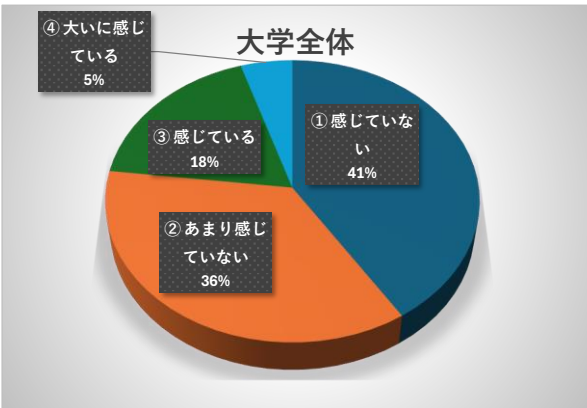
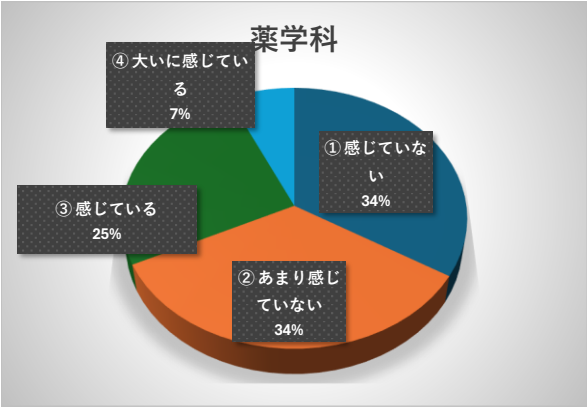
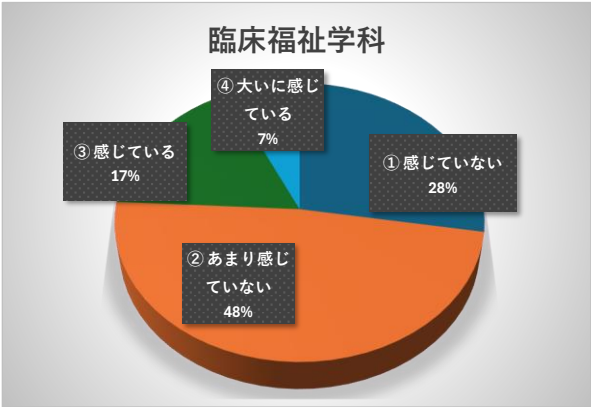
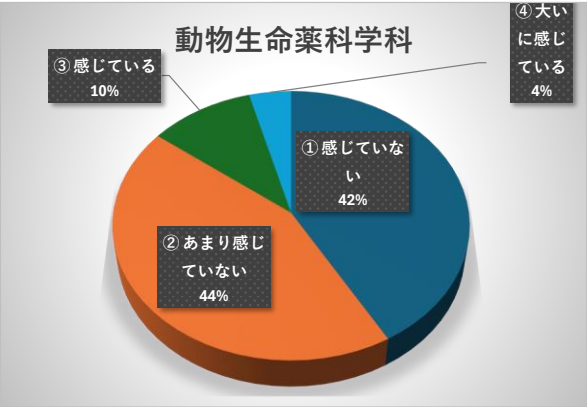
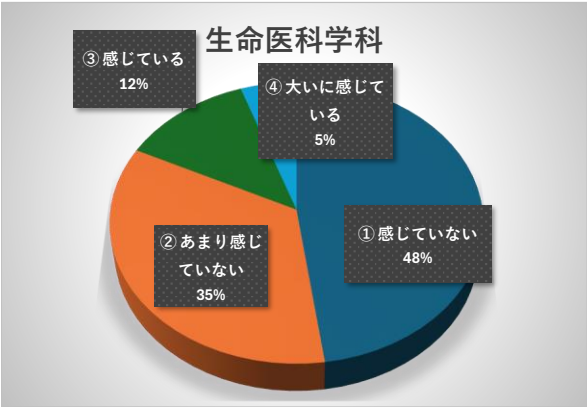
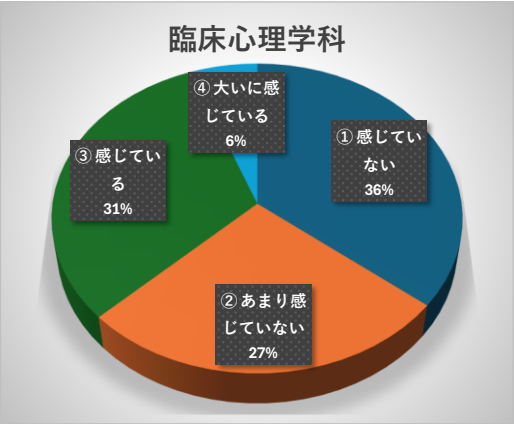
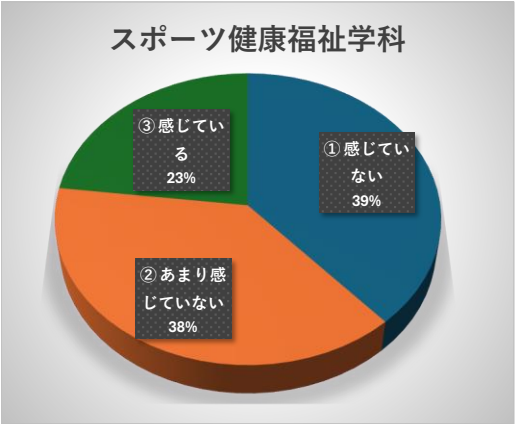
Ⅱ-8. ボランティア活動に参加していますか？



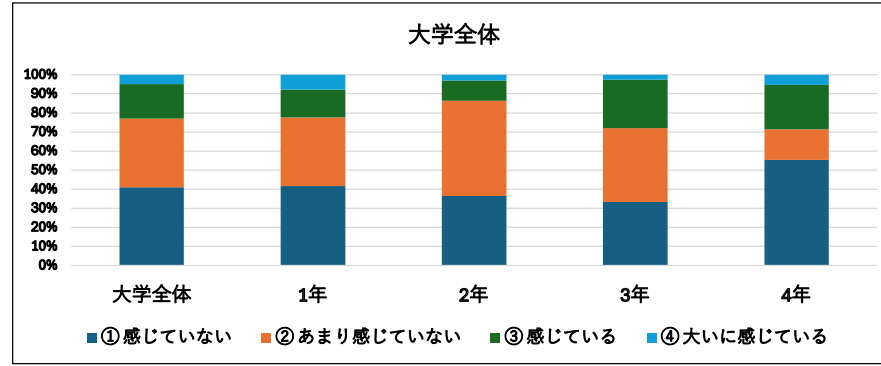
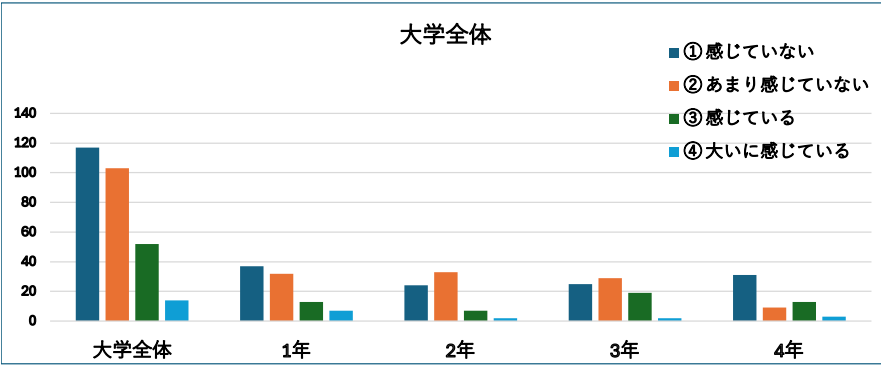
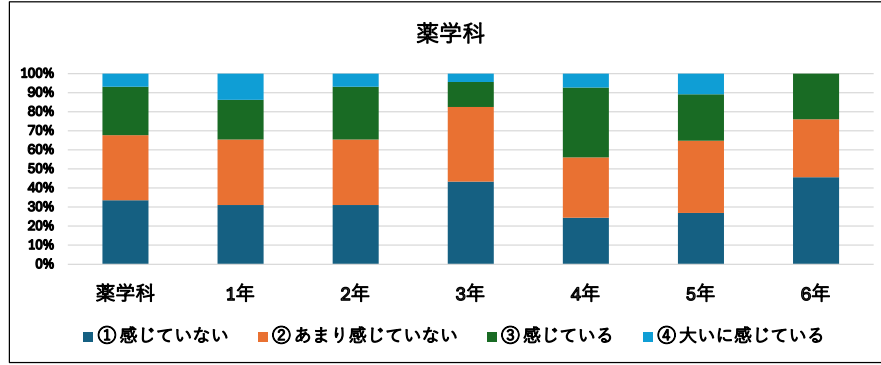
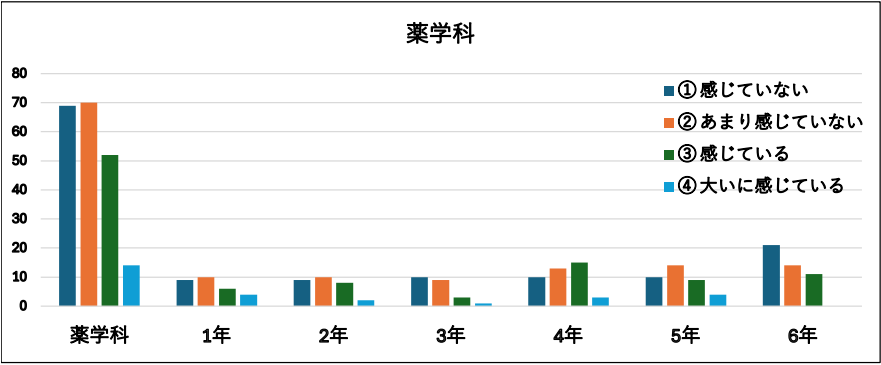
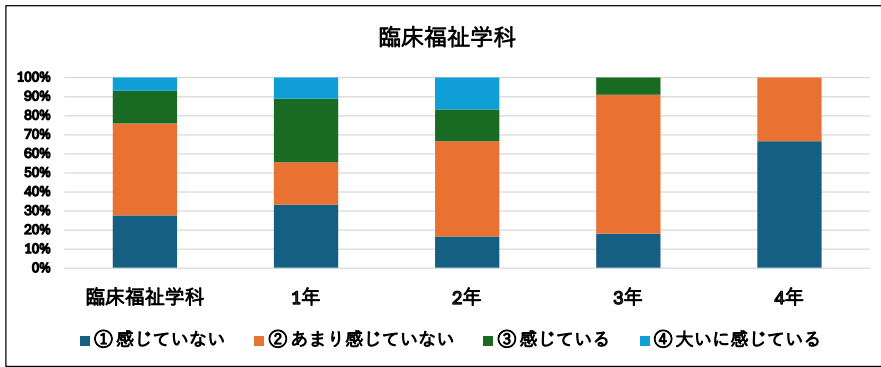
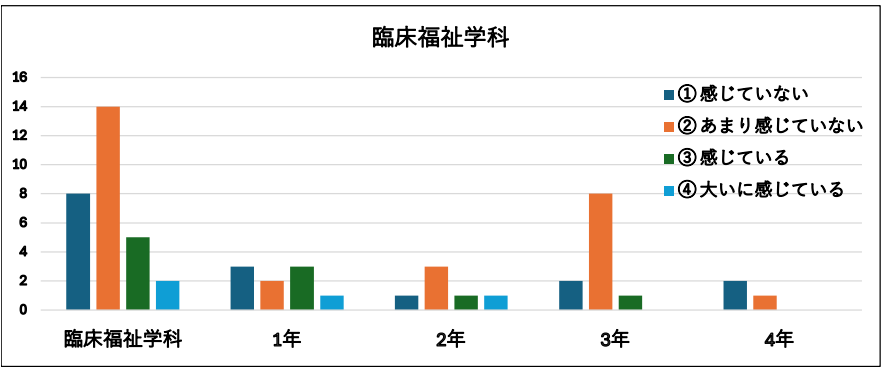
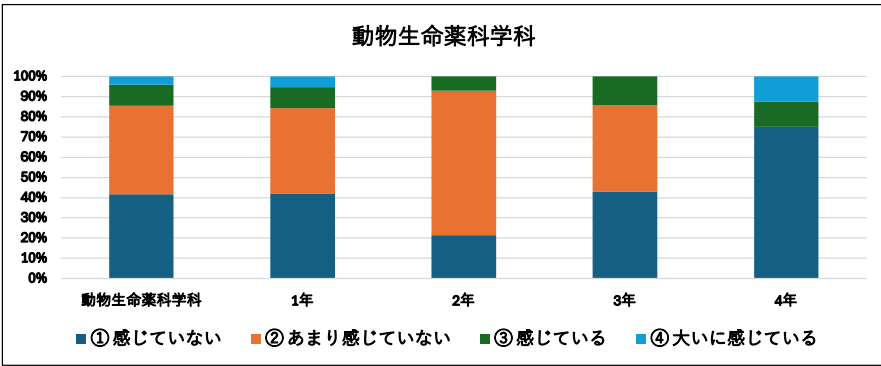
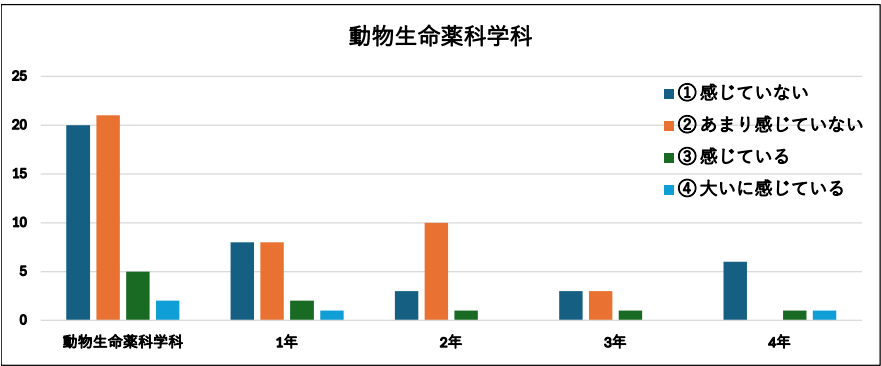
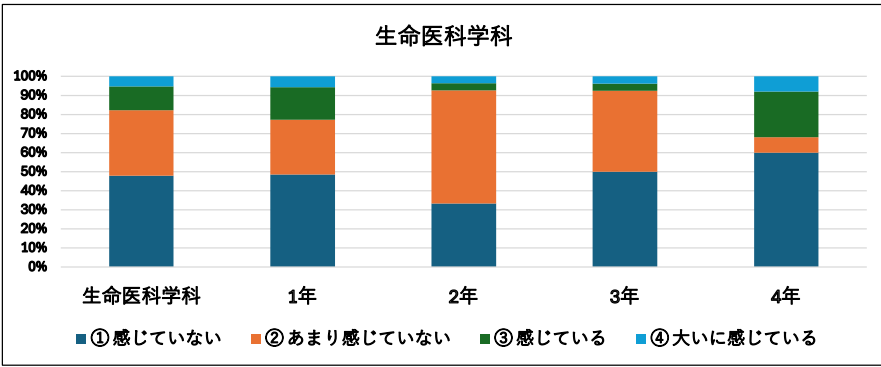
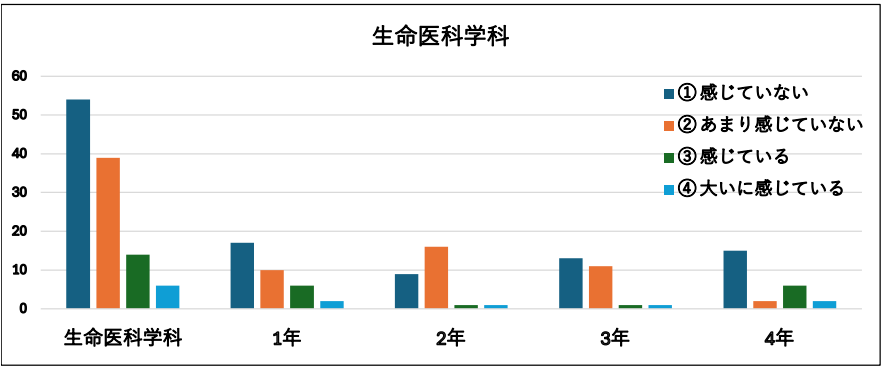
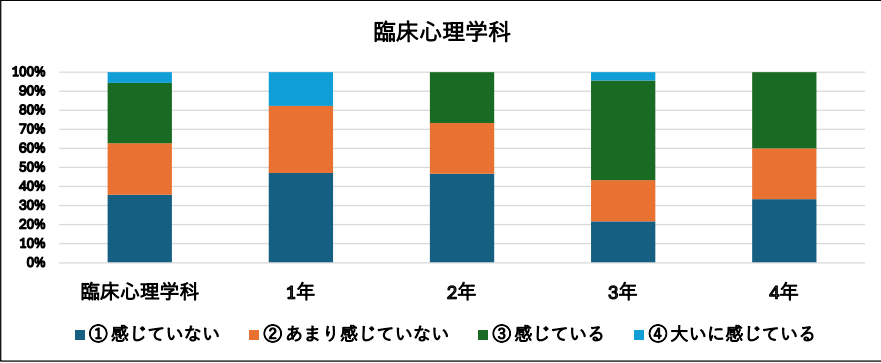
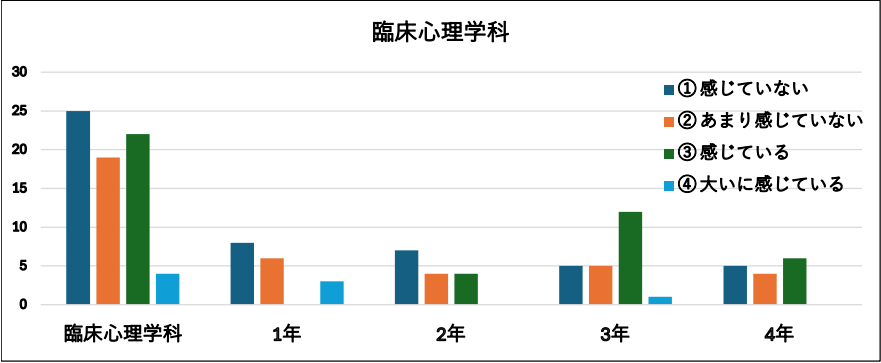
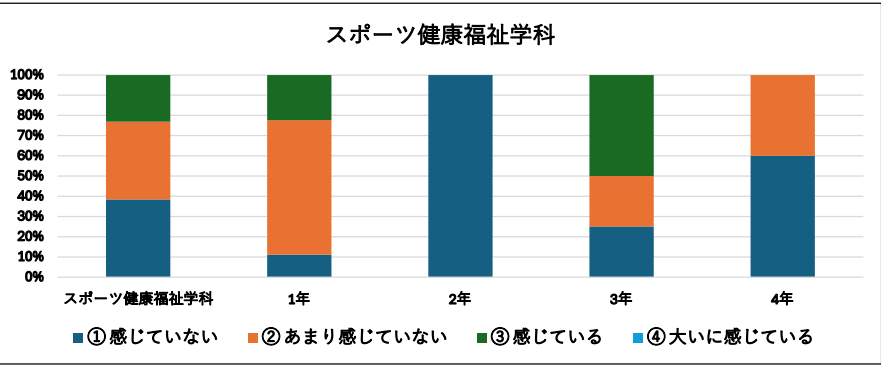
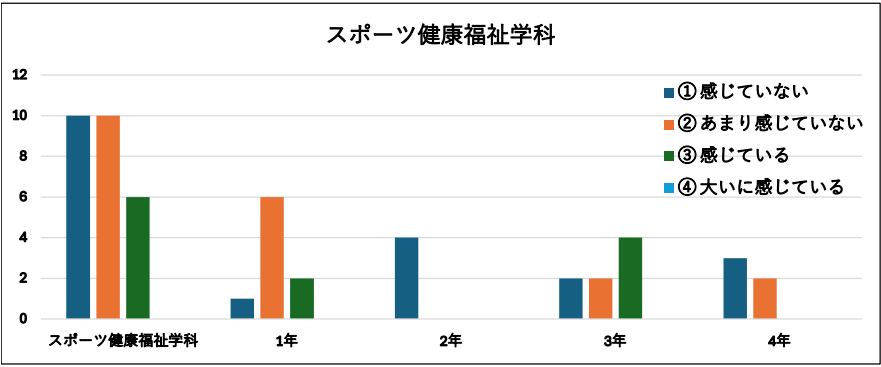
Ⅱ-9. 現在の学生生活で不安や悩みを感じていますか？

行ラベル	① 感じていない	② あまり感じていない	③ 感じている	④ 大いに感じている
スポーツ健康福祉学科	10	10	6	0
1年	1	6	2	0
2年	4	0	0	0
3年	2	2	4	0
4年	3	2	0	0
行ラベル	① 感じていない	② あまり感じていない	③ 感じている	④ 大いに感じている
臨床心理学科	25	19	22	4
1年	8	6	0	3
2年	7	4	4	0
3年	5	5	12	1
4年	5	4	6	0
行ラベル	① 感じていない	② あまり感じていない	③ 感じている	④ 大いに感じている
生命医科学科	54	39	14	6
1年	17	10	6	2
2年	9	16	1	1
3年	13	11	1	1
4年	15	2	6	2
行ラベル	① 感じていない	② あまり感じていない	③ 感じている	④ 大いに感じている
動物生命薬科学科	20	21	5	2
1年	8	8	2	1
2年	3	10	1	0
3年	3	3	1	0
4年	6	0	1	1
行ラベル	① 感じていない	② あまり感じていない	③ 感じている	④ 大いに感じている
臨床福祉学科	8	14	5	2
1年	3	2	3	1
2年	1	3	1	1
3年	2	8	1	0
4年	2	1	0	0
行ラベル	① 感じていない	② あまり感じていない	③ 感じている	④ 大いに感じている
薬学科	69	70	52	14
1年	9	10	6	4
2年	9	10	8	2
3年	10	9	3	1
4年	10	13	15	3
5年	10	14	9	4
6年	21	14	11	0
行ラベル	① 感じていない	② あまり感じていない	③ 感じている	④ 大いに感じている
大学全体	117	103	52	14
1年	37	32	13	7
2年	24	33	7	2
3年	25	29	19	2
4年	31	9	13	3

設問19 7. 現在の学生生活で不安や悩みを感じていますか？(入力欄)		
心理	1年	体調を崩すことが多く授業についていけない
心理	2年	将来について(就職等)
心理	3年	子供が熱を出した時
心理	3年	自身の目標の喪失
心理	3年	就活について
心理	3年	就職活動について
心理	3年	将来への不安学習の仕方など
心理	3年	人間関係
心理	3年	卒業研究と授業や実習を両立できる気がしない。
心理	3年	大学院の進学の合格
心理	4年	経済的な悩みなど
心理	4年	国試に受かるかとても不安
生命	1年	自分の障害について
生命	1年	将来について不安がある。
生命	3年	セブンイレブンが無くなってから、ヤマザキYショップを入れていただき本当にありがとうございます。しかし、セブンであった時のほうが利便性は良かったかと思います。印刷、Q U O カードの使用不可、銀行ATMなど不便が多いです。
生命	4年	卒業試験・国家試験に対する不安
動物	2年	成績
動物	4年	ある先生の態度が酷い。前日に言っていた事と改めて聞いた時の答えが違う。前日と言っていたことが違うと指摘すると怒鳴られる。
薬	1年	コツコツ勉強しないといけないと分かっているのにできなくて、テスト前にいつも焦っていること。一年生でこの状態なのに、学年があがったらどうなるのだろうかと感じる。
薬	1年	これからの勉強についていけるかが心配。
薬	1年	学業や成績への不安を感じている。
薬	1年	留年
薬	2年	アルバイトに費やせる時間が比較的に少なく授業料が賄えるか心配
薬	2年	クラスになじめない、友人がいない。
薬	2年	期末本試験でほとんど合格がとれず、再試で必須10科目を一発で合格しなければ進級できず、これ以上の留年ができない。
薬	2年	学費が払えてない(払えない)
薬	3年	テストが辛い
薬	3年	勉強についていけないこと 友人関係をなかなか構築できないこと
薬	3年	勉強に対する不安
薬	4年	学業
薬	4年	友人関係で3年間程悩んでいたのも、今年から相手と距離を置くことを決めて離れましたが、相手にどう思われているのか気になって少し怖い。
薬	5年	ストレートで卒業できるか不安です
薬	5年	国家試験や就活に関して不安を感じている
薬	5年	卒業できるか国試勉強が思うように進まない
薬	5年	提出物がギリギリ。毎回焦るのに学ばずギリギリ提出の癖が直せない。発表が苦手。グループ活動が苦手。国家試験に受かるか不安。なのに勉強に取り掛けれない。
薬	5年	勉強する場所に悩む。個人的に夜遅くまで勉強したいが、図書館が八時までのため、その後移動しなければならないところ。
薬	5年	友人関係
臨床	1年	1学年の分を2学年で巻き返すことが果たしてできるのだろうか。
臨床	2年	進級、卒業できるか不安。 必須科目の単位が取れなかった。



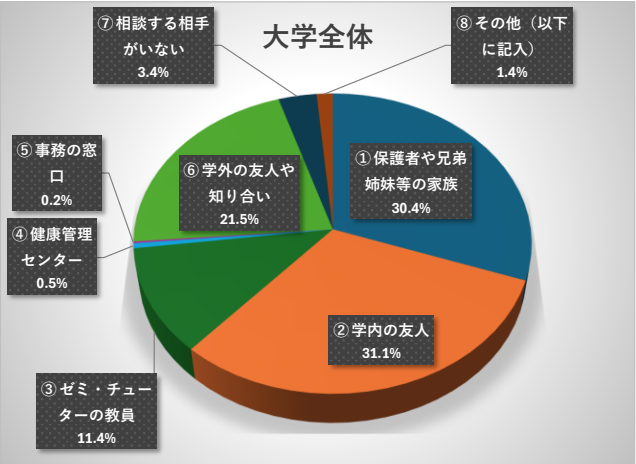
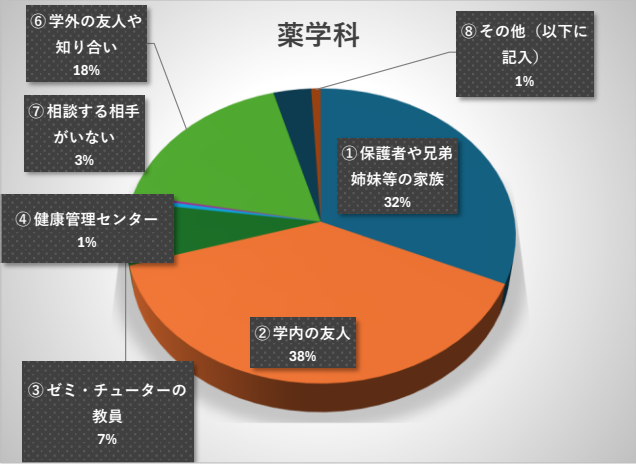
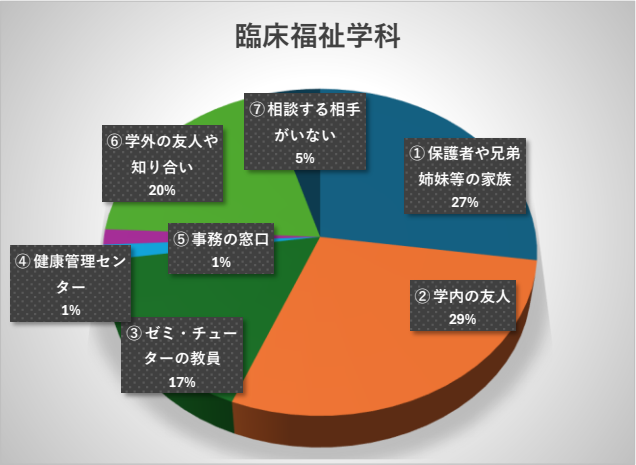
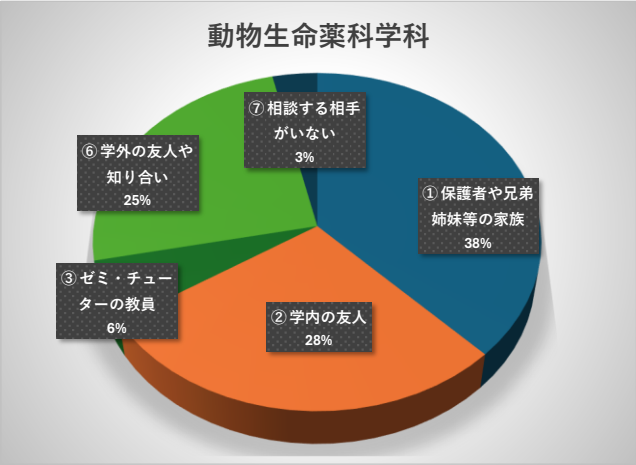
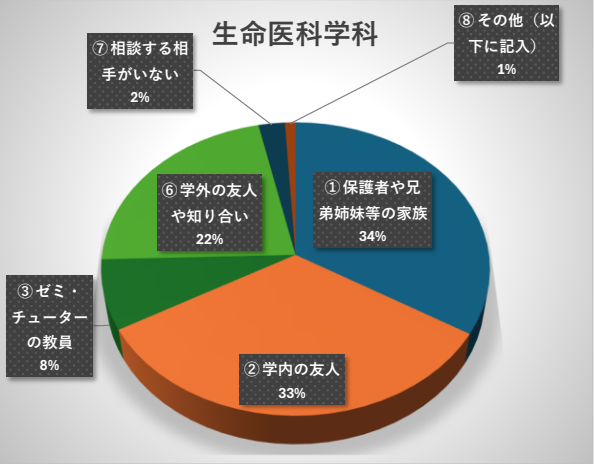
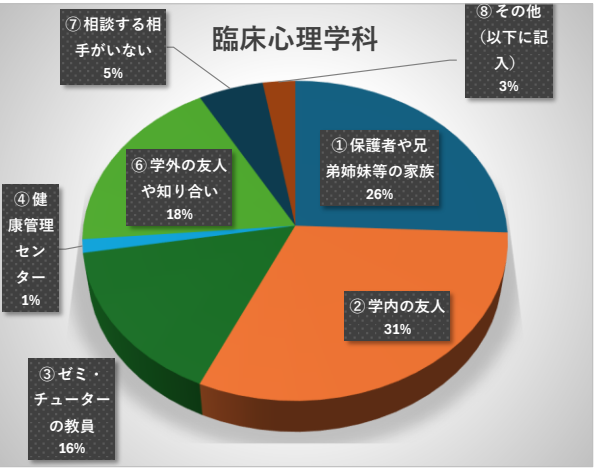
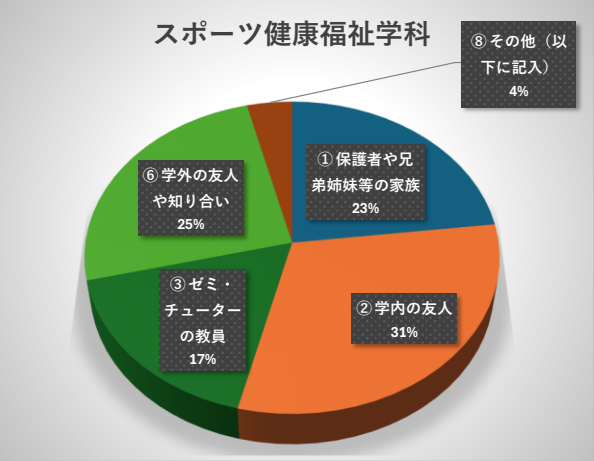
Ⅱ-9. 現在の学生生活で不安や悩みを感じていますか？



Ⅱ-10. 悩みや不安を感じた際に誰に相談していますか？(複数回答)

行ラベル	① 保護者や兄弟姉妹等の家族	② 学内の友人	③ ゼミ・チューターの教員	④ 健康管理センター	⑤ 事務の窓口	⑥ 学外の友人や知り合い	⑦ 相談する相手がいない	⑧ その他（以下に記入）
スポーツ健康福祉学科	12	16	9	0	0	13	0	2
1年	5	5	2	0	0	5	0	0
2年	0	2	1	0	0	3	0	0
3年	4	5	2	0	0	1	0	2
4年	3	4	4	0	0	4	0	0
行ラベル	① 保護者や兄弟姉妹等の家族	② 学内の友人	③ ゼミ・チューターの教員	④ 健康管理センター	⑤ 事務の窓口	⑥ 学外の友人や知り合い	⑦ 相談する相手がいない	⑧ その他（以下に記入）
臨床心理学科	38	46	23	2	0	27	8	4
1年	8	14	3	0	0	6	0	0
2年	7	9	4	0	0	3	3	0
3年	14	15	11	1	0	11	3	2
4年	9	8	5	1	0	7	2	2
行ラベル	① 保護者や兄弟姉妹等の家族	② 学内の友人	③ ゼミ・チューターの教員	④ 健康管理センター	⑤ 事務の窓口	⑥ 学外の友人や知り合い	⑦ 相談する相手がいない	⑧ その他（以下に記入）
生命医科学科	70	69	16	0	0	46	5	2
1年	22	18	0	0	0	18	2	1
2年	15	17	0	0	0	8	2	0
3年	17	20	8	0	0	5	0	0
4年	16	14	8	0	0	15	1	1
行ラベル	① 保護者や兄弟姉妹等の家族	② 学内の友人	③ ゼミ・チューターの教員	④ 健康管理センター	⑤ 事務の窓口	⑥ 学外の友人や知り合い	⑦ 相談する相手がいない	⑧ その他（以下に記入）
動物生命薬科学科	32	24	5	0	0	21	3	0
1年	12	9	1	0	0	8	1	0
2年	11	9	1	0	0	5	1	0
3年	5	3	3	0	0	4	0	0
4年	4	3	0	0	0	4	1	0
行ラベル	① 保護者や兄弟姉妹等の家族	② 学内の友人	③ ゼミ・チューターの教員	④ 健康管理センター	⑤ 事務の窓口	⑥ 学外の友人や知り合い	⑦ 相談する相手がいない	⑧ その他（以下に記入）
臨床福祉学科	18	19	11	1	1	13	3	0
1年	4	5	2	1	1	6	1	0
2年	4	4	1	0	0	2	1	0
3年	8	8	6	0	0	4	1	0
4年	2	2	2	0	0	1	0	0
行ラベル	① 保護者や兄弟姉妹等の家族	② 学内の友人	③ ゼミ・チューターの教員	④ 健康管理センター	⑤ 事務の窓口	⑥ 学外の友人や知り合い	⑦ 相談する相手がいない	⑧ その他（以下に記入）
薬学科	111	135	24	2	1	62	12	3
1年	15	22	1	0	0	12	2	0
2年	19	19	2	1	1	7	2	0
3年	10	16	1	0	0	8	2	0
4年	26	20	4	0	0	14	2	3
5年	20	30	7	0	0	10	1	0
6年	21	28	9	1	0	11	3	0
行ラベル	① 保護者や兄弟姉妹等の家族	② 学内の友人	③ ゼミ・チューターの教員	④ 健康管理センター	⑤ 事務の窓口	⑥ 学外の友人や知り合い	⑦ 相談する相手がいない	⑧ その他（以下に記入）
大学全体	170	174	64	3	1	120	19	8
1年	51	51	8	1	1	43	4	1
2年	37	41	7	0	0	21	7	0
3年	48	51	30	1	0	25	4	4
4年	34	31	19	1	0	31	4	3

学 科	学 年	設問20 8. 悩みや不安を感じた際に誰に相談していますか？(入力欄)
心理	3年	カウンセラーの先生
心理	3年	外部の相談窓口
心理	4年	ネット上の友人
心理	4年	相談しません。
スポ	3年	相談する相手はいるが、相談しない
生命	1年	ネットのチャットボード
生命	4年	自分、神悩みや不安を感じた際に誰に相談していますか？
薬	4年	人に相談しない
薬	4年	相談する気はない



Ⅱ-10. 悩みや不安を感じた際に誰に相談していますか？(複数回答)

